

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2010年9月2日(02.09.2010)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2010/098133 A1

- (51) 国際特許分類:
H04N 7/173 (2006.01) H04H 60/72 (2008.01)
H04H 60/14 (2008.01) H04N 5/445 (2006.01)
H04H 60/27 (2008.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2010/001338
- (22) 国際出願日: 2010年2月26日(26.02.2010)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2009-046915 2009年2月27日(27.02.2009) JP
特願 2009-047407 2009年2月27日(27.02.2009) JP
特願 2009-047394 2009年2月27日(27.02.2009) JP
特願 2009-047405 2009年2月27日(27.02.2009) JP
特願 2009-047059 2009年2月27日(27.02.2009) JP
特願 2009-047139 2009年2月27日(27.02.2009) JP
特願 2009-053907 2009年3月6日(06.03.2009) JP
- (71) 出願人(米国を除く全ての指定国について): JVC・ケンウッド・ホールディングス株式会社(JVC KENWOOD HOLDINGS, INC.) [JP/JP]; 〒

2210022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 Kanagawa (JP).

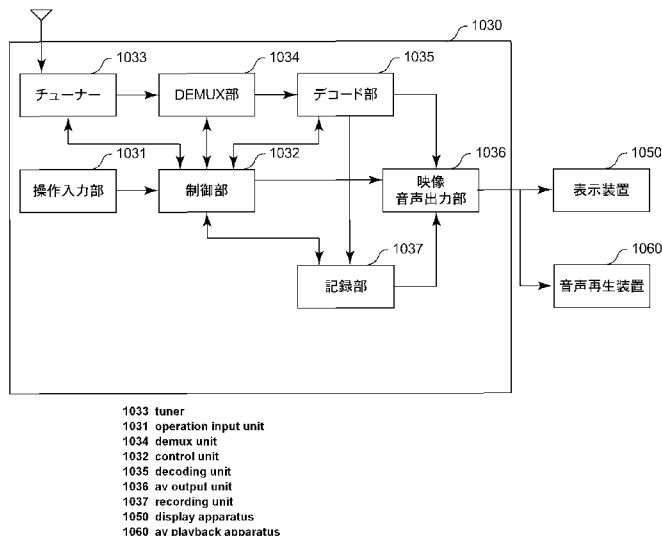
- (72) 発明者: および
- (75) 発明者/出願人(米国についてのみ): 上野正裕(UENO, Masahiro) [JP/JP]; 〒2210022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3丁目12番地 Kanagawa (JP).
- (74) 代理人: アイアット国際特許業務法人(IAT WORLD PATENT LAW FIRM); 〒1640012 東京都中野区本町4丁目44-18 ヒューリック中野ビル7階 Tokyo (JP).
- (81) 指定国(表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, RO, RS, RU, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV,

[続葉有]

(54) Title: INFORMATION RECEPTION APPARATUS, INFORMATION RECEPTION METHOD, INFORMATION RECEPTION PROGRAM, INFORMATION DISTRIBUTION APPARATUS, INFORMATION DISTRIBUTION SYSTEM, BROADCAST-RELATED INFORMATION DISTRIBUTION APPARATUS, PRIZE APPLICATION RECEPTION APPARATUS, BROADCAST TRANSMISSION APPARATUS, PRIZE APPLICATION RECEPTION METHOD, PRIZE APPLICATION RECEPTION PROGRAM, AND PRIZE APPLICATION RECEPTION SYSTEM

(54) 発明の名称: 情報受信装置、情報受信方法、情報受信プログラム、情報配信装置、情報配信システム、放送関連情報配信装置、懸賞応募受付装置、放送送信装置、懸賞応募受付方法、懸賞応募受付プログラム、並びに懸賞応募受付システム

[図3]



1033 tuner
1031 operation input unit
1034 demux unit
1032 control unit
1035 decoding unit
1036 av output unit
1037 recording unit
1050 display apparatus
1060 av playback apparatus

(57) Abstract: An information reception apparatus which allows a user to easily understand, from an electronic program guide, the information announced in a broadcast program, and which contributes to increasing viewer ratings of the broadcast program. The information reception apparatus (broadcast reception apparatus (1030)) is provided with: an electronic program information acquisition unit (tuner (1033), control unit (1032)) for acquiring electronic program information from a specific server which provides electronic program information or from a specific broadcast station which provides electronic program information; an announcement information acquisition unit (control unit (1032), DEMUX unit (1034)) for acquiring information announced in the broadcast program from information included in the electronic program information acquired by the electronic program information acquisition unit or from information transmitted together with the electronic program information; and an announcement information output unit (control unit (1032), AV output unit (1036)) for outputting the electronic program information and for outputting information indicating the presence or absence of the announcement information, based on the information acquired by the announcement information acquisition unit.

(57) 要約:

[続葉有]

WO 2010/098133 A1



SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC,
VN, ZA, ZM, ZW.

- (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB,

GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

放送番組内で告知される情報を電子番組表から容易に把握できると共に、放送番組の視聴率アップに寄与すること。電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得部（チューナー１０３３、制御部１０３２）と、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部（制御部１０３２、DEMUX部１０３４）と、電子番組情報を出力すると共に、告知情報取得部で取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力部（制御部１０３２、映像音声出力部１０３６）と、を備える情報受信装置（放送受信装置１０３０）とする。

明 細 書

発明の名称：

情報受信装置、情報受信方法、情報受信プログラム、情報配信装置、情報配信システム、放送関連情報配信装置、懸賞応募受付装置、放送送信装置、懸賞応募受付方法、懸賞応募受付プログラム、並びに懸賞応募受付システム

技術分野

[0001] 本発明は、情報受信装置、情報受信方法、情報受信プログラム、情報配信装置、情報配信システム、放送関連情報配信装置、懸賞応募受付装置、放送送信装置、懸賞応募受付方法、懸賞応募受付プログラム、並びに懸賞応募受付システムに関する。

背景技術

[0002] 近年、地上デジタル放送やBS（Broadcasting satellite）などのデジタル放送において、放送する番組内容を示す電子番組表（EPG：Electronic Program Guide、以下、単に「EPG」という）が知られている。このEPG情報を活用することで、視聴者側の利便性を高めるべく、様々な提案がなされている。たとえば、このEPG情報を用いて、提供される番組連動型の放送データのみ予約印刷する、または番組の動画データとは独立して別々に予約印刷することが提案されている（特許文献1参照）。

[0003] また、このEPG情報を用いて、車載型のデジタル放送受信機で番組を視聴する際に、視聴者毎にグループ分けされた固有の電子番組表を表示させると共に、受信感度に応じた情報を当該固有の電子番組表に反映させることが提案されている（特許文献2参照）。

[0004] また、ADMS（TV-Asahi Data And Multimedia Service）-EPGやiEPGなど、EPG情報をインターネット経由で提供するものも知られており、インターネット経由で受信した

E P G 情報と放送波から受信した E P G 情報とを受信した場合の制御についての提案もなされている（特許文献 3 参照）。

先行技術文献

特許文献

- [0005] 特許文献1：特開 2 0 0 7 - 2 3 5 6 3 9 号公報（要約、段落[0 0 1 3]等）
特許文献2：特開 2 0 0 7 - 8 9 2 2 0 号公報（要約、段落[0 0 0 7]等）
特許文献3：特開 2 0 0 8 - 2 5 2 4 4 7 号公報（要約等）

発明の概要

発明が解決しようとする課題

- [0006] しかしながら、特許文献 1 ～ 3 に開示される技術では、視聴者は、たとえば放送が予定されている番組内で懸賞やプレゼントの告知がある場合に、その事実を E P G 情報から知ることができない。また、視聴者は、番組内で懸賞の告知がある場合に、その懸賞の応募期間がたとえば番組放送中だけのリアルタイム性の高いものであるとか、応募締め切りがいつまでといった情報を知ることができない。また、番組を録画予約する際にも、録画予約をしようとする人は、当該予約をしようとしている番組についての懸賞の有無、更には懸賞がある場合の応募期間などの情報を知ることができない。したがって、録画した番組を後で視聴する際に、懸賞に応募したくても、懸賞の応募期間が経過しており、懸賞に応募できない場合もある。また、懸賞がある番組を視聴している最中に当該懸賞に簡単に応募することができない。
- [0007] そこで、本発明は、上述した課題に鑑み、放送番組内で告知される情報を電子番組表から容易に把握できると共に、放送番組の視聴率アップに寄与することができる情報受信装置、情報受信方法、情報受信プログラム、情報配信装置、並びに情報配信システム、放送番組内で告知される情報を電子番組表から容易に把握できる情報受信装置、情報受信方法、情報受信プログラムおよび放送関連情報配信装置、並びに情報配信システム、放送番組内で告知される懸賞情報を容易に把握できると共に、当該懸賞に簡単に応募すること

ができる懸賞応募受付装置、放送送信装置、懸賞応募受付方法、懸賞応募受付プログラム、並びに懸賞応募受付システムを提供することを目的とする。

課題を解決するための手段

- [0008] 本発明の一側面である情報受信装置は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、電子番組情報を出力すると共に、告知情報取得部で取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力部と、を備えたものである。
- [0009] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、告知情報出力部は、電子番組情報を出力する際に、当該告知情報が含まれる放送番組欄の表示を告知情報が含まれない他の放送番組欄の表示と異なる表示とすることが好ましい。
- [0010] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、告知情報は懸賞情報であり、告知情報出力部は、懸賞情報の応募締め切りが当該放送番組の放送時間内と設定されている場合には、当該懸賞情報が含まれる放送番組欄の表示を他の放送番組欄の表示と異なる表示とすることが好ましい。
- [0011] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、告知情報は懸賞情報であり、告知情報取得部は、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報の中から懸賞情報の応募方法を示す情報を取得し、告知情報出力部は、電子番組情報を出力する際に、応募方法を示す情報について出力することが好ましい。
- [0012] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、電子番組情報取得部は、電子番組情報取得要求部の要求により、電子番組情報を提供す

る特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報を取得することが好ましい。

[0013] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情報取得要求部を備え、告知情報取得部は、告知情報取得要求部の要求により、電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することが好ましい。

[0014] また、本発明の一側面である情報受信方法は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、電子番組情報取得ステップで取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、電子番組情報を出力すると共に、告知情報取得ステップで取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力ステップと、を有するものである。

[0015] また、本発明の一側面である情報受信プログラムは、コンピュータを、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、電子番組情報取得手段で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、電子番組情報を出力すると共に、告知情報取得手段で取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力手段、として機能させるものである。

[0016] また、本発明の一側面である情報配信装置は、上述した情報受信装置に対して、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供するものである。

[0017] また、本発明の一側面である情報配信システムは、電子番組情報および／

または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送配信装置と、放送配信装置から受信した情報に基づいて、電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、電子番組情報を出力すると共に、告知情報取得部で取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力部、を少なくとも備えた情報受信装置と、を備えるものである。

[0018] また、本発明の一側面である情報受信装置は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、番組の記録を予約する際に、告知情報取得部で取得した情報に基づいて記録を予約する番組が告知される情報を有するか否かを表示する記録予約受付部と、を備えるものである。

[0019] たとえば、告知される情報は、懸賞情報であり、記録予約受付部は、記録を予約する候補となる電子番組情報の中から応募期限が番組放送中である番組を通知することができる。

[0020] さらに、記録を予約するのに先立って、記録を予約する候補となる所定の条件を満たす電子番組情報を検索する検索部を備えることができる。

[0021] また、検索部は、所定の条件を、過去の視聴履歴および／または過去の検索履歴に基づき生成して適用することができる。

[0022] また、電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、電子番組情報取得部は、電子番組情報取得要求部の要求により、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報を取得することができる。

[0023] また、電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情

報取得要求部を備え、告知情報取得部は、告知情報取得要求部の要求により、電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することができる。

[0024] また、本発明の一側面である情報受信方法は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、電子番組情報取得ステップで取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、番組の記録を予約する際に、告知情報取得ステップの処理により取得した情報に基づいて記録を予約する番組が告知される情報を有するか否かを表示する記録予約受付ステップと、を有するものである。

[0025] また、本発明の一側面である情報受信プログラムは、コンピュータを、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、電子番組情報取得手段で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、番組の記録を予約する際に、告知情報取得手段で取得した情報に基づいて記録を予約する番組が告知される情報を有するか否かを表示する記録予約受付手段、として機能させるためのものである。

[0026] また、本発明の一側面である放送関連情報配信装置は、本発明の情報受信装置に対して、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供するものである。

[0027] また、本発明の一側面である情報配信システムは、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送関連情報配信装置と、放送関連情報配信装置から受信した情報に基づいて、電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてき

たデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、番組の記録を予約する際に、告知情報取得部で取得した情報に基づいて記録を予約する番組が告知される情報を有するか否かを表示する記録予約受付部、を少なくとも備えた情報受信装置と、を備えるものである。

[0028] また、本発明の一側面である情報受信装置は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、電子番組情報を出力する際に、告知情報取得部が取得した告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力する告知情報出力部と、を備えるものである。

[0029] このときに、告知情報出力部は、所定の条件を満たす告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力することができる。

[0030] たとえば、告知される情報は懸賞情報であり、所定の条件は、告知される情報に含まれる複数の情報の中からいずれかの情報を特定するための条件である。

[0031] また、告知情報出力部は、電源投入を契機とし、当該電源の投入時刻を基準とした所定時間内において有効となる告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力することができる。

[0032] また、告知情報出力部は、告知される情報に係る放送番組を含む電子番組情報を選択した結果の電子番組情報の個数が所定の個数以下または所定の個数未満であるときには当該電子番組情報の内容を出力し、この個数が所定の個数以上または所定の個数を超えるときには当該電子番組情報のタイトルを出力することができる。

[0033] また、告知情報出力部は、告知される情報に係る放送番組を含む電子番組情報を選択した結果の電子番組情報の個数が所定の個数以下または所定の個数未満であるときには当該放送番組を放送する放送局を選局し、この個数が

所定の個数以上または所定の個数を超えるときには当該電子番組情報のタイトルを出力することができる。

[0034] さらに、電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、電子番組情報取得部は、電子番組情報取得要求部の要求により、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報を取得することができる。

[0035] さらに、電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情報取得要求部を備え、告知情報取得部は、告知情報取得要求部の要求により、電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することができる。

[0036] また、本発明の一側面である情報受信方法は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、電子番組情報取得ステップで取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、電子番組情報を出力する際に、告知情報取得ステップの処理により取得した告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力する告知情報出力ステップと、を有するものである。

[0037] また、本発明の一側面である情報受信プログラムは、コンピュータを、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、電子番組情報取得手段で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、電子番組情報を出力する際に、告知情報取得手段が取得した告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力する告知情報出力手段、として機能させるためのものである。

[0038] また、本発明の一側面である放送関連情報配信装置は、本発明の情報受信

装置に対して、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供するものである。

[0039] また、本発明の一側面である情報配信システムは、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送関連情報配信装置と、放送関連情報配信装置から受信した情報に基づいて、電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、電子番組情報を出力する際に、告知情報取得部が取得した告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力する告知情報出力部、を少なくとも備えるものである。

[0040] 本発明の情報配信システムは、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送関連情報配信装置と、放送関連情報配信装置から受信した情報に基づいて、電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、電子番組情報を出力する際に、告知情報取得部が取得した告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力する告知情報出力部、を少なくとも備える情報受信装置と、を備えるものである。

[0041] たとえば、放送関連情報配信装置は、電子番組情報を提供するサーバ、もしくは放送局である。

[0042] また、放送関連情報配信装置は、情報受信装置からの要求にしたがって告知する情報を提供する手段を備えることが好ましい。

[0043] さらに、放送関連情報配信装置は、情報受信装置に対して、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供することが好ましい。

[0044] また、放送関連情報配信装置は、告知される情報に係る検索情報を送信し

、情報受信装置は、検索情報に基づいて告知される情報のいずれかを選択することができる。

[0045] また、告知される情報が懸賞情報であるときに、検索情報として、たとえば、リアルタイムの応募期間を有するか否か、懸賞商品名、応募方法、応募期間を含む。

[0046] また、本発明の一側面である情報受信装置は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、電子番組情報取得部により取得した電子番組情報に含まれるコンテンツおよび告知情報取得部により取得した告知される情報をそれぞれ記録する記録部と、記録部に記録された告知される情報およびコンテンツの中から告知される情報に係るコンテンツを抽出する告知情報抽出部と、告知情報抽出部が抽出したコンテンツを表示させる表示制御部と、を備えるものである。

[0047] このときに、表示制御部は、告知情報抽出部が抽出したコンテンツをリスト形式またはサムネイル形式により表示させることができる。

[0048] さらに、表示制御部は、告知情報抽出部が抽出したコンテンツの中から所定の条件に適合する情報を選択して表示させることができる。

[0049] たとえば、告知される情報は懸賞情報であり、懸賞情報は、応募期限の情報を含み、表示部は、応募期限の時系列に基づき懸賞情報を並べ替えて表示することができる。

[0050] さらに、表示制御部が情報を表示させた後に、所定の条件の設定を受け付ける手段を備えることができる。

[0051] さらに、表示制御部がコンテンツを表示させている現在時刻と応募期限とを比較する手段を備え、表示制御部は、比較する手段の比較結果にしたがって応募期限が現在時刻と照らして過去であるコンテンツについては表示を禁止することができる。

- [0052] また、電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、電子番組情報取得部は、電子番組情報取得要求部の要求により、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報を取得することができる。
- [0053] また、電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情報取得要求部を備え、告知情報取得部は、告知情報取得要求部の要求により、電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定のサーバ、もしくは特定の放送局から電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することができる。
- [0054] また、本発明の一側面である情報受信方法は、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、電子番組情報取得ステップで取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、電子番組情報取得ステップの処理により取得した電子番組情報に含まれるコンテンツおよび告知情報取得ステップの処理により取得した告知される情報をそれぞれ記録する記録ステップと、記録ステップの処理により記録された告知される情報およびコンテンツの中から告知される情報に係るコンテンツを抽出する告知情報抽出ステップと、告知情報抽出ステップの処理により抽出したコンテンツを表示させる表示ステップと、を有するものである。
- [0055] また、本発明の一側面である情報受信プログラムは、コンピュータを、電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、電子番組情報取得手段で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、電子番組情報取得部により取得した電子番組情報に含まれるコンテンツおよび告知情報取得部により取得した告知される情報をそれ

ぞれ記録する記録手段、記録手段に記録された告知される情報およびコンテンツの中から告知される情報に係るコンテンツを抽出する告知情報抽出手段、告知情報抽出手段が抽出したコンテンツを表示させる表示制御手段、として機能させるためのものである。

[0056] また、本発明の一側面である本発明の放送関連情報配信装置は、本発明の情報受信装置に対して、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供するものである。

[0057] また、本発明の一側面である情報配信システムは、電子番組情報および／または電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送関連情報配信装置と、放送関連情報配信装置から受信した情報に基づいて、電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、電子番組情報取得部で取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、電子番組情報取得部により取得した電子番組情報に含まれるコンテンツおよび告知情報取得部により取得した告知される情報をそれぞれ記録する記録部、記録部に記録された告知される情報およびコンテンツの中から告知される情報に係るコンテンツを抽出する告知情報抽出部、告知情報抽出部が抽出したコンテンツを表示させる表示制御部、を少なくとも備えた情報受信装置と、を備えるものである。

[0058] また、本発明の一側面である情報受信装置は、コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定部と、出力処理開始判定部にて、出力処理が開始されたと判定されたコンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認部と、告知情報有無確認部にて告知情報があると判定したときに、告知情報がある旨および／または告知情報に関連する情報を出力する告知情報出力部と、を備えたものである。

[0059] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、前記コンテンツは、放送局から送出される放送波に重畳された放送番組であり、前記コンテンツに関する特定の前記告知情報は、上記放送番組内で告知さ

れる懸賞に関する情報であり、上記懸賞に関する情報は、上記放送局から送出される放送波、もしくは上記放送波以外の他の通信媒体を介して前記情報受信装置へ送信されてくることが好ましい。

[0060] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、コンテンツに関する特定の告知情報の出力有無情報を記憶する記憶部を備え、告知情報出力部は、記憶部を参照してコンテンツに関する特定の告知情報が所定の期間出力されていないときは、コンテンツで告知される特定の告知情報がある旨を出力することが好ましい。

[0061] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、コンテンツを切り替える操作入力部を備え、出力処理開始判定部は、コンテンツが操作入力部により切り替えられたときは、切り替えられたコンテンツの出力処理が開始されたと判定し、告知情報有無確認部は、切り替えられたコンテンツで告知される特定の告知情報の有無を確認し、告知情報出力部は、告知情報有無確認部にて切り替えられたコンテンツに告知情報があると判定したときに、切り替えられたコンテンツで告知される特定の告知情報がある旨および／または告知情報に関連する情報を出力することが好ましい。

[0062] また、本発明の一側面である情報受信装置は、上述した構成に加えて、出力処理開始判定部は、視聴予約が予めなされているコンテンツに対して出力処理が開始されたか否かを判定し、告知情報有無確認部は、出力処理開始判定部により出力処理が開始されたと判定されたコンテンツで告知される特定の告知情報の有無を確認し、告知情報出力部は、告知情報有無確認部にて特定の告知情報があると判定したときに、特定の告知情報がある旨および／または告知情報に関連する情報を出力することが好ましい。

[0063] また、本発明の一側面である情報受信方法は、コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定ステップと、出力処理開始判定ステップにて、出力処理が開始されたと判定されたコンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認ステップと、告知情報有無確認ステップにて、告知情報があると判定したときに、告知情報がある旨およ

び／または告知情報に関連する情報を出力する告知情報出力ステップと、を有するものである。

[0064] また、本発明の一側面である情報受信プログラムは、コンピュータを、コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定手段と、出力処理開始判定手段にて、出力処理が開始されたと判定されたコンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認手段と、告知情報有無確認手段にて告知情報があると判定したときに、告知情報がある旨および／または告知情報に関連する情報を出力する告知情報出力手段と、として機能させるものである。

[0065] また、本発明の一側面である情報配信装置は、上述した情報受信装置に対して、コンテンツおよび／またはコンテンツの配信予定情報を提供するものであり、配信予定情報情報に含まれる告知情報としてコンテンツの懸賞情報を提供するものである。

[0066] また、本発明の一側面である情報配信システムは、コンテンツと、当該コンテンツの配信予定情報を提供するコンテンツ配信装置と、コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定部と、出力処理開始判定部にて、出力処理が開始されたと判定されたコンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認部と、告知情報有無確認部にて告知情報があると判定したときに、告知情報がある旨および／または告知情報に関連する情報を出力する告知情報出力部と、を少なくとも備えている情報受信装置と、を備えるものである。

[0067] また、本発明の一側面である懸賞応募受付装置は、放送送信装置から送出される放送波で告知される懸賞に放送波以外の他の通信媒体で懸賞への応募を受け付ける懸賞応募受付装置であって、懸賞に関する情報が記憶されている懸賞関連情報記憶部と、懸賞に応募するための懸賞応募情報を放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信部と、懸賞応募情報受信部で受信した懸賞が申し込み期間内であるか否かを懸賞関連情報記憶部を参照して判定する申し込み期間判定部と、申し込み期間判定部で、応募のあつ

た懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、懸賞応募情報を懸賞関連情報記憶部に記憶すると共に、懸賞の応募期間が経過するまで懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付部と、懸賞の応募期間の経過後に懸賞応募受付部で受け付けたすべての懸賞応募情報を放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信部と、を備えたものである。

[0068] また、本発明の一側面である懸賞応募受付装置は、上述した構成に加えて、懸賞応募情報を送信してきたユーザ毎のユーザ情報を管理するユーザ情報管理部を備え、懸賞応募情報送信部は、懸賞応募情報を送信してきたユーザのそれぞれを識別できる特定情報を生成して懸賞関連情報記憶部に記憶すると共に、懸賞の応募期間の経過後に生成されたすべての特定情報を放送送信装置へ送信することが好ましい。

[0069] また、本発明の一側面である懸賞応募受付装置は、上述した構成に加えて、ユーザ情報管理部を参照して懸賞応募情報を送信してきたユーザの属性情報を抽出するユーザ情報抽出部を備え、懸賞応募情報送信部は、特定情報とユーザ情報抽出部で抽出されたユーザの属性情報とを、懸賞の応募期間の経過後に放送送信装置へ送信することが好ましい。

[0070] また、本発明の一側面である放送送信装置は、上述した懸賞応募受付装置から懸賞応募情報を受信する放送送信装置であって、懸賞応募受付装置から送信された特定情報から懸賞の当選者を決定し、懸賞の当選者に対応する特定情報を懸賞応募受付装置に送信するものである。

[0071] また、本発明の一側面である懸賞応募受付装置は、上述した構成に加えて、上述した放送送信装置から送信されてきた当選者に対応する特定情報と、懸賞関連情報記憶部に記憶されている特定情報とを照合することで、懸賞の当選者であるユーザを特定する懸賞当選者特定部と、懸賞の当選者および非当選者に該当する各ユーザに対して放送波以外の他の通信媒体を介して懸賞の当落結果を通知する当落結果通知部と、を備えることが好ましい。

[0072] また、本発明の一側面である懸賞応募受付方法は、放送送信装置から送出される放送波で告知される懸賞に放送波以外の他の通信媒体で懸賞への応募

を受け付ける懸賞応募受付装置に用いられる懸賞応募受付方法であって、懸賞に関する情報を記憶する懸賞関連情報記憶ステップと、懸賞に応募するための懸賞応募情報を放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信ステップと、放送波以外の他の通信媒体を介して応募のあった懸賞が申し込み期間内であるか否かを判定する申し込み期間判定ステップと、申し込み期間判定ステップで、応募のあった懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、懸賞応募情報を記憶すると共に、懸賞の応募期間が経過するまで懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付ステップと、懸賞の応募期間の経過後に懸賞応募受付ステップで受け付けたすべての懸賞応募情報を放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信ステップと、を有するものである。

[0073] また、本発明の一側面である懸賞応募受付プログラムは、コンピュータを、放送送信装置から送出される放送波で告知される懸賞に放送波以外の他の通信媒体で懸賞への応募を受け付ける懸賞応募受付装置として機能させるための懸賞応募受付プログラムであって、コンピュータを、懸賞に関する情報が記憶されている懸賞関連情報記憶手段、懸賞に応募するための懸賞応募情報を放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信手段、懸賞応募情報受信手段で受信した懸賞が申し込み期間内であるか否かを懸賞関連情報記憶手段を参照して判定する申し込み期間判定手段、申し込み期間判定手段で、応募のあった懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、懸賞応募情報を懸賞関連情報記憶手段に記憶すると共に、懸賞の応募期間が経過するまで懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付手段、懸賞の応募期間の経過後に懸賞応募受付手段で受け付けたすべての懸賞応募情報を放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信手段、として機能させるものである。

[0074] また、本発明の一側面である懸賞応募受付システムは、放送波でコンテンツを配信する放送送信装置と、放送送信装置から送出される放送波で告知される懸賞を受信すると共に、放送波以外の他の通信媒体を介して懸賞へ応募する放送受信装置と、放送受信装置から放送波以外の他の通信媒体を介して懸賞への応募を受け付ける懸賞応募受付装置と、を少なくとも備えた懸賞応

募システムであって、懸賞応募受付装置は、懸賞に関する情報が記憶されている懸賞関連情報記憶部と、放送受信装置から懸賞に応募するための懸賞応募情報を放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信部と、懸賞応募情報受信部で受信した懸賞が申し込み期間内であるか否かを懸賞関連情報記憶部を参照して判定する申し込み期間判定部と、申し込み期間判定部で、応募のあった懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、懸賞応募情報を懸賞関連情報記憶部に記憶すると共に、懸賞の応募期間が経過するまで懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付部と、懸賞の応募期間の経過後に懸賞応募受付部で受け付けたすべての懸賞応募情報を放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信部と、を備えるものである。

発明の効果

[0075] 本発明によれば、放送番組内で告知される情報を電子番組表から容易に把握できると共に、放送番組の視聴率アップに寄与することができる情報受信装置、情報受信方法、情報受信プログラム、情報配信装置、並びに情報配信システム、放送番組内で告知される情報を電子番組表から容易に把握できる情報受信装置、情報受信方法、情報受信プログラムおよび放送関連情報配信装置、並びに情報配信システム、放送番組内で告知される懸賞情報を容易に把握できると共に、当該懸賞に簡単に応募することができる懸賞応募受付装置、放送送信装置、懸賞応募受付方法、懸賞応募受付プログラム、並びに懸賞応募受付システムを提供することができる。

図面の簡単な説明

[0076] [図1]本発明の実施例1に係る情報配信システムの全体構成を示す図である。

[図2]図1に示す放送局の有する放送送信装置の構成を示すブロック図である。

[図3]図1に示す放送受信装置の全体構成を示すブロック図である。

[図4]図2に示す放送送信装置が送信する懸賞情報のデータ列の一例を示す図である。

[図5]図2に示す放送送信装置の放送配信処理のフローチャートである。

[図6] 図 1 に示す放送受信装置の画面表示処理のフローチャートである。

[図7] 図 1 に示す放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図8] 図 1 に示す放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図9] 図 1 に示す放送受信装置の応募情報表示処理のフローチャートである。

[図10] 図 1 に示す放送受信装置のユーザ設定処理のフローチャートである。

[図11] 図 10 に示すユーザ設定処理を反映させた画面表示処理のフローチャートである。

[図12] 図 3 に示す表示装置で表示される懸賞情報表示画面例その 1 を示す図である。

[図13] 図 3 に示す表示装置で表示される懸賞情報表示画面例その 2 を示す図である。

[図14] 図 3 に示す表示装置で表示される懸賞情報表示画面例その 3 を示す図である。

[図15] 図 2 に示す放送送信装置の変形例を示す図である。

[図16] 図 15 に示す放送送信装置の放送配信処理のフローチャートである。

[図17] 本発明の実施例 2 に係る情報配信システムの全体構成を示す図である。

[図18] 図 17 に示す放送受信装置の全体構成を示すブロック図である。

[図19] 図 17 に示す放送局サーバの全体構成を示すブロック図である。

[図20] 図 17 に示す放送局サーバから送信される EPG 情報のデータ列の一例を示す図である。

[図21] 図 17 に示す放送局サーバの EPG 情報送信処理のフローチャートである。

[図22] 図 17 に示す放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図23] 本発明の実施例 2 の変形例である放送局サーバから配信されるデータ列の一例を示す図である。

[図24] 本発明の実施例 2 である放送局サーバから配信されるデータ列の一例

を示す図である。

[図25] 図 2 1 に示す E P G 情報送信処理の変形例を示す図である。

[図26] 図 2 2 に示す懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。

[図27] 図 2 2 に示す懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。

[図28] 図 1 8 に示す表示装置に表示される懸賞情報表示画面例その 1 を示す図である。

[図29] 図 1 8 に示す表示装置に表示される懸賞情報表示画面例その 2 を示す図である。

[図30] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する画面表示処理のフローチャートである。

[図31] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図32] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図33] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行するユーザ設定処理を反映させた画面表示処理のフローチャートである。

[図34] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する応募情報表示処理のフローチャートである。

[図35] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する E P G 画面表示処理その 1 のフローチャートである。

[図36] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する E P B 画面表示処理その 2 のフローチャートである。

[図37] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する番組検索処理のフローチャートである。

[図38] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行するおススメ番組自動記録処理のフローチャートである。

[図39] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する懸賞番組表示処理その 1 のフローチャートである。

[図40] 本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行する懸賞番組表示処理その 2 のフローチャートである。

[図41] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 2 を示す図であると共に、本発明の実施例 4 に係る表示装置に表示される画面表示例その 3 を示す図である。

[図42] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 4 を示す図である。

[図43] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 5 を示す図である。

[図44] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 6 を示す図である。

[図45] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 7 を示す図である。

[図46] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 7 を示す図である。

[図47] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 7 を示す図である。

[図48] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 7 を示す図である。

[図49] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 8 を示す図である。

[図50] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 8 を示す図である。

[図51] 本発明の実施例 3 の表示装置で表示される画面表示例その 9 を示す図である。

[図52] 本発明の実施例 3 の変形例である放送送信装置の放送配信処理のフローチャートである。

[図53] 本発明の実施例 4 に係る放送局サーバが実行する EPG 情報送信処理

のフローチャートである。

[図54] 本発明の実施例 4 に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図55] 本発明の実施例 4 に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図56] 図 5 3 に示す E P G 情報送信処理の変形例を示す図である。

[図57] 図 5 4 に示す懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。

[図58] 本発明の実施例 5 の放送受信装置が実行する懸賞情報検索表示処理のフローチャートである。

[図59] 本発明の実施例 5 の放送受信装置が実行する懸賞情報検索表示処理のフローチャートである。

[図60] 本発明の実施例 5 の放送受信装置が実行する懸賞情報検索表示処理のフローチャートである。

[図61] 本発明の実施例 5 の放送受信装置が実行する懸賞情報検索表示処理のフローチャートである。

[図62] 本発明の実施例 5 の放送受信装置が実行する懸賞情報検索表示処理のフローチャートである。

[図63] 本発明の実施例 5 の放送受信装置が実行する懸賞情報検索表示処理のフローチャートである。

[図64] 本発明の実施例 5 に係る表示装置で表示される画面表示例その 7 を示す図である。

[図65] 本発明の実施例 5 に係る表示装置で表示される画面表示例その 7 を示す図である。

[図66] 本発明の実施例 5 に係る表示装置で表示される画面表示例その 7 を示す図である。

[図67] 本発明の実施例 5 に係る表示装置で表示される画面表示例その 8 を示す図である。

[図68] 本発明の実施例 5 に係る表示装置で表示される画面表示例その 8 を示

す図である。

[図69]本発明の実施例5に係る表示装置で表示される画面表示例その8を示す図である。

[図70]本発明の実施例5に係る表示装置で表示される画面表示例その9を示す図である。

[図71]本発明の実施例5に係る表示装置で表示される画面表示例その10を示す図である。

[図72]本発明の実施例5に係る表示装置で表示される画面表示例その10を示す図である。

[図73]本発明の実施例6に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図74]本発明の実施例6に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。

[図75]本発明の実施例7に係る放送受信装置が実行する記録処理のフローチャートである。

[図76]本発明の実施例7に係る放送受信装置が実行する再生処理のフローチャートである。

[図77]本発明の実施例7に係る放送受信装置が実行するリスト形式表示処理その1のフローチャートである。

[図78]本発明の実施例7に係る放送受信装置が実行するリスト形式表示処理その2のフローチャートである。

[図79]本発明の実施例7に係る放送受信装置が実行するサムネイル形式表示処理その1のフローチャートである。

[図80]本発明の実施例7に係る放送受信装置が実行するサムネイル形式表示処理その2のフローチャートである。

[図81]本発明の実施例7に係る表示装置で表示される画面表示例その7を示す図である。

[図82]本発明の実施例7に係る表示装置で表示される画面表示例その7を示

す図である。

[図83] 本発明の実施例 7 に係る表示装置で表示される画面表示例その 8 を示す図である。

[図84] 本発明の実施例 7 に係る表示装置で表示される画面表示例その 8 を示す図である。

[図85] 本発明の実施例 7 に係る表示装置で表示される画面表示例その 9 を示す図である。

[図86] 本発明の実施例 7 に係る表示装置で表示される画面表示例その 10 を示す図である。

[図87] 本発明の実施例 9 に係る放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図88] 本発明の実施例 9 に係る放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図89] 本発明の実施例 9 に係る放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[図90] 放送局が有する放送送信装置の構成を示すブロック図である。

[図91] 放送受信装置のブロック構成を示す図である。

[図92] 放送局サーバの全体構成を示すブロック図である。

[図93] 放送受信装置の懸賞応募情報送信処理のフローチャートである。

[図94] 図 9 1 に示す表示装置で表示されるユーザ情報登録画面例である。

[図95] 図 9 4 のユーザ情報登録画面から登録されたデータ例を示す図である。

[図96] 図 1 4 に示す「応募」ボタンが押下されると表示される応募者を決定する画面例である。

[図97] 放送局サーバの懸賞応募情報受付処理のフローチャートである。

[図98] 図 9 0 に示す放送送信装置の抽選処理のフローチャートである。

[図99] 放送局サーバの懸賞抽選結果通知処理のフローチャートである。

[図100] 図 9 1 に示す表示装置で表示される当選結果通知画面例である。

発明を実施するための形態

[0077] 以下、本発明の実施例 1 ～ 11 について図面を参照しながら説明する。

まず、本発明の各実施例の特徴について簡単に説明する。本発明の実施例 1 は、懸賞のある番組が通知される際の放送受信装置側での表示処理について特徴を有するものである。また、実施例 2 は、実施例 1 とは異なり IP 通信網経由で EPG 情報等が送信される点では異なるが、懸賞のある番組が通知される際の放送受信装置側での表示処理について特徴を有するものである。また、実施例 3 は、懸賞のある番組が通知された際の放送受信装置側での録画予約処理について特徴を有するものである。また、実施例 4 は、実施例 3 とは異なり IP 通信網経由で EPG 情報等を送信される点で異なるが、懸賞がある番組が通知された際の放送受信装置側での録画予約処理について特徴を有するものである。また、実施例 5 は、懸賞がある番組が通知された後に、懸賞がある番組を検索する処理について特徴を有するものである。また、実施例 6 は、実施例 5 とは異なり IP 通信網経由で EPG 情報等を送信される点で異なるが、懸賞がある番組が通知された後に、懸賞がある番組を検索する処理について特徴を有するものである。また、実施例 7 は、懸賞がある番組の記録再生処理について特徴を有するものである。また、実施例 8 は、実施例 7 とは異なり IP 通信網経由で EPG 情報等を送信される点で異なるが、懸賞がある番組の記録再生処理について特徴を有するものである。また、実施例 9 は、懸賞のある番組が通知される際の放送受信装置側での表示処理について特徴を有するものである。また、実施例 10 は、実施例 9 とは異なり IP 通信網経由で EPG 情報等を送信される点で異なるが、懸賞のある番組が通知される際の放送受信装置側での表示処理について特徴を有するものである。また、実施例 11 は、懸賞がある番組が通知される際の当該懸賞へ応募する処理について特徴を有するものである。なお、以下の順に沿って説明する。

1. 実施例 1 に係る情報配信システムの全体構成

1-1. 各部の説明

- 1-1-1. 放送送信装置の構成
- 1-1-2. 放送受信装置の構成
- 1-2. 各装置の処理
 - 1-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理
 - 1-2-2-1. 放送受信装置のEPG情報表示処理
 - 1-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1
 - 1-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2
 - 1-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理
- 1-3. 懸賞情報表示例
 - 1-3-1. 懸賞情報表示画面例その1
 - 1-3-2. 懸賞情報表示画面例その2
 - 1-3-3. 懸賞情報表示画面例その3
- 1-4. 実施例1の変形例
 - 1-4-1. 放送送信装置の構成
 - 1-4-2. 放送送信装置の処理
- 2. 実施例2に係る情報配信システムの全体構成
 - 2-1. 各部の説明
 - 2-1-1. 放送受信装置の構成
 - 2-1-2. 放送局サーバの構成
 - 2-2. 各装置の処理
 - 2-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理
 - 2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理
 - 2-3. 実施例2の変形例
 - 2-3-1. 放送局サーバの構成
 - 2-3-2. 放送受信装置の構成
 - 2-3-3. 放送局サーバの配信処理
 - 2-3-4. 放送受信装置の懸賞情報表示処理
 - 2-4. 実施例1および実施例2の他の実施例

3. 実施例3に係る情報配信システムの全体構成

3-1. 各部の説明

3-1-1. 放送送信装置の構成

3-1-2. 放送受信装置の構成

3-2. 各装置の処理

3-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理

3-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1

3-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

3-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その3

3-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理

3-2-2-5. 放送受信装置のEPG画面表示処理その1

3-2-2-6. 放送受信装置のEPG画面表示処理その2

3-2-2-7. 放送受信装置の番組検索表示処理

3-2-2-8. 放送受信装置のおススメ番組自動記録処理

3-2-2-9. 放送受信装置の懸賞番組表示処理

3-2-2-10. 放送受信装置のリアルタイム懸賞番組表示処理

3-3. 懸賞情報表示例

3-3-1. 表示例その1

3-3-2. 表示例その2

3-3-3. 表示例その3

3-3-4. 表示例その4

3-3-5. 表示例その5

3-3-6. 表示例その6

3-3-7. 表示例その7

3-3-8. 表示例その8

3-3-9. 表示例その9

3-4. 実施例3の変形例

3-4-1. 放送送信装置の構成

- 3-4-2. 放送送信装置の処理
- 4. 実施例4に係る情報配信システムの全体構成
 - 4-1. 各部の説明
 - 4-1-1. 放送受信装置の構成
 - 4-1-2. 放送局サーバの構成
 - 4-2. 各装置の処理
 - 4-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理
 - 4-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1
 - 4-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2
 - 4-4. 実施例4の変形例
 - 4-4-1. 放送局サーバの構成
 - 4-4-2. 放送局サーバの配信処理
 - 4-4-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理
 - 4-5. 実施例3および実施例4の他の実施例
- 5. 実施例5に係る情報配信システムの全体構成
 - 5-1. 各部の説明
 - 5-1-1. 放送送信装置の構成
 - 5-1-2. 放送受信装置の構成
 - 5-2. 各装置の処理
 - 5-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理
 - 5-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1
 - 5-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2
 - 5-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その3
 - 5-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理
 - 5-2-2-5. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その1
 - 5-2-2-6. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その2
 - 5-2-2-7. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その3
 - 5-2-2-8. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その4

5-2-2-9. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その5

5-2-2-10. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その6

5-3. 懸賞情報表示例

5-3-1. 表示例その1

5-3-2. 表示例その2

5-3-3. 表示例その3

5-3-4. 表示例その4

5-3-5. 表示例その5

5-3-6. 表示例その6

5-3-7. 表示例その7

5-3-8. 表示例その8

5-3-9. 表示例その9

5-3-10. 表示例その10

5-4. 実施例5の変形例

5-4-1. 放送送信装置の構成

5-4-2. 放送送信装置の処理

6. 実施例6に係る情報配信システムの全体構成

6-1. 各部の説明

6-1-1. 放送受信装置の構成

6-1-2. 放送局サーバの構成

6-2. 各装置の処理

6-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理

6-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1

6-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

6-4. 実施例6の変形例

6-4-1. 放送局サーバの構成

6-4-2. 放送局サーバの配信処理

6-4-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

- 6-5. 実施例5および実施例6の他の実施例
- 7. 実施例7に係る情報配信システムの全体構成
 - 7-1. 各部の説明
 - 7-1-1. 放送送信装置の構成
 - 7-1-2. 放送受信装置の構成
 - 7-2. 各装置の処理
 - 7-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理
 - 7-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1
 - 7-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2
 - 7-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その3
 - 7-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理
 - 7-2-2-5. 放送受信装置の記録処理
 - 7-2-2-6. 放送受信装置の再生処理
 - 7-2-2-7. 放送受信装置のリスト形式表示処理その1
 - 7-2-2-8. 放送受信装置のリスト形式表示処理その2
 - 7-2-2-9. 放送受信装置のサムネイル形式表示処理その1
 - 7-2-2-10. 放送受信装置のサムネイル形式表示処理その2
 - 7-3. 懸賞情報表示例
 - 7-3-1. 表示例その1
 - 7-3-2. 表示例その2
 - 7-3-3. 表示例その3
 - 7-3-4. 表示例その4
 - 7-3-5. 表示例その5
 - 7-3-6. 表示例その6
 - 7-3-7. 表示例その7
 - 7-3-8. 表示例その8
 - 7-4. 実施例7の変形例
 - 7-4-1. 放送送信装置の構成

- 7-4-2. 放送送信装置の処理
- 8. 実施例 8 に係る情報配信システムの全体構成
 - 8-1. 各部の説明
 - 8-1-1. 放送受信装置の構成
 - 8-1-2. 放送局サーバの構成
 - 8-2. 各装置の処理
 - 8-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理
 - 8-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その 1
 - 8-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その 2
 - 8-4. 実施例 8 の変形例
 - 8-4-1. 放送局サーバの構成
 - 8-4-2. 放送局サーバの配信処理
 - 8-4-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理
 - 8-5. 実施例 7 および実施例 8 の他の実施例
- 9. 実施例 9 に係る情報配信システムの全体構成
 - 9-1. 各部の説明
 - 9-1-1. 放送送信装置の構成
 - 9-1-2. 放送受信装置の構成
 - 9-2. 各装置の処理
 - 9-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理
 - 9-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理
 - 9-2-2-1. 懸賞情報表示処理その 1
 - 9-2-2-2. 懸賞情報表示処理その 2
 - 9-2-2-3. 懸賞情報表示処理その 3
 - 9-3. 懸賞情報表示例
 - 9-3-1. 懸賞情報表示画面例その 1
 - 9-3-2. 懸賞情報表示画面例その 2
 - 9-4. 実施例 9 の変形例

- 9-4-1. 放送送信装置の構成
- 9-4-2. 放送送信装置の処理
- 10. 実施例10に係る情報配信システムの全体構成
- 10-1. 各部の説明
- 10-1-1. 放送受信装置の構成
- 10-1-2. 放送局サーバの構成
- 10-2. 各装置の処理
- 10-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理
- 10-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理
- 10-3. 実施例10の変形例
- 10-3-1. 放送局サーバの構成
- 10-3-2. 放送受信装置の構成
- 10-3-3. 放送局サーバの配信処理
- 10-3-4. 放送受信装置の懸賞情報表示処理
- 10-4. 実施例9および実施例10の他の実施例
- 11. 実施例11に係る情報配信システムの全体構成
- 11-1. 各部の説明
- 11-1-1. 放送送信装置の構成
- 11-1-2. 放送受信装置の構成
- 11-1-3. 放送局サーバの構成
- 11-2. 各装置の処理
- 11-2-1. 放送配信処理
- 11-2-2. 応募情報表示処理
- 11-2-3. 懸賞応募情報送信処理
- 11-2-4. 懸賞応募情報受付処理
- 11-2-5. 抽選処理
- 11-2-6. 懸賞抽選結果通知処理
- 11-3. 実施例11の他の実施例

実施例 1

[0078] 1. 実施例 1 に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例 1 に係る情報配信システムについて説明する。実施例 1 に係る情報配信システムは、懸賞のある番組が通知される際の放送受信装置側での表示処理について特徴を有するものである。図 1 は、本発明の実施例 1 に係る情報配信システム 1000 の全体構成を示す図である。図 1 に示すように、情報配信システム 1000 は、放送局 1010 と、放送受信装置 1030 とを有している。なお、図 1 には、1 つの放送局 1010 および 2 つの放送受信装置 1030 を図示したが、情報配信システム 1000 には、複数の放送局 1010 および 3 以上の放送受信装置 1030 を有してもよい。

[0079] 放送局 1010 は、放送スケジュールに沿って放送番組用のコンテンツをストリームデータとして送出する。また、放送局 1010 は、放送波にデータ放送、EPG (Electronic Program Guide) 情報を重畳して送出することができる放送送信装置 1011 (図 2 参照) を有している。また、放送受信装置 1030 は、放送局 1010 の放送送信装置 1011 からの放送波を受信し、受信した放送番組の映像、音声出力や EPG 情報の出力を行う。

[0080] 1-1. 各部の説明

1-1-1. 放送送信装置の構成

図 2 は、図 1 に示す放送局 1010 が有する放送送信装置 1011 の構成を示すブロック図である。図 2 に示すように、放送送信装置 1011 は、制御部 1012、コンテンツストリーム作成部 1013、EPG 情報作成部 1014、データ放送作成部 1015、MUX (MUltiplexer) 部 1016、放送用コンテンツ DB 1017、放送スケジュール DB 1018、データ放送用コンテンツ DB 1019 を主要な構成要素としている。なお、放送送信装置 1011 は、請求項の放送配信装置の一例である。

[0081] ここで、上述したコンテンツストリーム作成部 1013、EPG 情報作成部 1014、データ放送作成部 1015、MUX 部 1016 の各機能が実現

する情報処理は、放送送信装置 1011 全体を制御する制御部 1012 がハードウェア資源と協働して実行することにより実現される。具体的には、制御部 1012 は、不図示のハードウェア資源である CPU などから構成され、CPU が不図示の ROM に格納されている各種プログラムを不図示の RAM に読み出して協働して実行することにより実現している。また、上述した放送用コンテンツ DB 1017、放送スケジュール DB 1018、データ放送用コンテンツ DB 1019 は不図示の記憶部に記憶されており、記憶部は、たとえば HDD (Hard Disk Drive) やフラッシュメモリなどから構成される。

[0082] コンテンツストリーム作成部 1013 は、放送用コンテンツ DB 1017 を参照して放送用コンテンツを作成する。なお、本実施例において、放送用コンテンツは、MPEG2-TS (Motion Photographic Coding Experts Group-2 Transport Stream) 規格に準拠して符号化及び多重化されているものとして説明する。MPEG2-TS 規格では、伝送されるコンテンツの映像及び音声等は、符号化された ES (Elementary Stream) として生成され、ES を意味のある単位毎にパケット化された PES (Packetized Elementary Stream) が生成される。更に、PES を分割した TS (Transport Stream) パケットが、放送局 1010 から伝送される。

[0083] また、各 TS パケットのヘッダに PID と呼ばれる 13 ビットのパケット識別子を付与することにより、各 TS パケットが、放送用コンテンツの映像データ、音声データ、制御データ等のいずれであるのか分類することができる。

[0084] また、ここでいう制御データとは、SI/PSI (Service Information/Program Specific Information) と呼ばれるデータを指している。SI/PSI の SI は、EPG 情報を作成するために必要な情報等を含み、PSI は、基本的な制御をする

ための情報を含む制御データのことである。なお、TSパケットには、放送局1010の意図に反する視聴を防止するための暗号化処理（以下、「スクランブル処理」という）が施されていてもよい。ここで、スクランブル処理の方式としてたとえば、Multi2を使用することができる。このMulti2は、デジタルデータを暗号化する方式の一つであり、BSデジタル放送や地上デジタル放送などでも広く採用されている。なお、放送用コンテンツDB1017には、上述した放送用コンテンツの元になるコンテンツデータが記憶されている。

[0085] EPG情報作成部1014は、制御部1012の制御により、放送スケジュールDB1018を参照してEPG情報を作成する機能を有する。放送スケジュールDB1018には、放送局1010が放送する番組の放送スケジュール情報が記憶されている。また、放送スケジュールDB1018に記憶されている番組には懸賞情報の有無等が含まれている。EPG情報作成部1014は、放送スケジュールDB1018に記憶されている番組には懸賞情報の有無等を含めてEPG情報を作成することもできる。なお、放送スケジュールDB1018に、他の放送局1010が放送する番組の放送スケジュール情報および各番組の懸賞情報の有無等が記憶されていてもよい。

[0086] データ放送作成部1015は、データ放送用コンテンツDB1019から例えば天気予報や番組に関連した情報等のデータ放送を作成する。なお、データ放送も、上述した放送用コンテンツと同様にMPEG2-TS規格に準拠して符号化及び多重化されているものとして説明する。なお、データ放送用コンテンツDB1019には、天気予報や番組に関連した情報等のデータ放送以外にも、その番組に係る放送局1010が提供するURL（Uniform Resource Locator）情報やP2P（Peer to Peer）方式で利用できる検索クエリ情報が記憶されていてもよい。なお、データ放送作成部1015は、これらの情報をあわせてMUX部1016に供給する。

[0087] MUX部1016は、コンテンツストリーム作成部1013が放送用コン

テンツDB1017を参照して作成した放送用コンテンツと、EPG情報作成部1014が放送スケジュールDB1018を参照して作成したEPG情報と、放送作成部23がデータ放送用コンテンツDB1019を参照して作成したデータ放送番組データとを多重化した放送データを生成する。そして、当該放送データは、放送局1010のアンテナから放送波として送出される。

[0088] 1-1-2. 放送受信装置の構成

続いて、放送受信装置1030について説明する。図3は、図1に示す放送受信装置1030のブロック構成を示す図である。放送受信装置1030は、たとえばTV放送やラジオ放送を受信する端末であり、固定されている受信端末であるか、携帯できる移動体端末であるかを問わない。また、放送受信装置1030は、放送局1010から受信した情報を表示装置1050、音声再生装置1060へ出力する。なお、本実施例に係る放送受信装置1030は、表示装置1050、音声再生装置1060とは別個の装置としてゐる。しかし、これに限定するものではなく、放送受信装置1030、表示装置1050、音声再生装置1060が同じ筐体内に具備されるようなもの、例えばテレビセットとしても良い。また、放送受信装置1030と表示装置1050とが同一の筐体内に具備され、音声再生装置1060だけが別の筐体内に具備されるような構成であっても良い。つまり、これら3つの放送受信装置1030、表示装置1050、音声再生装置1060をどのような装置内に具備するのかについては特に限定するものではない。また、放送受信装置1030には録画機能、録音機能を有していてもよい。

[0089] 図3に示すように、放送受信装置1030は、操作入力部1031、制御部1032、チューナー1033、DEMUX (DEMULTIPLEXER) 部1034、デコード部1035、映像音声出力部1036、記録部1037を主要な構成要素としている。ここで、制御部1032は、たとえば不図示のハードウェア資源であるCPUなどで構成されており、記録部1037やROMなどに格納されている各種プログラムをRAMに読み出して、

各種演算処理を協働して実行することで、放送受信装置１０３０の各部の機能が行う情報処理を実現することができる。

[0090] 操作入力部１０３１は、たとえばリモコンやタッチパネルで構成されるが、音声入力等ができるように構成されてもよい。また、操作入力部１０３１は、ユーザからの操作入力を受け付けて、制御部１０３２へユーザの指示（たとえば、後述するＥＰＧ画面表示要求、懸賞情報表示要求、選局変更処理要求など）を伝える。ユーザは、この操作入力部１０３１を操作することで、放送受信装置１０３０への操作入力を行うことができる。なお、放送受信装置１０３０への操作入力は、赤外線などの無線信号（操作信号）を介して放送受信装置１０３０内に設けられた操作入力部１０３１に入力されるようにしてもよい。操作入力部１０３１に入力された操作信号は、不図示のバスを介して制御部１０３２に供給される。なお、操作入力部１０３１は、請求項の電子番組情報取得要求部および告知情報取得要求部として機能するものの一例である。

[0091] 制御部１０３２は、不図示のＣＰＵなどで構成され、操作入力部１０３１に入力された操作信号を解析し、放送受信装置１０３０を構成する各部若しくはその一部の動作を制御する中央演算処理装置である。例えば、ユーザが操作入力部１０３１を用いてチャンネルの選局指示を入力すると、この選局指示内容を示す信号が、操作入力部１０３１および不図示のバスを介して制御部１０３２に入力される。これにより制御部１０３２は、不図示のバスを介してチューナー１０３３に対して、ユーザが選局したチャンネルへの選局指示を送信する。なお、制御部１０３２は、請求項の電子番組情報取得部、告知情報取得部、告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0092] チューナー１０３３は、放送局１０１０の放送波をアンテナで受信し、受信したＲＦ（Radio Frequency）信号を復調し、誤り訂正等を行い、ＴＳパケットからなるＴＳ信号をＤＥＭＵＸ部１０３４へ出力する。なお、チューナー１０３３は、請求項の電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部として機能するものの一例である。

- [0093] チューナー 1033 は、図 3 において地上デジタル放送を受信するために 1 つのみ図示したが、アナログ放送も受信する場合にはアナログ放送用のチューナー 1033 を備えていてもよく、2 つのチューナー 1033 を備えるようにしてもよい。なお、放送受信装置 1030 は、TS 信号がスクランブル処理を施されて伝送されてきた場合には、通常の信号へと解除する処理を行うデスクランブラ部を備えていてもよい。その場合には、当該デスクランブラ部は、スクランブル処理が解除された TS パケットからなる TS 信号を、DEMUX 部 1034 に供給するようにしてもよい。
- [0094] DEMUX 部 1034 は、チューナー 1033 から出力された TS パケットからなる TS 信号（つまり、送信側の放送送信装置 1011 の MUX 部 1016 で映像や音声などの複数のストリームを多重化した放送データ）を、映像や音声などのストリームデータと、SI/PSI などのセクション形式のデータとに分離する処理を行う。DEMUX 部 1034 によって分離された各データは、制御部 1032 の指示にしたがい、デコード部 1035 に供給される。なお、DEMUX 部 1034 は、請求項の電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部として機能するものの一例である。
- [0095] デコード部 1035 は、制御部 1032 の指示にしたがい、放送データに含まれる放送用コンテンツや EPG 情報、データ放送などをデコードする。また、デコード部 1035 は、デコードしたこれらのデータを記録部 1037 に供給する。なお、デコード部 1035 が記録部 1037 に供給するデータは、映像信号、音声信号としてデコードせずに、データ信号としてそのまま供給するようにしてもよい。
- [0096] また、デコード部 1035 は、上述した放送データに含まれる放送用コンテンツや EPG 情報、データ放送などに対してデコードを行って、それぞれオーディオデータ、ビデオデータ、番組データを生成する。デコードされたオーディオデータは、上述の音声再生装置 1060 に供給する。そして、音声再生装置 1060 は、供給されたオーディオデータに対して D/A 変換処理を行い、音声信号として出力する。また、デコード部 1035 は、デコー

ドされたビデオデータおよび番組データを、映像音声出力部１０３６へ供給する。なお、デコード部１０３５は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0097] 映像音声出力部１０３６は、供給された番組データを不図示のＲＡＭに格納する。映像音声出力部１０３６は、番組データを描画することでＥＰＧ情報を生成する。そして、映像音声出力部１０３６は、デコード部１０３５からのビデオデータに基づいた画面上に、ＥＰＧ情報に基づいた画面を合成した合成画面を生成し、表示装置１０５０に送出する。表示装置１０５０は、この合成画面を表示する。なお、映像音声出力部１０３６は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。記録部１０３７は、制御部１０３２からの記録指示によりデコード部１０３５でデコードしたデータを記憶する。

[0098] １－２．各装置の処理

１－２－１．放送送信装置の懸賞情報配信処理

図４は、図２に示す放送送信装置１０１１が送信する懸賞情報のデータ列の一例を示す図である。図４に示すように、懸賞情報のデータ列には、「放送種別」、「放送局名」、「放送開始日時」、「放送終了日時」、「番組名」、「プレゼントジャンル」、「プレゼント商品名」、「プレゼント画像」、「リアルタイムか否か」、「応募方法」、「懸賞申し込み開始日時」、「懸賞申し込み終了日時」などのフィールドが含まれている。「放送種別」のフィールドには、地上デジタル放送やＢＳデジタル放送、ＣＳ放送、ＦＭラジオ放送、ＡＭラジオ放送等の放送種別が記載される。「放送局名」のフィールドには、放送局名が記載される。「番組名」のフィールドには、当該番組のフィールド名が記載される。「放送開始日時」、「放送終了日時」のフィールドには、当該番組の開始時刻、終了時刻がそれぞれ記載される。「リアルタイム情報」のフィールドには、番組放送中にリアルタイム（あるいは番組放送日）に応募が締切となる懸賞かどうかの情報が記載される。「プレゼントジャンル」のフィールドには、当該プレゼントのジャンル情報が記載

される。「プレゼント名」のフィールドには、当該プレゼント名が記載される。「応募方法」のフィールドには、懸賞の応募方法の種別（例えば郵送、電話、インターネット等）が記載される。「懸賞申し込み開始日時」、「懸賞申し込み終了日時」のフィールドには、それぞれ懸賞の申込開始日時、締切日時が記載される。なお、郵送の場合は、消印が有効な日が記載されてもよい。「応募方法」のフィールド以降については、複数の応募方法がある場合はそれぞれの応募方法について順次繰り返し形式でフィールドが追加されるようにしてもよい。

[0099] 上述した懸賞情報をEPG情報に追加する場合には、例えばARIB（Association of Radio Industries and Broadcast）で規定される地上デジタル放送や、BSデジタル放送のSI情報中にあるEPG情報のTYPE-Hを表示するための、番組表形式のデータ部分又は及び個別の番組の説明のためのデータ部分に入れることが好ましい。また、他の放送や他のEPG表示形式の場合（ワンセグ放送）の場合には、番組名や番組説明のためのテキスト情報のデータ中に懸賞情報を入れることが好ましい。また、懸賞情報は、放送受信装置1030側でテキスト検索できるように、所定のキーワード“懸賞”、“プレゼント”といった文字列を含むようにすることが好ましい。また、応募条件を記述する場合には、“応募条件”という文字列のあとに所定の条件内容を記載することが好ましい。応募の開始、終了期間についても、同様の形式で表現を行うことが好ましい。

[0100] 図5は、図2に示す放送送信装置1011の放送配信処理のフローチャートである。

[0101] START：制御部1012は、電源がONになる、または当該配信モードが選択されると放送配信処理を開始する。制御部1012は、放送配信処理を開始すると、ステップS1101の処理へ移行する。

[0102] ステップS1101：制御部1012は、放送スケジュールDB1018を参照して、送信する期間内（たとえば、1週間など）の番組の中から1つ

の番組を抽出し、当該番組が懸賞のある番組か否かを判定する。たとえば、抽出した番組が地上TV、東京BCの1／1 17：00～19：00「日本7不思議発掘！」である場合には、当該番組が懸賞のある番組か否かを判定する。具体的には、図4に示す懸賞情報のデータ列に当該番組があるか否かを判定する。制御部1012は、放送スケジュールDB1018を参照して抽出された番組が懸賞のある番組である場合（ステップS1101でYES）にはステップS1102の処理へ移行し、懸賞のある番組でない場合（ステップS1101でNO）にはステップS1103の処理へ移行する。

[0103] ステップS1102：制御部1012は、懸賞情報を含んだEPG情報を生成する。懸賞情報が、例えば図4のデータ列である場合には、プレゼントジャンルやプレゼント商品名、プレゼント画像、リアルタイムか否か、応募方法、懸賞期間といった各項目の情報を追加したEPG情報を生成する。制御部1012は、ステップS1102の処理が完了すると、ステップS1104の処理へ移行する。

[0104] ステップS1103：制御部1012は、EPG情報を生成する。制御部1012は、ステップS1103の処理が完了すると、ステップS1104の処理へ移行する。

[0105] ステップS1104：制御部1012は、送信する期間内の全ての番組について懸賞情報の有無をチェックしたか否かを判定する。制御部1012は、送信する期間内の全ての番組について懸賞の有無をチェックした場合（ステップS1104でYES）は、ステップS1105の処理へ移行し、チェックしていない場合（ステップS1104でNO）は、ステップS1101の処理へ戻る。

[0106] ステップS1105：制御部1012は、放送コンテンツ、データ放送、EPG情報を多重化する。制御部1012は、ステップS1105の処理が完了すると、ステップS1106の処理へ移行する。

[0107] ステップS1106：制御部1012は、ステップS1105で多重化した放送データを配信して放送配信処理を終了する（END）。

[0108] このような配信処理とすることで、懸賞情報の有無がE P G情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、当該告知情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0109] 1-2-2-1. 放送受信装置のE P G情報表示処理

図6は、図1に示す放送受信装置1030のE P G情報表示処理のフローチャートである。

[0110] S T A R T : 制御部1032は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると画面表示処理を開始する。制御部1032は、画面表示処理を開始すると、ステップS 1 2 0 1の処理へ移行する。

[0111] ステップS 1 2 0 1 : 制御部1032は、E P G画面表示要求の有無を判定する。制御部1032は、E P G画面の表示要求がある場合（ステップS 1 2 0 1でY E S）には、ステップS 1 2 0 2の処理へ移行し、表示要求がない場合には、ステップS 1 2 0 1の判定処理を繰り返す。なお、ステップS 1 2 0 1でE P G画面の表示要求がある場合に画面表示処理を開始するようにしてもよい。

[0112] ステップS 1 2 0 2 : 制御部1032は、E P G画面の表示処理を行って処理を終了する（E N D）。

[0113] 続いて、図6に示した通常のE P G情報表示処理に加えて、懸賞情報の有無を判定して懸賞情報を強調して表示する処理について説明する。図7は、図1に示す放送受信装置1030の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[0114] S T A R T : 制御部1032は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部1032は、懸賞情報表示処理を開始すると、ステップS 1 3 0 1の処理へ移行する。

[0115] ステップS 1 3 0 1 : 制御部1032は、E P G画面の表示要求の有無を判定する。制御部1032は、E P G画面の表示要求がある場合（ステップS 1 3 0 1でY E S）には、ステップS 1 3 0 2の処理へ移行し、E P G画

面の表示要求がない場合（ステップS 1 3 0 1でNO）には、ステップS 1 3 0 1の判定処理を繰り返す。なお、ステップS 1 3 0 1でEPG画面の表示要求がある場合に懸賞情報表示処理を開始するようにしてもよい。

[0116] ステップS 1 3 0 2：制御部1 0 3 2は、表示要求されている番組に懸賞情報があるか否かを判定する。具体的には、制御部1 0 3 2は、EPG情報に表示される画面（表示要求された放送種別、放送局、時間帯）の中に懸賞番組があるか否かを検出する。制御部1 0 3 2は、表示要求されている番組に懸賞情報がある場合（ステップS 1 3 0 2でYES）には、ステップS 1 3 0 3の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップS 1 3 0 2でNO）にはステップS 1 3 0 4の処理へ移行する。

[0117] ステップS 1 3 0 3：制御部1 0 3 2は、懸賞のある番組を強調表示したEPG情報画面を表示する。具体的には、制御部1 0 3 2は、アイコンで懸賞番組があることを示したり、EPG情報上の当該番組の背景色を変更したりする。制御部1 0 3 2は、ステップS 1 3 0 3の処理が完了すると、ステップS 1 3 0 5の処理へ移行する。

[0118] ステップS 1 3 0 4：制御部1 0 3 2は、通常のEPG情報画面を表示する。制御部1 0 3 2は、ステップS 1 3 0 4の処理が完了すると、ステップS 1 3 0 5の処理へ移行する。

[0119] ステップS 1 3 0 5：制御部1 0 3 2は、表示番組の変更要求の有無を判定する。具体的には、制御部1 0 3 2は、表示している時間帯の変更、日付の変更、放送局1 0 1 0の変更、番組の変更等の有無を判定する。制御部1 0 3 2は、表示番組の変更要求がある場合（ステップS 1 3 0 5でYES）には、ステップS 1 3 0 2の処理へ移行し、表示番組の変更要求がない場合（ステップS 1 3 0 5でNO）には、ステップS 1 3 0 5の判定処理を繰り返す。

[0120] このような表示処理とすることで、EPG情報表示画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることが

できる。また、放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0121] 1-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1

図8は、図1に示す放送受信装置1030の懸賞情報表示処理のフローチャートである。この図8に示す懸賞情報表示処理は、リアルタイム性の高い懸賞情報があるか否かの判断を行っている点が図7の懸賞情報表示処理と異なる。なお、図7の懸賞情報表示処理と同一の処理（図8のSTART、ステップS1301、S1302、S1303、S1304、S1305の処理）については、同一のステップ番号を付し、説明を省略する。

[0122] ステップS1311：制御部1032は、ステップS1302において表示要求のある番組に懸賞情報があると判定されたときは、当該番組の懸賞情報の応募期間がたとえば放送時間内に限られるなどのリアルタイム性の高いものであるか否かを判定する。リアルタイムの応募の懸賞番組とは具体的には、電話やインターネット、ファックス等でリアルタイムに応募する番組を指す。例えば、クイズ番組に回答する形のものやアンケート形式のもの、リクエスト形式のものがあげられる。リアルタイムの懸賞番組は、録画あるいは録音して後から楽しむ場合にはプレゼントに応募できなくなってしまう番組である。なお、当日又は翌日消印有効の郵便による応募の番組やリアルタイムではないが、24時間以内に応募締切となる番組もリアルタイムの懸賞番組とみなしてもよい。制御部1032は、当該番組で告知される懸賞がリアルタイム性の高いものであると判定した場合（ステップS1311でYES）には、ステップS1312の処理へ移行し、リアルタイム性の高いものではないと判定した場合（ステップS1311でNO）には、ステップS1303の処理へ移行する。

[0123] ステップS1312：制御部1032は、ステップS1311でリアルタイム性の高い懸賞である番組を表示する枠を強調表示したEPG画面を表示させる。制御部1032は、ステップS1312の処理が完了すると、ステップS1305の処理へ移行する。なお、リアルタイム性の高い懸賞である

番組欄の強調表示と、リアルタイム性が高くはないが懸賞がある番組の枠の強調表示とは異なるような表示設定（背景色、アイコンの形状等）とすることが好ましい。

[0124] このような表示処理とすることで、E P G画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、特にリアルタイム性の高い懸賞情報に着目させることで、当該懸賞情報のある放送番組を視聴させることに繋がるため、視聴率アップに寄与することができる。

[0125] 1-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

続いて、放送受信装置1030の懸賞情報表示処理その2について説明する。この懸賞情報表示処理では、ユーザが予め設定したユーザ設定情報に基づいて表示処理を行うものである。したがって、はじめにユーザ設定処理について説明する。図9は、図1に示す放送受信装置1030のユーザ設定処理のフローチャートである。

[0126] S A T R T : 制御部1032は、当該設定モードが選択されるとユーザ設定処理を開始する。制御部1032は、ユーザ設定処理を開始すると、ステップS1331の処理へ移行する。

[0127] ステップS1331 : 制御部1032は、懸賞情報の表示設定要求の有無を判定する。制御部1032は、懸賞情報の表示設定の要求がある場合（ステップS1331でY E S）には、ステップS1332の処理へ移行し、要求がない場合（ステップS1331でN O）には、ユーザ設定処理を終了する（E N D）。なお、表示要求の有無は、操作入力部1031からの表示設定要求信号の有無により判定することができる。

[0128] ステップS1332 : 制御部1032は、ステップS1331の要求通りの表示方法を設定する。具体的には、制御部1032は、懸賞情報がある場合の強調表示（背景色、アイコン等）の要否や応募方法の強調表示、リアルタイム性の高い懸賞についての表現方法等の各種設定を行う。制御部103

2は、ステップS 1 3 3 2の処理が完了すると、ステップS 1 3 3 3の処理へ移行する。

[0129] ステップS 1 3 3 3：制御部1 0 3 2は、ステップS 1 3 3 2の表示方法を記憶して、ユーザ設定処理を終了する（E N D）。

[0130] このようなユーザ設定処理とすることで、E P G画面内に懸賞情報がある番組の表示方法をユーザの所望する表示方法に設定することができ、利用者に即した操作性や視認性を確保することができる。また、利用者が異なる場合には、それぞれの設定環境を記憶することもできる。

[0131] 続いて、このユーザ設定情報に基づく懸賞情報表示処理について説明する。図1 0は、図9に示すユーザ設定処理を反映させた懸賞情報表示処理のフローチャートである。なお、図7の懸賞情報表示処理と同一の処理（図1 0のS T A R T、ステップS 1 3 0 1、S 1 3 0 2、S 1 3 0 3、S 1 3 0 4、S 1 3 0 5の処理）については、図1 0内において同一のステップ番号を付し、以下での説明を省略する。

[0132] ステップS 1 3 4 1：制御部1 0 3 2は、ステップS 1 3 0 2において、表示要求のある番組に懸賞情報がある場合には、懸賞情報の表示設定情報の有無を判定する。制御部1 0 3 2は、懸賞情報の表示設定情報がある場合（ステップS 1 3 4 1でY E S）には、ステップS 1 3 4 2の処理へ移行し、懸賞情報の表示設定情報がない場合（ステップS 1 3 4 1でN O）には、ステップS 1 3 0 4の処理へ移行する。なお、懸賞情報の表示設定情報の有無は、たとえば図9で説明したユーザ設定処理において記憶した懸賞情報の表示設定ファイルの有無を確認することなどで判定することができる。

[0133] ステップS 1 3 4 2：制御部1 0 3 2は、設定された内容を反映した懸賞情報を含むE P G画面を表示させて、懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。

[0134] このような表示処理とすることで、利用者が操作入力部1 0 3 1などで予め設定した表示方法に即して表示されるため、利用者に即した操作性や視認性が確保される。

[0135] 1-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理

続いて、図1に示す放送受信装置1030で懸賞の応募情報を表示する際の処理について説明する。図11は、図1に示す放送受信装置1030の応募情報表示処理のフローチャートである。この図11に示す応募情報表示処理は、懸賞番組の応募方法に関する情報の有無についての判別を行っている点が図7の懸賞情報表示処理と異なる。なお、図7の懸賞情報表示処理と同一の処理（図11のSTART、ステップS1301、S1302、S1303、S1304、S1305の処理）については、同一のステップ番号を付し、説明を省略する。

[0136] ステップS1321：制御部1032は、ステップS1302において、表示要求のある番組に懸賞情報がある場合には、懸賞情報に応募方法の情報があるか否かを判定する。具体的には、制御部1032は、電話での応募、ホームページへのアクセス、ファックス、郵便等の情報の有無を判定する。制御部1032は、懸賞情報に応募方法の情報がある場合（ステップS1321でYES）には、ステップS1322の処理へ移行し、懸賞情報に応募方法の情報がない場合（ステップS1321でNO）には、ステップS1303の処理へ移行する。なお、送信されてきた懸賞情報に応募方法の情報があるか否かは、送信データ内にフラグ判別できるようなデータ列を追加する、または懸賞情報として送信されてきたデータ内の応募方法フィールドを参照することにより応募方法の情報の有無を判定することができる。

[0137] ステップS1322：制御部1032は、応募情報を追加し、懸賞のある番組を強調表示したEPG画面を表示させる。具体的には、制御部1032は、応募方法ごとに番組の背景色を変えることや所定のアイコンを表示するといった制御を行う。制御部1032は、ステップS1322の処理が完了するとステップS1305の処理へ移行する。

[0138] このような表示処理とすることで、番組内で告知される応募情報に加えて、当該懸賞の応募期限などのより詳細な応募情報を表示画面から知ることができる。

[0139] 1-3. 懸賞情報表示例

1-3-1. 懸賞情報表示画面例その1

図12は、図3に示す表示装置1050で表示される懸賞情報表示画面例を示す図である。図12に示すこの画面例は、たとえば上述した図7のステップS1303で表示される画面であり、新聞のラテ欄形式で表示したEPG画面である。当該EPG画面の左端には、現在受信中の放送種別（図12中では「地デジ」）が強調表示され、他の放送種別（図12中では、「BS」、「CS」、「FM」、「AM」）はグレースアウトされている。また、番組表の右上には、現在日時が表示される。本実施例では、4つの放送局1010の番組表が表示されている。この番組表において、放送局1010の1つである「東京BC」、17時～19時の番組「日本7不思議発掘！」に、懸賞情報があるため強調表示されている。なお、強調表示は行わず、懸賞情報を番組表に表示するのみでもよい。

[0140] 1-3-2. 懸賞情報表示画面例その2

図13は、図3に示す表示装置1050で表示される懸賞情報表示画面例を示す図である。この図13で示される画面は、図12の番組表で「日本7不思議発掘！」が選択された例（方向キーで番組表内の選択番組を移動させ、決定キーを押す）であり、図13では、「日本7不思議発掘！」の詳細な番組情報が表示されている。方向キーの下を押して画面をスクロールさせて送ることにより画面に表示しきれない情報が表示される。図13では、応募方法等も表示される。また、図13では録画ボタン、選局ボタン、視聴予約ボタン、プレゼントボタンが表示される。録画ボタンを押すとこの番組の録画（録画予約）を行う。選局ボタンを押すとこの放送局1010にチャンネルを切り替えて表示される。続いて視聴予約ボタンを押すと、この番組の開始時にチャンネルを切り替える制御を行う。プレゼントボタンを押すと、懸賞情報を抽出し、当該懸賞情報を表示する。

[0141] 1-3-3. 懸賞情報表示画面例その3

図14は、図3に示す表示装置1050で表示される懸賞情報表示画面例

を示す図である。図 14 では、プレゼントボタンが押された場合の懸賞情報
を表示している。なお、プレゼント画像データは、懸賞データ列内に画像デ
ータを含めて送信することによりプレゼント画像のデータを表示することが
できる。

[0142] 以上に説明したことから、本発明の実施例 1 に係る情報配信システム 1000 は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局 1010 側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、EPG 情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。

[0143] 1-4. 実施例 1 の変形例

1-4-1. 放送送信装置の構成

続いて、上述した実施例 1 の変形例である放送送信装置（以下、放送送信装置 1011A）について説明する。図 15 は、図 2 に示す放送送信装置 1011 の変形例である放送送信装置 1011A を示す図である。この放送送信装置 1011A では、実施例 1 の放送送信装置 1011 と異なり、EPG 情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG 情報とは別に懸賞情報を生成して送出するものである。すなわち、懸賞情報作成部 1019 が、放送スケジュール DB 1018 を参照して懸賞情報を生成して、生成した懸賞情報と共に MUX 部 1016A で多重化して送出されるものである。以下では放送送信装置 1011A について主に説明するが、EPG 情報とは別に懸賞情報を受信する放送受信装置側の処理については、後述する第 2 実施例の変形例における放送受信装置の処理と同一であるため、ここでの説明は省略する。また、この実施例 1 の変形例における放送受信装置から表示装置 1

０５０に表示される画面は、図１２～図１４と同一の表示であるため、図示および説明を省略する。

[0144] １－４－２．放送送信装置の処理

図１６は、図１５に示す放送送信装置１０１１Ａの放送配信処理のフローチャートである。なお、放送スケジュールＤＢ１０１８に格納されている番組情報には、当該番組内で告知される懸賞情報が関連付けられて記憶されているものとする。

[0145] ＳＴＡＲＴ：制御部１０１２Ａは、電源がＯＮになる、または当該配信モードが選択されると放送配信処理を開始する。制御部１０１２Ａは、放送配信処理を開始すると、ステップＳ１１１１の処理へ移行する。

[0146] ステップＳ１１１１：制御部１０１２Ａは、放送スケジュールＤＢ１０１８を参照して、番組情報に懸賞情報が含まれているか否かを判定する。制御部１０１２Ａは、番組情報に懸賞情報が含まれている場合（ステップＳ１１１１でＹＥＳ）には、ステップＳ１１１２の処理へ移行し、番組情報に懸賞情報が含まれていない場合（ステップＳ１１１１でＮＯ）には、ステップＳ１１１３の処理へ移行する。

[0147] ステップＳ１１１２：制御部１０１２Ａは、懸賞情報を生成する。制御部１０１２Ａは、ステップＳ１１１２の処理が完了すると、ステップＳ１１１５の処理へ移行する。

[0148] ステップＳ１１１３：制御部１０１２Ａは、放送コンテンツ、データ放送、ＥＰＧ情報を多重化する。制御部１０１２Ａは、ステップＳ１１１３の処理が完了すると、ステップＳ１１１６の処理へ移行する。

[0149] ステップＳ１１１４：制御部１０１２Ａは、送信する期間内の全ての番組について懸賞情報の有無をチェックしたか否かを判定する。制御部１０１２は、送信する期間内の全ての番組について懸賞の有無をチェックした場合（ステップＳ１１１４でＹＥＳ）は、ステップＳ１１１５の処理へ移行し、チェックしていない場合（ステップＳ１１１４でＮＯ）は、ステップＳ１１１１の処理へ戻る。

- [0150] ステップS 1 1 1 5：制御部 1 0 1 2 Aは、放送コンテンツ、データ放送、E P G情報、懸賞情報を多重化する。なお、懸賞情報とE P G情報は、お互いの情報に含まれる「放送開始日時」、「放送終了日時」、「番組名」などと照合することにより、特定することができる。制御部 1 0 1 2 Aは、ステップS 1 1 1 5の処理が完了すると、ステップS 1 1 1 6の処理へ移行する。
- [0151] ステップS 1 1 1 6：制御部 1 0 1 2 Aは、ステップS 1 1 1 3またはステップS 1 1 1 5で多重化した放送データを送出して放送配信処理を終了する（E N D）。
- [0152] このような配信処理とすることにより、上述した第 1 実施例の放送送信装置 1 0 1 1の有する効果に加えて、E P G情報の生成段階において番組内での懸賞の有無が確定していない場合や、E P G情報作成後に懸賞情報を追加したい場合であっても放送データに多重化して放送受信装置 1 0 3 0 Aへ配信を行うことができる。また、上記以外の理由でE P G情報に懸賞情報を含めることができない場合であっても、放送データに多重化して放送受信装置 1 0 3 0 Aへ配信することができる。

実施例 2

- [0153] 2. 実施例 2に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例に係る情報配信システムについて説明する。実施例 2に係る情報配信システムは、実施例 1とは異なり I P通信網経由でE P G情報等が送信される点では異なるが、懸賞のある番組が通知される際の放送受信装置側での表示処理について特徴を有するものである。図 1 7は、本発明の実施例 2に係る情報配信システム 1 0 0 0 Aの全体構成を示す図である。図 1 7に示す情報配信システム 1 0 0 0 Aは、実施例 1に係る情報配信システム 1 0 0 0と異なり、放送局 1 0 1 0と、放送局サーバ 1 0 7 0と、放送受信装置 1 0 3 0 Aとが I P通信網 1 1 0 0を介して通信可能となっている。放送局 1 0 1 0は、放送波により放送番組やデータ放送、E P G情報を送出する。放送局サーバ 1 0 7 0は、I P通信網 1 1 0 0経由でE P G情報などを

送信する。放送局サーバ１０７０は、放送局１０１０が有していてもよいし、別個に独立して存在してもよい。放送局サーバ１０７０は、独自のインターネット独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。また、放送局サーバ１０７０は、放送局の番組と連動した独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。放送受信装置１０３０Ａは、放送局からの放送波を受信し、受信した番組の表示、音声出力やＥＰＧ情報の出力を行う。放送受信装置１０３０Ａはたとえば、ＴＶ放送やラジオ放送の受信機である。放送受信装置１０３０Ａには録画、録音機能を有していてもよい。また、放送局サーバ１０７０からのコンテンツを受信し、表示や音声出力、データの出力等を可能としている。なお、図１７には、１つの放送局サーバ１０７０および２つの放送受信装置１０３０Ａを図示したが、情報配信システム１０００Ａには、複数の放送局サーバ１０７０および３以上の放送受信装置１０３０Ａを有してもよい。

[0154] ２－１．各部の説明

２－１－１．放送受信装置の構成

図１８は、図１７に示す放送受信装置１０３０Ａの全体構成を示すブロック図である。図１８に示すように、放送受信装置１０３０Ａは、操作入力部１０３１、制御部１０３２、チューナー１０３３、ＤＥＭＵＸ部１０３４、デコード部１０３５、映像音声出力部１０３６、記録部１０３７、ネットワーク接続部１０３８、ネットワーク情報デコード部１０３９、ユーザ情報記憶部１０４０を主要な構成要素としている。ここで、制御部１０３２は、たとえば不図示のハードウェア資源であるＣＰＵなどで構成されており、記録部やＲＯＭなどに格納されている各種プログラムをＲＡＭに読み出して、各種演算処理を協働して実行することで、放送受信装置１０３０Ａの各部の機能が行う情報処理を実現することができる。なお、第１実施例の放送受信装置１０３０Ａと同一の機能（操作入力部１０３１、制御部１０３２、チューナー１０３３、ＤＥＭＵＸ部１０３４、デコード部１０３５、映像音声出力

部１０３６、記録部１０３７）については同一の符号を付して説明を省略する。

[0155] ネットワーク接続部１０３８は、ＩＰ通信網１１００を介して放送局サーバ１０７０と通信を行う通信インターフェースである。ネットワーク接続部１０３８は、放送局サーバ１０７０のネットワーク接続部１０８１（図１９参照）からのデータを受信し、ネットワーク情報デコード部１０３９に当該データを送る。なお、ネットワーク接続部１０３８は、請求項の電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部として機能するものの一例である。

[0156] ネットワーク情報デコード部１０３９は、ネットワーク接続部１０３８から受信したデータを制御部１０３２の指示にしたがってデコードし、記録部１０３７に供給する。なお、記録部１０３７に供給されたデータは、映像音声出力部１０３６へ供給され、その後、表示装置１０５０および／または音声再生装置１０６０に出力される。ユーザ情報記憶部１０４０は、情報配信システム１０００Ａを利用するユーザ情報が格納されている。なお、ネットワーク情報デコード部１０３９は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0157] ２－１－２．放送局サーバの構成

図１９は、図１７に示す放送局サーバ１０７０の全体構成を示すブロック図である。図１９に示すように放送局サーバ１０７０は、制御部１０７１、コンテンツストリーム作成部１０７２、配信要求受付部１０７３、ユーザ情報管理部１０７４、コンテンツデータ配信部１０７５、ＥＰＧ情報作成部１０７６、サーバ放送用ＥＰＧ情報作成部１０７７、コンテンツＤＢ１０７８、放送スケジュールＤＢ１０７９、懸賞商品情報ＤＢ１０８０、ネットワーク接続部１０８１とを主要な構成要素としている。なお、放送局サーバ１０７０は、請求項の情報配信装置として機能するものの一例である。

[0158] ここで、上述したコンテンツストリーム作成部１０７２、配信要求受付部１０７３、ユーザ情報管理部１０７４、コンテンツデータ配信部１０７５、ＥＰＧ情報作成部１０７６、サーバ放送用ＥＰＧ情報作成部１０７７の各機

能が実現する情報処理は、放送局サーバ１０７０全体を制御する制御部１０７１がハードウェア資源と協働して実行することにより実現される。具体的には、制御部１０７１は、不図示のハードウェア資源であるＣＰＵなどから構成され、ＣＰＵが不図示のＲＯＭに格納されている各種プログラムを不図示のＲＡＭに読み出して協働して実行することにより実現している。また、上述したコンテンツＤＢ１０７８、放送スケジュールＤＢ１０７９、懸賞商品情報ＤＢ１０８０は不図示の記憶部に記憶されており、記憶部は、たとえばＨＤＤやフラッシュメモリなどから構成される。なお、第１実施例の放送送信装置１０１１と同一の機能（コンテンツストリーム作成部１０７２）については、説明を省略する。

[0159] 配信要求受付部１０７３は、放送受信装置１０３０Ａからの懸賞情報の配信要求を受け付ける機能を有する。具体的には、放送受信装置１０３０Ａから要求のあったコンテンツやＥＰＧ情報、サーバ放送用ＥＰＧ情報を提供する。

[0160] ユーザ情報管理部１０７４は、放送局サーバ１０７０に接続してきたユーザが登録されていない場合に所定の入力事項を求めて、情報配信システム１０００Ａのユーザとして新たに登録することができる機能を有している。具体的には、ユーザ情報管理部１０７４は、接続してきた放送受信装置１０３０Ａのディスプレイ、または放送受信装置１０３０Ａに接続されている表示装置１０５０にユーザ登録画面を表示し、所定の事項を入力させて、入力された事項を不図示の記憶部に記憶する処理を行う。

[0161] また、ユーザ情報管理部１０７４は、放送局サーバ１０７０に接続してきたユーザが、情報配信システム１０００Ａを正当に利用できるユーザであるか否かを判定する機能を有している。具体的には、ユーザ情報管理部１０７４は、接続してきた放送受信装置１０３０Ａのディスプレイ、または放送受信装置１０３０Ａに接続されている表示装置１０５０にユーザ認証画面を表示させ、当該認証画面に入力された事項（たとえばユーザが入力したユーザＩＤおよびパスワードなど）と、不図示の記憶部に予め記憶されている事項

(当該ユーザIDと当該ユーザが予め設定したパスワードなど)とを照合することでユーザ認証処理を行う。なお、ユーザ情報管理部1074は、ユーザ認証サーバとしてのLDAP(Lightweight Directory Access Protocol)サーバを、放送局サーバ1070とは別に構築して、当該LDAPサーバにおいて上述したユーザ情報管理部1074の各処理を実現するようにしてもよい。また、ユーザ情報管理部1074は、ユーザの情報を管理する。具体的にはユーザIDとユーザの視聴エリアが登録されており、要求のあったユーザに視聴エリアに応じた適切な放送地域のEPG情報を提供することができる。

[0162] コンテンツデータ配信部1075は、放送送信装置1011が放送波で送出する放送データとは異なり、当該放送データに関連するコンテンツ、またはそれ以外のコンテンツをIP通信網1100経由で配信する機能を有する。

[0163] EPG情報作成部1076は、放送スケジュールDB1079と懸賞商品情報DB1080に基づき、EPG情報を作成する。放送スケジュールDB1079には、放送波(テレビ放送、ラジオ放送等)の番組情報が記憶され、EPG情報の作成に用いられる。また、放送スケジュールDB1079には、基本的には実施例1に係る放送送信装置1011の放送スケジュールDB1018と同等のデータが含まれているが、より詳細な情報が記憶されているものである。また、懸賞商品情報DB1080には、予め懸賞情報が記憶されている。懸賞情報は、図20、図23、図24に示すデータに示されるように懸賞のある番組の放送種別や放送局、番組名、開始/終了時刻、リアルタイムに応募する番組なのか、応募締切情報、申込情報等が記録されている。これらはEPG情報の作成に用いられ、EPG情報に懸賞情報を含んで放送受信装置1030Aからの要求に応じて送信される。

[0164] サーバ放送用EPG情報作成部1077は、後述するコンテンツDB1078のコンテンツが放送番組と関係するコンテンツである場合に、放送番組と関係するコンテンツのEPGデータを作成するものである。このコンテン

ツに関連した懸賞情報がある場合には、その懸賞情報も含めてサーバ放送用EPGデータを作成する。

- [0165] コンテンツDB1078には、種々のコンテンツが記憶されている。コンテンツDB1078に記憶されているコンテンツは、番組連動型のものや放送終了後にもアクセスできるコンテンツ、また、エリア限定のものではないコンテンツなどが記憶されている。具体的なコンテンツの例としては、静止画、動画、音声等である。なお、これらの情報は、例えばXML(extendible Markup Language)やBML(Broadcast Markup Language)等のマークアップ言語で記述されており、このようなマークアップ言語を用いることで、IP通信網1100との親和性を良好なものとすることができる。

- [0166] 2-2. 各装置の処理

2-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理

続いて、放送局サーバ1070の行う懸賞情報配信処理について説明する。放送局サーバ1070は、EPG情報に懸賞情報を付加して放送受信装置1030Aに対して送信処理を行う。

- [0167] 図20は、図17に示す放送局サーバ1070から送信されるEPG情報のデータ列の一例を示す図である。図20に示すように、懸賞情報のデータ列は、「放送種別」、「放送局名」、「放送開始日時」、「放送終了日時」、「番組名」、「表示形式」、「音声形式」、「ジャンル」、「出演者」、「監督」、「製作会社」、「番組内容」、「プレゼント」、「リアルタイムか否か」、「応募方法」、「懸賞申し込み開始日時」、「懸賞申し込み終了日時」、「プレゼントジャンル」、「プレゼント商品名」などのフィールドから構成されている。なお、図20に示すEPG情報のうち、「プレゼント」、「リアルタイムか否か」、「応募方法」、「懸賞申し込み開始日時」、「懸賞申し込み終了日時」、「プレゼントジャンル」、「プレゼント商品名」のフィールドが懸賞情報として挿入されている。

- [0168] 図21は、図17に示す放送局サーバ1070のEPG情報送信処理のフ

ローチャートである。このEPG情報送信処理は、懸賞情報の有無を含めたEPG情報を配信するものである。なお、図5の処理と同一の処理（図21のSTART、ステップS1101、S1102、S1103、S1104の処理）については、同一のステップ番号を付し、説明を省略する。

[0169] ステップS1107：制御部1071は、ステップS1104で送信する期間内の全ての番組に関して懸賞情報の有無チェックが完了すると、送信する期間内の全ての番組を含んだEPG情報を生成する。放送局サーバ1070の制御部1071は、ステップS1107の処理が完了すると、ステップS1108の処理へ移行する。

[0170] ステップS1108：制御部1071は、EPG情報の送信要求判定を行う。放送局サーバ1070の制御部1071は、EPG情報の送信要求がある場合（ステップS1108でYES）にはステップS1109へ、ない場合（ステップS1108でNO）には、ステップS1108の判定処理を繰り返す。

[0171] ステップS1109：制御部1071は、EPG情報を送信してEPG情報送信処理を終了する（END）。

[0172] このような送信処理とすることで、懸賞情報の有無がEPG情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送受信装置1030Aからの送信要求に基づいて、IP通信網1100を利用して懸賞情報の有無を有するEPG情報を放送局サーバ1070から配信させるため、実施例1における放送送信装置1011の放送波による配信処理とは異なり、視聴者の配信要求に基づいて懸賞情報の有無を有するEPG情報を配信することが可能となる。つまり、ユーザの要求を反映することができる。

[0173] 2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

図22は、図17に示す放送受信装置1030Aの懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[0174] START：制御部1032は、電源がONになる、または当該表示モー

ドが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部 1032 は、懸賞情報表示処理を開始すると、ステップ S 1201 の処理へ移行する。

[0175] ステップ S 1201 : 制御部 1032 は、EPG 画面の表示要求有無を判定する。制御部 1032 は、EPG 画面の表示要求がある場合（ステップ S 1201 で YES）には、ステップ S 1205 の処理へ移行し、EPG 画面の表示要求がない場合（ステップ S 1201 で NO）には、ステップ S 1201 の判定処理を繰り返す。

[0176] ステップ S 1205 : 制御部 1032 は、EPG 情報が未取得か否かを判定する。制御部 1032 は、未取得の場合（ステップ S 1205 で YES）には、ステップ S 1206 の処理へ移行し、取得済みの場合（ステップ S 1205 で NO）には、ステップ S 1207 の処理へ移行する。なお、常時ネットワーク接続をしている環境において、特定のタイミングで（たとえば 5 分に 1 回など）で最新の EPG を取得することができる場合には、このステップを行わなくてもよい。

[0177] ステップ S 1206 : 制御部 1032 は、EPG 情報を放送局サーバ 1070 へ要求する。制御部 1032 は、放送局サーバ 1070 からステップ S 1206 の要求に応じて EPG 情報が送信されてくると、ステップ S 1207 の処理へ移行する。

[0178] ステップ S 1207 : 制御部 1032 は、ステップ S 1205 で要求して取得した EPG 情報、もしくは取得済みの EPG 情報に基づいて EPG 画面を表示して懸賞情報表示処理を終了する（END）。

[0179] このような表示処理とすることで、EPG 表示要求があった場合に、EPG 情報の取得有無を確認すると共に、EPG 情報を取得していない場合であっても、放送局サーバ 1070 に EPG 情報の取得要求を行い、当該要求により取得した EPG 情報を表示することができる。

[0180] 以上に説明したことから、本発明の実施例 2 に係る情報配信システム 1000A は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局 1010 側のメリットとして、懸賞を目

的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、EPG情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。また、放送局1010からEPG情報が送信されない場合や、EPG情報に懸賞情報を含んで送信されない場合においても、放送局サーバ1070から送信された懸賞情報を含んだEPG情報を取得することにより、懸賞がある番組を容易に把握することができる。

[0181] 2-3. 実施例2の変形例

続いて、上述した実施例2の変形例である情報配信システム（以下、情報配信システム1000B）について説明する。以下に説明する放送局サーバ1070の変形例である放送局サーバ（以下、放送局サーバ1070B）では、実施例2の放送局サーバ1070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送信するものである。また、以下に説明する放送受信装置1030Aの変形例としての放送受信装置（以下、放送受信装置1030B）では、実施例2の放送受信装置1030Aと異なり、EPG情報に懸賞情報が含まれた状態で受信するものではなく、EPG情報と懸賞情報が別々に作成された状態で受信するものである。

[0182] 2-3-1. 放送局サーバの構成

放送局サーバ1070Bは、実施例2の放送局サーバ1070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送出するものである。すなわち、図19に示す放送局サーバ1070の構成に加えて懸賞情報作成部（不図示）を有している。この懸賞情報作成部は、放送スケジュールDB1079を参照して懸賞情報を

生成する。そして、生成した懸賞情報は、IP通信網1100経由で送信される。なお、懸賞情報作成部以外は、図19に示す放送局サーバ1070と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0183] 2-3-2. 放送受信装置の構成

放送受信装置1030Bは、実施例2の放送受信装置1030Aと異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に生成された懸賞情報をIP通信網1100経由で受信するものである。しかしながら、この変形例における放送受信装置1030Bは、図18に示す放送受信装置1030Aと同一の構成であるため、図示および説明を省略する。なお、放送受信装置1030Bと接続された表示装置1050に表示される画面例は、図12～図14において説明したものと同一であるため、画面表示例の説明は省略する。

[0184] 2-3-3. 放送局サーバの配信処理

続いて、放送局サーバ1070Bの配信処理について説明する。放送局サーバ1070Bは、懸賞情報と共に放送番組に連動するコンテンツを付加することができる。図23は、本発明の実施例2の変形例である放送局サーバ1070Bから配信されるデータ列の一例を示す図である。図23に示すデータ列は、放送波で送出されるコンテンツに関する情報（放送種別～番組名までの各フィールド）と、当該コンテンツに連動するコンテンツ（連動コンテンツ1、連動コンテンツ2の各フィールド）と、当該コンテンツに関する懸賞情報（リアルタイムか否か～プレゼント商品名までの各フィールド）、のデータ列から構成されている。このようなデータ列として送信することで放送番組の懸賞情報と連動したコンテンツの配信が可能となる。

[0185] また、図24は、本発明の実施例2である放送局サーバ1070Bから配信されるデータ列の一例を示す図である。図24に示すデータ列は、放送波で送出されるコンテンツに関する（放送種別～番組名までの各フィールド）と、当該コンテンツに連動するコンテンツ（連動コンテンツ1、連動コンテンツ2の各フィールド）と、当該連動コンテンツに関する懸賞情報（リアル

タイムか否か〜プレゼント商品名までの各フィールド) のデータ列から構成されている。これにより番組と連動したコンテンツを配信可能とすると共に、当該連動コンテンツの懸賞情報の配信が可能となる。

[0186] 図25は、図21に示すEPG情報送信処理の変形例を示す図である。この変形例では、懸賞情報のみを作成して送信するものである。

[0187] START: 制御部1071は、電源がONになる、または当該送信モードが選択されると懸賞情報送信処理を開始する。制御部1071は、懸賞情報送信処理を開始すると、ステップS1121の処理へ移行する。

[0188] ステップS1121: 制御部1071は、懸賞情報がある番組か否かを判定する。制御部1071は、懸賞情報がある番組の場合(ステップS1121でYES)には、ステップS1122の処理へ移行し、懸賞情報がない番組の場合(ステップS1121でNO)には、ステップS1123の処理へ移行する。

[0189] ステップS1122: 制御部1071は、懸賞情報を生成する。制御部1071は、ステップS1122の処理が完了すると、ステップS1123の処理へ移行する。

[0190] ステップS1123: 制御部1071は、送信する期間内の全ての番組について懸賞の有無をチェックする。制御部1071は、送信する期間内の全ての番組について懸賞の有無をチェックした場合(ステップS1123でYES)は、ステップS1124の処理へ移行し、チェックしていない場合(ステップS1123でNO)は、ステップS1121の処理へ戻る。

[0191] ステップS1124: 制御部1071は、送信する期間内に含まれるすべての懸賞情報を作成する。制御部1071は、ステップS1124の処理が完了すると、ステップS1125の処理へ移行する。

[0192] ステップS1125: 制御部1071は、懸賞情報の送信要求の有無判定を行う。制御部1071は、懸賞情報の送信要求がある場合(ステップS1125でYES)には、ステップS1126の処理へ移行し、懸賞情報の送信要求がない場合(ステップS1125でNO)には、懸賞情報送信処理を

終了する（END）。

[0193] ステップS 1 1 2 6：制御部 1 0 7 1 は、送信する期間内に含まれるすべての懸賞情報を送信して、懸賞情報送信処理を終了する（END）。

[0194] このような送信処理とすることで、懸賞情報のみをEPG情報とは独立して送信することができる。

[0195] 2-3-4. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

続いて、放送受信装置 1 0 3 0 B の懸賞情報表示処理の変形例について説明する。図 2 6 は、図 2 2 に示す懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。この変形例は、懸賞情報のみを送信する放送局サーバ 1 0 7 0 と通信を行った場合の懸賞情報表示処理である。

[0196] START：制御部 1 0 3 2 は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部 1 0 3 2 は、懸賞情報表示処理を開始すると、ステップS 1 2 2 1 の処理へ移行する。

[0197] ステップS 1 2 2 1：制御部 1 0 3 2 は、EPG画面の表示要求有無を判定する。制御部 1 0 3 2 は、EPG画面表示要求がある場合（ステップS 1 2 2 1 でYES）には、ステップS 1 2 2 2 の処理へ移行し、EPG画面表示要求がない場合（ステップS 1 2 2 1 でNO）には、ステップS 1 2 2 1 の判定処理を繰り返す。

[0198] ステップS 1 2 2 2：制御部 1 0 3 2 は、懸賞情報の表示要求有無を判定する。制御部 1 0 3 2 は、懸賞情報の表示要求がない場合（ステップS 1 2 2 2 でNO）には、ステップS 1 2 2 3 の処理へ移行し、懸賞情報の表示要求がある場合（ステップS 1 2 2 2 でYES）には、ステップS 1 2 2 4 の処理へ移行する。

[0199] ステップS 1 2 2 3：制御部 1 0 3 2 は、EPG画面を表示して懸賞情報表示処理を終了する（END）。なお、このステップS 1 2 2 3においてEPG画面を表示する際に、ステップS 1 2 2 2 の懸賞情報の表示要求判定を行うようにしても良い。

[0200] ステップS 1 2 2 4：制御部 1 0 3 2 は、最新の懸賞情報について未取得

か否かを判定する。制御部１０３２は、最新の懸賞情報が未取得である場合（ステップＳ１２２４でＹＥＳ）には、ステップＳ１２２５の処理へ移行し、取得済みである場合（ステップＳ１２２４でＮＯ）にはステップＳ１２２６の処理へ移行する。

[0201] ステップＳ１２２５：制御部１０３２は、放送局サーバ１０７０へ懸賞情報を要求する。制御部１０３２は、ステップＳ１２２５の処理が完了すると、図２７のステップＳ１４０１の処理へ移行する。

[0202] 図２７は、図２２に示す懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。この懸賞情報表示処理は、図２６で示した懸賞情報表示処理のステップＳ１２２５以降の表示処理である。

[0203] ＳＴＡＲＴ：制御部１０３２は、ＥＰＧ情報を放送局サーバ１０７０に要求して取得すると、ステップＳ１４０１の処理へ移行する。

[0204] ステップＳ１４０１：制御部１０３２は、表示要求されている「ＥＰＧ情報の番組」に懸賞情報があるか否かを判定する。制御部１０３２は、表示要求されている「ＥＰＧ情報の番組」に懸賞情報がある場合（ステップＳ１４０１でＹＥＳ）には、ステップＳ１４０２の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップＳ１４０１でＮＯ）には、ステップＳ１４０３の処理へ移行する。

[0205] ステップＳ１４０２：制御部１０３２は、懸賞のある番組のＥＰＧ情報部分にマークを合成して表示（重畳表示）させる。制御部１０３２は、ステップＳ１４０２の処理が完了すると、ステップＳ１４０４の処理へ移行する。なお、懸賞のある旨を示すマークは、アイコンやテキストでもよい。

[0206] ステップＳ１４０３：制御部１０３２は、ＥＰＧ情報を画面に表示する。制御部１０３２は、ステップＳ１４０３の処理が完了すると、ステップＳ１４０４の処理へ移行する。

[0207] ステップＳ１４０４：制御部１０３２は、ＥＰＧ情報に基づいて表示されている番組の中から特定の番組についての表示要求有無を判定する。制御部１０３２は、特定の番組についての表示要求がある場合（ステップＳ１４０

4でYES)には、ステップS1405の処理へ移行し、表示要求がない場合(ステップS1404でNO)には懸賞情報表示処理を終了する(END)。

[0208] ステップS1405:制御部1032は、特定の番組に懸賞情報があるかどうかを判定する。特定の番組に懸賞情報がある場合(ステップS1405でYES)には、ステップS1406の処理へ移行し、懸賞情報がない場合(ステップS1405でNO)には、ステップS1407の処理へ移行する。

[0209] ステップS1406:制御部1032は、図28に示すような番組情報と懸賞情報を表示して懸賞情報表示処理を終了する(END)。

[0210] ステップS1407:制御部1032は、図29に示すような番組情報を表示して懸賞情報表示処理を終了する(END)。

[0211] なお、ステップS1405で、懸賞情報がある場合に、図13に示すようなプレゼントのアイコンを表示させ、このアイコンが選択された場合に、図14に示すような懸賞情報の詳細を表示するようにしてもよい。

[0212] このような表示処理とすることで、EPG画面上に表示される番組の懸賞情報の有無や、詳細な懸賞情報を容易に知ることができる。また、これらの情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0213] 2-4. 実施例1および実施例2における他の実施例

以上、情報配信システム1000、1000A、1000Bを本発明の実施例として説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、発明の要旨を逸脱しない範囲において種々の変形や変更が可能である。

[0214] たとえば、リアルタイムに応募しなければならない番組が録画予約された場合には、視聴予約に切り替えるか尋ねるポップアップ画面を表示するようにしてもよい。

[0215] また、放送受信装置1030、1030A、1030Bは、放送局サーバ1070からのEPG情報内にプレゼントがある番組がある場合には、放送波からのEPG情報にOSD(On Screen Display)表示

を行うようにしてもよい。

[0216] また、現在から１日で放送される懸賞付きの番組を懸賞名と共に表示するようにしてもよい。その場合の懸賞内容は、放送局サーバ１０７０側で隠していてもよいし、わかるようにしてもよい。

[0217] また、音声で懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。あるいは、放送波の番組放送中に懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。具体的には、画面内にテロップとして懸賞情報を流してもよい。

[0218] また、放送受信装置１０３０、１０３０Ａ、１０３０Ｂは、ＩＰ通信網１１００を通じ、放送局サーバ１０７０と双方向通信で懸賞の応募、抽選結果の通知等を行うようにしてもよい。

[0219] また、放送局サーバ１０７０でＥＰＧ情報自体をコンテンツデータとして、送信せずにｗｅｂ上で閲覧できるようにしてもよい。

[0220] また、上述した各実施例に係る情報配信システム１０００、１０００Ａ、１０００Ｂで説明した各部の機能すべてまたは一部をプログラムによって構成し、このプログラムを情報処理装置（コンピュータ）にインストールすることで実現してもよい。具体的には、コンピュータとして機能させるためにプログラムとすることができ。なお、このプログラムを実行可能な状態で記録した媒体からコンピュータに直接インストールすることも可能であるが、ネットワーク経由で遠隔にあるコンピュータにインストールしてもよい。

実施例 ３

[0221] ３．実施例３に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例３に係る情報配信システムについて説明する。実施例３に係る情報配信システムは、懸賞のある番組が通知された際の放送受信装置側での録画予約処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例３に係る情報配信システムの全体構成は、図１に示す本発明の実施例１に係る情報配信システム１０００の全体構成と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、以下の説明において実施例３に係る情報配信システム、放送局、放送送信装置、放送受信装置を指すときは、情報

配信システム 2000、放送局 2010、放送送信装置 2011、放送受信装置 2030 としてそれぞれ説明する。情報配信システム 2000 には、複数の放送局 2010 および 3 以上の放送受信装置 2030 を有してもよい。

[0222] 3-1. 各部の説明

3-1-1. 放送送信装置の構成

本発明の実施例 3 に係る情報配信システム 2000 の放送局 2010 が有する放送送信装置 2011 の構成は、図 2 に示す情報配信システム 1000 の放送局 1010 が有する放送送信装置 1011 と同一であるため、図示および各構成についての説明を省略する。なお、実施例 3 に係る放送送信装置 2011 の各構成をそれぞれ指すときは、制御部 2012、コンテンツストリーム作成部 2013、EPG 情報作成部 2014、データ放送作成部 2015、MUX 部 2016、放送用コンテンツ DB 2017、放送スケジュール DB 2018、データ放送用コンテンツ DB 2019 としてそれぞれ説明する。

[0223] 3-1-2. 放送受信装置の構成

本発明の実施例 3 に係る情報配信システム 2000 の放送受信装置 2030 の構成は、図 3 に示す情報配信システム 1000 の放送受信装置 1030 と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例 3 に係る放送受信装置 2030 の各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部 2031、制御部 2032、チューナー 2033、DEMUX 部 2034、デコード部 2035、映像音声出力部 2036、記録部 2037 としてそれぞれ説明する。また、本発明の実施例 3 に係る表示装置、音声再生装置は、表示装置 2050、音声再生装置 2060 としてそれぞれ説明する。

[0224] 3-2. 各装置の処理

3-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理

本発明の実施例 3 に係る情報配信システム 2000 の放送局 2010 が有する放送送信装置 2011 が送信する懸賞情報のデータ列および懸賞情報配信処理については、図 4 および図 5 に示す実施例 1 に係る放送送信装置 10

11が送信する懸賞情報のデータ列および懸賞情報配信処理と同一であるため、図示および各処理についての説明は省略する。このような配信処理とすることで、懸賞情報の有無がEPG情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、当該告知情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0225] 3-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1

図30は、本発明の実施例3に係る放送受信装置2030が実行する画面表示処理のフローチャートである。

[0226] START: 制御部2032は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると画面表示処理を開始する。制御部2032は、画面表示処理を開始すると、ステップS2010の処理へ移行する。

[0227] ステップS2010: 制御部2032は、EPG画面表示要求の有無を判断する。制御部2032は、EPG画面表示の要求がある場合（ステップS2010でYES）には、ステップS2011の処理へ移行し、要求がない場合には、ステップS2010の判断処理を繰り返す。

[0228] ステップS2011: 制御部2032は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部2032は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS2011でYES）、ステップS2013の処理へ移行する。一方、制御部2032は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS2011でNO）、ステップS2012の処理へ移行する。

[0229] ステップS2012: 制御部2032は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS2013の処理へ移行する。

[0230] ステップS2013: 制御部2032は、EPG画面の表示処理を行って処理を終了する（END）。

[0231] 続いて、図30に示した通常の画面表示処理に加えて、懸賞情報の有無を判断して懸賞情報を表示する処理について説明する。図31は、本発明の実施例3に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理のフローチャートで

ある。

- [0232] START : 制御部 2032 は、電源が ON になる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部 2032 は、懸賞情報表示処理を開始すると、ステップ S 20 の処理へ移行する。
- [0233] ステップ S 2020 : 制御部 2032 は、EPG 画面の表示要求の有無を判断する。制御部 2032 は、EPG 画面の表示要求がある場合（ステップ S 2020 で YES）には、ステップ S 2021 の処理へ移行し、EPG 画面の表示要求がない場合（ステップ S 2020 で NO）には、ステップ S 2020 の判断処理を繰り返す。
- [0234] ステップ S 2021 : 制御部 2032 は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部 2032 は、懸賞情報が受信済の場合（ステップ S 2021 で YES）には、ステップ S 2023 の処理へ移行する。一方、制御部 2032 は、懸賞情報が未受信の場合（ステップ S 2021 で NO）、ステップ S 2022 の処理へ移行する。
- [0235] ステップ S 2022 : 制御部 2032 は、懸賞受信の受信処理を行い、ステップ S 2023 の処理へ移行する。
- [0236] ステップ S 2023 : 制御部 2032 は、表示要求されている番組に懸賞情報があるか否かを判断する。具体的には、制御部 2032 は、EPG 情報に表示される画面（表示要求された放送種別、放送局、時間帯）の中に懸賞番組があるか否かを検出する。制御部 2032 は、表示要求されている番組に懸賞情報がある場合（ステップ S 2023 で YES）には、ステップ S 2025 の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップ S 2023 で NO）にはステップ S 2024 の処理へ移行する。
- [0237] ステップ S 2024 : 制御部 2032 は、通常の EPG 画面を表示する。制御部 2032 は、ステップ S 2024 の処理が完了すると、ステップ S 2026 の処理へ移行する。
- [0238] ステップ S 2025 : 制御部 2032 は、懸賞のある番組を強調表示した EPG 画面を表示する。具体的には、制御部 2032 は、アイコンで懸賞番

組があることを示したり、E P G上の当該番組の背景色を変更したりする。
制御部2032は、ステップS2023の処理が完了すると、ステップS2026の処理へ移行する。

[0239] ステップS2026：制御部2032は、表示番組の変更要求の有無を判断する。具体的には、制御部2032は、表示している時間帯の変更、日付の変更、放送局2010の変更、番組の変更等の有無を判断する。制御部2032は、表示番組の変更要求がある場合（ステップS2026でYES）には、ステップS2023の処理へ移行し、表示番組の変更要求がない場合（ステップS2026でNO）には、ステップS2026の判断処理を繰り返す。

[0240] このような表示処理とすることで、E P G画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0241] 3-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

図32は、本発明の実施例3に係る放送受信装置2030が実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。この図32に示す懸賞情報表示処理は、リアルタイム性の高い懸賞情報があるか否かの判断を行っている点が図31の懸賞情報表示処理と異なる。なお、図31の懸賞情報表示処理と同一の処理（図32のSTART、ステップS2020、S2021、S2022、S2023、S2024、S2025、S2026の処理）については、同一のステップ番号を付し、説明を省略する。

[0242] ステップS2030：制御部2032は、当該番組の懸賞情報の応募期間がたとえば放送時間内に限られるなどのリアルタイム性の高いものであるか否かを判断する。リアルタイムの応募の懸賞番組とは具体的には、電話やインターネット、ファックス等でリアルタイムに応募する番組を指す。例えば、クイズ番組に回答する形のものやアンケート形式のもの、リクエスト形式

のものがあげられる。リアルタイムの懸賞番組は、録画あるいは録音して後から楽しむ場合にはプレゼントに応募できなくなってしまう番組である。なお、当日又は翌日消印有効の郵便による応募の番組やリアルタイムではないが、24時間以内に応募締切となる番組もリアルタイムの懸賞番組とみなしてもよい。

[0243] 制御部2032は、当該番組で告知される懸賞がリアルタイム性の高いものであると判断した場合（ステップS2030でYES）には、ステップS2031の処理へ移行し、リアルタイム性の高いものではないと判断した場合（ステップS2030でNO）には、ステップS2025の処理へ移行する。なお、通常の懸賞番組について強調表示を行っている場合には、リアルタイムの懸賞番組の強調表示を通常の懸賞番組とは異なる形式（背景色、アイコン等）で表現することが好ましい。

[0244] ステップS2031：制御部2032は、ステップS2030の処理でリアルタイム性の高い懸賞である番組欄を強調表示したEPG画面を表示させる。制御部2032は、ステップS2031の処理が完了すると、ステップS2026の処理へ移行する。なお、リアルタイム性の高い懸賞である番組欄の強調表示とリアルタイム性が高くはない懸賞である番組欄の強調表示は異なるような設定とすることが好ましい。

[0245] このような表示処理とすることで、EPG画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、特にリアルタイム性の高い懸賞情報に着目させることで、当該懸賞情報のある放送番組を視聴させることに繋がるため、視聴率アップに寄与することができる。

[0246] 3-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その3

続いて、放送受信装置2030の懸賞情報表示処理その3について説明する。この懸賞情報表示処理では、ユーザが予め設定したユーザ設定情報に基づいて表示処理を行うものである。なお、本発明の実施例3に係る放送受信

装置 2030 が実行するユーザ設定処理については、図 9 に示した実施例 1 に係る放送受信装置 1030 が実行するユーザ設定処理と同一であるため、図示および説明を省略する。このユーザ設定処理により、EPG 画面内に懸賞情報がある番組の表示方法をユーザの所望する表示方法に設定することができ、利用者に即した操作性や視認性を確保することができる。また、利用者が異なる場合には、それぞれの設定環境を記憶することもできる。

[0247] 続いて、このユーザ設定情報に基づく懸賞情報表示処理について説明する。図 33 は、本発明の実施例 3 に係る放送受信装置が実行するユーザ設定処理を反映させた画面表示処理のフローチャートである。なお、図 31 の懸賞情報表示処理と同一の処理（図 33 の START、ステップ S2020、S2021、S2022、S2023、S2024、S2026 の処理）については、同一のステップ番号を付し、説明を省略する。

[0248] ステップ S2050：制御部 2032 は、ステップ S2023 において、表示要求のある番組に懸賞情報がある場合には、懸賞情報の表示設定情報の有無を判断する。制御部 2032 は、懸賞情報の表示設定情報がある場合（ステップ S2050 で YES）には、ステップ S51 の処理へ移行し、懸賞情報の表示設定情報がない場合（ステップ S2050 で NO）には、ステップ S2024 の処理へ移行する。なお、懸賞情報の表示設定情報の有無は、たとえば図 9 で説明したユーザ設定処理において記憶した懸賞情報の表示設定ファイルの有無などで判断することができる。

[0249] ステップ S2051：制御部 2032 は、設定された内容を反映した懸賞情報を含む EPG 画面を表示させて、懸賞情報表示処理を終了する（END）。

[0250] このような表示処理とすることで、利用者が操作入力部 2031 など予め設定した表示方法に即して表示されるため、利用者に即した操作性や視認性が確保される。

[0251] 3-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理

図 34 は、本発明の実施例 3 に係る放送受信装置 2030 が実行する応募

情報表示処理のフローチャートである。この図 3 4 に示す応募情報表示処理は、懸賞番組の応募方法についての判別を行っている点が図 3 1 の懸賞情報表示処理と異なる。なお、図 3 1 の懸賞情報表示処理と同一の処理（図 3 4 の S T A R T、ステップ S 2 0 2 0、S 2 0 2 1、S 2 0 2 2、S 2 0 2 3、S 2 0 2 4、S 2 0 2 5、S 2 0 2 6 の処理）については、同一のステップ番号を付し、説明を省略する。

[0252] ステップ S 2 0 6 0：制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報に応募方法の情報があるか否かを判断する。具体的には、制御部 2 0 3 2 は、電話での応募、ホームページへのアクセス、ファックス、郵便等の情報の有無を判断する。制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報に応募方法の情報がある場合（ステップ S 2 0 6 0 で Y E S）には、ステップ S 2 0 6 1 の処理へ移行し、懸賞情報に応募方法の情報がない場合（ステップ S 2 0 6 0 で N O）には、ステップ S 2 0 2 5 の処理へ移行する。なお、送信されてきた懸賞情報に応募方法の情報があるか否かは、送信データ内にフラグ判別できるようなデータ列を追加する、または懸賞情報として送信されてきたデータ内の応募方法フィールドを参照することにより応募方法の情報の有無を判断することができる。

[0253] ステップ S 2 0 6 1：制御部 2 0 3 2 は、応募情報を追加し、懸賞のある番組を強調表示した E P G 画面を表示させる。具体的には、制御部 2 0 3 2 は、応募方法ごとに番組の背景色を変えることや所定のアイコンを表示するといった制御を行う。制御部 2 0 3 2 は、ステップ S 2 0 6 1 の処理が完了するとステップ S 2 0 2 6 の処理へ移行する。

[0254] このような表示処理とすることで、番組内で告知される応募情報に加えて、当該懸賞の応募期限などのより詳細な応募情報を表示画面から知ることができる。

[0255] 3-2-2-5. 放送受信装置の E P G 画面表示処理その 1

図 3 5 は、本発明の実施例 3 に係る放送受信装置 2 0 3 0 が実行する E P G 画面表示処理その 1 のフローチャートである。この図 3 5 に示す E P G 画面表示処理その 1 は、懸賞番組を表示して記録予約することができる。なお

、「記録予約」とはテレビ放送などの画像情報の録画予約とラジオ放送などの音声情報の録音予約の双方を含める呼び方である。

[0256] START：制御部2032は、EPG画面表示モードが選択されるとEPG画面表示処理を開始する。制御部2032は、EPG画面表示処理を開始するとステップS2070の処理へ移行する。

[0257] ステップS2070：制御部2032は、EPG画面の表示要求の有無を判断する。制御部2032は、EPG画面の表示要求があると（ステップS2070のYES）、ステップS2071の処理へ移行する。一方、制御部2032は、EPG画面の表示要求が無いと（ステップS2070のNO）、ステップS2070の処理を繰り返す。

[0258] ステップS2071：制御部2032は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部2032は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS2071でYES）、ステップS2073の処理へ移行する。一方、制御部2032は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS2071でNO）、ステップS2072の処理へ移行する。

[0259] ステップS2072：制御部2032は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS2073の処理へ移行する。

[0260] ステップS2073：制御部2032は、EPG画面の表示を行い、ステップS2074の処理へ移行する。

[0261] ステップS2074：制御部2032は、EPG情報内の特定の番組に対する表示要求の有無を判断する。制御部2032は、EPG情報内の特定の番組が表示要求された場合（ステップS2074でYES）、ステップS2075の処理へ移行する。一方、制御部2032は、EPG情報内の特定の番組が表示要求されない場合（ステップS2074でNO）、ステップS2074の処理を繰り返す。

[0262] ステップS2075：制御部2032は、ステップS2074の処理で選択された特定の番組を表示してステップS2076の処理へ移行する。

[0263] ステップS2076：制御部2032は、ステップS2075の処理で表

示された特定の番組に対する記録予約の指示の有無を判断する。制御部2032は、ステップS2075の処理で表示された特定の番組に対する記録予約の指示が有れば（ステップS2076でYES）、ステップS2077の処理へ移行する。一方、制御部2032は、ステップS2075の処理で表示された特定の番組に対する記録予約の指示が無ければ（ステップS2076でNO）、処理を終了する（END）。

[0264] ステップS2077：制御部2032は、ステップS2076の処理で記録予約指定が有ったとき、その記録予約された番組が懸賞情報を含むか否か判断する。制御部2032は、記録予約された番組が懸賞情報を含む場合（ステップS2077でYES）、ステップS2078の処理へ移行する。一方、制御部2032は、その記録予約された番組が懸賞情報を含まないと判断した場合（ステップS2077でNO）、処理を終了する（END）。

[0265] ステップS2078：制御部2032は、ステップS2077の処理でYESのときには、その旨をユーザに対して通知し、処理を終了する（END）。

[0266] このようなEPG画面表示処理その1により、記録予約した番組が懸賞情報を有するか否かをユーザに通知できるため、ユーザが懸賞情報のある番組の記録予約を失敗する確率を著しく低下させることができる。

[0267] 3-2-2-6. 放送受信装置のEPG画面表示処理その2

図36は、本発明の実施例3に係る放送受信装置2030が実行するEPG画面表示処理その2のフローチャートである。この図36に示すEPG画面表示処理その2は、懸賞番組を記録予約することができる。図35に示すEPG画面表示処理その1とは特定の番組の表示を行うか否かが異なる。なお、図35のEPG画面表示処理その1と同一の処理（図36のSTART、ステップS2070、S2071、S2072、S2073、S2078の処理）については、同一のステップ番号を付し、説明を省略する。

[0268] ステップS2080：制御部2032は、EPG情報内の特定の番組が選択された場合（ステップS2080でYES）、ステップS2081の処理

へ移行する。一方、制御部2032は、EPG情報内の特定の番組が選択されない場合（ステップS2080でNO）、ステップS2080の処理を繰り返す。

[0269] ステップS2081：制御部2032は、ステップS2080の処理で選択された特定の番組に対する記録予約の有無を判断する。制御部2032は、ステップS2080の処理で選択された特定の番組に対する記録予約の指示が有れば（ステップS2081でYES）、ステップS2077の処理へ移行する。一方、制御部2032は、ステップS2080で選択された特定の番組に対する記録予約の指示が無ければ（ステップS2081でNO）、処理を終了する（END）。

[0270] このようなEPG画面表示処理により、記録予約した番組が懸賞情報を有するか否かをユーザに通知できるため、ユーザが懸賞情報のある番組の記録予約を失敗する確率を著しく低下させることができる。

[0271] 3-2-2-7. 放送受信装置の番組検索表示処理

図37は、本発明の実施例3に係る放送受信装置2030が実行する番組検索表示処理のフローチャートである。この図37に示す番組検索表示処理は、検索条件に合致する番組のみを検索して表示する点がこれまで説明した処理と異なる。

[0272] START：制御部2032は、番組検索表示モードが選択されると番組検索表示処理を開始する。制御部2032は、番組検索表示処理を開始すると、ステップS2090の処理へ移行する。

[0273] ステップS2090：制御部2032は、番組検索要求の有無を判断する。制御部2032は、番組検索要求がある場合（ステップS2090でYES）には、ステップS2091の処理へ移行する。一方、制御部2032は、番組検索要求がない場合（ステップS2090でNO）には、ステップS2090の処理を繰り返す。

[0274] ステップS2091：制御部2032は、ユーザが入力する検索内容の設定を行い、ステップS2092の処理へ移行する。なお、ユーザが検索内容

を入力しなければ、デフォルトの検索内容とする。

- [0275] ステップS 2 0 9 2 : 制御部 2 0 3 2 は、検索内容に合致する番組が有るか否か判断する。制御部 2 0 3 2 は、検索内容に合致する番組が有る場合（ステップS 2 0 9 2 で Y E S）、ステップS 2 0 9 3 の処理へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、検索内容に合致する番組が無い場合（ステップS 2 0 9 2 で N O）、処理を終了する（E N D）。
- [0276] ステップS 2 0 9 3 : 制御部 2 0 3 2 は、検索内容に合致する番組情報を表示してステップS 2 0 9 4 の処理へ移行する。
- [0277] ステップS 2 0 9 4 : 制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 0 9 3 の処理で表示された番組情報に対する記録予約指示の有無を判断する。制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 0 9 3 の処理で表示された番組情報に対する記録予約指示がある場合（ステップS 2 0 9 4 で Y E S）、ステップS 2 0 9 5 の処理へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 0 9 3 の処理で表示された番組情報に対する記録予約指示が無い場合（ステップS 2 0 9 4 で N O）、処理を終了する（E N D）。なお、ステップS 2 0 9 3 からステップS 2 0 9 4 に処理が移行してから記録予約指示が無いと判断するまでの判断期間を適宜設けることが好ましい。
- [0278] ステップS 2 0 9 5 : 制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 0 9 4 の処理で記録予約指示が有る場合（ステップS 2 0 9 4 で Y E S）、その記録予約指示の対象となる番組が懸賞情報を含むか否か判断する。制御部 2 0 3 2 は、その番組が懸賞情報を含む場合（ステップS 2 0 9 5 で Y E S）、ステップS 2 0 9 6 の処理へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、その番組が懸賞情報を含まない場合（ステップS 2 0 9 5 で N O）、処理を終了する（E N D）。
- [0279] ステップS 2 0 9 6 : 制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 0 9 5 の処理で懸賞情報を含むとされた番組についてその旨をユーザに通知（表示）し、処理を終了する（E N D）。
- [0280] このような番組検索表示処理により、検索に合致する番組のみを選択して

表示でき、その番組における懸賞情報の有無を表示できるため、ユーザが懸賞情報の有る番組の記録予約に失敗する確率を著しく低下させることができる。

[0281] 3-2-2-8. 放送受信装置のおススメ番組自動記録処理

図38は、本発明の実施例3に係る放送受信装置2030が実行するおススメ番組自動記録処理のフローチャートである。ここで、「おススメ番組」とは、本発明の実施例3に係る放送受信装置2030の記録部2037に記録されている過去の視聴履歴や過去の検索履歴などを利用して制御部2032が自動的に検索設定を行い、これに基づき検索した番組のことである。このような技術は周知慣用技術であるため詳細な説明は省略する。

[0282] 図38に示すおススメ番組自動記録処理は、放送受信装置が自動的に生成する検索条件に合致する番組を検索して自動的に記録する点が図37で説明した番組検索表示処理と異なる。

[0283] START：制御部2032は、おススメ番組自動記録モードが選択されるとおススメ番組自動記録処理を開始する。制御部2032は、おススメ番組自動記録処理を開始すると、ステップS2100の処理へ移行する。

[0284] ステップS2100：制御部2032は、おススメ番組自動記録要求の有無を判断する。制御部2032は、おススメ番組自動記録要求がある場合（ステップS2100でYES）には、ステップS2101の処理へ移行する。一方、制御部2032は、おススメ番組自動記録要求がない場合（ステップS2100でNO）には、ステップS2100の処理を繰り返す。

[0285] ステップS2101：制御部2032は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部2032は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS2101でYES）、ステップS2103の処理へ移行する。一方、制御部2032は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS2101でNO）、ステップS2102の処理へ移行する。

[0286] ステップS2102：制御部2032は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS2103の処理へ移行する。

- [0287] ステップS 2 1 0 3 : 制御部 2 0 3 2 は、自動記録しようとするおススメ番組が懸賞情報を含むか否か判断する。制御部 2 0 3 2 は、自動記録しようとするおススメ番組が懸賞情報を含んでいる場合（ステップS 2 1 0 3 で Y E S）、ステップS 2 1 0 4 の処理へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、自動記録しようとするおススメ番組が懸賞情報を含んでいない場合（ステップS 2 1 0 3 で N O）、処理を終了する（E N D）。
- [0288] ステップS 2 1 0 4 : 制御部 2 0 3 2 は、自動記録しようとするおススメ番組の中で懸賞情報を含む番組を表示してステップS 2 1 0 5 の処理へ移行する。
- [0289] ステップS 2 1 0 5 : 制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 1 0 4 で表示された番組に対する視聴予約の有無を判断する。制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 1 0 4 で表示された番組に対する視聴予約が有れば（ステップS 2 1 0 5 で Y E S）、ステップS 2 1 0 6 の処理へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 1 0 4 の処理で表示された番組に対する視聴予約が無ければ（ステップS 2 1 0 5 で N O）、ステップS 2 1 0 7 の処理へ移行する。
- [0290] ステップS 2 1 0 6 : 制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 1 0 5 の処理における視聴予約の設定を行い、ステップS 2 1 0 7 の処理へ移行する。
- [0291] ステップS 2 1 0 7 : 制御部 2 0 3 2 は、自動記録しようとする番組の中から記録予約を外す番組の有無を判断する。制御部 2 0 3 2 は、自動記録しようとする番組の中から記録予約を外す番組がある場合（ステップS 2 1 0 7 で Y E S）、ステップS 2 1 0 8 の処理へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、自動記録しようとする番組の中から記録予約を外す番組が無ければ（ステップS 2 1 0 7 で N O）、処理を終了する（E N D）。
- [0292] ステップS 2 1 0 8 : 制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 1 0 7 の処理において自動記録しようとする番組の中から記録予約を外す番組がある場合（ステップS 2 1 0 7 で Y E S）、その番組の記録予約を外し、処理を終了する（E N D）。
- [0293] このようなおススメ番組自動記録処理により、おススメ番組を自動的に記

録できる。また、その自動記録する番組における懸賞情報の有無を表示できるため、ユーザが懸賞情報の有る番組の記録予約に失敗する確率を著しく低下させることができる。

[0294] 3-2-2-9. 放送受信装置の懸賞番組表示処理

図39は、本発明の実施例3に係る放送受信装置2030が実行する懸賞番組表示処理のフローチャートである。図39に示す懸賞番組表示処理は、図35、図36のステップS2078、図37のステップS2096の処理の詳細である。

[0295] START：制御部2032は、図35、図36のステップS2078の処理、図37のステップS2096の処理において懸賞番組表示処理を開始する。制御部2032は、懸賞番組表示処理を開始すると、ステップS2110の処理へ移行する。

[0296] ステップS2110：制御部2032は、当該番組が懸賞番組である旨表示し、ステップS2111の処理へ移行する。

[0297] ステップS2111：制御部2032は、懸賞情報の詳細情報の表示要求の有無を判断する。制御部2032は、懸賞情報の詳細情報の表示要求があれば（ステップS2111でYES）、ステップS2112の処理へ移行する。一方、制御部2032は、懸賞情報の詳細情報の表示要求が無ければ（ステップS2111でNO）、ステップS2113の処理へ移行する。

[0298] ステップS2112：制御部2032は、懸賞情報の詳細を表示してステップS2113の処理へ移行する。

[0299] ステップS2113：制御部2032は、当該番組に対する視聴予約の設定の有無を判断する。制御部2032は、当該番組に対する視聴予約の設定がある場合（ステップS2113でYES）、ステップS2114の処理へ移行する。一方、制御部2032は、当該番組に対する視聴予約の設定が無ければ（ステップS2113でNO）、ステップS2115の処理へ移行する。

[0300] ステップS2114：制御部2032は、当該番組に対する視聴予約を行

ってステップS 2 1 1 5 の処理へ移行する。なお、制御部 2 0 3 2 は、視聴予約が行われた番組については、同時に、記録予約も行われるものと判断する。

[0301] ステップS 2 1 1 5 : 制御部 2 0 3 2 は、当該番組に対して行われた記録予約を外すか否か判断する。制御部 2 0 3 2 は、その記録予約を外す場合（ステップS 2 1 1 5 でYES）、ステップS 2 1 1 6 の処理へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、その記録予約をそのままにする場合（ステップS 2 1 1 5 でNO）、処理を終了する（END）。なお、ステップS 2 1 1 5 の処理では、記録予約を外すか否かの処理を行ったが、図 3 5、図 3 6、図 3 7 の記録予約処理では記録予約を確定せず、ステップS 2 1 1 5 の処理に代えて、記録予約を確定するようにしてもよい。

[0302] ステップS 2 1 1 6 : 当該番組に対する録画予約を外し、処理を終了する（END）。

[0303] このような懸賞番組表示処理により、ユーザが懸賞情報の有る番組の記録予約に失敗する確率を著しく低下させることができる。また、視聴予約と記録予約とを同時に行うか、それとも視聴予約のみを行うかといった選択が確実かつ容易となる。

[0304] 3-2-2-10. 放送受信装置のリアルタイム懸賞番組表示処理

図 4 0 は、本発明の実施例 3 に係る放送受信装置 2 0 3 0 が実行するリアルタイム懸賞番組表示処理のフローチャートである。図 4 0 に示すリアルタイム懸賞番組表示処理は、図 3 5、図 3 6 のステップS 2 0 7 8 の処理、図 3 7 のステップS 2 0 9 6 の処理の詳細であり、リアルタイム懸賞番組に対応する例である。

[0305] すなわち、制御部 2 0 3 2 は、図 3 5、図 3 6 のステップS 2 0 7 8 の処理、図 3 7 のステップS 2 0 9 6 の処理において、図 3 9 の処理とするか図 4 0 の処理とするかをリアルタイム懸賞番組であるか否かで切り替えるようにすることができる。この場合、制御部 2 0 3 2 は、当該番組がリアルタイムの懸賞番組であるか否か判断する。制御部 2 0 3 2 は、当該番組がリアル

タイムの懸賞番組である場合（ステップS 2 1 2 0でYES）、図39で説明した処理（ステップS 2 1 1 0～S 2 1 1 6）を実行する。一方、当該番組がリアルタイムの懸賞番組でない場合（ステップS 2 1 2 0でNO）、処理を終了する（END）。

[0306] このようなリアルタイム懸賞番組表示処理により、ユーザがリアルタイムの懸賞情報の有る番組の視聴予約に失敗する確率を著しく低下させることができる。また、視聴予約と記録予約とを同時に行うか、それとも視聴予約のみを行うかといった選択が確実かつ容易となる。

[0307] 3－3．懸賞情報表示例

3－3－1．表示例その1

本発明の実施例3に係る表示装置2050で表示される画面表示例その1は、実施例1の表示装置1050で表示される画面例その1と同一であるため、図12を参照して説明する。図12に示すこの画面例は、たとえば上述した図30のステップS 2 2 1 1で表示される画面であり、新聞のラテ欄形式で表示したEPG画面である。当該EPG画面の左端には、現在受信中の放送種別が強調表示され、他の放送種別はグレーアウトされている。また、番組表の右上には、現在日時が表示される。本実施の形態では、4つの放送局2010の番組表が表示されている。この番組表において、放送局の1つである「東京BC」、17時～19時の番組「日本7不思議発掘！」に、懸賞情報があるため強調表示されていることを示している。なお、強調表示は行わず、懸賞情報を番組表に表示するのみでもよい。

[0308] 3－3－2．表示例その2

図41は、図32に示す表示装置2050で表示される画面表示例その2を示す図である。また、この画面表示例その2は、図35のステップS 2 0 7 5の処理「特定番組情報の表示」に対応するものである。この図41で表示される画面は、図12の番組表で「日本7不思議発掘！」が選択された例（方向キーで番組表内の選択番組を移動させ、決定キーを押す）を示す。図41では、「日本7不思議発掘！」の詳細な番組情報が表示される。方向キー

の下を押して画面を送ることにより画面に表示しきれない情報が表示される。

[0309] 図 4 1 では、応募方法等も表示される。また、図 4 1 では録画予約ボタン、選局ボタン、視聴予約ボタン、プレゼントボタンが表示される。録画予約ボタンを押すとその番組の録画（録画予約）を行う。選局ボタンを押すとその放送局にチャンネルを切り替えて表示される。続いて視聴予約ボタンを押すと、この番組の開始時にチャンネルを切り替える制御を行う。プレゼントボタンを押すと、懸賞情報を抽出し、特化した情報を表示する。

[0310] なお、図 4 1 の画面表示例において、画面上のボタンを押す操作は、操作入力部 2 0 3 1 の方向キーを押して画面上のボタンを選択し、その上で操作入力部 2 0 3 1 の決定ボタンを押す操作になる。あるいは、操作入力部 2 0 3 1 が画面上に配置されたタッチパネルである場合には、画面に表示されたボタンを直接指で押すこともできる。

[0311] 3-3-3. 表示例その 3

本発明の実施例 3 に係る表示装置 2 0 5 0 で表示される画面表示例その 3 は、実施例 1 の表示装置 1 0 5 0 で表示される画面例その 3 と同一であるため、図 1 4 を参照して説明する。また、この画面表示例その 3 は、図 3 9 のステップ S 2 1 1 2 の処理「懸賞情報の詳細表示」に対応するものである。図 1 4 では、プレゼントボタンが押された場合の懸賞情報を表示している。なお、プレゼント画像データは、懸賞データ列内に画像データを含めて送信することによりプレゼント画像のデータを表示することができる。

[0312] 3-3-4. 表示例その 4

図 4 2 は、表示装置 2 0 5 0 で表示される画面表示例その 4 を示す図である。また、画面表示例その 4 は、図 4 0 のステップ S 2 1 1 2 の処理「懸賞情報の詳細表示」に対応するものである。図 4 2 では、プレゼントボタンが押された場合の懸賞情報を表示している。「リアルタイムに懸賞がある番組です。」と表示されており、当該番組がリアルタイムに懸賞があることを示している。

[0313] 3-3-5. 表示例その5

図43は、表示装置2050で表示される画面表示例その5を示す図である。また、画面表示例その5は、図36のステップS2073の処理「EPG画面の表示」に対応するものである。図43は、図12を参照して説明した新聞のラテ欄形式で表示したEPG画面であるが、その画面の下に、“赤”、“青”、“黄”、“緑”、“決定”の各ボタンを押した場合の処理が表示されている。“赤”のボタンを押すと「録画予約」が開始される。“青”のボタンを押すと「選局」が開始される。“黄”のボタンを押すと「視聴予約」が開始される。“緑”のボタンを押すと「プレゼント」すなわち懸賞のある番組が強調されて表示される。“決定”のボタンを押すとカーソルが示す番組または強調表示されている番組の詳細情報が表示される。

[0314] 3-3-6. 表示例その6

図44は、表示装置2050で表示される画面表示例その6を示す図である。また、画面表示例その6は、図40のステップS2112の処理「懸賞情報の詳細表示」に対応するものである。図44は、図43で説明した新聞のラテ欄形式で表示したEPG画面に対し、緑ボタン（＝プレゼントボタン）を押下した結果を示す。これにより図43で強調表示されている番組（日本7不思議発掘！）に関する詳細情報として「リアルタイムに懸賞がある番組です。」と表示されている。

[0315] 3-3-7. 表示例その7

図45は、図41、図43で赤ボタン（＝録画予約ボタン）が押下された場合の画面表示例である。図45の画面表示例では、録画先のメディア種別（HDD:Hard Disc Drive、BD:Blue lay Disc、DVD）が表示される。図45の画面表示例において、操作入力部2031のキー操作（不図示）などにより録画先のメディアを決定する。このときの決定キーの操作によって、図46の画面表示例に切り替わる。また、操作入力部2031がタッチパネルであれば、画面上のボタンを直接指などで押下する。

[0316] また、図46の画面表示例では、録画品質の種別（HQ:High Quality、H

Q E 1 :High Quality E1、H Q E 2 :High Quality E2、H S D :High Standard、S D :Standard、L S D :Low Standard) が表示される。図 4 6 の画面表示例において、操作入力部 2 0 3 1 のキー操作 (不図示) などにより録画品質の種別を決定する。このときの決定キーなどの操作によって、図 4 7 の画面表示例に切り替わる。また、操作入力部 2 0 3 1 がタッチパネルであれば、画面上のボタンを直接指などで押下する。

[0317] 図 4 7 の画面表示例では、今、録画設定中の番組が懸賞番組である旨が通知される。図 4 7 の画面表示例では「リアルタイム懸賞がある番組です。」と表示されている。このとき、再び決定キーを操作するなどの操作を行うことにより、あるいは、所定時間後に自動的に、図 4 8 の画面表示例に切り替わる。

[0318] 図 4 8 の画面表示例では、図 4 5、図 4 6、図 4 7 における録画予約の処理に対して「予約取消」、「視聴予約」、「終了」のいずれかの処理が選択可能となる。処理の選択は操作入力部 2 0 3 1 のキー操作によって画面上のボタンを選択して操作入力部 2 0 3 1 の決定ボタンを押下する。また、操作入力部 2 0 3 1 がタッチパネルであれば、画面上のボタンを直接指などで押下する。

[0319] なお、ここで「予約取消」を選択すれば、これまでの録画予約が解除される。また、「視聴予約」を選択すれば、録画予約と共に視聴予約も設定される。録画予約を完了するためには、「終了」を選択する。

[0320] 3-3-8. 表示例その 8

図 4 9 は、表示装置 2 0 5 0 で表示される画面表示例その 8 を示す図である。また、画面表示例その 8 は、図 3 7 のステップ S 2 0 9 1 の処理「検索内容の設定」に対応するものである。図 4 9 は、放送受信中に操作入力部 2 0 3 1 の検索ボタン (不図示) を押した場合の画面表示例である。それまで全面に表示されていた放送画像の代わりに検索するジャンルやキーワードが表示される。再度、検索ボタンを押すと、図 5 0 の画面表示例に示すように、検索結果がリスト形式で表示される。なお、図 5 0 の画面表示例は、図 3

7のステップS2093の処理「合致する番組情報の表示」に対応するものである。図50の画面表示例では、「日本7不思議発掘！」に懸賞が有り、「サンデーMusic」が録画予約されていることがわかる。

[0321] 3-3-9. 表示例その9

図51は、表示装置2050で表示される画面表示例その9を示す図である。また、画面表示例その9は、図38のステップS2104の処理「合致する番組の表示」に対応するものである。図51は、図38に示す記録処理のフローチャートに基づき懸賞情報がある番組の情報が記録されている状況を表示している例である。ここでは「おススメ自動録画番組リスト」となっており、このリストの中から番組を選択して青ボタン（＝録画予約ボタン）を押下すれば、その番組が録画予約される。また、黄ボタン（＝視聴予約ボタン）を押下すれば、その番組の放送時間になると自動的に放送受信装置がその番組を選局する。

[0322] 以上に説明したことから、本発明の実施例3に係る情報配信システム2000は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、EPG情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴または記録再生することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。

[0323] 3-4. 実施例3の変形例

3-4-1. 放送送信装置の構成

続いて、上述した実施例3に係る放送送信装置2011の変形例である放送送信装置（以下、放送送信装置2011Aとする）について説明する。この放送送信装置2011Aでは、実施例3の放送送信装置2011と異なり

、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送出するものである。なお、放送送信装置2011Aは、実施例1に係る放送送信装置1011Aの構成（図15）および機能と同様である。そのため、図示および説明は省略するが、放送送信装置2011Aの各構成を指すときには、制御部2012A、コンテンツストリーム作成部2013、EPG情報作成部2014A、データ放送作成部2015、MUX部2016A、放送用コンテンツDB2017、放送スケジュールDB2018、データ放送用コンテンツDB2019としてそれぞれ説明する。

[0324] 3-4-2. 放送送信装置の処理

図52は、本発明の実施例3の変形例である放送送信装置2011Aの放送配信処理のフローチャートである。なお、放送スケジュールDB2018、に格納されている番組情報には、当該番組内で告知される懸賞情報が関連付けられて記憶されているものとする。

[0325] START：制御部2012Aは、電源がONになる、または当該配信モードが選択されると放送配信処理を開始する。制御部2012Aは、放送配信処理を開始すると、ステップS2130の処理へ移行する。

[0326] ステップS2130：制御部2012Aは、放送スケジュールDB2018、を参照して、番組情報に懸賞情報が含まれているか否かを判断する。制御部2012Aは、番組情報に懸賞情報が含まれている場合（ステップS2130でYES）には、ステップS2132の処理へ移行し、番組情報に懸賞情報が含まれていない場合（ステップS2130でNO）には、ステップS2131の処理へ移行する。

[0327] ステップS2131：制御部2012Aは、放送コンテンツ、データ放送、EPG情報を多重化する。制御部2012Aは、ステップS2131の処理が完了すると、ステップS2134の処理へ移行する。

[0328] ステップS2132：制御部2012Aは、懸賞情報を生成する。制御部2012Aは、ステップS2132の処理が完了すると、ステップS213

3の処理へ移行する。

[0329] ステップS 2 1 3 3 : 制御部 2 0 1 2 Aは、放送コンテンツ、データ放送、EPG情報、懸賞情報を多重化する。制御部 2 0 1 2 Aは、ステップS 2 1 3 3の処理が完了すると、ステップS 2 1 3 4の処理へ移行する。

[0330] ステップS 2 1 3 4 : 制御部 2 0 1 2 Aは、ステップS 2 1 3 1またはS 2 1 3 3で多重化した放送データを送出して放送配信処理を終了する（END）。

[0331] また、「実施例3」の図35～図40のフローチャートで説明した記録予約処理については、「実施例3の変形例」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、EPG情報には含まれていないため、制御部 2 0 3 2は、EPG情報に基づいて番組を指定した後、懸賞情報のデータを読みに行き、当該番組に懸賞情報が有るか否かを判断する。そして、制御部 2 0 3 2は、懸賞情報が有る場合には、これを取得することによって「実施例3」で説明した記録予約処理を行うことができる。

[0332] このような配信処理とすることにより、上述した実施例3の放送送信装置 2 0 1 1の有する効果に加えて、EPG情報の生成段階において番組内での懸賞の有無が確定していない場合や、EPG情報作成後に懸賞情報を追加したい場合であっても放送データに多重化して放送受信装置 2 0 3 0 Aへ配信を行うことができる。また、EPG情報に懸賞情報を含めることができない場合であっても、放送データに多重化して放送受信装置 2 0 3 0 Aへ配信することができる。

実施例 4

[0333] 4. 実施例4に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例4に係る情報配信システムについて説明する。実施例4に係る情報配信システムは、実施例3とは異なりIP通信網 2 1 0 0経由でEPG情報等を送信される点で異なるが、懸賞がある番組が通知された際の受信機側での録画予約処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例4に係る情報配信システムの全体構成は、図17に示す本発明の実施

例２に係る情報配信システム１０００Ａの全体構成と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、以下の説明において実施例４に係る情報配信システム、放送局、放送局サーバ、放送受信装置を指すときは、情報配信システム２０００Ａ、放送局２０１０、放送局サーバ２０７０、放送受信装置２０３０Ａ、ＩＰ通信網２１００としてそれぞれ説明する。

[0334] ４－１．各部の説明

４－１－１．放送受信装置の構成

本発明の実施例４に係る情報配信システム２０００Ａの放送受信装置２０３０Ａの構成は、図１８に示す放送受信装置１０３０Ａと同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例４に係る放送受信装置２０３０Ａの各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部２０３１、制御部２０３２、チューナー２０３３、ＤＥＭＵＸ部２０３４、デコード部２０３５、映像音声出力部２０３６、記録部２０３７、ネットワーク接続部２０３８、ネットワーク情報デコード部２０３９、ユーザ情報記憶部２０４０としてそれぞれ説明する。

[0335] ４－１－２．放送局サーバの構成

本発明の実施例４に係る情報配信システム２０００Ａの放送局サーバ２０７０の構成は、図１８に示す情報配信システム１０００Ａの放送局サーバ１０７０と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例４に係る放送局サーバ２０７０の各構成をそれぞれ指すときは、制御部２０７１、コンテンツストリーム作成部２０７２、配信要求受付部２０７３、ユーザ情報管理部２０７４、コンテンツデータ配信部２０７５、ＥＰＧ情報作成部２０７６、サーバ放送用ＥＰＧ情報作成部２０７７、コンテンツＤＢ２０７８、放送スケジュールＤＢ２０７９、懸賞商品情報ＤＢ２０８０、ネットワーク接続部２０８１としてそれぞれ説明する。

[0336] ４－２．各装置の処理

４－２－１．放送局サーバの懸賞情報配信処理

続いて、放送局サーバ2070の行う懸賞情報配信処理について説明する。放送局サーバ2070は、EPG情報に懸賞情報を付加して放送受信装置2030Aに対して送信処理を行う。

[0337] 本発明の実施例4に係る放送局サーバ2070から送信される懸賞情報のデータ列は、図20に示した懸賞情報のデータ列と同一であるため、図示および説明を省略する。また、放送局サーバ2070は、懸賞情報のデータ列をEPG情報に付加することもできる。本発明の実施例4に係る放送局サーバ2070から送信されるEPG情報に懸賞情報のデータ列が付加された例については、図23および図24に示したデータ列と同一であるため、図示および説明をそれぞれ省略する。これにより番組と連動したコンテンツを配信可能とし、当該コンテンツに関するEPG情報も送信することができる。

[0338] 図53は、本発明の実施例4に係る放送局サーバ2070が実行するEPG情報送信処理のフローチャートである。このEPG情報送信処理は、懸賞情報の有無を含めたEPG情報を配信するものである。

[0339] ステップS2001：制御部2012は、放送スケジュールDB2018を参照して、送信する期間内（たとえば、1週間など）の番組の中から1つの番組を抽出し、当該番組が懸賞のある番組か否かを判定する。たとえば、抽出した番組が地上TV、東京BCの1／1 17：00～19：00「日本7不思議発掘！」である場合には、当該番組が懸賞のある番組か否かを判定する。具体的には、図20、図23、図24に示す懸賞情報のデータ列に当該番組があるか否かを判定する。制御部2012は、放送スケジュールDB2018を参照して抽出された番組が懸賞のある番組である場合（ステップS2001でYES）にはステップS2002の処理へ移行し、懸賞のある番組でない場合（ステップS2001でNO）にはステップS2003の処理へ移行する。

[0340] ステップS1102：制御部1012は、懸賞情報を含んだEPG情報を生成する。懸賞情報が、例えば図20、図23、図24に示す懸賞情報のデータ列である場合には、プレゼントジャンルやプレゼント商品名、プレゼン

ト画像、リアルタイムか否か、応募方法、懸賞期間といった各項目の情報を追加したEPG情報を生成する。制御部2012は、ステップS2002の処理が完了すると、ステップS2004の処理へ移行する。

[0341] ステップS2003：制御部2012は、EPG情報を生成する。制御部2012は、ステップS2003の処理が完了すると、ステップS2004の処理へ移行する。

[0342] ステップS2004：制御部2012は、送信する期間内の全ての番組について懸賞情報の有無をチェックしたか否かを判定する。制御部2012は、送信する期間内の全ての番組について懸賞の有無をチェックした場合（ステップS2004でYES）は、ステップS2140の処理へ移行し、チェックしていない場合（ステップS2004でNO）は、ステップS2001の処理へ戻る。

[0343] ステップS2140：制御部2071は、送信する期間内の全ての番組を含んだEPG情報を生成する。放送局サーバ2070の制御部2071は、ステップS2140の処理が完了すると、ステップS2141の処理へ移行する。

[0344] ステップS2141：制御部2071は、EPG情報の送信要求判断を行う。放送局サーバ2070の制御部2071は、EPG情報の送信要求がある場合（ステップS2141でYES）にはステップS2142へ、EPG情報の送信要求が無い場合（ステップS2141でNO）には、ステップS2141の判断処理を繰り返す。

[0345] ステップS2142：制御部2071は、EPG情報を送信してEPG情報送信処理を終了する（END）。

[0346] このような送信処理とすることで、懸賞情報の有無がEPG情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送受信装置2030Aからの送信要求に基づいて、IP通信網2100を利用して懸賞情報の有無を有するEPG情報を放送局サーバ2070から配信させるため、実施例3における放送送信装置2011の

放送波による配信処理とは異なり、視聴者の配信要求に基づいて懸賞情報の有無を有するEPG情報を配信することが可能となる。つまり、ユーザの要求を反映することができる。

[0347] 4-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1

図54は、本発明の実施例4に係る放送受信装置2030Aが実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[0348] START: 制御部2032は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部2032は、懸賞情報表示処理を開始すると、ステップS2150の処理へ移行する。

[0349] ステップS2150: 制御部2032は、EPG画面の表示要求有無を判断する。制御部2032は、EPG画面の表示要求がある場合（ステップS2150でYES）には、ステップS2151の処理へ移行し、EPG画面の表示要求がない場合（ステップS2150でNO）には、ステップS2150の判断処理を繰り返す。

[0350] ステップS2151: 制御部2032は、EPG情報が未取得か否かを判断する。制御部2032は、未取得の場合（ステップS2151でYES）には、ステップS2152の処理へ移行し、取得済みの場合（ステップS2151でNO）には、ステップS2153の処理へ移行する。なお、常時ネットワーク接続をしている環境において、特定のタイミングで（たとえば5分に1回など）で最新のEPGを取得することができる場合には、このステップを行わなくてもよい。

[0351] ステップS2152: 制御部2032は、EPG情報を放送局サーバ2070へ要求する。

[0352] ステップS2153: 制御部2032は、ステップS2151またはS2152で要求して取得したEPG情報に基づいてEPG画面を表示して懸賞情報表示処理を終了する（END）。

[0353] このような表示処理とすることで、EPG表示要求があった場合に、EPG情報の取得有無を確認すると共に、EPG情報を取得していない場合であ

っても、放送局サーバ2070にEPG情報の取得要求を行い、当該要求により取得したEPG情報を表示することができる。

[0354] 4-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

図55は、本発明の実施例4に係る放送受信装置2030Aが実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。この懸賞情報表示処理は、図54で示した懸賞情報表示処理と異なり、放送局サーバ2070から懸賞情報のみを受信した場合の表示処理である。

[0355] START：制御部2032は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部2032は、懸賞情報表示処理を開始すると、ステップS2160の処理へ移行する。

[0356] ステップS2160：制御部2032は、表示要求されているEPG情報に懸賞情報があるか否かを判断する。制御部2032は、表示要求されているEPG情報に懸賞情報がある場合（ステップS2160でYES）には、ステップS2162の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップS2160でNO）には、ステップS2161の処理へ移行する。

[0357] ステップS2161：制御部2032は、EPG情報を画面に表示する。制御部2032は、ステップS2161の処理が完了すると、ステップS2163の処理へ移行する。

[0358] ステップS2162：制御部2032は、懸賞のある番組のEPG情報部分にマークを合成して表示（重畳表示）させる。制御部2032は、ステップS2162の処理が完了すると、ステップS2163の処理へ移行する。なお、懸賞のある旨を示すマークは、アイコンやテキストでもよい。

[0359] ステップS2163：制御部2032は、EPG情報に基づいて表示されている番組の中から特定の番組についての表示要求有無を判断する。制御部2032は、特定の番組についての表示要求がある場合（ステップS2163でYES）には、ステップS2164の処理へ移行し、表示要求がない場合（ステップS2163でNO）には懸賞情報表示処理を終了する（END）。

- [0360] ステップS 2 1 6 4 : 制御部 2 0 3 2 は、特定の番組に懸賞情報があるかどうかを判断する。特定の番組に懸賞情報がある場合（ステップS 2 1 6 4 で YES）には、ステップS 2 1 6 6 の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップS 2 1 6 4 で NO）には、ステップS 2 1 6 5 の処理へ移行する。
- [0361] ステップS 2 1 6 5 : 制御部 2 0 3 2 は、図 4 1 に示すような番組情報を表示して懸賞情報表示処理を終了する（END）。
- [0362] ステップS 2 1 6 6 : 制御部 2 0 3 2 は、図 4 1 に示すような番組情報と図 1 4 に示すような懸賞情報とを共に並列に表示して懸賞情報表示処理を終了する（END）。
- [0363] なお、ステップS 2 1 6 4 で、懸賞情報がある場合に、図 4 1 のようなプレゼントのアイコンを表示させ、このアイコンが選択された場合に、図 1 4 のような懸賞情報の詳細を表示するようにしてもよい。
- [0364] また、「実施例 3」の図 3 5 ～図 4 0 のフローチャートで説明した記録予約処理については、「実施例 4」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、放送波には含まれていないため、制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報を含んだ EPG 情報のデータの送信を放送局サーバ 2 0 7 0 に要求し、EPG 情報を取得する。そして、制御部 2 0 3 2 は、放送局サーバ 2 0 7 0 から取得した、懸賞情報を含んだ EPG 情報を利用することによって「実施例 3」で説明した記録予約処理を行うことができる。
- [0365] このような表示処理とすることで、EPG 画面上に表示される番組の懸賞情報の有無や、詳細な懸賞情報を容易に知ることができる。また、これらの情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。
- [0366] 以上に説明したことから、本発明の実施例 4 に係る情報配信システム 2 0 0 0 A は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局 2 0 1 0 側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、EPG 情報から簡単に懸賞を行っている番組

を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。また、放送局からEPG情報が送信されない場合や、EPG情報に懸賞情報を含んで送信されない場合においても、放送局サーバから送信された懸賞情報を含んだEPG情報を取得することにより、懸賞情報がある番組を容易に把握することができる。

[0367] 4-4. 実施例4の変形例

続いて、上述した実施例4の変形例である放送配信システム（以下、情報配信システム2000B）について説明する。以下に説明する放送局サーバ2070の変形例である放送局サーバ（以下、放送局サーバ2070B）では、実施例4の放送局サーバ2070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送信するものである。また、以下に説明する放送受信装置2030Aの変形例としての放送受信装置（以下、放送受信装置2030B）では、実施例4の放送受信装置2030Aと異なり、EPG情報に懸賞情報が含まれた状態で受信するものではなく、EPG情報と懸賞情報が別々に作成された状態で受信するものである。

[0368] 4-4-1. 放送局サーバの構成

放送局サーバ2070Bは、実施例4の放送局サーバ2070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送出するものである。すなわち、本発明の実施例4に係る放送局サーバ2070の構成に加えて懸賞情報作成部82を有している。この懸賞情報作成部82は、放送スケジュールDB2079を参照して懸賞情報を生成する。そして、生成した懸賞情報は、IP経由でネットワークを介して送信される。なお、懸賞情報作成部82以外は、本発明の実施例4に係る放送局サーバ2070と同一であるため、図示および説明を省略する。

。

[0369] 4-4-2. 放送受信装置の構成

放送受信装置2030Bは、実施例4の放送受信装置2030Aと異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に生成された懸賞情報をネットワーク経由で受信するものである。しかしながら、この変形例における放送受信装置2030Bは、本発明の実施例4に係る放送受信装置2030Aと同一の構成であるため、図示および説明を省略する。

[0370] 4-4-3. 放送局サーバの配信処理

続いて、放送局サーバ2070Bの配信処理について説明する。図53は放送局サーバ2070Bから送信される懸賞情報の一例である。図53は懸賞情報の他に番組情報と連動するコンテンツの情報も含めて送信する場合の例である。図54では、放送局の番組に懸賞情報が存在するのではなく、連動コンテンツに懸賞情報がある場合を示している。図56は、図53に示すEPG情報送信処理の変形例を示す図である。この変形例では、懸賞情報のみを作成して送信するものである。

[0371] START：制御部2071は、電源がONになる、または当該送信モードが選択されると懸賞情報送信処理を開始する。制御部2071は、懸賞情報送信処理を開始すると、ステップS2170の処理へ移行する。

[0372] ステップS2170：制御部2071は、懸賞情報がある番組か否かを判断する。制御部2071は、懸賞情報がある番組の場合（ステップS2170でYES）には、ステップS2171の処理へ移行し、懸賞情報がない番組の場合（ステップS2170でNO）には、ステップS2172の処理へ移行する。

[0373] ステップS2171：制御部2071は、懸賞情報を生成する。制御部2071は、ステップS2171の処理が完了すると、ステップS2172の処理へ移行する。

[0374] ステップS2172：制御部2071は、送信する期間内の全ての番組に

ついて懸賞の有無をチェックする。制御部2071は、送信する期間内の全ての番組について懸賞の有無をチェックした場合（ステップS2172でYES）は、ステップS2173の処理へ移行し、チェックしていない場合（ステップS2172でNO）は、ステップS2170の処理へ戻る。

[0375] ステップS2173：制御部2071は、送信する期間内に含まれるすべての懸賞情報を作成する。制御部2071は、ステップS2173の処理が完了すると、ステップS2174の処理へ移行する。

[0376] ステップS2174：制御部2071は、懸賞情報の送信要求の有無判断を行う。制御部2071は、懸賞情報の送信要求がある場合（ステップS2174でYES）には、ステップS2175の処理へ移行し、懸賞情報の送信要求がない場合（ステップS2174でNO）には、懸賞情報送信処理を終了する（END）。

[0377] ステップS2175：制御部2071は、送信する期間内に含まれるすべての懸賞情報を送信して、懸賞情報送信処理を終了する（END）。

[0378] このような送信処理とすることで、懸賞情報のみをEPG情報とは独立して送信することができる。

[0379] 4-4-4. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

続いて、放送受信装置2030Bの懸賞情報表示処理の変形例について説明する。図57は、図54に示す懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。この変形例は、懸賞情報のみを送信する放送局サーバ2070と通信を行った場合の懸賞情報表示処理である。

[0380] START：制御部2032は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部2032は、懸賞情報表示処理を開始すると、ステップS2180の処理へ移行する。

[0381] ステップS2180：制御部2032は、EPG画面の表示要求有無を判断する。制御部2032は、EPG画面表示要求がある場合（ステップS2180でYES）には、ステップS2181の処理へ移行し、EPG画面表示要求がない場合（ステップS2180でNO）には、ステップS2180

の判断処理を繰り返す。

- [0382] ステップS 2 1 8 1 : 制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS 2 1 8 1 で Y E S）、ステップS 2 1 8 3 へ移行する。一方、制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS 2 1 8 1 で N O）、ステップS 2 1 8 2 へ移行する。
- [0383] ステップS 2 1 8 2 : 制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS 2 1 8 3 へ移行する。
- [0384] ステップS 2 1 8 3 : 制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報の表示要求有無を判断する。制御部 2 0 3 2 は、懸賞情報の表示要求がない場合（ステップS 2 1 8 3 で N O）には、ステップS 2 1 8 4 の処理へ移行し、懸賞情報の表示要求がある場合（ステップS 2 1 8 3 で Y E S）には、ステップS 2 1 8 5 の処理へ移行する。
- [0385] ステップS 2 1 8 4 : 制御部 2 0 3 2 は、E P G 画面を表示して懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。なお、このステップS 2 1 8 4 においてE P G 画面を表示する際に、ステップS 2 1 8 3 の懸賞情報の表示要求判断を行うようにしてもよい。
- [0386] ステップS 2 1 8 5 : 制御部 2 0 3 2 は、最新の懸賞情報について未取得か否かを判断する。制御部 2 0 3 2 は、最新の懸賞情報が未取得である場合（ステップS 2 1 8 5 で Y E S）には、ステップS 2 1 8 6 の処理へ移行し、取得済みである場合（ステップS 2 1 8 5 で N O）にはステップS 2 1 8 7 の処理へ移行する。
- [0387] ステップS 2 1 8 6 : 制御部 2 0 3 2 は、放送局サーバ 2 0 7 0 へE P G 情報を要求する。制御部 2 0 3 2 は、ステップS 2 1 8 6 の処理が完了すると、ステップS 2 1 8 7 の処理へ移行する。
- [0388] ステップS 2 1 8 7 : 制御部 2 0 3 2 は、E P G 画面と懸賞情報の表示をして懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。具体的には、E P G 画面上に懸賞情報のマークを表示する、または懸賞情報のある番組の背景色等を変更

して強調表示する。また各番組の詳細情報表示画面を2画面にし、一方を番組説明、もう一方を懸賞情報としてもよい。

[0389] また、「実施例3」の図35～図40のフローチャートで説明した記録予約処理については、「実施例4の変形例」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、EPG情報には含まれていないため、制御部2032は、EPG情報に基づいて番組を指定した後、懸賞情報のデータの送信を放送局サーバ2070に要求し、当該番組に懸賞情報が有るか否かを判断する。そして、制御部2032は、懸賞情報が有る場合には、これを放送局サーバ2070から取得することによって「実施例3」で説明した記録予約処理を行うことができる。

[0390] このような表示処理とすることで、放送局サーバ2070から懸賞情報のみが送信される場合であってもEPG画面に懸賞情報を表示させることができる。

[0391] 4-5. 実施例3および実施例4の他の実施例

以上、情報配信システム2000、2000Aを本発明の実施例として説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、発明の要旨を逸脱しない範囲において種々の変形や変更が可能である。

[0392] たとえば、リアルタイムに応募しなければならない番組が録画予約された場合には、視聴予約に切り替えるか尋ねるポップアップ画面を表示するようにしてもよい。

[0393] また、放送受信装置2030、2030A、2030Bは、放送局サーバ2070からのEPG情報内にプレゼントがある番組がある場合には、放送波からのEPG情報にOSD (On Screen Display) 表示を行うようにしてもよい。

[0394] また、現在から1日で放送される懸賞付きの番組を懸賞名と共に表示するようにしてもよい。その場合の懸賞内容は、放送局サーバ2070側で隠れていてもよいし、わかるようにしてもよい。

[0395] また、音声で懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。あるいは、放

送波の番組放送中に懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。具体的には、画面内にテロップとして懸賞情報を流してもよい。

[0396] また、放送受信装置 2030、2030A、2030Bは、IP通信網 2100を通じ、放送局サーバ 2070と双方向通信で懸賞の応募、抽選結果の通知等を行うようにしてもよい。

[0397] また、放送局サーバ 2070でEPG情報自体をコンテンツデータとして、送信せずにweb上で閲覧できるようにしてもよい。

[0398] また、上述した各実施例に係る情報配信システム 2000、2000Aおよびその変形例で説明した各部の機能すべてまたは一部をプログラムによって構成し、このプログラムを情報処理装置（コンピュータ）にインストールすることで実現してもよい。具体的には、コンピュータとして機能させるためにプログラムとすることができ。なお、このプログラムを実行可能な状態で記録した媒体からコンピュータに直接インストールすることも可能であるが、ネットワーク経由で遠隔にあるコンピュータにインストールしてもよい。

実施例 5

[0399] 5. 実施例 5に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例 5に係る情報配信システムについて説明する。実施例 5に係る情報配信システムは、懸賞がある番組が通知された後に、懸賞がある番組を検索する処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例 5に係る情報配信システムの全体構成は、図 1に示す本発明の実施例 1に係る情報配信システム 1000の全体構成と同一であるため、図示は省略する。なお、以下の説明において実施例 3に係る情報配信システム、放送局、放送送信装置、放送受信装置を指すときは、情報配信システム 3000、放送局 3010、放送送信装置 3011、放送受信装置 3030としてそれぞれ説明する。情報配信システム 3000には、複数の放送局 3010および 3 以上の放送受信装置 3030を有してもよい。

[0400] 5-1. 各部の説明

５－１－１．放送送信装置の構成

本発明の実施例５に係る情報配信システム３０００の放送局３０１０が有する放送送信装置３０１１の構成は、図２に示す情報配信システム１０００の放送局１０１０が有する放送送信装置１０１１と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、実施例５に係る放送送信装置３０１１の各構成をそれぞれ指すときは、制御部３０１２、コンテンツストリーム作成部３０１３、ＥＰＧ情報作成部３０１４、データ放送作成部３０１５、ＭＵＸ部３０１６、放送用コンテンツＤＢ３０１７、放送スケジュールＤＢ３０１８、データ放送用コンテンツＤＢ３０１９としてそれぞれ説明する。

[0401] ５－１－２．放送受信装置の構成

本発明の実施例５に係る情報配信システム３０００の放送受信装置３０３０の構成は、図３に示す情報配信システム１０００の放送受信装置１０３０と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、実施例５に係る放送受信装置３０３０の各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部３０３１、制御部３０３２、チューナー３０３３、ＤＥＭＵＸ部３０３４、デコード部３０３５、映像音声出力部３０３６、記録部３０３７としてそれぞれ説明する。また、表示装置、音声再生装置は、表示装置３０５０、音声再生装置３０６０としてそれぞれ説明する。なお、本実施例に係る放送受信装置３０３０は、表示装置３０５０、音声再生装置３０６０とは別個の装置としている。しかし、これに限定するものではなく、放送受信装置３０３０、表示装置３０５０、音声再生装置３０６０が同じ筐体内に具備されるようなもの、例えばテレビセットとしてもよい。また、放送受信装置３０３０と表示装置３０５０とが同一の筐体内に具備され、音声再生装置３０６０だけが別の筐体内に具備されるような構成であっても良い。つまり、これら３つの放送受信装置３０３０、表示装置３０５０、音声再生装置３０６０をどのような装置内に具備するのかについては特に限定するものではない。また、放送受信装置３０３０には録画機能、録音機能を有していてもよい。また、操作入力部３０３１は、請求項の電子番組情報取得要求部および告知情報取得要求部とし

て機能するものの一例である。また、制御部 3032 は、請求項の電子番組情報取得部、告知情報取得部、告知情報出力部、番組選択部の一部として機能するものの一例である。また、DEMUX 部 3034 は、請求項の電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部、番組選択部の一部として機能するものの一例である。また、デコード部 3035 は、請求項の告知情報出力部の一部、番組選択部の一部として機能するものの一例である。また、映像音声出力部 3036 は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0402] 5-2. 各装置の処理

5-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理

本発明の実施例 5 に係る放送送信装置 3011 が配信する懸賞情報のデータ列は、図 4 に示した懸賞情報のデータ列と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、以下の説明において実施例 5 に係る放送送信装置 3011 が配信する懸賞情報のデータ列を参照する場合には図 4 を参照して説明する。

[0403] 本発明の実施例 5 の放送送信装置 3011 が実行する放送配信処理は、図 5 に示した放送配信処理と同一であるため、図示および説明を省略する。このような配信処理とすることで、懸賞情報の有無が EPG 情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、当該告知情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0404] 5-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その 1

本発明の実施例 5 の放送受信装置 3030 が実行する懸賞情報表示処理その 1 は、図 30 および図 31 に示した実施例 3 の放送受信装置 2030 が実行する懸賞情報表示処理その 1 と同一であるため、図示および説明を省略する。この表示処理により、EPG 画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送

番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0405] 5-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

本発明の実施例5の放送受信装置3030が実行する懸賞情報表示処理その2は、図32に示した実施例3の放送受信装置2030が実行する懸賞情報表示処理その2と同一であるため、図示および説明を省略する。この表示処理により、EPG画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、特にリアルタイム性の高い懸賞情報に着目させることで、当該懸賞情報のある放送番組を視聴させることに繋がるため、視聴率アップに寄与することができる。

[0406] 5-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その3

本発明の実施例5に係る放送受信装置3030が実行する懸賞情報表示処理その3は、図9および図33に示した実施例3の放送受信装置2030が実行するユーザ設定処理および懸賞情報表示処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この表示処理により、利用者が操作入力部3031などで予め設定した表示方法に即して表示されるため、利用者に即した操作性や視認性が確保される。

[0407] 5-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理

本発明の実施例5の放送受信装置3030が実行する応募情報表示処理は、図34に示した実施例3の放送受信装置2030が実行する応募情報表示処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この表示処理により、番組内で告知される応募情報に加えて、当該懸賞の応募期限などのより詳細な応募情報を表示画面から知ることができる。

[0408] 5-2-2-5. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その1

図58は、本発明の実施例5の放送受信装置3030が実行する懸賞番組検索表示処理その1のフローチャートである。この図58に示す懸賞番組検索表示処理その1は、懸賞番組のみを検索して表示する点がこれまで説明し

た処理と異なる。

- [0409] START : 制御部 3032 は、懸賞番組検索表示モードが選択されると懸賞番組検索表示処理その 1 を開始する。制御部 3032 は、懸賞番組検索表示処理その 1 が開始されると、ステップ S 3070 の処理へ移行する。
- [0410] ステップ S 3070 : 制御部 3032 は、懸賞番組検索表示要求の有無を判断する。制御部 3032 は、懸賞番組検索表示の要求がある場合（ステップ S 3070 で YES）には、ステップ S 3071 の処理へ移行し、要求がない場合（ステップ S 3070 で NO）には、懸賞番組検索表示処理その 1 を終了する（END）。
- [0411] ステップ S 3071 : 制御部 3032 は、懸賞情報が受信済か否かを判断する。制御部 3032 は、懸賞情報が受信済の場合（ステップ S 3071 で YES）、ステップ S 3073 の処理へ移行する。一方、制御部 3032 は、懸賞情報が未受信の場合（ステップ S 3071 で NO）、ステップ S 3072 へ移行する。
- [0412] ステップ S 3072 : 制御部 3032 は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップ S 3073 の処理へ移行する。なお、この受信処理は、懸賞情報を放送波から受信するまでの待機処理となる。
- [0413] ステップ S 3073 : 制御部 3032 は、懸賞番組検索表示の要求が有るか否かを判断する。制御部 3032 は、ステップ S 3070 で懸賞番組検索表示の要求があるときには（ステップ S 3070 で YES）、EPG 情報を参照して懸賞番組の有無を検索する。すなわち、制御部 3032 は、図 4 に示す懸賞情報データを含む番組を EPG 情報の中から検索する。制御部 3032 は、EPG 情報に懸賞番組の情報が有れば（ステップ S 3073 で YES）、ステップ S 3075 の処理に移行し、EPG 情報に懸賞番組の情報が無ければ（ステップ S 3073 で NO）、ステップ S 3074 の処理へ移行する。
- [0414] ステップ S 3074 : 制御部 3032 は、懸賞番組が存在しない旨の表示を行い、処理を終了する（END）。

[0415] ステップS 3 0 7 5 : 制御部 3 0 3 2 は、E P G 情報を参照した結果、懸賞番組が有れば（ステップS 3 0 7 3 で Y E S）、その懸賞番組の放送番組欄のみを表示するための表示処理を開始しステップS 3 0 7 6 の処理へ移行する。なお、ステップS 3 0 7 5 における表示処理の開始とは、特定の番組をユーザにより容易に選択できるように、たとえばリスト形式で表示する処理である。

[0416] ステップS 3 0 7 6 : 制御部 3 0 3 2 は、ユーザがE P G 情報から懸賞番組である特定の番組を選択するか否か判断する。制御部 3 0 3 2 は、ユーザがいずれかの懸賞番組を選択するまで待機する（ステップS 3 0 7 6 で N O）。制御部 3 0 3 2 は、ユーザがE P G 情報から懸賞番組である特定の番組を選択したら（ステップS 3 0 7 6 で Y E S）ステップS 3 0 7 7 へ移行する。

[0417] ステップS 3 0 7 7 : 制御部 3 0 3 2 は、ステップS 3 0 7 6 で選択された懸賞番組を表示して懸賞番組検索表示処理その 1 を終了する（E N D）。

[0418] このような懸賞番組検索表示処理その 1 により、懸賞情報がある番組のみを選択して表示できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが望んだ番組のみが選択して表示されるため、ユーザの利便性を向上させることができる。

[0419] 5 - 2 - 2 - 6. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その 2

図 5 9 は、本発明の実施例 5 の放送受信装置 3 0 3 0 が実行する懸賞番組検索表示処理その 2 のフローチャートである。この図 5 9 に示す懸賞番組検索表示処理その 2 は、懸賞番組のみを検索して表示する際に懸賞商品のジャンルを設定できる点が懸賞番組検索表示処理その 1 と異なる。

[0420] S T A R T : 制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組検索表示モードが選択されると懸賞番組検索表示処理その 2 を開始する。制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組検索表示処理その 2 が開始されると、ステップS 3 0 8 0 の処理へ移行する。

[0421] ステップS 3 0 8 0 : 制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞商品のジャンルの設定要求が有るか否か判断する。制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞

商品のジャンルの設定要求があれば（ステップ80でYES）、ステップS3081の処理へ移行する。また、制御部3032は、ユーザによる懸賞商品のジャンルの設定要求が無ければ（ステップS3080でNO）、ステップS3082の処理へ移行する。

[0422] ステップS3081：制御部3032は、ユーザによる懸賞商品のジャンルの設定要求に基づき設定を行い、ステップS3082の処理へ移行する。

[0423] ステップS3082：制御部3032は、ユーザによる懸賞番組検索要求が有るか否か判断する。制御部3032は、懸賞番組検索表示の要求がある場合（ステップS3082でYES）には、ステップS3083の処理へ移行し、要求がない場合（ステップS3082でNO）には、懸賞番組検索表示処理その2を終了する（END）。

[0424] ステップS3083：制御部3032は、懸賞情報は受信済か否か判断する。制御部3032は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS3083でYES）、ステップS3085の処理に移行する。一方、制御部3032は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS3083でNO）、ステップS3084の処理へ移行する。

[0425] ステップS3084：制御部3032は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS3085の処理へ移行する。なお、この受信処理は、懸賞情報を放送波から受信するまでの待機処理となる。

[0426] ステップS3085：制御部3032は、EPG情報から設定された商品ジャンルの条件に適合する懸賞番組の有無を検索する。すなわち、制御部3032は、図4に示す懸賞情報データを含む番組の中からさらにそのプレゼントジャンル（すなわち商品ジャンル）を検索する。制御部3032は、EPG情報に、設定された商品ジャンルの条件に適合する懸賞番組があれば（ステップS3085でYES）、ステップS3087の処理へ移行し、EPG情報に、設定された商品ジャンルの条件に適合する懸賞番組が無ければ（ステップS3085でNO）、ステップS3086の処理へ移行する。

[0427] ステップS3086：制御部3032は、懸賞番組が存在しない旨の表示

を行い、懸賞番組検索表示処理その2を終了する（END）。

[0428] ステップS3087：制御部3032は、懸賞番組の放送番組欄のみを表示するための表示処理を開始し、ステップS3088の処理へ移行する。なお、ステップS3087における表示処理の開始とは、特定の番組をユーザにより容易に選択できるように、たとえばリスト形式で表示する処理である。

[0429] ステップS3088：制御部3032は、ユーザがEPG情報から設定された商品ジャンルの条件に適合する懸賞番組である特定の番組を選択するかどうか判断する。制御部3032は、ユーザがいずれかの懸賞番組を選択するまで待機する（ステップS3088でNO）。制御部3032は、ユーザがEPG情報から設定された商品ジャンルの条件に適合する懸賞番組である特定の番組を選択したら（ステップS3088でYES）ステップS3089の処理へ移行する。

[0430] ステップS3089：制御部3032は、ステップS3088で選択された懸賞番組を表示して懸賞番組検索表示処理その2を終了する（END）。

[0431] このような懸賞番組検索表示処理その2とすることで、EPG画面内に設定されたジャンルの条件に適合する懸賞情報がある番組のみを選択して表示できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが望んだ番組のみが選択して表示されるため、ユーザの利便性を向上させることができる。

[0432] 5-2-2-7. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その3

図60は、本発明の実施例5の放送受信装置3030が実行する懸賞番組検索表示処理その3のフローチャートである。この図60に示す懸賞番組検索表示処理その3は、懸賞番組のみを検索して表示する際に所定の条件を設定できる点が懸賞番組検索表示処理その1と異なる。

[0433] 所定の条件としては、図4に示す懸賞情報から特定できるものであれば何でもよい。たとえばリアルタイムか否かを所定の条件として設定すれば、リアルタイムである番組を検索したり、その反対に、リアルタイムではない番

組を検索したりできる。あるいは、応募方法を所定の条件として設定すれば、電話応募である番組を検索したり、インターネット応募の番組を検索したりできる。

[0434] S T A R T : 制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組検索表示モードが選択されると懸賞番組検索表示処理その 3 を開始する。制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組検索表示処理その 3 が開始されると、ステップ S 3 0 9 0 の処理へ移行する。

[0435] ステップ S 3 0 9 0 : 制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞番組の検索条件の設定要求の有無を判断する。制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞番組の検索条件の設定要求があれば（ステップ 9 0 で Y E S ）、ステップ S 3 0 9 1 の処理へ移行する。また、制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞番組の検索条件の設定要求が無ければ（ステップ S 3 0 9 0 で N O ）、ステップ S 3 0 9 2 の処理へ移行する。

[0436] ステップ S 3 0 9 1 : 制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞番組の検索条件の設定要求に基づき設定を行い、ステップ S 3 0 9 2 の処理へ移行する。

[0437] ステップ S 3 0 9 2 : 制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞番組検索要求の有無を判断する。制御部 3 0 3 2 は、ユーザによる懸賞番組検索の要求がある場合（ステップ S 3 0 9 2 で Y E S ）には、ステップ S 3 0 9 3 の処理へ移行し、要求がない場合（ステップ S 3 0 9 2 で N O ）には、懸賞番組検索表示処理その 3 を終了する（E N D ）。

[0438] ステップ S 3 0 9 3 : 制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報が受信済の場合（ステップ S 3 0 9 3 で Y E S ）、ステップ S 3 0 9 5 の処理に移行する。一方、制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報が未受信の場合（ステップ S 3 0 9 3 で N O ）、ステップ S 3 0 9 4 の処理へ移行する。

[0439] ステップ S 3 0 9 4 : 制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップ S 3 0 9 5 の処理へ移行する。なお、この受信処理は、懸賞情報を放送はから受信するまでの待機処理となる。

[0440] ステップ S 3 0 9 5 : 制御部 3 0 3 2 は、E P G 情報から設定された所定

条件に適合する懸賞番組の有無を検索する。すなわち、制御部 3032 は、図 4 に示す懸賞情報データを含む番組の中からさらに設定された所定条件に適合するデータを検索する。制御部 3032 は、EPG 情報に、設定された所定条件に適合する懸賞番組があれば（ステップ S3095 で YES）、ステップ S3097 の処理に移行し、EPG 情報に、設定された所定条件に適合する懸賞番組が無ければ（ステップ S3095 で NO）、ステップ S3096 の処理へ移行する。

[0441] ステップ 96：制御部 3032 は、懸賞情報が存在しない旨の表示を行い、懸賞番組検索表示処理その 3 を終了する（END）。

[0442] ステップ S3097：制御部 3032 は、懸賞番組の放送番組のみを表示するための表示処理を開始し、ステップ S3098 の処理へ移行する。なお、ステップ S3097 における表示処理の開始とは、特定の番組をユーザにより容易に選択できるように、たとえばリスト形式で表示する処理である。

[0443] ステップ S3098：制御部 3032 は、ユーザが EPG 情報から設定された所定条件に適合する懸賞番組である特定の番組を選択するか否か判断する。制御部 3032 は、ユーザがいずれかの懸賞番組を選択するまで待機する（ステップ S3098 で NO）。制御部 3032 は、ユーザが EPG 情報から設定された所定条件に適合する懸賞番組である特定の番組を選択したら（ステップ S3098 で YES）ステップ S3099 の処理へ移行する。

[0444] ステップ S3099：制御部 3032 は、ステップ S3098 で選択された懸賞番組を表示して懸賞番組検索表示処理その 3 を終了する（END）。

[0445] このような懸賞番組検索表示処理その 3 とすることで、EPG 画面内に設定された所定条件に適合する懸賞情報がある番組のみを選択して表示できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが望んだ番組のみが選択して表示されるため、ユーザの利便性を向上させることができる。

[0446] 5-2-2-8. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その 4

図 61 は、本発明の実施例 5 の放送受信装置 3030 が実行する懸賞番組

検索表示処理その４のフローチャートである。この図６１に示す懸賞番組検索表示処理その４は、放送受信装置３０３０の電源が投入された時刻に基づきその日の懸賞番組を検索できる点が他の懸賞番組検索表示処理と異なる。

[0447] START：制御部３０３２は、懸賞番組検索表示モードが選択されると懸賞番組検索表示処理その４を開始する。制御部３０３２は、懸賞番組検索表示処理その４が開始されると、ステップＳ３１００の処理へ移行する。

[0448] ステップＳ３１００：制御部３０３２は、ユーザにより放送受信装置３０３０の電源が投入されるとステップＳ３１０１の処理に移行する。

[0449] ステップＳ３１０１：制御部３０３２は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部３０３２は、懸賞情報が受信済の場合（ステップＳ３１０１でＹＥＳ）、ステップＳ３１０３の処理に移行する。一方、制御部３０３２は、懸賞情報が未受信の場合（ステップＳ３１０１でＮＯ）、ステップＳ３１０２の処理へ移行する。

[0450] ステップＳ３１０２：制御部３０３２は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップＳ３１０３の処理へ移行する。なお、この受信処理は、懸賞情報を放送波から受信するまでの待機処理となる。

[0451] ステップＳ３１０３：制御部３０３２は、受信した懸賞情報を参照することにより、その日に懸賞番組があるか否かを判断する。制御部３０３２は、その日に懸賞番組があれば（ステップＳ３１０３でＹＥＳ）、ステップＳ３１０５の処理に移行する。また、制御部３０３２は、その日に懸賞番組が無ければ（ステップＳ３１０３でＮＯ）、通常表示を行い（ステップＳ３１０４）、懸賞番組検索表示処理その４を終了する（ＥＮＤ）。

[0452] ステップＳ３１０５：制御部３０３２は、その日に懸賞番組がある旨を表示し、ステップＳ３１０６の処理へ移行する。

[0453] ステップＳ３１０６：制御部３０３２は、ステップＳ３１０５の処理により表示された懸賞番組に対する詳細情報の選択の有無を判断する。制御部３０３２は、ステップＳ３１０５の処理により表示された懸賞番組のいずれかに対し、ユーザによる詳細情報の選択があれば（ステップＳ３１０６でＹＥ

S)、ステップS 3 1 0 8の処理に移行する。一方、制御部3 0 3 2は、ステップS 3 1 0 5の処理により表示された懸賞番組のいずれにもユーザによる詳細情報の選択が無ければ(ステップS 3 1 0 6でNO)、ステップS 3 1 0 5で表示された内容を一定時間経過後に消去し(ステップS 3 1 0 7)、懸賞番組検索表示処理その4を終了する(END)。

[0454] ステップS 3 1 0 8: 制御部3 0 3 2は、ステップS 3 1 0 6の処理でユーザが選択した懸賞番組の詳細情報を表示する処理を開始し、ステップS 3 1 0 9の処理に移行する。なお、ステップS 3 1 0 8における表示処理の開始とは、特定の番組をユーザにより容易に選択できるように、たとえばリスト形式で表示する処理である。

[0455] ステップS 3 1 0 9: 制御部3 0 3 2は、ユーザがEPG情報から本日の懸賞番組を選択するか否かを判断する。制御部3 0 3 2は、ユーザがいずれかの懸賞番組を選択するまで待機する(ステップS 3 1 0 9でNO)。制御部3 0 3 2は、ユーザがEPG情報から本日の懸賞番組を選択したら(ステップS 3 1 0 9でYES)ステップS 3 1 1 0の処理へ移行する。

[0456] ステップS 3 1 1 0: 制御部3 0 3 2は、ステップS 3 1 0 9の処理で選択された懸賞番組を表示して懸賞番組検索表示処理その4を終了する(END)。

[0457] このような懸賞番組検索表示処理その4とすることで、その日の懸賞情報がある番組を選択して表示できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが望んだ番組のみが選択して表示されるため、ユーザの利便性を向上させることができる。

[0458] 5-2-2-9. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その5

図6 2は、本発明の実施例5の放送受信装置3 0 3 0が実行する懸賞番組検索表示処理その5のフローチャートである。この図6 2に示す懸賞番組検索表示処理その5は、検索された懸賞番組が1つしかない場合には、その詳細情報を表示する点が他の懸賞番組検索表示処理と異なる。

[0459] START: 制御部3 0 3 2は、懸賞番組検索表示モードが選択されると

懸賞番組検索表示処理その5を開始する。制御部3032は、懸賞番組検索表示処理その5が開始されると、ステップS3111の処理へ移行する。

[0460] ステップS3111：制御部3032は、ユーザからの懸賞番組の表示要求の有無を判断する。制御部3032は、ユーザからの懸賞番組の表示要求があると（ステップS3111でYES）、ステップS3112の処理に移行する。一方、制御部3032は、ユーザからの懸賞番組の表示要求が無ければ（ステップS3111でNO）、懸賞番組検索表示処理その5を終了する（END）。

[0461] ステップS3112：制御部3032は、懸賞情報が受信済みか否か判断する。制御部3032は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS3112でYES）、ステップS3114の処理に移行する。一方、制御部3032は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS3112でNO）、ステップS3113の処理に移行する。

[0462] ステップS3113：制御部3032は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS3114の処理へ移行する。なお、この受信処理は、懸賞情報を放送波から受信するまでの待機処理となる。

[0463] ステップS3114：制御部3032は、EPG情報から懸賞番組の有無を確認する。その結果、懸賞番組が有れば（ステップS3114でYES）、制御部3032は、ステップS3116の処理に移行する。一方、制御部3032は、懸賞番組が無ければ（ステップS3114のNO）、ステップS3115の処理へ移行する。

[0464] ステップS3115：制御部3032は、懸賞番組が無い旨を表示し、懸賞番組検索表示処理その5を終了する（END）。

[0465] ステップS3116：制御部3032は、ステップS3114の処理で検索した懸賞番組の有無を判断する。制御部3032は、ステップS3114の処理で検索した懸賞番組が1つであれば（ステップS3114でYES）、その懸賞番組の詳細情報を表示し（ステップS3120）、懸賞番組検索表示処理その5を終了する（END）。一方、制御部3032は、ステップ

S 3 1 1 4 の処理で検索した懸賞番組が複数であれば（ステップ S 3 1 1 6 で N O）、ステップ S 3 1 1 7 の処理へ移行する。

[0466] ステップ S 3 1 1 7：制御部 3 0 3 2 は、現在の懸賞番組情報の表示処理を開始し、ステップ S 3 1 1 8 の処理へ移行する。なお、ステップ S 3 1 1 7 における表示処理の開始とは、特定の番組をユーザが容易に選択できるように、たとえばリスト形式で表示する処理である。

[0467] ステップ S 3 1 1 8：制御部 3 0 3 2 は、ユーザが E P G 情報から現在の懸賞番組を選択するか否か判断する。制御部 3 0 3 2 は、ユーザがいずれかの懸賞番組を選択するまで待機する（ステップ S 3 1 1 8 で N O）。制御部 3 0 3 2 は、ユーザが E P G 情報から現在の懸賞番組を選択したら（ステップ S 3 1 1 8 で Y E）ステップ S 3 1 1 9 の処理へ移行する。

[0468] ステップ S 3 1 1 9：制御部 3 0 3 2 は、ステップ S 3 1 1 8 の処理で選択された懸賞番組を表示して懸賞番組検索表示処理その 5 を終了する（E N D）。

[0469] このような懸賞番組検索表示処理その 5 とすることで、現在の懸賞情報がある番組が 1 つしかない場合には、即座にその詳細情報を表示できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが望んだ番組のみが選択して表示されるため、ユーザの利便性を向上させることができる。

[0470] 5-2-2-10. 放送受信装置の懸賞番組検索表示処理その 6

図 6 3 は、本発明の実施例 5 の放送受信装置 3 0 3 0 が実行する懸賞番組検索表示処理その 6 のフローチャートである。この図 6 3 に示す懸賞番組検索表示処理その 6 は、検索された懸賞番組が 1 つしかない場合には、その懸賞番組を放送している放送局を選局する点が他の懸賞番組検索表示処理と異なる。

[0471] S T A R T：制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組検索表示モードが選択されると懸賞番組検索表示処理その 6 を開始する。制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組検索表示処理その 6 が開始されると、ステップ S 3 1 2 1 の処理へ移行する。

- [0472] ステップS 3 1 2 1 : 制御部 3 0 3 2 は、ユーザからの懸賞番組の表示要求の有無を判断する。制御部 3 0 3 2 は、ユーザからの懸賞番組の表示要求があると（ステップS 3 1 2 1 でYES）、ステップS 3 1 2 2 の処理に移行する。一方、制御部 3 0 3 2 は、ユーザからの懸賞番組の表示要求が無ければ（ステップS 3 1 2 1 でNO）、懸賞番組検索表示処理その 6 を終了する（END）。
- [0473] ステップS 3 1 2 2 : 制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS 3 1 2 2 でYES）、ステップS 3 1 2 4 の処理に移行する。一方、制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS 3 1 2 2 でNO）、ステップS 3 1 2 3 の処理へ移行する。
- [0474] ステップS 3 1 2 3 : 制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS 3 1 2 4 の処理へ移行する。なお、この受信処理は、懸賞情報を放送波から受信するまでの待機処理である。
- [0475] ステップS 3 1 2 4 : 制御部 3 0 3 2 は、EPG情報から懸賞番組の有無を確認する。その結果、懸賞番組が有れば（ステップS 3 1 2 4 でYES）、制御部 3 0 3 2 は、ステップS 3 1 2 6 の処理に移行する。一方、制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組が無ければ（ステップS 3 1 2 4 のNO）、ステップS 3 1 2 5 の処理へ移行する。
- [0476] ステップS 3 1 2 5 : 制御部 3 0 3 2 は、懸賞番組が無い旨を表示し、懸賞番組検索表示処理その 6 を終了する（END）。
- [0477] ステップS 3 1 2 6 : 制御部 3 0 3 2 は、ステップS 3 1 2 4 の処理で検索した懸賞番組の有無を判断する。制御部 3 0 3 2 は、ステップS 3 1 2 4 の処理で検索した懸賞番組が 1 つであれば（ステップS 3 1 2 6 でYES）、ステップS 3 1 3 0 の処理へ移行する。一方、制御部 3 0 3 2 は、ステップS 3 1 2 4 で検索した懸賞番組が複数であれば（ステップS 3 1 2 6 でNO）、ステップS 3 1 2 7 の処理へ移行する。
- [0478] ステップS 3 1 2 7 : 制御部 3 0 3 2 は、現在の懸賞番組の表示処理を開

始し、スペクトルS 3 1 2 8の処理へ移行する。なお、ステップS 3 1 2 7における表示処理の開始とは、特定の番組をユーザにより容易に選択できるように、たとえばリスト形式で表示する処理である。

[0479] ステップS 3 1 2 8：制御部3 0 3 2は、ユーザがE P G情報から現在の懸賞番組を選択するか否か判断する。制御部3 0 3 2は、ユーザがいずれかの懸賞番組を選択するまで待機する（ステップS 3 1 2 8でN O）。制御部3 0 3 2は、ユーザがE P G情報から現在の懸賞番組を選択したら（ステップS 3 1 2 8でY E S）ステップS 3 1 2 9の処理へ移行する。

[0480] ステップS 3 1 2 9：制御部3 0 3 2は、ステップS 3 1 2 8の処理で選択された懸賞番組を表示して懸賞番組検索表示処理その6を終了する（E N D）。

[0481] ステップS 3 1 3 0：制御部3 0 3 2は、懸賞番組の放送局を選局し、懸賞番組検索表示処理その6を終了する（E N D）。

[0482] このような懸賞番組検索表示処理その6とすることで、現在の懸賞情報がある番組が1つしかない場合には、即座にその懸賞番組の放送局を選局できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが望んだ番組のみが選択して表示されるため、ユーザの利便性を向上させることができる。

[0483] 5－3. 懸賞情報表示例

5－3－1. 表示例その1

本発明の実施例5に係る表示装置3 0 5 0で表示される画面表示例その1は、実施例1に係る表示装置1 0 5 0で表示される画面表示例その1と同一であるため、図1 2を参照して説明する。図1 2に示すこの画面例は、たとえば上述した図3 0のステップS 2 0 1 3で表示される画面であり、新聞のラテ欄形式で表示したE P G画面である。当該E P G画面の左端には、現在受信中の放送種別が強調表示され、他の放送種別はグレイアウトされている。また、番組表の右上には、現在日時が表示される。本実施の形態では、4つの放送局3 0 1 0の番組表が表示されている。この番組表において、放送

局 3010 の 1 つである「東京 BC」、17 時～19 時の番組「日本 7 不思議発掘！」に、懸賞情報があるため強調表示されていることを示している。

なお、強調表示は行わず、懸賞情報を番組表に表示するのみでもよい。

[0484] 5-3-2. 表示例その 2

本発明の実施例 5 に係る表示装置 3050 で表示される画面表示例その 2 は、実施例 3 に係る表示装置 2050 で表示される画面表示例その 2 と同一であるため、図 41 を参照して説明する。この図 41 で示される画面は、図 12 の番組表で「日本 7 不思議発掘！」が選択された例（方向キーで番組表内の選択番組を移動させ、決定キーを押す）を示す。図 41 では、「日本 7 不思議発掘！」の詳細な番組情報が表示される。方向キーの下を押して画面を送ることにより画面に表示しきれない情報が表示される。図 41 では、応募方法等も表示される。また、図 41 では録画予約ボタン、選局ボタン、視聴予約ボタン、プレゼントボタンが表示される。録画予約ボタンを押すところの番組の録画（録画予約）を行う。選局ボタンを押すところの放送局 3010 にチャンネルを切り替えて表示される。続いて視聴予約ボタンを押すと、この番組の開始時にチャンネルを切り替える制御を行う。プレゼントボタンを押すと、懸賞情報を抽出し、特化した情報を表示する。

[0485] なお、図 41 の画面表示例において、画面上のボタンを押す操作は、操作入力部 3031 の方向キーを押して画面上のボタンを選択し、その上で操作入力部 3031 の決定ボタンを押す操作になる。あるいは、操作入力部 3031 が画面上に配置されたタッチパネルである場合には、画面に表示されたボタンを直接指で押すこともできる。

[0486] 5-3-3. 表示例その 3

本発明の実施例 5 に係る表示装置 3050 で表示される画面表示例その 3 をは、実施例 1 に係る表示装置 1050 で表示される画面表示例その 3 と同一であるため、図 14 を参照して説明する。図 14 では、プレゼントボタンが押された場合の懸賞情報を表示している。なお、プレゼント画像データは、懸賞データ列内に画像データを含めて送信することによりプレゼント画像

のデータを表示することができる。また、図 14 の画面表示例その 3 は、図 58 のステップ S 3077、図 59 のステップ S 3089、図 60 のステップ S 3099、図 61 のステップ S 3110、図 62 のステップ S 3119、図 63 のステップ S 3129 の各処理に対応するものである。

[0487] 5-3-4. 表示例その 4

本発明の実施例 5 に係る表示装置 3050 で表示される画面表示例その 4 は、実施例 3 に係る表示装置 2050 で表示される表示画面例その 4 と同一であるため、図 42 を参照して説明する。図 42 では、プレゼントボタンが押された場合の懸賞情報を表示している。ただし、図 42 の例は、図 60 で説明した懸賞番組検索表示処理その 3 の処理を実行した結果である。すなわち、図 60 で説明した処理における所定条件として「リアルタイムに懸賞がある番組」を設定した場合の検索結果の一例である。

[0488] 5-3-5. 表示例その 5

本発明の実施例 5 に係る表示装置 3050 で表示される画面表示例その 5 は、実施例 3 に係る表示装置 2050 で表示される表示画面例その 5 と同一であるため、図 43 を参照して説明する。図 43 は、図 12 で説明した新聞のラテ欄形式で表示した EPG 画面であるが、その画面の下に、操作入力部 3031 の“赤”、“青”、“黄”、“緑”、“決定”の各ボタンを押した場合の処理が表示されている。“赤”のボタンを押すと「録画予約」が開始される。“青”のボタンを押すと「選局」が開始される。“黄”のボタンを押すと「視聴予約」が開始される。“緑”のボタンを押すと「プレゼント」すなわち懸賞のある番組が強調されて表示される。“決定”のボタンを押すとカーソル（操作入力部 3031 の方向キーにより移動させる。）が示す番組または強調表示されている番組の詳細情報が表示される。

[0489] 5-3-6. 表示例その 6

本発明の実施例 5 に係る表示装置 3050 で表示される画面表示例その 6 は、実施例 3 に係る表示装置 2050 で表示される表示画面例その 6 と同一であるため、図 44 を参照して説明する。図 44 は、図 12 で説明した新聞

のラテ欄形式で表示したEPG画面であるが、その画面の下に、図42の表示例で説明したような検索結果「リアルタイムに懸賞がある番組です。」が表示されている例である。ここでは、「日本7不思議発掘！」が強調表示されており、当該番組がリアルタイムに懸賞がある番組であることがわかる。

[0490] 5-3-7. 表示例その7

図64は、本発明の実施例5に係る表示装置3050で表示される画面表示例その7を示す図である。図64は、放送受信中に操作入力部3031のメニューボタン（不図示）を押した場合の画面表示例である。それまで全面に表示されていた放送画像が小さくなり、その横に“設定”、“検索”、“予約”、“懸賞”、“終了”の各表示が行われる。操作入力部3031の方向キーを操作することによって、“設定”、“検索”、“予約”、“懸賞”、“終了”のいずれかの表示を選択し、操作入力部3031の決定ボタンを押すことによって“設定”、“検索”、“予約”、“懸賞”、“終了”の各処理が実行される。

[0491] なお、“設定”、“検索”、“予約”、“懸賞”、“終了”の各処理について説明すると、“設定”を選択することにより各種設定の入力が可能になる。各種設定の例としては、たとえば、録画予約の際の録画先となるメディア、録画予約の際の録画品質などが挙げられる。また、“検索”を選択することにより各種検索が可能になる。各種検索の例としては、たとえば、商品ジャンルによる検索や応募期限による検索などが挙げられる。また、“予約”を選択することにより録画予約や視聴予約の入力が可能になる。また、“懸賞”を選択することにより、懸賞情報の表示が行われる。また、“終了”を選択することにより、“設定”、“検索”、“予約”、“懸賞”の各処理を終了できる。

[0492] ここで、上述したように図64の表示画面上で“懸賞”を選択するか、あるいは、図43の画面表示例で説明したように操作入力部3031の“緑”のボタン（すなわち、プレゼントボタン）を押すと、図65に示すように、懸賞番組がリスト表示される。なお、操作入力部3031の“緑”のボタン

を押したときに、懸賞番組が無い場合には、図 6 6 に示すような画面表示例となる。このような図 6 4、図 6 5、図 6 6 の画面表示例は、図 5 8 に示すフローチャートの処理に対応するものである。

[0493] 5-3-8. 表示例その 8

図 6 7 は、本発明の実施例 5 に係る表示装置 3 0 5 0 で表示される画面表示例その 8 を示す図である。図 6 7 は、懸賞のジャンル選択を行う場合の画面表示例である。図 6 7 の画面表示例の画面に切り替える手順はどのような手順でもよい。たとえば、操作入力部 3 0 3 1 のメニューボタン（不図示）を押して図 6 4 に示す画面表示例とした後に、操作入力部 3 0 3 1 の方向キーを操作することによって“設定”を選択し、さらに決定ボタンを押すと各種設定の入力が可能となると説明した。その各種設定の一つが図 6 7 の画面表示例となるようにしてもよい。

[0494] このように図 6 7 の画面表示例の画面上でユーザが設定したいジャンルを選択できる。選択は、たとえば操作入力部 3 0 3 1 の方向キーを動かすことにより希望するジャンルを選択し、決定ボタンを押すなどによって実行する。

[0495] このようにしてユーザがジャンルを設定した後に、図 6 4 で示した画面表示例としてから“懸賞”を選択する、あるいは、図 4 3 で説明した“緑”ボタン（＝プレゼントボタン）を押すと、図 6 8 に示すように、ユーザが所望するジャンルの商品に係る番組のみに絞り込んでリスト表示される。このようなジャンル設定に基づく画面表示例は、図 5 9 に示すフローチャートの処理に対応するものである。

[0496] また、図 6 9 に示すように、商品ジャンルの他にも検索条件を設定することもできる。図 6 9 の画面表示例の画面に切り替える手順は図 6 7 の画面表示例の画面に切り替える手順と同じでよい。

[0497] このように図 6 9 の画面表示例の画面上でユーザが設定したい検索条件を設定できる。設定の手順は、たとえば操作入力部 3 0 3 1 の方向キーを動かすことにより、予め記録部 3 0 3 7 に記録している多数の検索条件の中から

ユーザが設定を希望する検索条件を表示させ、“決定”のボタンを押すなどによって設定する。あるいは、操作入力部 3031 の文字入力キー（不図示）を用いてキーワードなどを直接入力してもよい。このような検索条件の設定によって、図 60 に示すフローチャートの処理に対応することができる。

[0498] 5-3-9. 表示例その 9

図 70 は、本発明の実施例 5 に係る表示装置 3050 で表示される画面表示例その 9 を示す図である。図 70 は、放送受信装置 3030 の電源を投入した場合の画面表示例である。放送画像に隣接して本日の懸賞番組の情報が表示される。このような画面表示例となる処理は、図 61 で説明したフローチャートに対応するものである。なお、“本日”といっても放送受信装置 3030 の電源投入時刻以前に終了した番組については表示しないようにすることが好ましい。特に、番組終了と共に応募を締め切るようなリアルタイムの懸賞番組については表示する必要性がない。

[0499] 5-3-10. 表示例その 10

図 71、図 72 は、本発明の実施例 5 に係る表示装置 3050 で表示される画面表示例その 10 を示す図である。図 71、図 72 は、ユーザが操作入力部 3031 を操作して懸賞番組の表示要求を行った際の画面表示例である。この画面表示例は、図 62、図 63 のフローチャートの処理に対応する。図 71 は、図 62、図 63 のフローチャートの処理において懸賞番組が複数有る場合の画面表示例（ステップ S3114、S3124）である。図 71 の例では「日本 7 不思議発掘！」と「ニューイヤーアジア」が懸賞番組であることがわかる。また、図 72 は、図 62、図 63 のフローチャートの処理において懸賞番組が 1 つしかない場合の画面表示例（ステップ S3117、S3127）である。図 72 の例では「日本 7 不思議発掘！」のみが懸賞番組であり、その詳細情報が表示されている。

[0500] 以上に説明したことから、本発明の実施例 5 に係る情報配信システム 3000 は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局 3010 側のメリットとして、懸賞を目的

とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、E P G情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。

[0501] 5-4. 実施例5の変形例

5-4-1. 放送送信装置の構成

続いて、上述した実施例5の変形例である放送送信装置（以下、放送送信装置3011A）について説明する。この放送送信装置3011Aでは、実施例5の放送送信装置3011と異なり、E P G情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、E P G情報とは別に懸賞情報を生成して、送出するものである。なお、放送送信装置3011Aは、実施例1に係る放送送信装置1011Aの構成（図15）および機能と同様である。そのため、図示および説明は省略するが、放送送信装置3011Aの各構成を指すときには、制御部3012A、コンテンツストリーム作成部3013、E P G情報作成部3014A、データ放送作成部3015、MUX部3016A、放送用コンテンツDB3017、放送スケジュールDB3018、データ放送用コンテンツDB3019としてそれぞれ説明する。

[0502] 5-4-2. 放送送信装置の処理

本発明の実施例5の変形例である放送送信装置3011Aの放送配信処理は、実施例3の放送送信装置2011Aの放送配信処理（図52）と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、「実施例5」の図58～図63のフローチャートで説明した検索処理については、「実施例5の変形例」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、E P G情報には含まれていないため、制御部3032は、E P G情報に基づいて番組を指定した後、懸賞情報のデータを読みに行き、当該番組に懸賞情報が有るか否かを判断する。

そして、制御部 3032 は、懸賞情報が有る場合には、これを取得することによって「実施例 5」で説明した検索処理を行うことができる。

- [0503] このような配信処理とすることにより、上述した実施例 5 の放送送信装置 3011 の有する効果に加えて、EPG 情報の生成段階において番組内での懸賞の有無が確定していない場合や、EPG 情報作成後に懸賞情報を追加したい場合であっても放送データに多重化して放送受信装置 3030A へ配信を行うことができる。また、EPG 情報に懸賞情報を含めることができない場合であっても、放送データに多重化して放送受信装置 3030A へ配信することができる。

実施例 6

- [0504] 6. 実施例 6 に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例 6 に係る情報配信システムについて説明する。実施例 6 に係る情報配信システムは、実施例 5 とは異なり IP 通信網経由で EPG 情報等を送信される点で異なるが、懸賞がある番組が通知された後に、懸賞がある番組を検索する処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例 6 に係る情報配信システムの全体構成は、図 17 に示す本発明の実施例 2 に係る情報配信システム 1000A の全体構成と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。以下の説明において実施例 6 に係る情報配信システム、放送局、放送局サーバ、放送受信装置を指すときは、情報配信システム 3000A、放送局 3010、放送局サーバ 3070、放送受信装置 3030A、IP 通信網 3100 としてそれぞれ説明する。なお、放送局サーバ 3070 は、放送局 3010 が有していてもよいし、別個に独立して存在してもよい。放送局サーバ 3070 は、独自のインターネット独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。また、放送局サーバ 3070 は、放送局の番組と連動した独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。放送受信装置 1030A には録画、録音機能を有していてもよい。また、情報配信システム 3000A には、複数の放送局サーバ 3070 お

よび３以上の放送受信装置３０３０Ａを有してもよい。

[0505] ６－１．各部の説明

６－１－１．放送受信装置の構成

本発明の実施例６に係る情報配信システム３０００Ａの放送受信装置３０３０Ａの構成は、図１８に示す放送受信装置１０３０Ａと同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例６に係る放送受信装置３０３０Ａの各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部３０３１、制御部３０３２、チューナー３０３３、ＤＥＭＵＸ部３０３４、デコード部３０３５、映像音声出力部３０３６、記録部３０３７、ネットワーク接続部３０３８、ネットワーク情報デコード部３０３９、ユーザ情報記憶部３０４０としてそれぞれ説明する。

[0506] ６－１－２．放送局サーバの構成

本発明の実施例６に係る情報配信システム３０００Ａの放送局サーバ３０７０の構成は、図１８に示す情報配信システム１０００Ａの放送局サーバ１０７０と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例６に係る放送局サーバ３０７０の各構成をそれぞれ指すときは、制御部３０７１、コンテンツストリーム作成部３０７２、配信要求受付部３０７３、ユーザ情報管理部３０７４、コンテンツデータ配信部３０７５、ＥＰＧ情報作成部３０７６、サーバ放送用ＥＰＧ情報作成部３０７７、コンテンツＤＢ３０７８、放送スケジュールＤＢ３０７９、懸賞商品情報ＤＢ３０８０、ネットワーク接続部３０８１としてそれぞれ説明する。

[0507] ６－２．各装置の処理

６－２－１．放送局サーバの懸賞情報配信処理

続いて、放送局サーバ３０７０の行う懸賞情報配信処理について説明する。放送局サーバ３０７０は、ＥＰＧ情報に懸賞情報を付加して放送受信装置３０３０Ａに対して送信処理を行う。

[0508] 本発明の実施例６に係る放送局サーバ３０７０から送信される懸賞情報のデータ列は、実施例２に係る放送局サーバ１０７０から送信される懸賞情報

のデータ列（図20）と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0509] また、放送局サーバ3070は、図20で示した懸賞情報のデータ列をEPG情報に付加する。本発明の実施例6に係る放送局サーバ3070から送信されるEPG情報に懸賞情報のデータ列が付加された例その1は、実施例2に係る放送局サーバ1070から送信されるEPG情報に懸賞情報のデータ列が付加された例その1（図23）と同一であるため、図示および説明を省略する。これにより番組と連動したコンテンツを配信可能とし、当該コンテンツに関するEPG情報も送信することができる。

[0510] 本発明の実施例6に係る放送局サーバ3070から送信されるEPG情報に懸賞情報が付加された例その2は、実施例2に係る放送局サーバ1070から送信されるEPG情報に懸賞情報のデータ列が付加された例その2（図24）と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0511] また、本発明の実施例6に係る放送局サーバ3070が実行するEPG情報送信処理は、実施例2に係る放送局サーバ1070が実行するEPG情報送信処理（図21）と同一であるため、図示および説明を省略する。この送信処理により、懸賞情報の有無がEPG情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送受信装置3030Aからの送信要求に基づいて、IP通信網3100を利用して懸賞情報の有無を有するEPG情報を放送局サーバ3070から配信させるため、実施例5における放送送信装置3011の放送波による配信処理とは異なり、視聴者の配信要求に基づいて懸賞情報の有無を有するEPG情報を配信することが可能となる。つまり、ユーザの要求を反映することができる。

[0512] 6-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1

本発明の実施例6に係る放送受信装置3030Aが実行する懸賞情報表示処理は、実施例2に係る放送局サーバ1070が実行するEPG情報送信処理（図22）と同一であるため、図示および説明を省略する。この表示処理により、EPG表示要求があった場合に、EPG情報の取得有無を確認す

ると共に、E P G情報を取得していない場合であっても、放送局サーバ3070にE P G情報の取得要求を行い、当該要求により取得したE P G情報を表示することができる。

[0513] 6-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

図73は、本発明の実施例6に係る放送受信装置3030Aが実行する懸賞情報表示処理のフローチャートである。この懸賞情報表示処理は、放送局サーバ3070から懸賞情報のみを受信した場合の表示処理である。

[0514] S T A R T : 制御部3032は、電源がONになる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部3032は、懸賞情報表示処理が開始されると、ステップS3160の処理へ移行する。

[0515] ステップS3160 : 制御部3032は、表示要求されているE P G情報に懸賞情報があるか否かを判断する。制御部3032は、表示要求されているE P G情報に懸賞情報がある場合（ステップS3160でY E S）には、ステップS3162の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップS3160でN O）には、ステップS3161の処理へ移行する。

[0516] ステップS3161 : 制御部3032は、E P G情報を画面に表示する。制御部3032は、ステップS3161の処理が完了すると、ステップS3163の処理へ移行する。

[0517] ステップS3162 : 制御部3032は、懸賞のある番組のE P G情報部分にマークを合成して表示（重畳表示）させる。制御部3032は、ステップS3162の処理が完了すると、ステップS3163の処理へ移行する。なお、懸賞のある旨を示すマークは、アイコンやテキストでもよい。

[0518] ステップS3163 : 制御部3032は、E P G情報に基づいて表示されている番組の中から特定の番組についての表示要求有無を判断する。制御部3032は、特定の番組についての表示要求がある場合（ステップS3163でY E S）には、ステップS3164の処理へ移行し、表示要求がない場合（ステップS3163でN O）には懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。

- [0519] ステップS 3 1 6 4 : 制御部 3 0 3 2 は、特定の番組に懸賞情報があるかどうかを判断する。特定の番組に懸賞情報がある場合（ステップS 3 1 6 4 で Y E S）には、ステップS 3 1 6 6 の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップS 3 1 6 4 で N O）には、ステップS 3 1 6 5 の処理へ移行する。
- [0520] ステップS 3 1 6 5 : 制御部 3 0 3 2 は、図 2 9 に示すような番組情報を表示して懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。
- [0521] ステップS 3 1 6 6 : 制御部 3 0 3 2 は、図 2 8 に示すような番組情報と懸賞情報を表示して懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。
- [0522] なお、ステップS 3 1 6 4 で、懸賞情報がある場合に、図 4 1 に示すようなプレゼントのアイコンを表示させ、このアイコンが選択された場合に、図 1 4 に示すような懸賞情報の詳細を表示するようにしてもよい。
- [0523] また、「実施例 5」の図 5 8 ～図 6 3 のフローチャートで説明した検索処理については、「実施例 6」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、放送波には含まれていないため、制御部 3 0 3 2 は、懸賞情報を含んだ E P G 情報のデータの送信を放送局サーバ 3 0 7 0 に要求し、E P G 情報を取得する。そして、制御部 3 0 3 2 は、放送局サーバ 3 0 7 0 から取得した、懸賞情報を含んだ E P G 情報を利用することによって「実施例 5」で説明した検索処理を行うことができる。
- [0524] このような表示処理とすることで、E P G 画面上に表示される番組の懸賞情報の有無や、詳細な懸賞情報を容易に知ることができる。また、これらの情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。
- [0525] 以上に説明したことから、本発明の実施例 6 に係る情報配信システム 3 0 0 0 A は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局 3 0 1 0 側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、E P G 情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し

出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。また、放送局からEPG情報が送信されない場合や、EPG情報に懸賞情報を含んで送信されない場合においても、放送局サーバから送信された懸賞情報を含んだEPG情報を取得することにより、懸賞情報がある番組を容易に把握することができる。

[0526] 6-4. 実施例6の変形例

続いて、上述した実施例6の変形例である放送配信システム3000Bについて説明する。以下に説明する放送局サーバ3070の変形例である放送局サーバ3070Bでは、実施例6の放送局サーバ3070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送信するものである。また、以下に説明する放送受信装置3030Aの変形例としての放送受信装置3030Bでは、実施例6の放送受信装置3030Aと異なり、EPG情報に懸賞情報が含まれた状態で受信するものではなく、EPG情報と懸賞情報が別々に作成された状態で受信するものである。

[0527] 6-4-1. 放送局サーバの構成

放送局サーバ3070Bは、実施例6の放送局サーバ3070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送出するものである。すなわち、本発明の実施例6に係る放送局サーバ3070の構成に加えて懸賞情報作成部3082を有している。この懸賞情報作成部3082は、放送スケジュールDB3079を参照して懸賞情報を生成する。そして、生成した懸賞情報は、IP経由でネットワークを介して送信される。なお、懸賞情報作成部3082以外は、本発明の実施例6に係る放送局サーバ3070と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0528] 6-4-2. 放送受信装置の構成

放送受信装置 3030B は、実施例 6 の放送受信装置 3030A と異なり、EPG 情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG 情報とは別に生成された懸賞情報をネットワーク経由で受信するものである。しかしながら、この変形例における放送受信装置 3030B は、本発明の実施例 6 に係る放送受信装置 3030A と同一の構成であるため、図示および説明を省略する。

[0529] 6-4-3. 放送局サーバの配信処理

続いて、放送局サーバ 3070B の配信処理について説明する。放送局サーバ 3070B から送信される懸賞情報は、図 20 および図 23 に示した懸賞情報と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、図 20 は、懸賞情報の他に番組情報と連動するコンテンツの情報も含めて送信する場合の例である。また、図 23 では、放送局 3010 の番組に懸賞情報が存在するのではなく、連動コンテンツに懸賞情報がある場合を示している。本発明の実施例 6 に係る放送局サーバ 3070 が実行する EPG 情報送信処理の変形例は、実施例 2 に係る放送局サーバ 1070 が実行する EPG 情報送信処理の変形例（図 25）と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、この変形例では、懸賞情報のみを作成して送信するものである。このような送信処理とすることで、懸賞情報のみを EPG 情報とは独立して送信することができる。

[0530] 6-4-4. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

続いて、放送受信装置 3030B の懸賞情報表示処理の変形例について説明する。図 74 は、本発明の実施例 6 に係る放送受信装置が実行する懸賞情報表示処理の変形例を示す図である。この変形例は、懸賞情報のみを送信する放送局サーバ 3070 と通信を行った場合の懸賞情報表示処理である。

[0531] START: 制御部 3032 は、電源が ON になる、または当該表示モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部 3032 は、懸賞情報表示処理が開始されると、ステップ S3180 の処理へ移行する。

[0532] ステップ S3180: 制御部 3032 は、EPG 画面の表示要求有無を判

断する。制御部3032は、EPG画面表示要求がある場合（ステップS3180でYES）には、ステップS3181の処理へ移行し、EPG画面表示要求がない場合（ステップS3180でNO）には、ステップS3180の判断処理を繰り返す。

[0533] ステップS3181：制御部3032は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部3032は、懸賞情報が受信済の場合（ステップS3181でYES）、ステップS3183に移行する。一方、制御部3032は、懸賞情報が未受信の場合（ステップS3181でNO）、ステップS3182の処理へ移行する。

[0534] ステップS3182：制御部3032は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップS3183の処理へ移行する。

[0535] ステップS3183：制御部3032は、懸賞情報の表示要求有無を判断する。制御部3032は、懸賞情報の表示要求がない場合（ステップS3183でNO）には、ステップS3184の処理へ移行し、懸賞情報の表示要求がある場合（ステップS3183でYES）には、ステップS3185の処理へ移行する。

[0536] ステップS3184：制御部3032は、EPG画面を表示して懸賞情報表示処理を終了する（END）。なお、このステップS3184においてEPG画面を表示する際に、ステップS3183の懸賞情報の表示要求判断を行うようにしても良い。

[0537] ステップS3185：制御部3032は、最新の懸賞情報について未取得か否かを判断する。制御部3032は、最新の懸賞情報が未取得である場合（ステップS3185でYES）には、ステップS3186の処理へ移行し、取得済みである場合（ステップS3185でNO）にはステップS3187の処理へ移行する。

[0538] ステップS3186：制御部3032は、放送局サーバ3070へEPG情報を要求する。制御部3032は、ステップS3186の処理が完了すると、ステップS3187の処理へ移行する。

- [0539] ステップS 3 1 8 7：制御部 3 0 3 2は、E P G画面と懸賞情報の表示をして懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。具体的には、E P G画面上に懸賞情報のマークを表示する、または懸賞情報のある番組の背景色等を変更して強調表示する。また各番組の詳細情報表示画面を2画面にし、一方を番組説明、もう一方を懸賞情報としてもよい。
- [0540] また、「実施例5」の図5 8～図6 3のフローチャートで説明した検索処理については、「実施例6の変形例」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、E P G情報には含まれていないため、制御部 3 0 3 2は、E P G情報に基づいて番組を指定した後、懸賞情報のデータの送信を放送局サーバ 3 0 7 0に要求し、当該番組に懸賞情報が有るか否かを判断する。そして、制御部 3 0 3 2は、懸賞情報が有る場合には、これを放送局サーバ 3 0 7 0から取得することによって「実施例5」で説明した検索処理を行うことができる。
- [0541] このような表示処理とすることで、放送局サーバ 3 0 7 0から懸賞情報のみが送信される場合であってもE P G画面に懸賞情報を表示させることができる。
- [0542] 6－5. 実施例5および実施例6の他の実施例
- 以上、情報配信システム 3 0 0 0、3 0 0 0 Aを本発明の実施例として説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、発明の要旨を逸脱しない範囲において種々の変形や変更が可能である。
- [0543] たとえば、リアルタイムに応募しなければならない番組が録画予約された場合には、視聴予約に切り替えるか尋ねるポップアップ画面を表示するようにしてもよい。
- [0544] また、放送受信装置 3 0 3 0、3 0 3 0 A、3 0 3 0 Bは、放送局サーバ 3 0 7 0からのE P G情報内にプレゼントがある番組がある場合には、放送波からのE P G情報にO S D（O n S c r e e n D i s p l a y）表示を行うようにしてもよい。
- [0545] また、現在から1日で放送される懸賞付きの番組を懸賞名と共に表示する

ようにしてもよい。その場合の懸賞内容は、放送局サーバ3070側で隠していてもよいし、わかるようにしてもよい。

[0546] また、音声で懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。あるいは、放送波の番組放送中に懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。具体的には、画面内にテロップとして懸賞情報を流してもよい。

[0547] また、放送受信装置3030、3030A、3030Bは、IP通信網3100を通じ、放送局サーバ3070と双方向通信で懸賞の応募、抽選結果の通知等を行うようにしてもよい。

[0548] また、放送局サーバ3070でEPG情報自体をコンテンツデータとして、送信せずにweb上で閲覧できるようにしてもよい。

[0549] また、上述した各実施例に係る情報配信システム3000、3000Aおよびそれらの変形例で説明した各部の機能すべてまたは一部をプログラムによって構成し、このプログラムを情報処理装置（コンピュータ）にインストールすることで実現してもよい。具体的には、コンピュータとして機能させるためにプログラムとすることが可能である。なお、このプログラムを実行可能な状態で記録した媒体からコンピュータに直接インストールすることも可能であるが、ネットワーク経由で遠隔にあるコンピュータにインストールしてもよい。

実施例 7

[0550] 7. 実施例7に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例7に係る情報配信システムについて説明する。実施例7に係る情報配信システムは、懸賞がある番組の記録再生処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例7に係る情報配信システムの全体構成は、図1に示す本発明の実施例1に係る情報配信システム1000の全体構成と同一であるため、図示は省略する。なお、以下の説明において実施例7に係る情報配信システム、放送局、放送送信装置、放送受信装置を指すときは、情報配信システム5000、放送局5010、放送送信装置5011、放送受信装置5030としてそれぞれ説明する。情報配信システム5000

０には、複数の放送局５０１０および３以上の放送受信装置５０３０を有してもよい。

[0551] ７－１．各部の説明

７－１－１．放送送信装置の構成

本発明の実施例７に係る情報配信システム５０００の放送局５０１０が有する放送送信装置５０１１の構成は、図２に示す情報配信システム１０００の放送局１０１０が有する放送送信装置１０１１と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、実施例７に係る放送送信装置５０１１の各構成をそれぞれ指すときは、制御部５０１２、コンテンツストリーム作成部５０１３、ＥＰＧ情報作成部５０１４、データ放送作成部５０１５、ＭＵＸ部５０１６、放送用コンテンツＤＢ５０１７、放送スケジュールＤＢ５０１８、データ放送用コンテンツＤＢ５０１９としてそれぞれ説明する。

[0552] ７－１－２．放送受信装置の構成

本発明の実施例７に係る情報配信システム５０００の放送受信装置５０３０の構成は、図３に示す情報配信システム１０００の放送受信装置１０３０と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、実施例７に係る放送受信装置５０３０の各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部５０３１、制御部５０３２、チューナー５０３３、ＤＥＭＵＸ部５０３４、デコード部５０３５、映像音声出力部５０３６、記録部５０３７としてそれぞれ説明する。また、表示装置、音声再生装置は、表示装置５０５０、音声再生装置５０６０としてそれぞれ説明する。なお、本実施例に係る放送受信装置５０３０は、表示装置５０５０、音声再生装置５０６０とは別個の装置としている。しかし、これに限定するものではなく、放送受信装置５０３０、表示装置５０５０、音声再生装置５０６０が同じ筐体内に具備されるようなもの、例えばテレビセットとしてもよい。また、放送受信装置５０３０と表示装置５０５０とが同一の筐体内に具備され、音声再生装置５０６０だけが別の筐体内に具備されるような構成であってもよい。つまり、これら３つの放送受信装置５０３０、表示装置５０５０、音声再生装置５０６０をどのような装置内

に具備するののかについては特に限定するものではない。また、放送受信装置 5030 には録画機能、録音機能を有していてもよい。操作入力部 5031 は、請求項の電子番組情報取得要求部および告知情報取得要求部の一例である。また、制御部 5032 は、請求項の電子番組情報取得部、告知情報取得部、告知情報出力部、番組選択部の一部として機能するものの一例である。また、デコード部 5035 は、請求項の告知情報出力部の一部、番組選択部の一部として機能するものの一例である。また、映像音声出力部 5036 は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0553] 7-2. 各装置の処理

7-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理

本発明の実施例 7 に係る放送送信装置 5011 が送信する懸賞情報のデータ列は、実施例 1 に係る放送送信装置 1011 が送信する懸賞情報のデータ列（図 4）と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0554] 本発明の実施例 7 に係る放送送信装置 5011 が実行する放送配信処理は、図 5 に示した実施例 1 に係る放送送信装置 1011 が実行する放送配信処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この配信処理により、懸賞情報の有無が EPG 情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、当該告知情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0555] 7-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その 1

本発明の実施例 7 の放送受信装置 5030 が実行する懸賞情報表示処理その 1 は、図 30 および図 31 に示した実施例 3 の放送受信装置 2030 が実行する懸賞情報表示処理その 1 と同一であるため、図示および説明を省略する。この表示処理により、EPG 画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与

することができる。

[0556] 7-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

本発明の実施例7に係る放送受信装置5030が実行する懸賞情報表示処理は、図32に示した懸賞情報表示処理と同一のため、図示および説明を省略する。この表示処理により、EPG画面内に懸賞情報がある番組が強調表示されるため、視聴者は一目で懸賞情報の有無を把握することができる。したがって、放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、特にリアルタイム性の高い懸賞情報に着目させることで、当該懸賞情報のある放送番組を視聴させることに繋がるため、視聴率アップに寄与することができる。

[0557] 7-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その3

本発明の実施例7に係る放送受信装置5030が実行する懸賞情報表示処理その3は、図9および図33に示した実施例3の放送受信装置2030が実行するユーザ設定処理および懸賞情報表示処理と同一であるため、図示および説明を省略する。このユーザ設定処理とすることで、EPG画面内に懸賞情報がある番組の表示方法をユーザの所望する表示方法に設定することができ、利用者に即した操作性や視認性を確保することができる。また、利用者が異なる場合には、それぞれの設定環境を記憶することもできる。また、この表示処理により、利用者が操作入力部3031などで予め設定した表示方法に即して表示されるため、利用者に即した操作性や視認性が確保される。

[0558] 7-2-2-4. 放送受信装置の応募情報表示処理

本発明の実施例5の放送受信装置5030が実行する応募情報表示処理は、図34に示した実施例3の放送受信装置2030が実行する応募情報表示処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この表示処理により、番組内で告知される応募情報に加えて、当該懸賞の応募期限などのより詳細な応募情報を表示画面から知ることができる。

[0559] 7-2-2-5. 放送受信装置の記録処理

図 7 5 は、本発明の実施例 7 に係る放送受信装置 5 0 3 0 が実行する記録処理のフローチャートである。この図 7 5 に示す記録処理は、懸賞番組を検索して記録することができる。

[0560] S T A R T : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞番組記録モードが選択されると記録処理を開始する。制御部 5 0 3 2 は、記録処理を開始するとステップ S 5 0 7 0 の処理へ移行する。

[0561] ステップ S 5 0 7 0 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞情報が受信済か否か判断する。制御部 5 0 3 2 は、E P G 情報を受信すると共に、懸賞情報が受信済の場合（ステップ S 5 0 7 0 で Y E S）、ステップ S 5 0 7 2 の処理へ移行する。一方、制御部 5 0 3 2 は、懸賞情報が未受信の場合（ステップ S 5 0 7 0 で N O）、ステップ S 5 0 7 1 の処理へ移行する。

[0562] ステップ S 5 0 7 1 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞情報の受信処理を行い、ステップ S 5 0 7 2 の処理へ移行する。

[0563] ステップ S 5 0 7 2 : 制御部 5 0 3 2 は、受信した懸賞情報を参照して懸賞番組の有無を判断する。制御部 5 0 3 2 は、懸賞番組がある場合（ステップ S 5 0 7 2 で Y E S）には、ステップ S 5 0 7 4 の処理へ移行し、懸賞番組がない場合（ステップ S 5 0 7 2 で N O）には、ステップ 7 3 の処理へ移行する。

[0564] ステップ S 5 0 7 3 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞番組がない場合（ステップ S 5 0 7 2 で N O）、番組情報の記録を行い処理を終了する（E N D）。

[0565] ステップ S 5 0 7 4 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞番組がある場合（ステップ S 5 0 7 2 で Y E S）、懸賞情報および番組情報を記録して処理を終了する（E N D）。

[0566] 7 - 2 - 2 - 6 . 放送受信装置の再生処理

図 7 6 は、本発明の実施例 7 に係る放送受信装置 5 0 3 0 が実行する再生処理のフローチャートである。この図 7 6 に示す再生処理は、記録した懸賞番組を表示する際にリスト形式として表示するかサムネイル形式として表示するかを選択できる。なお、サムネイル形式による表示は画像の記録の場合

に限る。

[0567] START : 制御部5032は、懸賞番組再生モードが選択されると再生処理を開始する。制御部5032は、再生処理を開始すると、ステップS5080の処理へ移行する。

[0568] ステップS5080 : 制御部5032は、記録番組の再生要求の有無を判断する。制御部5032は、記録番組の再生要求があれば（ステップS5080でYES）、ステップS5081の処理へ移行する。一方、制御部5032は、記録番組の再生要求が無ければ（ステップS5080でNO）、処理を終了する（END）。

[0569] ステップS5081 : 制御部5032は、指定された表示形式を判断する。制御部5032は、指定された表示形式がリスト形式であれば（ステップS5081でYES）、ステップS5084の処理へ移行する。一方、制御部5032は、指定された表示形式がリスト形式でなければ（ステップS5081でNO）、ステップS5082の処理へ移行する。

[0570] ステップS5082 : 制御部5032は、指定された表示形式がサムネイル形式である否か判断する。制御部5032は、指定された表示形式がサムネイル形式であれば（ステップS5082でYES）、ステップS5083の処理へ移行する。一方、制御部5032は、指定された表示形式がサムネイル形式でなければ（ステップS5082でNO）、ステップS5081の処理へ戻る。

[0571] ステップS5083 : 制御部5032は、後述するサムネイル形式表示処理を実行し、処理を終了する（END）。

[0572] ステップS5084 : 制御部5032は、後述するリスト形式表示処理を実行し、処理を終了する（END）。

[0573] 7-2-2-7. 放送受信装置のリスト形式表示処理その1

図77は、本発明の実施例7に係る放送受信装置5030が実行するリスト形式表示処理その1のフローチャートである。この図77に示すリスト形式表示処理その1は、図76のフローチャートの処理においてリスト形式表

示が選択された場合（ステップS5081でYES）の処理である。

- [0574] START：制御部5032は、リスト形式表示その1モードが選択されるとリスト形式表示処理その1を開始する。制御部5032は、リスト形式表示処理その1を開始すると、ステップS5100の処理へ移行する。
- [0575] ステップS5100：制御部5032は、記録している番組の懸賞情報の有無を判断する。制御部5032は、記録している番組に懸賞情報が有れば（ステップS5100のYES）、ステップS5102の処理へ移行する。一方、制御部5032は、記録している番組に懸賞情報が無ければ（ステップS5100でNO）、ステップS5101の処理へ移行する。
- [0576] ステップS5101：制御部5032は、リスト形式で記録番組の表示を行い、処理を終了する（END）。
- [0577] ステップS5102：制御部5032は、リストの記録番組に懸賞情報を追加し、ステップS5103の処理へ移行する。
- [0578] ステップS5103：制御部5032は、リストの記録番組に懸賞情報を追加したリスト形式で番組を表示し、ステップS5104の処理へ移行する。
- [0579] ステップS5104：制御部5032は、ユーザからの検索要求の有無を判断する。制御部5032は、ユーザからの検索要求があれば（ステップS5104でYES）、ステップS5105の処理へ移行する。一方、制御部5032は、ユーザからの検索要求が無ければ（ステップS5104でNO）、処理を終了する（END）。なお、検索条件として、たとえば番組のジャンルや出演者、懸賞のジャンル、懸賞の応募締切期限などを設定することができる。
- [0580] ステップS5105：制御部5032は、ユーザからの検索要求に伴う検索条件の設定を行いステップS5106の処理へ移行する。このときに、ユーザは、検索条件の追加や変更を行うことができる。なお、ユーザが検索条件の設定を行わない場合にはデフォルトの検索条件とする。
- [0581] ステップS5106：制御部5032は、ステップS5105の処理で設

定された検索条件に合致する番組の有無を判断する。制御部5032は、ステップS5105の処理で設定された検索条件に合致する番組があれば（ステップS5106でYES）、ステップS5108の処理へ移行する。一方、制御部5032は、ステップS5105の処理で設定された検索条件に合致する番組が無ければ（ステップS5106でNO）、ステップS5107の処理へ移行する。

[0582] ステップS5107：制御部5032は、設定された検索条件に合致する番組が無い旨を表示して処理を終了する（END）。

[0583] ステップS5108：制御部5032は、設定された検索条件に合致する番組を表示して処理を終了する（END）。

[0584] このようなリスト形式表示処理その1とすることで、懸賞番組を一覧として表示できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。

[0585] 7-2-2-8. 放送受信装置のリスト形式表示処理その2

図78は、本発明の実施例7に係る放送受信装置5030が実行するリスト形式表示処理その2のフローチャートである。この図78に示すリスト形式表示処理その2は、図76のフローチャートの処理においてリスト形式表示が選択された場合（ステップS5081でYES）の処理である。なお、図77に示すリスト形式表示処理その1とは、応募期限を考慮する点が異なる。

[0586] START：制御部5032は、リスト形式表示その2モードが選択されるとリスト形式表示処理その2を開始する。制御部5032は、リスト形式表示処理その2を開始すると、ステップS5110の処理へ移行する。

[0587] ステップS5110：制御部5032は、記録している番組の懸賞情報の有無を判断する。制御部5032は、記録している番組に懸賞情報が有れば（ステップS5110のYES）、ステップS5112の処理へ移行する。一方、制御部5032は、記録している番組に懸賞情報が無ければ（ステップS5110でNO）、ステップS5111の処理へ移行する。

- [0588] ステップS 5 1 1 1 : 制御部 5 0 3 2 は、リスト形式で記録番組の表示を行い、処理を終了する（E N D）。
- [0589] ステップS 5 1 1 2 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞情報の応募期限と現在日時を比較してステップS 5 1 1 3 の処理へ移行する。
- [0590] ステップS 5 1 1 3 : 制御部 5 0 3 2 は、応募期限を過ぎていない懸賞番組の有無を判断する。制御部 5 0 3 2 は、応募期限を過ぎていない懸賞番組が有れば（ステップS 5 1 1 3 でY E S）、ステップS 5 1 1 4 の処理へ移行する。一方、制御部 5 0 3 2 は、応募期限を過ぎていない懸賞番組の有無を判断し、応募期限を過ぎていない懸賞番組が無ければ（ステップS 5 1 1 3 でN O）、ステップS 5 1 1 1 の処理へ移行して処理を終了する（E N D）。
- [0591] ステップS 5 1 1 4 : 制御部 5 0 3 2 は、リストの記録番組に懸賞情報を追加してステップS 5 1 1 5 の処理へ移行する。
- [0592] ステップS 5 1 1 5 : 制御部 5 0 3 2 は、リストの記録番組の中に締切が近い懸賞番組の有無を判断する。制御部 3 2 は、締切が近い懸賞番組が有れば（ステップS 5 1 1 5 でY E S）、ステップS 5 1 1 7 の処理へ移行する。一方、制御部 5 0 3 2 は、リストの記録番組の中に締切が近い懸賞番組の有無を判断し、締切が近い懸賞番組が無ければ（ステップS 5 1 1 5 でN O）、ステップS 5 1 1 6 の処理へ移行する。
- [0593] ステップS 5 1 1 6 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞番組を追加したリスト形式で番組を表示してステップS 5 1 1 8 の処理へ移行する。
- [0594] ステップS 5 1 1 7 : 制御部 5 0 3 2 は、締切が近い懸賞番組を強調表示し、懸賞情報を追加したリスト形式で番組を表示してステップS 5 1 1 8 の処理へ移行する。また、懸賞番組を締切の期限順（近い順または遠い順）に並べ換えて表示してもよい。
- [0595] ステップS 5 1 1 8 : 制御部 5 0 3 2 は、ユーザからの検索要求の有無を判断する。制御部 5 0 3 2 は、ユーザからの検索要求が有れば（ステップS 5 1 1 8 でY E S）、ステップS 5 1 1 9 の処理へ移行する。一方、ユーザ

からの検索要求が無ければ（ステップS 5 1 1 8でNO）、処理を終了する（END）。なお、検索条件として、たとえば番組のジャンルや出演者、懸賞のジャンル、懸賞の応募締切期限などを設定することができる。

[0596] ステップS 5 1 1 9：制御部5 0 3 2は、ユーザからの検索要求に伴う検索条件の設定を行いステップS 5 1 2 0の処理へ移行する。このときに、ユーザは、検索条件の追加や変更を行うことができる。なお、ユーザが検索条件の設定を行わない場合にはデフォルトの検索条件とする。

[0597] ステップS 5 1 2 0：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 1 9で設定された検索条件に合致する番組の有無を判断する。制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 1 9で設定された検索条件に合致する番組が有れば（ステップS 5 1 2 0でYES）、ステップS 5 1 2 2の処理へ移行する。一方、制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 1 9で設定された検索条件に合致する番組が無ければ（ステップS 5 1 2 0でNO）、ステップS 5 1 2 1の処理へ移行する。

[0598] ステップS 5 1 2 1：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 1 9で設定された検索条件に合致する番組が無い旨を表示して処理を終了する（END）。

[0599] ステップS 5 1 2 2：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 1 9で設定された検索条件に合致する番組を表示して処理を終了する（END）。

[0600] このようなリスト形式表示処理その2とすることで、懸賞番組を一覧として表示できると共に、その締切を明確に表示できる。このため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが懸賞番組の応募期限を見過ごしてしまう確率を著しく低下させることができる。

[0601] 7-2-2-9. 放送受信装置のサムネイル形式表示処理その1

図7 9は、本発明の実施例7に係る放送受信装置5 0 3 0が実行するサムネイル形式表示処理その1のフローチャートである。この図7 9に示すサムネイル形式表示処理その1は、図7 6のフローチャートの処理においてサムネイル形式表示が選択された場合（ステップS 5 0 8 2でYES）の処理である。

[0602] START：制御部5 0 3 2は、サムネイル形式表示その1モードが選択

されるとサムネイル形式表示処理その１を開始する。制御部５０３２は、サムネイル形式表示処理その１を開始すると、ステップＳ５１３０の処理へ移行する。

[0603] ステップＳ５１３０：制御部５０３２は、記録している番組の懸賞情報の有無を判断する。制御部５０３２は、記録している番組に懸賞情報が有れば（ステップＳ５１３０のＹＥＳ）、ステップＳ５１３２の処理へ移行する。一方、制御部５０３２は、記録している番組に懸賞情報が無ければ（ステップＳ５１３０でＮＯ）、ステップＳ５１３１の処理へ移行する。

[0604] ステップＳ５１３１：制御部５０３２は、サムネイル形式で記録番組の表示を行い、処理を終了する（ＥＮＤ）。

[0605] ステップＳ５１３２：制御部５０３２は、懸賞の有る番組を強調表示して番組の表示を行い、ステップＳ５１３３へ移行する。

[0606] ステップＳ５１３３：制御部５０３２は、ユーザからの検索要求の有無を判断する。制御部５０３２は、ユーザからの検索要求があれば（ステップＳ５１３３でＹＥＳ）、ステップＳ５１３４の処理へ移行する。一方、制御部５０３２は、ユーザからの検索要求が無ければ（ステップＳ５１３３でＮＯ）、処理を終了する（ＥＮＤ）。なお、検索条件として、たとえば番組のジャンルや出演者、懸賞のジャンル、懸賞の応募締切期限などを設定することができる。

[0607] ステップＳ５１３４：制御部５０３２は、ユーザからの検索要求に伴う検索条件の設定を行いステップＳ５１３５の処理へ移行する。このときに、ユーザは、検索条件の追加や変更を行うことができる。なお、ユーザが検索条件の設定を行わない場合にはデフォルトの検索条件とする。

[0608] ステップＳ５１３５：制御部５０３２は、ステップＳ５１１３の処理で設定された検索条件に合致する番組の有無を判断する。制御部５０３２は、ステップＳ５１３４の処理で設定された検索条件に合致する番組があれば（ステップＳ５１３５でＹＥＳ）、ステップＳ５１３７の処理へ移行する。一方、制御部５０３２は、ステップＳ５１３４の処理で設定された検索条件に合

致する番組が無ければ（ステップS 5 1 3 5でNO）、ステップS 5 1 3 6の処理へ移行する。

[0609] ステップS 5 1 3 6：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 3 4の処理で設定された検索条件に合致する番組が無い旨を表示して処理を終了する（END）。

[0610] ステップS 5 1 3 7：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 3 4の処理で設定された検索条件に合致する番組を表示して処理を終了する（END）。

[0611] このようなサムネイル形式表示処理その1とすることで、懸賞番組を強調表示できるため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。

[0612] 7-2-2-10. 放送受信装置のサムネイル形式表示処理その2

図80は、本発明の実施例7に係る放送受信装置5030が実行するサムネイル形式表示処理その2のフローチャートである。この図80に示すサムネイル形式表示処理その2は、図76のフローチャートの処理においてサムネイル形式表示が選択された場合（ステップS 5 0 8 2でYES）の処理である。なお、図79に示すサムネイル形式表示処理その1とは、応募期限を考慮する点異なる。

[0613] START：制御部5032は、サムネイル形式表示その2モードが選択されるとサムネイル形式表示処理その2を開始する。制御部5032は、サムネイル形式表示処理その2を開始すると、ステップS 5 1 4 0の処理へ移行する。

[0614] ステップS 5 1 4 0：制御部5032は、記録している番組の懸賞情報の有無を判断する。制御部5032は、記録している番組に懸賞情報が有れば（ステップS 5 1 4 0のYES）、ステップS 5 1 4 2の処理へ移行する。一方、制御部5032は、記録している番組に懸賞情報が無ければ（ステップS 5 1 4 0でNO）、ステップS 5 1 4 1の処理へ移行する。

[0615] ステップS 5 1 4 1：制御部5032は、サムネイル形式で記録番組の表示を行い、処理を終了する（END）。

- [0616] ステップS 5 1 4 2 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞情報の応募期限と現在日時を比較してステップS 5 1 4 3 の処理へ移行する。
- [0617] ステップS 5 1 4 3 : 制御部 5 0 3 2 は、応募期限を過ぎていない懸賞番組の有無を判断する。制御部 5 0 3 2 は、応募期限を過ぎていない懸賞番組が有れば（ステップS 5 1 4 3 でY E S）、ステップS 5 1 4 4 の処理へ移行する。一方、制御部 5 0 3 2 は、応募期限を過ぎていない懸賞番組の有無を判断し、応募期限を過ぎていない懸賞番組が無ければ（ステップS 5 1 4 3 でN O）、ステップS 5 1 4 1 の処理へ移行して処理を終了する（E N D）。
- [0618] ステップS 5 1 4 4 : 制御部 5 0 3 2 は、記録番組の中に締切に近い懸賞番組の有無を判断する。制御部 5 0 3 2 は、締切に近い懸賞番組が有れば（ステップS 5 1 4 4 でY E S）、ステップS 5 1 4 6 の処理へ移行する。一方、制御部 5 0 3 2 は、記録番組の中に締切に近い懸賞番組の有無を判断し、締切に近い懸賞番組が無ければ（ステップS 5 1 4 4 でN O）、ステップS 5 1 4 5 の処理へ移行する。
- [0619] ステップS 5 1 4 5 : 制御部 5 0 3 2 は、懸賞のある番組を強調表示して番組を表示し、ステップS 5 1 4 7 の処理へ移行する。
- [0620] ステップS 5 1 4 6 : 制御部 5 0 3 2 は、締切に近い懸賞番組をその他の懸賞のある番組とは異なる強調表示し、ステップS 5 1 4 7 の処理へ移行する。また、懸賞番組を締切の期限順（近い順または遠い順）に並べ換えて表示してもよい。
- [0621] ステップS 5 1 4 7 : 制御部 5 0 3 2 は、ユーザからの検索要求の有無を判断する。制御部 5 0 3 2 は、ユーザからの検索要求が有れば（ステップS 5 1 4 7 でY E S）、ステップS 5 1 4 8 の処理へ移行する。一方、ユーザからの検索要求が無ければ（ステップS 5 1 4 7 でN O）、処理を終了する（E N D）。なお、検索条件として、たとえば番組のジャンルや出演者、懸賞のジャンル、懸賞の応募締切期限などを設定することができる。
- [0622] ステップS 5 1 4 8 : 制御部 5 0 3 2 は、ユーザからの検索要求に伴う検

索条件の設定を行いステップS 5 1 4 9の処理へ移行する。このときに、ユーザは、検索条件の追加や変更を行うことができる。なお、ユーザが検索条件の設定を行わない場合にはデフォルトの検索条件とする。

[0623] ステップS 5 1 4 9：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 4 8の処理で設定された検索条件に合致する番組の有無を判断する。制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 4 8の処理で設定された検索条件に合致する番組があれば（ステップS 5 1 4 9でYES）、ステップS 5 1 5 1の処理へ移行する。一方、制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 4 8の処理で設定された検索条件に合致する番組が無ければ（ステップS 5 1 4 9でNO）、ステップS 5 1 5 0の処理へ移行する。

[0624] ステップS 5 1 5 0：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 4 8の処理で設定された検索条件に合致する番組が無い旨を表示して処理を終了する（END）。

[0625] ステップS 5 1 5 1：制御部5 0 3 2は、ステップS 5 1 4 8の処理で設定された検索条件に合致する番組を表示して処理を終了する（END）。

[0626] このようなサムネイル形式表示処理その2とすることで、懸賞番組を強調して表示できると共に、その締切を明確に表示できる。このため、ユーザが番組を見逃す確率を著しく低下させることができる。また、ユーザが懸賞番組の応募期限を見過ごしてしまう確率を著しく低下させることができる。

[0627] 7-3. 懸賞情報表示例

7-3-1. 表示例その1

本発明の実施例7に係る表示装置5 0 5 0で表示される画面表示例その1は、実施例1の表示装置1 0 5 0で表示される画面例その1と同一であるため、図1 2を参照して説明する。図1 2に示すこの画面例は、たとえば上述した図3 0のステップS 2 0 1 3で表示される画面であり、新聞のラテ欄形式で表示したEPG画面である。当該EPG画面の左端には、現在受信中の放送種別が強調表示され、他の放送種別はグレーアウトされている。また、番組表の右上には、現在日時が表示される。本実施の形態では、4つの放送

局 5010 の番組表が表示されている。この番組表において、放送局 5010 の 1 つである「東京BC」、17 時～19 時の番組「日本7不思議発掘！」に、懸賞情報があるため強調表示されていることを示している。なお、強調表示は行わず、懸賞情報を番組表に表示するのみでもよい。

[0628] 7-3-2. 表示例その2

本発明の実施例7に係る表示装置5050で表示される画面表示例その2は、実施例3の表示装置2050で表示される画面例その2と同一であるため、図41を参照して説明する。示す図である。この図41で示される画面は、図18の番組表で「日本7不思議発掘！」が選択された例（方向キーで番組表内の選択番組を移動させ、決定キーを押す）を示す。図41では、「日本7不思議発掘！」の詳細な番組情報が表示される。方向キーの下を押して画面を送ることにより画面に表示しきれない情報が表示される。図41では、応募方法等も表示される。

[0629] また、図41では録画予約ボタン、選局ボタン、視聴予約ボタン、プレゼントボタンが表示される。録画予約ボタンを押すはこの番組の録画（録画予約）を行う。選局ボタンを押すはこの放送局5010にチャンネルを切り替えて表示される。続いて視聴予約ボタンを押すと、この番組の開始時にチャンネルを切り替える制御を行う。プレゼントボタンを押すと、懸賞情報を抽出し、特化した情報を表示する。

[0630] なお、図41の画像表示例において、画面上のボタンを押す操作は、操作入力部5031の方向キーを押して画面上のボタンを選択し、その上で操作入力部5031の決定ボタンを押す操作になる。あるいは、操作入力部5031が画面上に配置されたタッチパネルである場合には、画面に表示されたボタンを直接指で押すこともできる。

[0631] 7-3-3. 表示例その3

本発明の実施例7に係る表示装置5050で表示される画面表示例その3は、実施例1に係る表示装置1050で表示される画面表示例その3と同一であるため、図14を参照して説明する。図14では、プレゼントボタンが

押された場合の懸賞情報を表示している。なお、プレゼント画像データは、懸賞データ列内に画像データを含めて送信することによりプレゼント画像のデータを表示することができる。

[0632] 7-3-4. 表示例その4

図81は、本発明の実施例7に係る表示装置5050で表示される画像表示例その4を示す図である。図81は、放送受信中に操作入力部5031の検索ボタン（不図示）を押した場合の画像表示例である。それまで全面に表示されていた放送画像の代わりに検索するジャンルやキーワードが表示される。再度、検索ボタンを押すと、図82の表示例に示すように、検索結果がリスト形式で表示される。図82の表示例では、「日本7不思議発掘！」に懸賞が有り、「サンデーMusic」が録画予約されていることがわかる。

[0633] 7-3-5. 表示例その5

図83は、本発明の実施例7に係る表示装置5050で表示される画像表示例その5を示す図である。図83は、図75に示す記録処理のフローチャートに基づき懸賞情報がある番組の情報が記録されている状況を表示している例である。ここでは「おススメ自動録画番組リスト」となっており、このリストの中から番組を選択して青ボタン（＝録画予約ボタン）を押下すれば、その番組が録画予約される。また、黄ボタン（＝視聴予約ボタン）を押下すれば、その番組の放送時間になると自動的に放送受信装置5030がその番組を選局する。

[0634] なお、「おススメ自動録画番組」とは、放送受信装置5030の記録部5037に記録されている過去の視聴履歴やユーザが過去に設定したキーワードなどを利用して制御部5032が自動的に検索設定を行い、これに基づき検索した録画候補番組のことである。このような技術は周知慣用技術であるため詳細な説明は省略する。

[0635] 7-3-6. 表示例その6

図84は、本発明の実施例7に係る表示装置5050で表示される画像表示例その6を示す図である。図84は、図78のリスト形式表示処理その2

のフローチャートにおけるステップS 5 1 1 7において、締切に近い懸賞情報を強調表示している例である。

[0636] 7-3-7. 表示例その7

図85は、本発明の実施例7に係る表示装置5050で表示される画像表示例その10を示す図である。図85は、図78のリスト形式表示処理その2のフローチャートにおけるステップS 5 1 1 8において、検索要求が有る場合の検索画面の表示例である。

[0637] 7-3-8. 表示例その8

図86は、本発明の実施例7に係る表示装置5050で表示される画像表示例その8を示す図である。図86は、図80のサムネイル形式表示例その2のフローチャートに基づくものである。懸賞情報を有する番組は「プレゼント!!」と表示されている。また、締切に近い番組は色をサムネイルの色を変えて強調表示されている。また、「NEW!」は、未再生を示す。

[0638] 以上に説明したことから、本発明の実施例7に係る情報配信システム5000は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局5010側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、EPG情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴または記録再生することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するか録画してから視聴するのを選択することができる。

[0639] 7-4. 実施例7の変形例

7-4-1. 放送送信装置の構成

続いて、上述した実施例7の変形例である放送送信装置（以下、放送送信装置5011A）について説明する。この放送送信装置5011Aでは、実施例7の放送送信装置5011と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送

信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送出するものである。なお、放送送信装置5011Aは、実施例1に係る放送送信装置1011Aの構成（図15）および機能と同様である。そのため、図示および説明は省略するが、放送送信装置5011Aの各構成を指すときには、制御部5012A、コンテンツストリーム作成部5013、EPG情報作成部5014A、データ放送作成部5015、MUX部5016A、放送用コンテンツDB5017、放送スケジュールDB5018、データ放送用コンテンツDB5019としてそれぞれ説明する。

[0640] 7-4-2. 放送送信装置の処理

本発明の実施例7の変形例である放送送信装置5011Aの放送配信処理は、実施例3の放送送信装置2011Aの放送配信処理（図52）と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0641] また、「実施例7」の図76～図80のフローチャートで説明した記録再生処理については、「実施例7の変形例」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、EPG情報には含まれていないため、制御部5032は、EPG情報に基づいて番組を指定した後、懸賞情報のデータを読みに行き、当該番組に懸賞情報が有るか否かを判断する。そして、制御部5032は、懸賞情報が有る場合には、これを取得することによって「実施例7」で説明した記録再生処理を行うことができる。

[0642] このような配信処理とすることにより、上述した実施例7の放送送信装置5011の有する効果に加えて、EPG情報の生成段階において番組内での懸賞の有無が確定していない場合や、EPG情報作成後に懸賞情報を追加したい場合であっても放送データに多重化して放送受信装置5030Aへ配信を行うことができる。また、EPG情報に懸賞情報を含めることができない場合であっても、放送データに多重化して放送受信装置5030Aへ配信することができる。

実施例 8

[0643] 8. 実施例8に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例 8 に係る情報配信システムについて説明する。実施例 8 は、実施例 7 とは異なり I P 通信網経由で E P G 情報等を送信される点で異なるが、懸賞がある番組の記録再生処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例 8 に係る情報配信システムの全体構成は、図 1 7 に示す本発明の実施例 2 に係る情報配信システム 1 0 0 0 A の全体構成と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、以下の説明において実施例 8 に係る情報配信システム、放送局、放送局サーバ、放送受信装置を指すときは、情報配信システム 5 0 0 0 A、放送局 5 0 1 0、放送局サーバ 5 0 7 0、放送受信装置 5 0 3 0 A、I P 通信網 5 1 0 0 としてそれぞれ説明する。放送局サーバ 5 0 7 0 は、放送局 5 0 1 0 が有していてもよいし、別個に独立して存在してもよい。放送局サーバ 5 0 7 0 は、独自のインターネット独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。また、放送局サーバ 5 0 7 0 は、放送局の番組と連動した独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。放送受信装置 5 0 3 0 A は、放送局からの放送波を受信し、受信した番組の表示、音声出力や E P G 情報の出力を行う。放送受信装置 5 0 3 0 A はたとえば、T V 放送やラジオ放送の受信機である。放送受信装置 5 0 3 0 A には録画、録音機能を有していてもよい。

[0644] 8-1. 各部の説明

8-1-1. 放送受信装置の構成

本発明の実施例 8 に係る情報配信システム 5 0 0 0 A の放送受信装置 5 0 3 0 A の構成は、図 1 8 に示す放送受信装置 1 0 3 0 A と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例 8 に係る放送受信装置 5 0 3 0 A の各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部 5 0 3 1、制御部 5 0 3 2、チューナー 5 0 3 3、D E M U X 部 5 0 3 4、デコード部 5 0 3 5、映像音声出力部 5 0 3 6、記録部 5 0 3 7、ネットワーク接続部 5 0 3 8、ネットワーク情報デコード部 5 0 3 9、ユーザ情報記憶部 5 0 4 0 としてそれぞれ説明する。ネットワーク接続部 5 0 3 8 は、請求項の電子番

組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部として機能するものの一例である。ネットワーク情報デコード部5039は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0645] 8-1-2. 放送局サーバの構成

本発明の実施例8に係る情報配信システム5000Aの放送局サーバ5070の構成は、図18に示す情報配信システム1000Aの放送局サーバ1070と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例8に係る放送局サーバ5070の各構成をそれぞれ指すときは、制御部5071、コンテンツストリーム作成部5072、配信要求受付部5073、ユーザ情報管理部5074、コンテンツデータ配信部5075、EPG情報作成部5076、サーバ放送用EPG情報作成部5077、コンテンツDB5078、放送スケジュールDB5079、懸賞商品情報DB5080、ネットワーク接続部5081としてそれぞれ説明する。

[0646] 8-2. 各装置の処理

8-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理

放送局サーバ5070が実行する懸賞情報配信処理について説明する。放送局サーバ5070は、EPG情報に懸賞情報を付加して放送受信装置5030Aに対して送信処理を行う。

[0647] 本発明の実施例8に係る放送局サーバ5070から送信される懸賞情報のデータ列は、実施例4に係る放送局サーバ2070から送信される懸賞情報のデータ列（図53～図55）と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0648] 本発明の実施例8に係る放送局サーバ5070が実行するEPG情報送信処理は、図53に示した実施例4に係る放送局サーバ2070が実行するEPG情報送信処理と同一のため、図示および説明を省略する。この送信処理により、懸賞情報の有無がEPG情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送受信装置5030Aからの送信要求に基づいて、IP通信網5100を利用して懸

賞情報の有無を有するEPG情報を放送局サーバ5070から配信させるため、実施例7における放送送信装置5011の放送波による配信処理とは異なり、視聴者の配信要求に基づいて懸賞情報の有無を有するEPG情報を配信することが可能となる。つまり、ユーザの要求を反映することができる。

[0649] 8-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その1

本発明の実施例8に係る放送受信装置5030Aが実行する懸賞情報表示処理その1は、図54に示した実施例4に係る放送局サーバ2070が実行する懸賞情報表示処理その1と同一のため、図示および説明を省略する。この表示処理により、EPG表示要求があった場合に、EPG情報の取得有無を確認すると共に、EPG情報を取得していない場合であっても、放送局サーバ5070にEPG情報の取得要求を行い、当該要求により取得したEPG情報を表示することができる。

[0650] 8-2-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その2

本発明の実施例8に係る放送受信装置5030Aが実行する懸賞情報表示処理その2は、図55に示した実施例4に係る放送局サーバ2070が実行する懸賞情報表示処理その2と同一のため、図示および説明を省略する。この懸賞情報表示処理その2は、上述した懸賞情報表示処理その1と異なり、放送局サーバ5070から懸賞情報のみを受信した場合の表示処理である。この表示処理により、EPG画面上に表示される番組の懸賞情報の有無や、詳細な懸賞情報を容易に知ることができる。また、これらの情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0651] また、「実施例7」の図76～図80のフローチャートで説明した記録再生処理については、「実施例8」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、放送波には含まれていないため、制御部5032は、懸賞情報を含んだEPG情報のデータの送信を放送局サーバ5070に要求し、EPG情報を取得する。そして、制御部5032は、放送局サーバ5070から取得した、懸賞情報を含んだEPG情報を利用することによって「実施例7」で説明

した記録再生処理を行うことができる。

[0652] 以上に説明したことから、本発明の実施例 8 に係る情報配信システム 5000A は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局 5010 側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、EPG 情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。また、放送局から EPG 情報が送信されない場合や、EPG 情報に懸賞情報を含んで送信されない場合においても、放送局サーバから送信された懸賞情報を含んだ EPG 情報を取得することにより、懸賞情報がある番組を容易に把握することができる。

[0653] 8-4. 実施例 8 の変形例

続いて、上述した実施例 8 の変形例である情報配信システム（以下、情報配信システム 5000B）について説明する。以下に説明する放送局サーバ 5070 の変形例である放送局サーバ（以下、放送局サーバ 5070B）では、実施例 8 の放送局サーバ 5070 と異なり、EPG 情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG 情報とは別に懸賞情報を生成して、送信するものである。また、以下に説明する放送受信装置 5030A の変形例としての放送受信装置（以下、放送受信装置 5030B）では、実施例 8 の放送受信装置 5030A と異なり、EPG 情報に懸賞情報が含まれた状態で受信するものではなく、EPG 情報と懸賞情報が別々に作成された状態で受信するものである。

[0654] 8-4-1. 放送局サーバの構成

放送局サーバ 5070B は、実施例 8 の放送局サーバ 5070 と異なり、EPG 情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG 情報とは別に

懸賞情報を生成して、送出するものである。すなわち、本発明の実施例 8 に係る放送局サーバ 5070 の構成に加えて懸賞情報作成部 5082 を有している。この懸賞情報作成部 5082 は、放送スケジュール DB 5079 を参照して懸賞情報を生成する。そして、生成した懸賞情報は、IP 経由でネットワークを介して送信される。なお、懸賞情報作成部 5082 以外は、本発明の実施例 8 に係る放送局サーバ 5070 と同一であるため、図示および説明を省略する。

[0655] 8-4-2. 放送受信装置の構成

放送受信装置 5030B は、実施例 8 の放送受信装置 5030A と異なり、EPG 情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG 情報とは別に生成された懸賞情報をネットワーク経由で受信するものである。しかしながら、この変形例における放送受信装置 5030B は、本発明の実施例 8 に係る放送受信装置 5030A と同一の構成であるため、図示および説明を省略する。

[0656] 8-4-3. 放送局サーバの配信処理

続いて、放送局サーバ 5070B が実行する配信処理は、図 56 に示した配信処理と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、放送局サーバ 5070B から送信される懸賞情報は、図 53～図 55 に示した懸賞情報と同一であるため、これらの図示および説明も省略する。この配信処理により、懸賞情報のみを EPG 情報とは独立して送信することができる。

[0657] 8-4-4. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

続いて、放送受信装置 5030B の懸賞情報表示処理の変形例は、図 57 に示す懸賞情報表示処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この変形例は、懸賞情報のみを送信する放送局サーバ 5070 と通信を行った場合の懸賞情報表示処理である。なお、「実施例 7」の図 76～図 80 のフローチャートで説明した記録再生処理については、「実施例 8 の変形例」においても適用できる。ただし、懸賞情報は、EPG 情報には含まれていないため、制御部 5032 は、EPG 情報に基づいて番組を指定した後、懸賞情

報のデータの送信を放送局サーバ5070に要求し、当該番組に懸賞情報が有るか否かを判断する。そして、制御部5032は、懸賞情報が有る場合には、これを放送局サーバ5070から取得することによって「実施例7」で説明した記録再生処理を行うことができる。

この表示処理により、放送局サーバ5070から懸賞情報のみが送信される場合であってもEPG画面に懸賞情報を表示させることができる。

[0658] 8-5. 実施例7および実施例8の他の実施例

以上、情報配信システム5000、5000Aを本発明の実施例として説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、発明の要旨を逸脱しない範囲において種々の変形や変更が可能である。

[0659] たとえば、リアルタイムに応募しなければならない番組が録画予約された場合には、視聴予約に切り替えるか尋ねるポップアップ画面を表示するようにしてもよい。

[0660] また、放送受信装置5030、5030A、5030Bは、放送局サーバ5070からのEPG情報内にプレゼントがある番組がある場合には、放送波からのEPG情報にOSD (On Screen Display) 表示を行うようにしてもよい。

[0661] また、現在から1日で放送される懸賞付きの番組を懸賞名と共に表示するようにしてもよい。その場合の懸賞内容は、放送局サーバ5070側で隠していてもよいし、わかるようにしてもよい。

[0662] また、音声で懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。あるいは、放送波の番組放送中に懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。具体的には、画面内にテロップとして懸賞情報を流してもよい。

[0663] また、放送受信装置5030、5030A、5030Bは、IP通信網5100を通じ、放送局サーバ5070と双方向通信で懸賞の応募、抽選結果の通知等を行うようにしてもよい。

[0664] また、放送局サーバ5070でEPG情報自体をコンテンツデータとして、送信せずにweb上で閲覧できるようにしてもよい。

[0665] また、上述した各実施例に係る情報配信システム5000, 5000Aおよびそれらの変形例で説明した各部の機能すべてまたは一部をプログラムによって構成し、このプログラムを情報処理装置（コンピュータ）にインストールすることで実現してもよい。具体的には、コンピュータとして機能させるためにプログラムとすることができる。なお、このプログラムを実行可能な状態で記録した媒体からコンピュータに直接インストールすることも可能であるが、ネットワーク経由で遠隔にあるコンピュータにインストールしてもよい。

実施例 9

[0666] 9. 実施例9に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例9に係る情報配信システムについて説明する。実施例9に係る情報配信システムは、懸賞のある番組が通知される際の受信機側での表示処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例9に係る情報配信システムの全体構成は、図1に示す本発明の実施例1に係る情報配信システム1000の全体構成と同一であるため、図示は省略する。なお、以下の説明において実施例9に係る情報配信システム、放送局、放送送信装置、放送受信装置を指すときは、情報配信システム6000、放送局6010、放送送信装置6011、放送受信装置6030としてそれぞれ説明する。なお、情報配信システム6000には、複数の放送局6010および3以上の放送受信装置6030を有してもよい。

[0667] 9-1. 各部の説明

9-1-1. 放送送信装置の構成

本発明の実施例9に係る情報配信システム6000の放送局6010が有する放送送信装置6011の構成は、図2に示す情報配信システム1000の放送局1010が有する放送送信装置1011と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、実施例7に係る放送送信装置6011の各構成をそれぞれ指すときは、制御部6012、コンテンツストリーム作成部6013、EPG情報作成部6014、データ放送作成部6015、MUX部6

016、放送用コンテンツDB6017、放送スケジュールDB6018、データ放送用コンテンツDB6019としてそれぞれ説明する。

[0668] 9-1-2. 放送受信装置の構成

本発明の実施例9に係る情報配信システム6000の放送受信装置6030の構成は、図3に示す情報配信システム1000の放送受信装置1030と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、実施例9に係る放送受信装置6030の各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部6031、制御部6032、チューナー6033、DEMUX部6034、デコード部6035、映像音声出力部6036、記録部6037としてそれぞれ説明する。また、表示装置、音声再生装置は、表示装置6060、音声再生装置6060としてそれぞれ説明する。なお、本実施例に係る放送受信装置6030は、表示装置6060、音声再生装置6060とは別個の装置としている。しかし、これに限定するものではなく、放送受信装置6030、表示装置6060、音声再生装置6060が同じ筐体内に具備されるようなもの、例えばテレビセットとしてもよい。また、放送受信装置6030と表示装置6060とが同一の筐体内に具備され、音声再生装置6060だけが別の筐体内に具備されるような構成であってもよい。つまり、これら3つの放送受信装置6030、表示装置6060、音声再生装置6060をどのような装置内に具備するのかについては特に限定するものではない。また、放送受信装置6030には録画機能、録音機能を有していてもよい。操作入力部6031は、請求項の電子番組情報取得要求部および告知情報取得要求部として機能するものの一例である。また、制御部6032は、請求項の出力処理開始判定部、告知情報有無確認部、告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。また、チューナー6033は、請求項の出力処理開始判定部の一部、告知情報有無確認部の一部として機能するものの一例である。DEMUX部6034は、請求項の出力処理開始判定部の一部、告知情報有無確認部の一部として機能するものの一例である。また、デコード部6035は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。また、映像

音声出力部 6036 は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0669] 9-2. 各装置の処理

9-2-1. 放送送信装置の懸賞情報配信処理

本発明の実施例 9 に係る放送送信装置 6011 の放送配信処理および送信される懸賞情報のデータ列については、図 4 に示した懸賞情報および図 5 に示した放送配信処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この配信処理により、懸賞情報の有無が EPG 情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、当該告知情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0670] 9-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

9-2-2-1. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その 1

図 87 は、本発明の実施例 9 に係る放送受信装置 6030 の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[0671] START: 制御部 6032 は、電源が ON になる、または当該表示処理モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部 6032 は、懸賞情報表示処理が開始されると、ステップ S6131 の処理へ移行する。

[0672] ステップ S6131: 制御部 6032 は、放送番組が開始されたか否かを判定する。制御部 6032 は、放送番組が開始された場合（ステップ S6131 で YES）には、ステップ S6132 の処理へ移行し、放送番組が開始されない場合（ステップ S6131 で NO）には、ステップ S6131 の判定処理を繰り返す。

[0673] ステップ S6132: 制御部 6032 は、放送番組の放送開始時間帯を含む EPG 情報を受信しているか否かを判定する。制御部 6032 は、放送番組の放送開始時間帯を含む EPG 情報を受信している場合（ステップ S6132 で YES）には、ステップ S6134 の処理へ移行し、EPG 情報を受信していない場合（ステップ S6132 で NO）には、ステップ S6133

の処理へ移行する。

[0674] ステップS 6 1 3 3 : 制御部 6 0 3 2 は、放送番組の放送開始時間帯を含むE P G情報を受信する。制御部 6 0 3 2 はステップS 6 1 3 3 の処理が完了すると、ステップS 6 1 3 4 の処理へ移行する。

[0675] ステップS 6 1 3 4 : 制御部 6 0 3 2 は、当該放送番組の放送時間帯を含むE P G情報を参照して、当該番組に関連付けられた懸賞情報の有無を判定する。制御部 6 0 3 2 は、当該番組に関連付けられた懸賞情報がある場合（ステップS 6 1 3 4 でY E S）には、ステップS 6 1 3 5 の処理へ移行し、懸賞情報がない場合（ステップS 6 1 3 4 でN O）には、表示すべき懸賞情報がないので懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。

[0676] ステップS 6 1 3 5 : 制御部 6 0 3 2 は、ステップS 6 1 3 4 において、当該放送番組に関連付けられた懸賞情報がある旨を出力して懸賞情報表示処理を終了する（E N D）。

[0677] なお、この懸賞情報表示処理を視聴予約されている放送番組を再生するときに行うようにしてもよい。

[0678] このような表示処理とすることで、放送番組が開始したときに懸賞情報の有無を知らせることができる。また、視聴予約した放送番組を再生するときに懸賞情報の有無を知らせることができる。また、懸賞情報がある番組であることを視聴者に明確に知らせることで、放送番組に興味を引きつけることができる。つまり、放送番組内で告知される情報を容易に把握できると共に、放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0679] 9 - 2 - 2 - 2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その 2

続いて、放送受信装置の懸賞情報表示処理その 2 について説明する。この懸賞情報表示処理その 2 は、懸賞情報表示処理その 1 と異なり、放送番組の選局時（チャンネル切り替え時）に懸賞情報の有無等を表示させるものである。図 8 8 は、本発明の実施例 9 に係る放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。

[0680] S T A R T : 制御部 6 0 3 2 は、放送受信装置 6 0 3 0 の電源がO Nにな

る、または当該表示処理モードが選択されると懸賞情報表示処理を開始する。制御部6032は、懸賞情報表示処理が開始されると、ステップS6201の処理へ移行する。なお、表示装置6050の電源がONになったときに懸賞情報表示処理を開始するようにしてもよい。

[0681] ステップS6201：制御部6032は、EPG情報を受信しているか否かを判定する。制御部6032は、EPG情報を受信している場合（ステップS6201でYES）には、ステップS6203の処理へ移行し、EPG情報を受信していない場合（ステップS6201でNO）には、ステップS6202の処理へ移行する。

[0682] ステップS6202：制御部6032は、EPG情報を受信する。制御部6032はステップS6202の処理が完了すると、ステップS6204の処理へ移行する。

[0683] ステップS6203：制御部6032は、選局されている放送番組に懸賞があるか否かを判定する。具体的には、制御部6032は、受信しているEPG情報から当該放送番組に関連付けられている懸賞情報の有無を判定する。制御部6032は、選局されている放送番組に懸賞がある場合（ステップS6203でYES）には、ステップS6204の処理へ移行し、懸賞がない場合（ステップS6203でNO）には、ステップS6205の処理へ移行する。

[0684] ステップS6204：制御部6032は、選局された放送番組および当該放送番組の懸賞情報がある旨を表示装置6050に出力して、放送番組および当該放送番組に懸賞がある旨を表示する。制御部6032は、ステップS6204の処理が完了すると、ステップS6206の処理へ移行する。

[0685] ステップS6205：制御部6032は、選局された放送番組を表示装置6050に出力して、放送番組を表示する。制御部6032は、ステップS6204の処理が完了すると、ステップS6206の処理へ移行する。

[0686] ステップS6206：制御部6032は、現在選局されている放送局6010と異なる放送局6010が選局されたか否かを判定する。具体的には、

制御部6032は、操作入力部6031からの入力信号により異なる放送局6010が選局されたか否かを判定する。制御部6032は、現在選局されている放送局6010と異なる放送局6010が選局された場合（ステップS6206でYES）には、ステップS6203の処理へ移行し、現在選局されている放送局6010と異なる放送局6010が選局されない場合（ステップS6206でNO）には、ステップS6206の判定処理を繰り返す。

[0687] このような表示処理とすることで、放送番組が選局されたときに懸賞情報の有無を知らせることができる。また、懸賞情報がある番組であることを選局時に視聴者へ知らせることで、当該放送番組に対して興味を引きつけることができる。つまり、放送番組内で告知される情報を容易に把握できると共に、放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0688] 9-2-2-3. 放送受信装置の懸賞情報表示処理その3

続いて、放送受信装置の懸賞情報表示処理その3について説明する。この懸賞情報表示処理その3は、懸賞情報表示処理その2の処理に加えて、懸賞情報の表示有無を記憶すると共に、所定の時間内に一度表示させた場合には、懸賞情報を表示させない制御を行うものである。図89は、本発明の実施例9に係る放送受信装置の懸賞情報表示処理のフローチャートである。なお、図88で説明した処理と同一の処理（図89のSTART、ステップS6201、S6202、S6203、S6204、S6205、S6206の処理）については、同一の符号を付して、説明を省略する。

[0689] ステップS6207：制御部6032は、現在選局されている放送局6010と異なる放送局6010が選局された場合（ステップS6206でYES）には、選局されている放送番組に懸賞があるか否かを判定する。具体的には、制御部6032は、受信しているEPG情報から当該放送番組に関連付けられている懸賞情報の有無を判定する。制御部6032は、選局されている放送番組に懸賞がある場合（ステップS6207でYES）には、ステップS6208の処理へ移行し、懸賞がない場合（ステップS6203でN

○) には、ステップ S 6 2 0 5 の処理へ移行する。

[0690] ステップ S 6 2 0 8 : 制御部 6 0 3 2 は、ステップ S 6 2 0 7 において選局されている放送番組に懸賞があると判定されると、更に当該放送番組の懸賞がある旨を所定の時間内に表示させたか否かを判定する。ここで所定の時間とは、たとえば 1 0 分以内に他のチャンネルに切り替え、またもとのチャンネルに戻した場合などの時間を指しており、過去の別の日に表示させたか否かを判定するものではない。なお、所定の時間内に表示させたか否かを判定処理を行う対象となる懸賞情報の種類毎（商品のジャンル、リアルタイム性の高い懸賞のみなど）に応じて表示するか否かを設定するようにしてもよい。制御部 6 0 3 2 は、当該放送番組の懸賞がある旨を所定の時間内に表示させた場合（ステップ S 6 2 0 8 で N O）には、ステップ S 6 2 0 5 の処理へ移行し、所定の時間内に表示させていない場合（ステップ S 6 2 0 8 で Y E S）には、ステップ S 6 2 0 4 の処理へ移行する。

[0691] このような表示処理とすることで、放送番組が所定時間内に再度選局されたときは、懸賞情報の有無を何度も知らせることがなくなる。また、懸賞を表示させる場合には、懸賞情報の種類により表示するか否かを設定することができるので、懸賞が表示された放送番組に対して興味を引きつけることができる。つまり、放送番組内で告知される情報を容易に把握できると共に、放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0692] 9 - 3 . 懸賞情報表示例

9 - 3 - 1 . 懸賞情報表示画面例その 1

本発明の実施例 9 に係る表示装置 6 0 5 0 で表示される懸賞情報表示画面例は、図 6 7 で示した懸賞情報表示画面例と同一であるため、図 6 7 を参照して説明する。図 6 7 に示すように、表示画面の左側の枠内には放送画面が表示されていると共に、表示画面の右側の枠内には現在放送中の懸賞情報が 1 つ表示されている。

[0693] 9 - 3 - 2 . 懸賞情報表示画面例その 2

本発明の実施例 9 に係る表示装置 6 0 5 0 で表示される懸賞情報表示画面

例その２は、図６６で示した懸賞情報表示画面例と同一であるため、図６６を参照して説明する。図６６に示すように、表示画面の左側の枠内には放送画面が表示されていると共に、表示画面の右側の枠内には現在放送中の懸賞情報が複数表示されている。

[0694] 以上に説明したことから、本発明の実施例９に係る情報配信システム６０００は、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局６０１０側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画してから視聴するのかを選択することができる。

[0695] ９－４．実施例９の変形例

続いて、実施例９の変形例である放送送信装置６０１１Ａについて説明する。この放送送信装置６０１１Ａでは、実施例９の放送送信装置６０１１と異なり、ＥＰＧ情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、ＥＰＧ情報とは別に懸賞情報を生成して送出するものである。すなわち、懸賞情報作成部１９が、放送スケジュールＤＢ６０１８を参照して懸賞情報を生成して、生成した懸賞情報と共にＭＵＸ部６０１６Ａで多重化して送出されるものである。以下では放送送信装置６０１１Ａについて主に説明するが、その構成は実施例９と同一であるため、図示を省略するものとし、ＥＰＧ情報とは別に懸賞情報を受信する放送受信装置側の処理については、後述する第２実施例の変形例における放送受信装置の処理と同一であるため、ここでの説明は省略する。また、この実施例９の変形例における放送受信装置から表示装置６０５０に表示される画面は、図６７および図６６と同一の表示であるため、それらの図示および説明についても省略する。

[0696] 9-4-2. 放送送信装置の処理

放送送信装置 6011A の放送配信処理は、図 16 に示す放送配信処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この配信処理により、上述した実施例 9 の放送送信装置 6011 の有する効果に加えて、EPG 情報の生成段階において番組内での懸賞の有無が確定していない場合や、EPG 情報作成後に懸賞情報を追加したい場合であっても放送データに多重化して放送受信装置 6030A へ配信を行うことができる。また、上記以外の理由で EPG 情報に懸賞情報を含めることができない場合であっても、放送データに多重化して放送受信装置 6030A へ配信することができる。

実施例 10

[0697] 10. 実施例 10 に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例 10 に係る情報配信システムについて説明する。実施例 10 に係る情報配信システムは、実施例 9 とは異なり IP 通信網経由で EPG 情報等を送信される点で異なるが、懸賞のある番組が通知される際の受信機側での表示処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例 10 に係る情報配信システムの全体構成は、図 17 に示す本発明の実施例 2 に係る情報配信システム 1000A の全体構成と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、以下の説明において実施例 10 に係る情報配信システム、放送局、放送局サーバ、放送受信装置を指すときは、情報配信システム 6000A、放送局 6010、放送局サーバ 6070、放送受信装置 6030A、IP 通信網 5100 としてそれぞれ説明する。放送局サーバ 6070 は、放送局 6010 が有していてもよいし、別個に独立して存在してもよい。放送局サーバ 6070 は、独自のインターネット独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。また、放送局サーバ 6070 は、放送局の番組と連動した独自の番組や静止画、音声、動画といったコンテンツデータを送信するようにしてもよい。情報配信システム 6000A には、複数の放送局サーバ 6070 および 3 以上の放送受信装置 6030A を有してもよい。

[0698] 10-1. 各部の説明

10-1-1. 放送受信装置の構成

本発明の実施例10に係る情報配信システム6000Aの放送受信装置6030Aの構成は、図18に示す放送受信装置1030Aと同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例8に係る放送受信装置6030Aの各構成をそれぞれ指すときは、操作入力部6031、制御部6032、チューナー6033、DEMUX部6034、デコード部6035、映像音声出力部6036、記録部6037、ネットワーク接続部6038、ネットワーク情報デコード部6039、ユーザ情報記憶部6040としてそれぞれ説明する。ネットワーク接続部38は、請求項の出力処理開始判定部の一部、告知情報有無確認部の一部として機能するものの一例である。ネットワーク情報デコード部39は、請求項の告知情報出力部の一部として機能するものの一例である。

[0699] 10-1-2. 放送局サーバの構成

本発明の実施例10に係る情報配信システム6000Aの放送局サーバ6070の構成は、図18に示す情報配信システム1000Aの放送局サーバ1070と同一であるため、図示および各構成についての説明は省略する。なお、実施例8に係る放送局サーバ6070の各構成をそれぞれ指すときは、制御部6071、コンテンツストリーム作成部6072、配信要求受付部6073、ユーザ情報管理部6074、コンテンツデータ配信部6075、EPG情報作成部6076、サーバ放送用EPG情報作成部6077、コンテンツDB6078、放送スケジュールDB6079、懸賞商品情報DB6080、ネットワーク接続部6081としてそれぞれ説明する。

[0700] 10-2. 各装置の処理

10-2-1. 放送局サーバの懸賞情報配信処理

続いて、放送局サーバ6070の行う懸賞情報配信処理について説明する。放送局サーバ6070は、EPG情報に懸賞情報を付加して放送受信装置6030Aに対して送信処理を行う。なお、本発明の実施例10に係る放送

局サーバ6070から送信される懸賞情報を含んだEPG情報のデータ列は、図20に示したデータ列と同一であるため、データ列の図示および説明を省略する。

[0701] また、本発明の実施例10に係る放送局サーバ6070のEPG情報送信処理は、図21に示したEPG情報送信処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この送信処理により、懸賞情報の有無がEPG情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、放送受信装置6030Aからの送信要求に基づいて、IP通信網6100を利用して懸賞情報の有無を有するEPG情報を放送局サーバ6070から配信させるため、実施例9における放送送信装置6011の放送波による配信処理とは異なり、視聴者の配信要求に基づいて懸賞情報の有無を有するEPG情報を配信することが可能となる。つまり、ユーザの要求を反映することができる。

[0702] 10-2-2. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

放送受信装置6030Aの懸賞情報表示処理は、実施例9の放送受信装置6030の懸賞情報表示処理と同一のため、図示および説明を省略する。この表示処理により、放送中の番組についての懸賞有無や、詳細な懸賞情報を容易に知ることができる。また、これらの情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0703] 以上に説明したことから、本発明の実施例10に係る情報配信システム6000Aは、懸賞情報を含めて放送するため、懸賞がある番組を容易に把握することができる。これにより放送局6010側のメリットとして、懸賞を目的とした新たな視聴者を獲得し、視聴機会を増加させることができる。また、ユーザ側のメリットとして、EPG情報から簡単に懸賞を行っている番組を把握することができるので、プレゼントを提供している番組を容易に探し出して、視聴することができる。また、そのような番組でどのようなプレゼントがなされるのかを簡単に把握することができる。また、リアルタイムの懸賞番組かどうかを把握することにより、その場で視聴するのか録画して

から視聴するのかが選択することができる。

[0704] 10-3. 実施例10の変形例

続いて、上述した実施例10の変形例である情報配信システム（以下、情報配信システム6000B）について説明する。以下に説明する放送局サーバ6070の変形例である放送局サーバ（以下、放送局サーバ6070B）では、実施例10の放送局サーバ6070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送信するものである。また、以下に説明する放送受信装置6030Aの変形例としての放送受信装置（以下、放送受信装置6030B）では、実施例10の放送受信装置6030Aと異なり、EPG情報に懸賞情報が含まれた状態で受信するものではなく、EPG情報と懸賞情報が別々に作成された状態で受信するものである。

[0705] 10-3-1. 放送局サーバの構成

放送局サーバ6070Bは、実施例10の放送局サーバ6070と異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報を生成して、送出するものである。すなわち、放送局サーバ6070の構成に加えて懸賞情報作成部（不図示）を有している。この懸賞情報作成部は、放送スケジュールDB6079を参照して懸賞情報を生成する。そして、生成した懸賞情報は、MUX部6016で多重化されて放送データとして送出される。

[0706] 10-3-2. 放送受信装置の構成

放送受信装置6030Bは、実施例10の放送受信装置6030Aと異なり、EPG情報に懸賞情報を含めて送信するものではなく、EPG情報とは別に懸賞情報が生成すると共に多重化された放送データを受信するものである。しかしながら、この変形例における放送受信装置6030Bは、本発明の実施例10に係る放送受信装置6030Aと同一の構成であるため、図示および説明を省略する。なお、放送受信装置6030Bと接続された表示装置6050に表示される画面例は、図67および図66において説明したも

のと同じであるため、画面表示例の説明は省略する。なお、放送受信装置 6030B の懸賞情報表示処理については異なるため後述する。

[0707] 10-3-3. 放送局サーバの配信処理

続いて、放送局サーバ 6070B が実行する配信処理について説明する。放送局サーバ 6070B は、懸賞情報と共に放送番組に連動するコンテンツを付加することができる。なお、本発明の実施例 10 の変形例である放送局サーバ 6070B から配信されるデータ列は、図 23 および図 24 で示したデータ列と同じであるため、図示および説明を省略する。

[0708] 放送局サーバ 6070B が実行する EPG 情報送信処理の変形例は、図 25 に示す懸賞情報送信処理と同様の処理であるため、図示および説明を省略する。なお、この変形例では、懸賞情報のみを作成して送信するものである。この送信処理により、懸賞情報のみを EPG 情報とは独立して送信することができる。

[0709] 10-3-4. 放送受信装置の懸賞情報表示処理

続いて、放送受信装置 6030B の懸賞情報表示処理の変形例について説明する。実施例 9 の放送受信装置 6030 の懸賞情報表示処理と同一のため省略する。ただし、懸賞情報と放送番組の EPG 情報が別々に作成されるため、放送受信装置 6030 側で、懸賞情報と EPG 情報を照合する処理が必要である。なお、照合する際には、たとえば、放送開始日時、放送終了日時、放送局名、放送番組名などの一致をもって照合することができる。このような表示処理とすることで、放送局サーバ 6070 から懸賞情報のみが送信される場合であっても懸賞情報を表示させることができる。

[0710] 10-4. 実施例 9 および実施例 10 の他の実施例

以上、情報配信システム 6000、6000A を本発明の実施例として説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、発明の要旨を逸脱しない範囲において種々の変形や変更が可能である。

[0711] たとえば、リアルタイムに応募しなければならない番組が録画予約された場合には、視聴予約に切り替えるか尋ねるポップアップ画面を表示するよう

にしてもよい。

[0712] また、放送受信装置 6030, 6030A, 6030B は、放送局サーバ 6070 からの EPG 情報内にプレゼントがある番組がある場合には、放送波からの EPG 情報に OSD (On Screen Display) 表示を行うようにしてもよい。

[0713] また、現在から 1 日で放送される懸賞付きの番組を懸賞名と共に表示するようにしてもよい。その場合の懸賞内容は、放送局サーバ 6070 側で隠していてもよいし、わかるようにしてもよい。

[0714] また、音声で懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。あるいは、放送波の番組放送中に懸賞情報の有無を通知するようにしてもよい。具体的には、画面内にテロップとして懸賞情報を流してもよい。

[0715] また、放送受信装置 6030, 6030A, 6030B は、IP 通信網 6100 を通じ、放送局サーバ 6070 と双方向通信で懸賞の応募、抽選結果の通知等を行うようにしてもよい。

[0716] また、放送局サーバ 6070 で EPG 情報自体をコンテンツデータとして、送信せずに web 上で閲覧できるようにしてもよい。

[0717] また、上述した各実施例に係る情報配信システム 6000, 6000A およびそれらの変形例で説明した各部の機能すべてまたは一部をプログラムによって構成し、このプログラムを情報処理装置（コンピュータ）にインストールすることで実現してもよい。具体的には、コンピュータとして機能させるためにプログラムとすることができ。なお、このプログラムを実行可能な状態で記録した媒体からコンピュータに直接インストールすることも可能であるが、ネットワーク経由で遠隔にあるコンピュータにインストールしてもよい。

実施例 11

[0718] 11. 実施例 11 に係る情報配信システムの全体構成

本発明の実施例 11 に係る情報配信システムについて説明する。実施例 11 に係る情報配信システムは、懸賞がある番組が通知される際の当該懸賞へ

応募する処理について特徴を有するものである。なお、本発明の実施例 11 に係る情報配信システム（以下、情報配信システム 7000）の全体構成は、図 17 に示す情報配信システム 1000A の全体構成と同様であるため、図示および各構成の詳細な説明は省略する。なお、以下で情報配信システム 7000 の各構成を指すときは、放送局 7010、放送局サーバ 7060、放送受信装置 7030、IP 通信網 7080 として説明する。この情報配信システム 7000 では、放送局 7010 から送出される放送波に重畳されたコンテンツを放送受信装置 7030 が受信し、放送局サーバ 7060 に対して当該コンテンツに関連する情報の送信要求を行うものである。また、放送局 7010 から送出される放送波に重畳されたコンテンツに含まれる懸賞情報を放送受信装置 7030 が受信し、当該懸賞に応募するための懸賞応募情報を放送局サーバ 7060 に対して送信するものである。なお、情報配信システム 7000 は、複数の放送局 7010、複数の放送局サーバ 7060 および 3 以上の放送受信装置 7030 を有してもよい。また、放送局 7010 の機能と放送局サーバ 7060 の機能両方を併せもつ装置としてもよい。

[0719] 放送局 7010 は、放送スケジュールに沿って放送番組用のコンテンツをストリームデータとして送出する。また、放送局 7010 は、放送波にデータ放送、EPG（Electronic Program Guide）情報を重畳して送出することができる放送送信装置 7011（図 90 参照）を有している。放送局サーバ 7060 は、放送送信装置 7011 が送出する放送番組に連動したコンテンツや当該放送番組とは関係のないコンテンツを放送受信装置 7030 からの要求により送信する。放送受信装置 7030 は、放送局 7010 の放送送信装置 7011 からの放送波や放送局サーバ 7060 から送信されるコンテンツを受信し、受信した放送番組の映像、音声出力や、それらに関連したコンテンツ、EPG 情報の出力を行う。

[0720] 11-1. 各部の説明

11-1-1. 放送送信装置の構成

図 90 は、放送局 7010 が有する放送送信装置 7011 の構成を示すブ

ブロック図である。図90に示すように、放送送信装置7011は、制御部7012、コンテンツストリーム作成部7013、EPG情報作成部7014、データ放送作成部7015、MUX部7016、放送用コンテンツDB7017、放送スケジュールDB7018、データ放送用コンテンツDB7019、抽選処理部7020、ネットワーク接続部7021を主要な構成要素としている。なお、抽選処理部7020以外は、上述した実施例1～10の放送送信装置1011, 2011, 3011, 4011, 5011, 6011の各構成要素において説明したものと同様の機能であるため、説明を省略する。

[0721] 抽選処理部7020は、制御部7012の制御により、放送局サーバ7060から送信されてきた懸賞に応募するための特定情報に基づいて、懸賞の抽選処理を行う機能を有する。なお、抽選処理については後述する。

[0722] 11-1-2. 放送受信装置の構成

続いて、放送受信装置7030について説明する。図91は、放送受信装置7030のブロック構成を示す図である。放送受信装置7030は、たとえばTV放送やラジオ放送を受信する端末であり、固定されている受信端末であるか、携帯できる移動体端末であるかを問わない。また、放送受信装置7030は、放送局7010から受信した情報を表示装置7050、音声再生装置7051へ出力する。なお、本実施例11に係る放送受信装置7030は、表示装置7050、音声再生装置7051とは別個の装置としている。しかし、これに限定するものではなく、放送受信装置7030、表示装置7050、音声再生装置7051が同じ筐体内に具備されるようなもの、例えばテレビセットとしても良い。また、放送受信装置7030と表示装置7050とが同一の筐体内に具備され、音声再生装置7051だけが別の筐体内に具備されるような構成であっても良い。つまり、これら3つの放送受信装置7030、表示装置7050、音声再生装置7051をどのような装置内に具備するのかについては特に限定するものではない。また、放送受信装置7030には録画機能、録音機能を有していてもよい。

[0723] 図 9 1 に示すように、放送受信装置 7 0 3 0 は、操作入力部 7 0 3 1、制御部 7 0 3 2、チューナー 7 0 3 3、D E M U X 部 7 0 3 4、デコード部 7 0 3 5、映像音声出力部 7 0 3 6、記録部 7 0 3 7、ネットワーク接続部 7 0 3 8、ネットワーク情報デコード部 7 0 3 9、ユーザ情報記憶部 7 0 4 0 を主要な構成要素としている。ここで、制御部 7 0 3 2 は、たとえば不図示のハードウェア資源である C P U など構成されており、記録部 7 0 3 7 や R O M などに格納されている各種プログラムを R A M に読み出して、各種演算処理を協働して実行することで、放送受信装置 7 0 3 0 の各部の機能が行う情報処理を実現することができる。

[0724] 操作入力部 7 0 3 1 は、たとえばリモコンやタッチパネルで構成されるが、音声入力等ができるように構成されてもよい。また、操作入力部 7 0 3 1 は、ユーザからの操作入力を受け付けて、制御部 7 0 3 2 へユーザの指示（たとえば、E P G 画面表示要求、懸賞情報表示要求、選局変更処理要求など）を伝える。ユーザは、この操作入力部 7 0 3 1 を操作することで、放送受信装置 7 0 3 0 への操作入力を行うことができる。なお、放送受信装置 7 0 3 0 への操作入力は、赤外線などの無線信号（操作信号）を介して放送受信装置 7 0 3 0 内に設けられた操作入力部 7 0 3 1 に入力されるようにしてもよい。操作入力部 7 0 3 1 に入力された操作信号は、不図示のバスを介して制御部 7 0 3 2 に供給される。

[0725] 制御部 7 0 3 2 は、不図示の C P U など構成され、操作入力部 7 0 3 1 に入力された操作信号を解析し、放送受信装置 7 0 3 0 を構成する各部若しくはその一部の動作を制御する中央演算処理装置である。例えば、ユーザが操作入力部 7 0 3 1 を用いてチャンネルの選局指示を入力すると、この選局指示内容を示す信号が、操作入力部 7 0 3 1 および不図示のバスを介して制御部 7 0 3 2 に入力される。これにより制御部 7 0 3 2 は、不図示のバスを介してチューナー 7 0 3 3 に対して、ユーザが選局したチャンネルへの選局指示を送信する。

[0726] チューナー 7 0 3 3 は、放送局 7 0 1 0 の放送波をアンテナで受信し、受

信したRF (Radio Frequency) 信号を復調し、誤り訂正等を行い、TSパケットからなるTS信号をDEMUX部7034へ出力する。

[0727] チューナー7033は、図91において地上デジタル放送を受信するために1つのみ図示したが、アナログ放送も受信する場合にはアナログ放送用のチューナー7033を備えていてもよく、2つのチューナー7033を備えるようにしてもよい。なお、放送受信装置7030は、TS信号がスクランブル処理を施されて伝送されてきた場合には、通常の信号へと解除する処理を行うデスクランブラ部を備えていてもよい。その場合には、当該デスクランブラ部は、スクランブル処理が解除されたTSパケットからなるTS信号を、DEMUX部7034に供給するようにしてもよい。

[0728] DEMUX部7034は、制御部7032の制御により、チューナー7033から出力されたTSパケットからなるTS信号（つまり、送信側の放送送信装置7011のMUX部7016で映像や音声などの複数のストリームを多重化した放送データ）を、映像や音声などのストリームデータと、SI/PSIなどのセクション形式のデータとに分離する処理を行う。DEMUX部7034によって分離された各データは、制御部7032の制御にしたがい、デコード部7035に供給される。

[0729] デコード部7035は、制御部7032の制御により、放送データに含まれる放送用コンテンツやEPG情報、データ放送などをデコードする。また、デコード部7035は、デコードしたこれらのデータを記録部7037に供給する。なお、デコード部7035が記録部7037に供給するデータは、映像信号、音声信号としてデコードせずに、データ信号としてそのまま供給するようにしてもよい。

[0730] また、デコード部7035は、上述した放送データに含まれる放送用コンテンツやEPG情報、データ放送などに対してデコードを行って、それぞれオーディオデータ、ビデオデータ、番組データを生成する。デコードされたオーディオデータは、上述の音声再生装置7051に供給する。そして、音

声再生装置 7051 は、供給されたオーディオデータに対して D/A 変換処理を行い、音声信号として出力する。また、デコード部 7035 は、デコードされたビデオデータおよび番組データを、映像音声出力部 7036 へ供給する。

[0731] 映像音声出力部 7036 は、制御部 7032 の制御により、供給された番組データを不図示の RAM に格納する。映像音声出力部 7036 は、番組データを描画することで EPG 情報を生成する。そして、映像音声出力部 7036 は、デコード部 7035 からのビデオデータに基づいた画面上に、EPG 情報に基づいた画面を合成した合成画面を生成し、表示装置 7050 に送出する。表示装置 7050 は、この合成画面を表示する。記録部 7037 は、制御部 7032 の制御により、デコード部 7035 でデコードしたデータを記憶する。

[0732] ネットワーク接続部 7038 は、IP 通信網 80 を介して放送局サーバ 7060 と通信を行う通信インターフェースである。ネットワーク接続部 7038 は、放送局サーバ 7060 のネットワーク接続部 7072 からのデータを受信し、ネットワーク情報デコード部 7039 に当該データを送る。

[0733] ネットワーク情報デコード部 7039 は、ネットワーク接続部 7038 から受信したデータを制御部 7032 の制御にしたがってデコードし、記録部 7037 に供給する。なお、記録部 7037 に供給されたデータは、映像音声出力部 7036 へ供給され、その後、表示装置 7050 および／または音声再生装置 7051 に出力される。ユーザ情報記憶部 7040 には、情報配信システム 7000 を利用するユーザ情報を不図示の記憶部に格納する機能を有している。

[0734] 11-1-3. 放送局サーバの構成

図 92 は、放送局サーバ 7060 の全体構成を示すブロック図である。図 92 に示すように放送局サーバ 7060 は、制御部 7061、コンテンツストリーム作成部 7062、配信要求受付部 7063、ユーザ情報管理部 7064、コンテンツデータ配信部 7065、EPG 情報作成部 7066、サー

バ放送用E P G情報作成部7067、コンテンツDB7068、放送スケジュールDB7069、懸賞商品情報DB7070、抽選DB7071、ネットワーク接続部7072とを主要な構成要素としている。

[0735] ここで、上述したコンテンツストリーム作成部7062、配信要求受付部7063、ユーザ情報管理部7064、コンテンツデータ配信部7065、E P G情報作成部7066、サーバ放送用E P G情報作成部7067の各機能が実現する情報処理は、放送局サーバ7060全体を制御する制御部7061がハードウェア資源と協働して実行することにより実現される。具体的には、制御部7061は、不図示のハードウェア資源であるCPUなどから構成され、CPUが不図示のROMに格納されている各種プログラムを不図示のRAMに読み出して協働して実行することにより実現している。また、上述したコンテンツDB7068、放送スケジュールDB7069、懸賞商品情報DB7070、抽選DB7071は、不図示の記憶部に記憶されており、放送局サーバ7060の記憶部は、たとえばHDDやフラッシュメモリなどから構成される。なお、コンテンツストリーム作成部7062は、放送送信装置7011のコンテンツストリーム作成部7013の機能と、ネットワーク接続部7072は、放送送信装置7011のネットワーク接続部70221および放送受信装置7030のネットワーク接続部7038の機能と同一であるため、説明を省略する。なお、制御部7061は、請求項の懸賞関連情報記憶部、懸賞応募情報受信部、申し込み期間判定部、懸賞応募受付部、懸賞応募情報送信部、ユーザ情報抽出部、懸賞当選者特定部、当落結果通知部に対応するものである。

[0736] 配信要求受付部7063は、放送受信装置7030からの懸賞情報の配信要求を受け付ける機能を有する。具体的には、放送受信装置7030から要求のあったコンテンツやE P G情報、サーバ放送用E P G情報を提供する。

[0737] ユーザ情報管理部7064は、制御部7061の制御により、放送局サーバ7060に接続してきたユーザが登録されていない場合に所定の入力事項を求めて、情報配信システム7000のユーザとして新たに登録することが

できる機能を有している。具体的には、ユーザ情報管理部 7064 は、接続してきた放送受信装置 7030 のディスプレイ、または放送受信装置 7030 に接続されている表示装置 7050 にユーザ登録画面を表示し、所定の事項を入力させて、入力された事項を不図示の記憶部に記憶する処理を行う。

[0738] また、ユーザ情報管理部 7064 は、制御部 7061 の制御により、放送局サーバ 7060 に接続してきたユーザが、情報配信システム 7000 を正当に利用できるユーザであるか否かを判定する機能を有している。具体的には、ユーザ情報管理部 7064 は、接続してきた放送受信装置 7030 のディスプレイ、または放送受信装置 7030 に接続されている表示装置 7050 にユーザ認証画面を表示させ、当該認証画面に入力された事項（たとえばユーザが入力したユーザ ID およびパスワードなど）と、不図示の記憶部に予め記憶されている事項（当該ユーザ ID と当該ユーザが予め設定したパスワードなど）とを照合することでユーザ認証処理を行う。なお、ユーザ情報管理部 7064 は、ユーザ認証サーバとしての LDAP (Lightweight Directory Access Protocol) サーバを、放送局サーバ 7060 とは別に構築して、当該 LDAP サーバにおいて上述したユーザ情報管理部 7064 の各処理を実現するようにしてもよい。また、ユーザ情報管理部 7064 は、ユーザの情報を管理する。具体的にはユーザ ID とユーザの視聴エリアが登録されており、要求のあったユーザに視聴エリアに応じた適切な放送地域の EPG 情報を提供することができる。

[0739] コンテンツデータ配信部 7065 は、制御部 7061 の制御により、放送送信装置 7011 が放送波で送出する放送データとは異なり、当該放送データに関連するコンテンツ、またはそれ以外のコンテンツを IP 通信網 80 経由で配信する機能を有する。

[0740] EPG 情報作成部 7066 は、制御部 7061 の制御により、放送スケジュール DB 7069 と懸賞商品情報 DB 7070 に基づき、EPG 情報を作成する。放送スケジュール DB 7069 には、放送波（テレビ放送、ラジオ放送等）の番組情報が記憶され、EPG 情報の作成に用いられる。また、放

送スケジュールDB7069には、基本的には放送送信装置7011の放送スケジュールDB7018と同等のデータが含まれているが、より詳細な情報が記憶されているものである。また、懸賞商品情報DB7070には、予め懸賞情報が記憶されている。懸賞情報は懸賞のある番組の放送種別や放送局名、番組名、開始/終了時刻、リアルタイムに応募する番組なのか否かに関する情報、応募締め切り情報、申し込み情報等が記録されている。これらはEPG情報の作成に用いられ、EPG情報に懸賞情報を含んで放送受信装置7030からの要求に応じて送信される。

[0741] サーバ放送用EPG情報作成部7067は、制御部7061の制御により、後述するコンテンツDB7068のコンテンツが放送番組と関係するコンテンツである場合に、放送番組と関係するコンテンツのEPG情報を作成するものである。このコンテンツに関連した懸賞情報がある場合には、その懸賞情報も含めてサーバ放送用EPGデータを作成する。

[0742] コンテンツDB7068には、種々のコンテンツが記憶されている。コンテンツDB7068に記憶されているコンテンツは、番組連動型のものや放送終了後にもアクセスできるコンテンツ、また、エリア限定のものではないコンテンツなどが記憶されている。具体的なコンテンツの例としては、静止画、動画、音声等である。なお、これらの情報は、例えばXML(Extensible Markup Language)やBML(Broadcast Markup Language)等のマークアップ言語で記述されており、このようなマークアップ言語を用いることで、IP通信網80との親和性を良好なものとすることができる。

[0743] 抽選DB7071には、懸賞に応募があったユーザ情報（たとえば性別、年齢など）と、応募者に対してそれぞれ一意に識別できる懸賞応募番号が少なくとも格納されている。なお、抽選DB7071は、請求項の懸賞関連情報記憶部の一部として機能する。

[0744] 11-2. 各装置の処理

11-2-1. 放送配信処理

続いて、放送送信装置 7011 の懸賞情報を含んだ放送配信処理について説明する。なお、図 90 に示す放送送信装置 7011 が配信する懸賞情報のデータ列は、図 4 に示す懸賞情報のデータ列と同一であるため、図示および説明を省略する。また、放送送信装置 7011 が実行する、懸賞情報を含んだ放送データを配信する処理についても、図 5 に示す放送送信装置 1011 が実行する放送配信処理と同一であるため、図示および説明を省略する。この配信処理により、懸賞情報の有無が EPG 情報に含まれて配信されるため、視聴者が放送番組内で告知される情報を容易に知ることができる。また、当該告知情報が放送番組の視聴するための動機付けとなり、当該放送番組の視聴率アップに寄与することができる。

[0745] 11-2-2. 応募情報表示処理

続いて、放送受信装置 7030 で懸賞の応募情報を表示する処理について説明する。放送受信装置 7030 の応募情報表示処理は、図 11 に示す応募情報表示処理と同一であるため、図示および説明を省略する。なお、この応募情報表示処理は、懸賞番組の応募方法に関する情報の有無についての判別を行い、懸賞番組である場合には、当該応募方法などの情報を表示させるようにしている。この表示処理により、番組内で告知される応募情報に加えて、当該懸賞の応募期限などのより詳細な応募情報を表示画面から知ることができる。

[0746] 11-2-3. 懸賞応募情報送信処理

続いて、放送受信装置 7030 が放送局サーバ 7060 へ懸賞応募情報を送信する処理について説明する。図 93 は、放送受信装置 7030 の懸賞応募情報送信処理のフローチャートである。この懸賞応募情報送信処理は、視聴者が操作入力部 7031 を操作することにより懸賞応募要求が発生すると、当該要求に基づいて懸賞応募用情報を放送局サーバ 7060 へ送信する処理である。

[0747] START: 制御部 7032 は、電源が ON になる、または当該処理モードが選択されると懸賞応募情報送信処理を開始する。制御部 7032 は、懸

賞応募情報送信処理を開始すると、ステップS 7 3 0 1の処理へ移行する。

[0748] ステップS 7 3 0 1：制御部7 0 3 2は、懸賞応募要求の有無を判定する。図9 1に示す表示装置7 0 5 0で表示される懸賞応募情報の表示画面例は、図7 2に示す表示画面例と同一であるため、図7 2を参照して説明する。図7 2に示すように画面右側に現在放送中の懸賞番組が表示されている。また、図7 2の下の「詳細」ボタンを押下すると懸賞情報の詳細が表示される。図7 2に示す画面の詳細ボタンを押下すると表示される懸賞情報の詳細を示す画面例は、図1 4に示した画面例と同一であるため、図1 4を参照して説明する。図1 4に示すように、懸賞としてのプレゼント情報が表示されている。なお画面左下の「応募」ボタンを押下すると、懸賞に応募する処理が開始される（応募要求）。制御部7 0 3 2は、応募要求がある場合（ステップS 7 3 0 1でYES）には、ステップS 7 3 0 2へ処理を移行し、応募要求がない場合（ステップS 7 3 0 1でNO）には、ステップS 7 3 0 1の判定処理を繰り返す。

[0749] ステップS 7 3 0 2：制御部7 0 3 2は、懸賞応募用ユーザデータが登録済みであるか否かを判定する。制御部7 0 3 2は、ユーザ情報管理部7 0 6 4に記憶されている情報によって、懸賞応募ユーザ情報の登録有無を判定する。制御部7 0 3 2は、登録済みである場合（ステップS 7 3 0 2でYES）には、ステップS 7 3 0 4へ処理を移行し、登録済みでない場合（ステップS 7 3 0 2でNO）には、ステップS 7 3 0 3へ処理を移行する。

[0750] ステップS 7 3 0 3：制御部7 0 3 2は、応募ユーザ情報の登録を行わせる。具体的には、放送受信装置7 0 3 0のディスプレイに懸賞応募用ユーザ情報登録画面を表示させる処理を行う。図9 4は、図9 1に示す表示装置7 0 5 0で表示されるユーザ情報登録画面例である。図9 4に示すように、懸賞応募用のユーザ情報として、ニックネーム（ペンネーム）、生年月日、性別、お仕事、プレゼント送付先連絡先としての氏名、住所、電話番号等が入力できる。また、図9 4の登録画面から入力された事項は、図9 5に示すデータが放送受信装置7 0 3 0内の記憶部に格納される。制御部7 0 3 2は、

懸賞応募用ユーザ情報の登録が完了すると、登録完了の旨を出力すると共に、ステップS 7 3 0 5の処理へ移行する。

- [0751] ステップS 7 3 0 4：制御部7 0 3 2は、懸賞応募用ユーザを設定する。図9 6は、図1 4に示す「応募」ボタンが押下されると表示される応募者を決定する画面例である。図9 6に示すように、現在、放送受信装置7 0 3 0にユーザ登録されている「ラジオまん」と「お父さん」を選択できるボタンが表示されている。なお、新たなユーザを登録する場合には「ユーザ登録」ボタンを押下することでユーザ登録画面に遷移することができる。制御部7 0 3 2は、ステップS 7 3 0 4の処理が完了すると、ステップS 7 3 0 5の処理へ移行する。

- [0752] ステップS 7 3 0 5：制御部7 0 3 2は、受信中の番組が懸賞番組であるか否かを判定する。具体的には、当該番組のE P G情報を参照して懸賞情報が含まれているか否かにより判定する。制御部7 0 3 2は、受信中の番組が懸賞番組である場合（ステップS 7 3 0 5でY E S）には、ステップS 7 3 0 6の処理へ移行し、懸賞番組でない場合（ステップS 7 3 0 5でN O）には、懸賞応募情報送信処理を終了する（E N D）。

- [0753] ステップS 7 3 0 6：制御部7 0 3 2は、懸賞の応募期間内であるか否かを判定する。具体的には、当該番組の懸賞情報に含まれている「懸賞申し込み開始日時」および「懸賞申し込み終了日時」の日時を参照して判定する。制御部7 0 3 2は、懸賞の応募期間内である場合（ステップS 7 3 0 6でY E S）には、ステップS 7 3 0 7の処理へ移行し、応募期間内でない場合（ステップS 7 3 0 6でN O）には、懸賞応募情報送信処理を終了する（E N D）。

- [0754] ステップS 7 3 0 7：制御部7 0 3 2は、懸賞申込情報を放送局サーバ7 0 6 0に対してI P通信網8 0を介して送信して、懸賞応募情報送信処理を終了する（E N D）。

- [0755] このような処理とすることで、放送送信装置7 0 1 1から放送受信装置7 0 3 0へ送出された懸賞に対して、I P通信網8 0を介して放送受信装置7

０３０から放送局サーバ７０６０へ容易に応募することができる。

[0756] １１－２－４．懸賞応募情報受付処理

続いて、懸賞応募情報を受信した放送局サーバ７０６０で行われる懸賞応募情報受付処理について説明する。図９７は、放送局サーバ７０６０の懸賞応募情報受付処理のフローチャートである。

[0757] START：制御部７０６１は、電源がONになる、または当該処理モードが選択されると懸賞応募情報受付処理を開始する。制御部７０６１は、懸賞応募情報受付処理が開始されるとステップＳ７４０１の処理へ移行する。

[0758] ステップＳ７４０１：懸賞応募情報受信部としての制御部７０６１は、放送受信装置７０３０から懸賞応募情報を受信したか否かを判定する。制御部７０６１は、放送受信装置７０３０から懸賞応募情報を受信した場合（ステップＳ７４０１でYES）には、ステップＳ７４０２の処理へ移行し、受信しない場合（ステップＳ７４０１でNO）には、ステップＳ７４０１の判定処理を繰り返す。

[0759] ステップＳ７４０２：申し込み期間判定部としての制御部７０６１は、懸賞商品情報DB７０７０を参照して、ステップＳ７４０１で受信した懸賞の応募期間が終了しているか否かを判定する。制御部７０６１は、懸賞の応募期間が終了している場合（ステップＳ７４０２でYES）には、ステップＳ７４０３の処理へ移行し、応募期間が終了していない場合（ステップＳ７４０２でNO）には、ステップＳ７４０４の処理へ移行する。

[0760] ステップＳ７４０３：懸賞応募情報送信部としての制御部７０６１は、応募期間内に受け付けた応募者の総数を算出し、１から当該総数までの数値を懸賞応募番号として生成し、当該懸賞応募番号と応募のあった各ユーザのIDとの関連付けを行って、その結果を抽選DB７０７１に格納する。たとえば、１００人の応募があった場合には、１から１００までの懸賞応募番号を生成し、応募のあったユーザIDと対応付けをそれぞれ行って、その対応結果を抽選DB７０７１に格納する。このようにすることで、懸賞応募番号が、懸賞応募情報を送信してきたユーザのそれぞれを識別できる特定情報とな

る。制御部 7061 は、ステップ S 7403 の処理が完了すると、ステップ S 7405 の処理へ移行する。なお、上述した懸賞応募番号の生成方法に関しては、1 から応募者総数までの数値と一致している番号を懸賞応募番号として生成するものでなくともよい。たとえば、応募者総数に基づいて、1 以外から始まる数値から当該応募者総数分の数値を懸賞応募番号として生成する、または、応募者総数分の数値をランダムに生成するようにしてもよい。また、懸賞応募者を識別できるものであれば、番号以外に記号などの特定情報でもよく、それらの特定情報と各応募者のユーザ ID などに関連付けるようにしてもよい。

[0761] ステップ S 7404 : 懸賞応募情報受信部および懸賞応募受付部としての制御部 7061 は、ステップ S 7401 で受信した懸賞応募情報を不図示の記憶部に記憶すると共に、再度ステップ S 7401 の処理へ移行する。すなわち、制御部 7061 は、懸賞の応募期間が終了するまで放送受信装置 7030 から懸賞応募情報を受け付ける。

[0762] ステップ S 7405 : ユーザ情報抽出部としての制御部 7061 は、抽選 DB 7071 を参照して、懸賞情報と共にステップ S 7403 で対応付けられた懸賞応募番号およびユーザ情報の一部を抽出する。なお、制御部 7061 は、ユーザ情報の一部として個人を特定できないペンネームや視聴地域などを抽出し、個人情報となる氏名、住所等は抽出しない。なお、制御部 7061 は、ユーザ情報の一部を抽出しなくてもよい。制御部 7061 は、ステップ S 7405 の処理が完了すると、ステップ S 7406 の処理へ移行する。

[0763] ステップ S 7406 : 懸賞応募情報送信部としての制御部 7061 は、ステップ S 7405 で抽出した懸賞応募番号およびユーザ情報の一部を放送送信装置 7011 に対して送信して懸賞応募情報受付処理を終了する (END)。なお、制御部 7061 は、ユーザ情報の一部を抽出しない場合には、放送送信装置 7011 に対して懸賞応募番号のみを送信するようにしてもよい。

[0764] このような処理とすることで、情報配信システム 7000 を利用するユーザの個人情報を放送局 7010 側へすべて開示しなくとも、ユーザは懸賞へ応募することができる。また、放送局 7010 側も懸賞に応募してきたユーザの個人情報をすべて取得することなく、懸賞を実施できるため、懸賞へ応募してきたユーザの個人情報管理を行わなくともよい。また、この懸賞に応募するユーザは、自分の個人情報が不必要に漏洩することなく、安心して懸賞に応募することができるようになる。

[0765] 11-2-5. 抽選処理

つづいて、放送局サーバ 7060 からの懸賞応募情報の送信を受けて、放送送信装置 7011 が行う抽選処理について説明する。図 98 は、図 90 に示す放送送信装置 7011 の抽選処理のフローチャートである。

[0766] START : 制御部 7012 は、電源が ON になる、または当該抽選処理モードが選択されると抽選処理を開始する。制御部 7012 は、抽選処理が開始されるとステップ S 7501 の処理へ移行する。

[0767] ステップ S 7501 : 制御部 7012 は、放送局サーバ 7060 から懸賞応募情報を受信したか否かを判定する。なお、懸賞応募情報とは、図 93 で説明した懸賞応募番号およびユーザ情報の一部のことである。制御部 7012 は、放送局サーバ 7060 から懸賞応募情報を受信した場合（ステップ S 7501 で YES）には、ステップ S 7502 の処理へ移行し、受信しない場合（ステップ S 7501 で NO）には、ステップ S 7501 の判定処理を繰り返す。

[0768] ステップ S 7502 : 制御部 7012 は、ステップ S 7501 で受信した懸賞応募番号に基づいて抽選処理を行う。なお、抽選処理は、たとえば当選者数分の懸賞応募番号をランダムに抽出するなどして行う。制御部 7012 は、ステップ S 7502 の処理が完了すると、ステップ S 7503 の処理へ移行する。

[0769] ステップ S 7503 : 制御部 7012 は、ステップ S 7502 で抽出した懸賞応募番号を放送局サーバ 7060 へ供給して抽選処理を終了する（EN

D)。

[0770] このような処理とすることで、懸賞実施側である放送送信装置 7011 では、応募者を特定することができないため、恣意的に当選者を決定するなどの不正行為をすることができず、公平な抽選を行うことができる。また、懸賞実施側である放送送信装置 7011 では、個人を特定できない情報しか取得しないため、応募者の個人情報を管理しなくても、懸賞を容易に実施することができる。

[0771] 11-2-6. 懸賞抽選結果通知処理

続いて、図 98 の抽選処理結果を受信した放送局サーバ 7060 が行う懸賞抽選結果通知処理について説明する。図 99 は、放送局サーバ 7060 の懸賞抽選結果通知処理のフローチャートである。

[0772] START：制御部 7061 は、電源が ON になる、または当該懸賞抽選結果通知処理モードが選択されると懸賞抽選結果通知処理を開始する。制御部 7012 は、懸賞抽選結果通知処理が開始されると、ステップ S7601 の処理へ移行する。

[0773] ステップ S7601：制御部 7061 は、当選者の懸賞応募番号を受信したか否かを判定する。制御部 7061 は、当選者の懸賞応募番号を受信した場合（ステップ S7601 で YES）には、ステップ S7602 の処理へ移行し、受信しない場合（ステップ S7601 で NO）には、ステップ S7601 の判定処理を繰り返す。

[0774] ステップ S7602：懸賞当選者特定部としての制御部 7061 は、懸賞商品情報 DB 7070 を参照して、ステップ S7601 で受信した懸賞応募番号から当選したユーザを特定する。制御部 7061 は、当選したユーザが特定されると、ステップ S7603 の処理へ移行する。

[0775] ステップ S7603：当落結果通知部としての制御部 7061 は、当選したユーザおよび当選しなかったユーザに対して当落結果を IP 通信網 80 を介してそれぞれ通知する。図 100 は、図 91 に示す表示装置 7050 で表示される当選結果通知画面例である。図 100 に示すように、画面右側の表

示領域に当選した旨のメッセージが表示される。制御部 7061 は、当落結果を応募者へ通知すると、ステップ S 7604 の処理へ移行する。

[0776] ステップ S 7604 : 制御部 7061 は、当選者に対して懸賞商品の発送処理を行って処理を終了する (END)。具体的には、当選者の懸賞応募用ユーザ情報から住所、氏名を検索し、当該宛先に対して懸賞商品を発送するように処理を行う。なお、懸賞商品が楽曲、動画、静止画等の電子情報である場合には、ステップ S 7603 の抽選結果通知時に当該電子情報を併せて送信するようにしてもよい。

[0777] このような処理とすることで、放送送信装置 7011 から送信される抽選結果に基づいて容易に懸賞の当選者を特定すると共に、当落結果を応募者すべてに通知することができる。

[0778] 11-3. 実施例 11 の他の実施例

以上、情報配信システム 7000 を本発明の実施例として説明したが、本発明は、これに限定されるものではなく、発明の要旨を逸脱しない範囲において種々の変形や変更が可能である。

[0779] たとえば、情報配信システム 7000 では、放送送信装置 7011 から懸賞情報を含む EPG 情報を配信しているが、放送局サーバ 7060 から懸賞情報を含む EPG 情報を配信するようにしてもよい。また、放送送信装置 7011 において、EPG 情報と懸賞情報を別々のデータとして放送波に重畳して送出するようにしてもよい。

[0780] また、上述した実施例 11 に係る情報配信システム 7000 で説明した放送送信装置 7011、放送受信装置 7030、放送局サーバ 7060 それぞれの各部の機能すべてまたは一部をプログラムによって構成し、このプログラムを情報処理装置 (コンピュータ) にインストールすることでそれぞれを実現してもよい。なお、このプログラムを実行可能な状態で記録した媒体からコンピュータに直接インストールすることも可能であるが、ネットワーク経由で遠隔にあるコンピュータにインストールしてもよい。

符号の説明

[0781] 1 0 0 0, 1 0 0 0 A, 1 0 0 0 B 情報配信システム、
1 0 1 0 放送局、
1 0 1 1 放送送信装置（放送配信装置）、
1 0 3 0, 1 0 3 0 A, 1 0 3 0 B 放送受信装置（情報受信装置）、
1 0 3 1 操作入力部（電子番組情報取得要求部、告知情報取得要求部）、
1 0 3 2 制御部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部、告知情報出力部の一部）、
1 0 3 3 チューナー（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
1 0 3 4 D E M U X 部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
1 0 3 5 デコード部（告知情報出力部の一部）、
1 0 3 6 映像音声出力部（告知情報出力部の一部）、
1 0 3 8 ネットワーク接続部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、1 0 3 9 ネットワーク情報デコード部（告知情報出力部の一部）、
1 0 7 0 放送局サーバ（放送配信装置）、
2 0 0 0, 2 0 0 0 A 情報配信システム、
2 0 1 0 放送局、
2 0 1 1 放送送信装置（放送配信装置）、
2 0 3 0, 2 0 3 0 A, 2 0 3 0 B 放送受信装置、
2 0 3 1 操作入力部（電子番組情報取得要求部、告知情報取得要求部）、
2 0 3 2 制御部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部、記録予約受付部の一部、検索部）、
2 0 3 3 チューナー（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
2 0 3 4 D E M U X 部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、

2035 デコード部（記録予約受付部の一部）、
2036 映像音声出力部（記録予約受付部の一部）、
2037 記録部（記録予約受付部の一部）、
2038 ネットワーク接続部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、2039 ネットワーク情報デコード部（記録予約受付部の一部）、
2070 放送局サーバ（放送配信装置）、
3000, 3000A 情報配信システム、
3010 放送局、
3011 放送送信装置（放送配信装置）、
3030, 3030A, 3030B 放送受信装置、
3031 操作入力部（電子番組情報取得要求部、告知情報取得要求部）、
3032 制御部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部、告知情報出力部の一部）、
3033 チューナー（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
3034 DEMUX部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
3035 デコード部（告知情報出力部の一部）、
3036 映像音声出力部（告知情報出力部の一部）、
3038 ネットワーク接続部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、3039 ネットワーク情報デコード部（告知情報出力部の一部）、
3070 放送局サーバ（放送配信装置）、
5000, 5000A 情報配信システム、
5010 放送局、
5011 放送送信装置（放送配信装置）、
5030, 5030A, 5030B 放送受信装置、

5031 操作入力部（電子番組情報取得要求部、告知情報取得要求部）、
5032 制御部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部、告知情報出力部の一部）、
5033 チューナー（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
5034 DEMUX部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
5035 デコード部（告知情報出力部の一部）、
5036 映像音声出力部（告知情報出力部の一部）、
5038 ネットワーク接続部（電子番組情報取得部の一部、告知情報取得部の一部）、
5039 ネットワーク情報デコード部（告知情報出力部の一部）、
5070 放送局サーバ（放送配信装置）、
6000, 6000A 情報配信システム、
6010 放送局、
6011 放送送信装置（放送配信装置）、
6030, 6030A, 6030B 放送受信装置（情報受信装置）、
6032 制御部（出力処理開始判定部の一部、告知情報有無確認部の一部、告知情報出力部の一部）、
6036 映像音声出力部（告知情報出力部の一部）、
6070 放送局サーバ（放送配信装置）、
7000 情報配信システム（懸賞応募受付システム）、
7010 放送局、
7011 放送送信装置、
7030 放送受信装置、
7060 放送局サーバ（懸賞応募受付装置）、
7061 制御部（懸賞関連情報記憶部、懸賞応募情報受信部、申し込み期間判定部、懸賞応募受付部、懸賞応募情報送信部、ユーザ情報抽出部、懸賞

当選者特定部、当落結果通知部）、

7 0 8 0 I P 通信網（他の通信媒体）

請求の範囲

- [請求項1] 電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、
- 上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、
- 上記電子番組情報を出力すると共に、上記告知情報取得部で取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力部と、
- を備えたことを特徴とする情報受信装置。
- [請求項2] 請求項 1 に記載の情報受信装置であって、
- 前記告知情報出力部は、
- 前記電子番組情報を出力する際に、当該告知情報が含まれる放送番組欄の表示を告知情報が含まれない他の放送番組欄の表示と異なる表示とすることを特徴とする情報受信装置。
- [請求項3] 請求項 1 または 2 に記載の情報受信装置であって、
- 前記告知情報は懸賞情報であり、
- 前記告知情報出力部は、
- 上記懸賞情報の応募締め切りが当該放送番組の放送時間内と設定されている場合には、当該懸賞情報が含まれる放送番組欄の表示を他の放送番組欄の表示と異なる表示とすることを特徴とする情報受信装置。
- [請求項4] 請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の情報受信装置であって、
- 前記告知情報は懸賞情報であり、
- 前記告知情報取得部は、
- 前記電子番組情報取得部で取得した前記電子番組情報に含まれる情

報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報の中から上記懸賞情報の応募方法を示す情報を取得し、

前記告知情報出力部は、

上記電子番組情報を出力する際に、上記応募方法を示す情報について出力することを特徴とする情報受信装置。

[請求項5] 請求項 1 から請求項 4 のいずれか 1 項に記載の情報受信装置であって、

前記電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、

前記電子番組情報取得部は、上記電子番組情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項6] 請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載の情報受信装置であって、

前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情報取得要求部を備え、

前記告知情報取得部は、上記告知情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項7] 電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、

上記電子番組情報取得ステップで取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、

上記電子番組情報を出力すると共に、上記告知情報取得ステップで

取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力ステップと、

を有することを特徴とする情報受信方法。

[請求項8]

コンピュータを、

電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、

上記電子番組情報取得手段で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、

上記電子番組情報を出力すると共に、上記告知情報取得手段で取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力手段、

として機能させるための情報受信プログラム。

[請求項9]

請求項1から請求項6のいずれか1項に記載の情報受信装置に対して、前記電子番組情報および／または前記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供することを特徴とする放送配信装置。

[請求項10]

電子番組情報および／または上記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送配信装置と、

上記放送配信装置から受信した情報に基づいて、上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、上記電子番組情報を出力すると共に、上記告知情報取得部で取得した情報に基づいて当該告知情報の有無を示す情報を出力する告知情報出力部、を少なくとも備えた情報受信装置と、を備えたことを特徴とする情報配信システム。

[請求項11] 電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、

上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、

番組の記録を予約する際に、上記告知情報取得部で取得した情報に基づいて記録を予約する上記番組が上記告知される情報を有するか否かを表示させる記録予約受付部と、

を備える、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項12] 請求項 1 1 記載の情報受信装置において、

前記告知される情報は、懸賞情報であり、

前記記録予約受付部は、前記記録を予約する候補となる前記電子番組情報の中から応募期限が番組放送中である番組を通知する、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項13] 請求項 1 1 または 1 2 記載の情報受信装置において、

前記記録を予約するのに先立って、前記記録を予約する候補となる所定の条件を満たす前記電子番組情報を検索する検索部を備える、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項14] 請求項 1 3 記載の情報受信装置において、

前記検索部は、前記所定の条件を、過去の視聴履歴および／または過去の検索履歴に基づいて生成する、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項15] 請求項 1 1 から請求項 1 4 のいずれか 1 項記載の情報受信装置であって、

前記電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、

前記電子番組情報取得部は、上記電子番組情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項16] 請求項11から請求項15のいずれか1項記載の情報受信装置であって、

前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情報取得要求部を備え、

前記告知情報取得部は、上記告知情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項17] 電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、

上記電子番組情報取得ステップで取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、

番組の記録を予約する際に、上記告知情報取得ステップの処理により取得した情報に基づいて記録を予約する上記番組が上記告知される情報を有するか否かを表示させる記録予約受付ステップと、

を有する、

ことを特徴とする情報受信方法。

[請求項18] コンピュータを、

電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、

上記電子番組情報取得手段で取得した上記電子番組情報に含まれる

情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、

番組の記録を予約する際に、上記告知情報取得手段で取得した情報に基づいて記録を予約する上記番組が上記告知される情報を有するか否かを表示させる記録予約受付手段、

として機能させるための情報受信プログラム。

[請求項19] 請求項11から16のいずれか1項記載の情報受信装置に対して、前記電子番組情報および／または前記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供することを特徴とする放送関連情報配信装置。

[請求項20] 電子番組情報および／または上記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送関連情報配信装置と、

上記放送関連情報配信装置から受信した情報に基づいて、上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、番組の記録を予約する際に、上記告知情報取得部で取得した情報に基づいて記録を予約する上記番組が上記告知される情報を有するか否かを表示させる記録予約受付部、を少なくとも備える情報受信装置と、

を備えたことを特徴とする情報配信システム。

[請求項21] 電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、

上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、

上記電子番組情報を出力する際に、上記告知情報取得部が取得した

上記告知される情報に係る上記放送番組の情報を含む上記電子番組情報を選択して出力する告知情報出力部と、

を備える、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項22]

請求項21記載の情報受信装置であって、

前記告知情報出力部は、所定の条件を満たす前記告知される情報に係る前記放送番組の情報を含む前記電子番組情報を選択して出力する、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項23]

請求項21または22記載の情報受信装置であって、

前記告知される情報は懸賞情報であり、

前記所定の条件は、前記告知される情報に含まれる複数の情報の中からいずれかの情報を特定するための条件である、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項24]

請求項21ないし23のいずれか1項記載の情報受信装置であって、

前記告知情報出力部は、電源投入を契機とし、当該電源の投入時刻を基準とした所定時間内において有効となる前記告知される情報に係る前記放送番組の情報を含む前記電子番組情報を選択して出力する、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項25]

請求項21ないし24のいずれか1項記載の情報受信装置であって、

前記告知情報出力部は、前記告知される情報に係る前記放送番組を含む前記電子番組情報を選択した結果の前記電子番組情報の個数が所定の個数以下または所定の個数未満であるときには当該電子番組情報の内容を出力し、上記個数が所定の個数以上または所定の個数を超えるときには当該電子番組情報のタイトルを出力する、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項26] 請求項 2 1 ないし 2 4 のいずれか 1 項記載の情報受信装置であって、

前記告知情報出力部は、前記告知される情報に係る前記放送番組を含む前記電子番組情報を選択した結果の前記電子番組情報の個数が所定の個数以下または所定の個数未満であるときには当該放送番組を放送する前記放送局を選局し、上記個数が所定の個数以上または所定の個数を超えるときには当該電子番組情報のタイトルを出力する、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項27] 請求項 2 1 から請求項 2 6 のいずれか 1 項記載の情報受信装置であって、

前記電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、

前記電子番組情報取得部は、上記電子番組情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項28] 請求項 2 1 から請求項 2 7 のいずれか 1 項記載の情報受信装置であって、

前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情報取得要求部を備え、

前記告知情報取得部は、上記告知情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項29] 電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、

上記電子番組情報取得ステップで取得した上記電子番組情報に含ま

れる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、

上記電子番組情報を出力する際に、上記告知情報取得ステップの処理により取得した上記告知される情報に係る上記放送番組の情報を含む上記電子番組情報を選択して出力する告知情報出力ステップと、

を有する、

ことを特徴とする情報受信方法。

[請求項30]

コンピュータを、

電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、

上記電子番組情報取得手段で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、

上記電子番組情報を出力する際に、上記告知情報取得手段が取得した上記告知される情報に係る上記放送番組の情報を含む上記電子番組情報を選択して出力する告知情報出力手段、

として機能させるための情報受信プログラム。

[請求項31]

請求項21から28のいずれか1項記載の情報受信装置に対して、前記電子番組情報および／または前記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供することを特徴とする放送関連情報配信装置。

[請求項32]

電子番組情報および／または上記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送関連情報配信装置と、

上記放送関連情報配信装置から受信した情報に基づいて、上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取

得する告知情報取得部、上記電子番組情報を出力する際に、上記告知情報取得部が取得した上記告知される情報に係る上記放送番組の情報を含む上記電子番組情報を選択して出力する告知情報出力部、
を少なくとも備えた情報受信装置と、
を備えたことを特徴とする情報配信システム。

[請求項33] 請求項32記載の情報配信システムにおいて、
前記放送関連情報配信装置は、前記電子番組情報を提供するサーバ、もしくは放送局である、
ことを特徴とする情報配信システム。

[請求項34] 請求項32または33記載の情報配信システムにおいて、
前記放送関連情報配信装置は、前記情報受信装置からの要求にしたがって前記告知する情報を提供する手段を備える、
ことを特徴とする情報配信システム。

[請求項35] 請求項32または33記載の情報配信システムにおいて、
前記放送関連情報配信装置は、前記情報受信装置に対して、前記電子番組情報および／または前記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供する、
ことを特徴とする情報配信システム。

[請求項36] 請求項32ないし34のいずれか1項記載の情報配信システムにおいて、
前記放送関連情報配信装置は、前記告知される情報に係る検索情報を送信し、
前記情報受信装置は、上記検索情報に基づいて前記告知される情報のいずれかを選択する、
ことを特徴とする情報配信システム。

[請求項37] 請求項35記載の情報配信システムにおいて、
前記告知される情報が前記懸賞情報であるときに、前記検索情報として、リアルタイムの応募期間を有するか否か、懸賞商品名、応募方

法、応募期間を含む、

ことを特徴とする情報配信システム。

[請求項38] 電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部と、

上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部と、

上記電子番組情報取得部により取得した上記電子番組情報に含まれるコンテンツおよび上記告知情報取得部により取得した上記告知される情報をそれぞれ記録する記録部と、

上記記録部に記録された上記告知される情報および上記コンテンツの中から上記告知される情報に係る上記コンテンツを抽出する告知情報抽出部と、

上記告知情報抽出部が抽出した上記コンテンツを表示させる表示制御部と、

を備える、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項39] 請求項38記載の情報受信装置において、

前記表示制御部は、前記告知情報抽出部が抽出した前記コンテンツをリスト形式またはサムネイル形式により表示させる、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項40] 請求項38または39記載の情報受信装置において、

前記表示制御部は、前記告知情報抽出部が抽出した前記コンテンツの中から所定の条件に適合する前記コンテンツを選択して表示させる、

ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項41] 請求項38から39のいずれか1項記載の情報受信装置において、

前記告知される情報は懸賞情報であり、
上記懸賞情報は、応募期限の情報を含み、
前記表示制御部は、応募期限の時系列に基づき上記懸賞情報を並べ替えて表示させる、
ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項42] 請求項40記載の情報受信装置において、
前記表示制御部が前記コンテンツを表示させた後に、前記所定の条件の設定を受け付ける手段を備える、
ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項43] 請求項41記載の情報受信装置において、
前記表示制御部が前記コンテンツを表示させている現在時刻と前記応募期限とを比較する手段を備え、
前記表示制御部は、上記比較する手段の比較結果にしたがって前記応募期限が上記現在時刻と照らして過去である前記コンテンツについては表示を禁止する、
ことを特徴とする情報受信装置。

[請求項44] 請求項38から請求項43のいずれか1項記載の情報受信装置であって、
前記電子番組情報の取得を要求できる電子番組情報取得要求部を備え、
前記電子番組情報取得部は、上記電子番組情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項45] 請求項38から請求項44のいずれか1項記載の情報受信装置であって、
前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報の取得を要求できる告知情報取得要求部を備え、

前記告知情報取得部は、上記告知情報取得要求部の要求により、前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を提供する特定の前記サーバ、もしくは特定の前記放送局から前記電子番組情報に含まれる番組の告知情報を取得することを特徴とする情報受信装置。

[請求項46]

電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得ステップと、

上記電子番組情報取得ステップで取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得ステップと、

上記電子番組情報取得ステップの処理により取得した上記電子番組情報に含まれるコンテンツおよび上記告知情報取得ステップの処理により取得した上記告知される情報をそれぞれ記録する記録ステップと、

上記記録ステップの処理により記録された上記告知される情報および上記コンテンツの中から上記告知される情報に係る上記コンテンツを抽出する告知情報抽出ステップと、

上記告知情報抽出ステップの処理により抽出した上記コンテンツを表示させる表示ステップと、

を有する、

ことを特徴とする情報受信方法。

[請求項47]

コンピュータを、

電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得手段、

上記電子番組情報取得手段で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得手段、

上記電子番組情報取得部により取得した上記電子番組情報に含まれるコンテンツおよび上記告知情報取得部により取得した上記告知される情報をそれぞれ記録する記録手段、

上記記録手段に記録された上記告知される情報および上記コンテンツの中から上記告知される情報に係る上記コンテンツを抽出する告知情報抽出手段、

上記告知情報抽出手段が抽出した上記コンテンツを表示させる表示制御手段、

として機能させるための情報受信プログラム。

[請求項48] 請求項38から45のいずれか1項記載の情報受信装置に対して、前記電子番組情報および／または前記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報として懸賞情報を提供することを特徴とする放送関連情報配信装置。

[請求項49] 電子番組情報および／または上記電子番組情報に含まれる番組内で告知される情報を提供する放送関連情報配信装置と、

上記放送関連情報配信装置から受信した情報に基づいて、上記電子番組情報を取得する電子番組情報取得部、上記電子番組情報取得部で取得した上記電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきたデータから放送番組内で告知される情報を取得する告知情報取得部、上記電子番組情報取得部により取得した上記電子番組情報に含まれるコンテンツおよび上記告知情報取得部により取得した上記告知される情報をそれぞれ記録する記録部、上記記録部に記録された上記告知される情報および上記コンテンツの中から上記告知される情報に係る上記コンテンツを抽出する告知情報抽出部、上記告知情報抽出部が抽出した上記コンテンツを表示させる表示制御部、

を少なくとも備えた情報受信装置と、
を備えることを特徴とする情報配信システム。

[請求項50] コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定部と、

 上記出力処理開始判定部にて、出力処理が開始されたと判定された上記コンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認部と、

 上記告知情報有無確認部にて上記告知情報があると判定したときに、上記告知情報がある旨および／または上記告知情報に関連する情報を出力する告知情報出力部と、
 を備えたことを特徴とする情報受信装置。

[請求項51] 請求項50に記載の情報受信装置において、

 前記コンテンツは、放送局から送出される放送波に重畳された放送番組であり、

 前記コンテンツに関する特定の前記告知情報は、上記放送番組内で告知される懸賞に関する情報であり、

 上記懸賞に関する情報は、上記放送局から送出される放送波、もしくは上記放送波以外の他の通信媒体を介して前記情報受信装置へ送信されてくることを特徴とする情報受信装置。

[請求項52] 請求項50または51に記載の情報受信装置において、

 前記コンテンツに関する特定の告知情報の出力有無情報を記憶する記憶部を備え、

 前記告知情報出力部は、上記記憶部を参照して前記コンテンツに関する特定の告知情報が所定の期間出力されていないときは、前記コンテンツに関する特定の告知情報がある旨を出力することを特徴とする情報受信装置。

[請求項53] 請求項50から請求項52に記載の情報受信装置において、

 前記コンテンツを切り替える操作入力部を備え、

 前記出力処理開始判定部は、

 前記コンテンツが上記操作入力部により切り替えられたときは、切

り替えられたコンテンツの出力処理が開始されたと判定し、

前記告知情報有無確認部は、

切り替えられた上記コンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認し、

前記告知情報出力部は、

前記告知情報有無確認部にて切り替えられた上記コンテンツに上記告知情報があると判定したときに、切り替えられた上記コンテンツで告知される特定の告知情報がある旨および／または上記告知情報に関連する情報を出力することを特徴とする情報受信装置。

[請求項54] 請求項50から請求項53のいずれか1項に記載の情報受信装置において、

前記出力処理開始判定部は、

視聴予約が予めなされている前記コンテンツに対して出力処理が開始されたか否かを判定し、

前記告知情報有無確認部は、

前記出力処理開始判定部により出力処理が開始されたと判定された前記コンテンツに関する特定の前記告知情報の有無を確認し、

前記告知情報出力部は、

前記告知情報有無確認部にて特定の前記告知情報があると判定したときに、特定の前記告知情報がある旨および／または前記告知情報に関連する情報を出力することを特徴とする情報受信装置。

[請求項55] コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定ステップと、

上記出力処理開始判定ステップにて、出力処理が開始されたと判定された上記コンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認ステップと、

上記告知情報有無確認ステップにて上記告知情報があると判定したときに、上記告知情報がある旨および／または上記告知情報に関連す

る情報を出力する告知情報出力ステップと、
を有することを特徴とする情報受信方法。

[請求項56] コンピュータを、コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定手段と、上記出力処理開始判定手段にて、出力処理が開始されたと判定されたコンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認手段と、上記告知情報有無確認手段にて告知情報があると判定したときに、告知情報がある旨および／または告知情報に関連する情報を出力する告知情報出力手段と、として機能させるための情報受信プログラム。

[請求項57] 請求項50から54のいずれか1項に記載の情報受信装置に対して、前記コンテンツおよび／または前記コンテンツの配信予定情報を提供するものであり、上記配信予定情報情報に含まれる前記告知情報として前記コンテンツの懸賞情報を提供することを特徴とする情報配信装置。

[請求項58] コンテンツと、当該コンテンツの配信予定情報を提供するコンテンツ配信装置と、
コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定する出力処理開始判定部と、上記出力処理開始判定部にて、出力処理が開始されたと判定された上記コンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認する告知情報有無確認部と、上記告知情報有無確認部にて上記告知情報があると判定したときに、上記告知情報がある旨および／または上記告知情報に関連する情報を出力する告知情報出力部と、を少なくとも備えている情報受信装置と、
を備えることを特徴とする情報配信システム。

[請求項59] 放送送信装置から送出される放送波で告知される懸賞に上記放送波以外の他の通信媒体で上記懸賞への応募を受け付ける懸賞応募受付装置であって、

上記懸賞に関する情報が記憶されている懸賞関連情報記憶部と、

上記懸賞に応募するための懸賞応募情報を上記放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信部と、

上記懸賞応募情報受信部で受信した懸賞が申し込み期間内であるかを上記懸賞関連情報記憶部を参照して判定する申し込み期間判定部と、

上記申し込み期間判定部で、応募のあった上記懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、上記懸賞応募情報を上記懸賞関連情報記憶部に記憶すると共に、上記懸賞の応募期間が経過するまで上記懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付部と、

上記懸賞の応募期間の経過後に上記懸賞応募受付部で受け付けたすべての懸賞応募情報を上記放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信部と、

を備えたことを特徴とする懸賞応募受付装置。

[請求項60]

請求項59に記載の懸賞応募受付装置において、

前記懸賞応募情報を送信してきたユーザ毎のユーザ情報を管理するユーザ情報管理部を備え、

前記懸賞応募情報送信部は、

前記懸賞応募情報を送信してきたユーザのそれぞれを識別できる特定情報を生成して前記懸賞関連情報記憶部に記憶すると共に、前記懸賞の応募期間の経過後に生成されたすべての上記特定情報を前記放送送信装置へ送信することを特徴とする懸賞応募受付装置。

[請求項61]

請求項60に記載の懸賞応募受付装置において、

前記ユーザ情報管理部を参照して前記懸賞応募情報を送信してきた上記ユーザの属性情報を抽出するユーザ情報抽出部を備え、

前記懸賞応募情報送信部は、

前記特定情報と上記ユーザ情報抽出部で抽出された上記ユーザの属性情報とを、前記懸賞の応募期間の経過後に前記放送送信装置へ送信することを特徴とする懸賞応募受付装置。

[請求項62] 請求項60または請求項61に記載の懸賞応募受付装置から懸賞応募情報を受信する放送送信装置であって、

前記懸賞応募受付装置から送信された前記特定情報から前記懸賞の当選者を決定し、

前記懸賞の当選者に対応する前記特定情報を前記懸賞応募受付装置に送信することを特徴とする放送送信装置。

[請求項63] 請求項60または請求項61に記載の懸賞応募受付装置であって、

請求項62に記載の放送送信装置から送信されてきた当選者に対応する前記特定情報と、前記懸賞関連情報記憶部に記憶されている特定情報とを照合することで、前記懸賞の当選者であるユーザを特定する懸賞当選者特定部と、

前記懸賞の当選者および非当選者に該当する各ユーザに対して前記放送波以外の他の通信媒体を介して前記懸賞の当落結果を通知する当落結果通知部と、

を備えたことを特徴とする懸賞応募受付装置。

[請求項64] 放送送信装置から送出される放送波で告知される懸賞に上記放送波以外の他の通信媒体で上記懸賞への応募を受け付ける懸賞応募受付装置に用いられる懸賞応募受付方法であって、

上記懸賞に関する情報を記憶する懸賞関連情報記憶ステップと、

上記懸賞に応募するための懸賞応募情報を上記放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信ステップと、

上記放送波以外の他の通信媒体を介して応募のあった上記懸賞が申し込み期間内であるか否かを判定する申し込み期間判定ステップと、

上記申し込み期間判定ステップで、応募のあった上記懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、上記懸賞応募情報を記憶すると共に、上記懸賞の応募期間が経過するまで上記懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付ステップと、

上記懸賞の応募期間の経過後に上記懸賞応募受付ステップで受け付

けたすべての懸賞応募情報を上記放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信ステップと、

を有することを特徴とする懸賞応募受付方法。

[請求項65]

コンピュータを、放送送信装置から送出される放送波で告知される懸賞に上記放送波以外の他の通信媒体で上記懸賞への応募を受け付ける懸賞応募受付装置として機能させるための懸賞応募受付プログラムであって、

コンピュータを、

上記懸賞に関する情報が記憶されている懸賞関連情報記憶手段、

上記懸賞に応募するための懸賞応募情報を上記放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信手段、

上記懸賞応募情報受信手段で受信した懸賞が申し込み期間内であるか否かを上記懸賞関連情報記憶手段を参照して判定する申し込み期間判定手段、

上記申し込み期間判定手段で、応募のあった上記懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、上記懸賞応募情報を上記懸賞関連情報記憶手段に記憶すると共に、上記懸賞の応募期間が経過するまで上記懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付手段、

上記懸賞の応募期間の経過後に上記懸賞応募受付手段で受け付けたすべての懸賞応募情報を上記放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信手段、

として機能させるための懸賞応募受付プログラム。

[請求項66]

放送波でコンテンツを配信する放送送信装置と、

上記放送送信装置から送出される上記放送波で告知される懸賞を受信すると共に、上記放送波以外の他の通信媒体を介して上記懸賞へ応募する放送受信装置と、

上記放送受信装置から上記放送波以外の他の通信媒体を介して上記懸賞への応募を受け付ける懸賞応募受付装置と、

を少なくとも備えた懸賞応募システムであって、

上記懸賞応募受付装置は、

上記懸賞に関する情報が記憶されている懸賞関連情報記憶部と、

上記放送受信装置から上記懸賞に応募するための懸賞応募情報を上記放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報受信部と

、

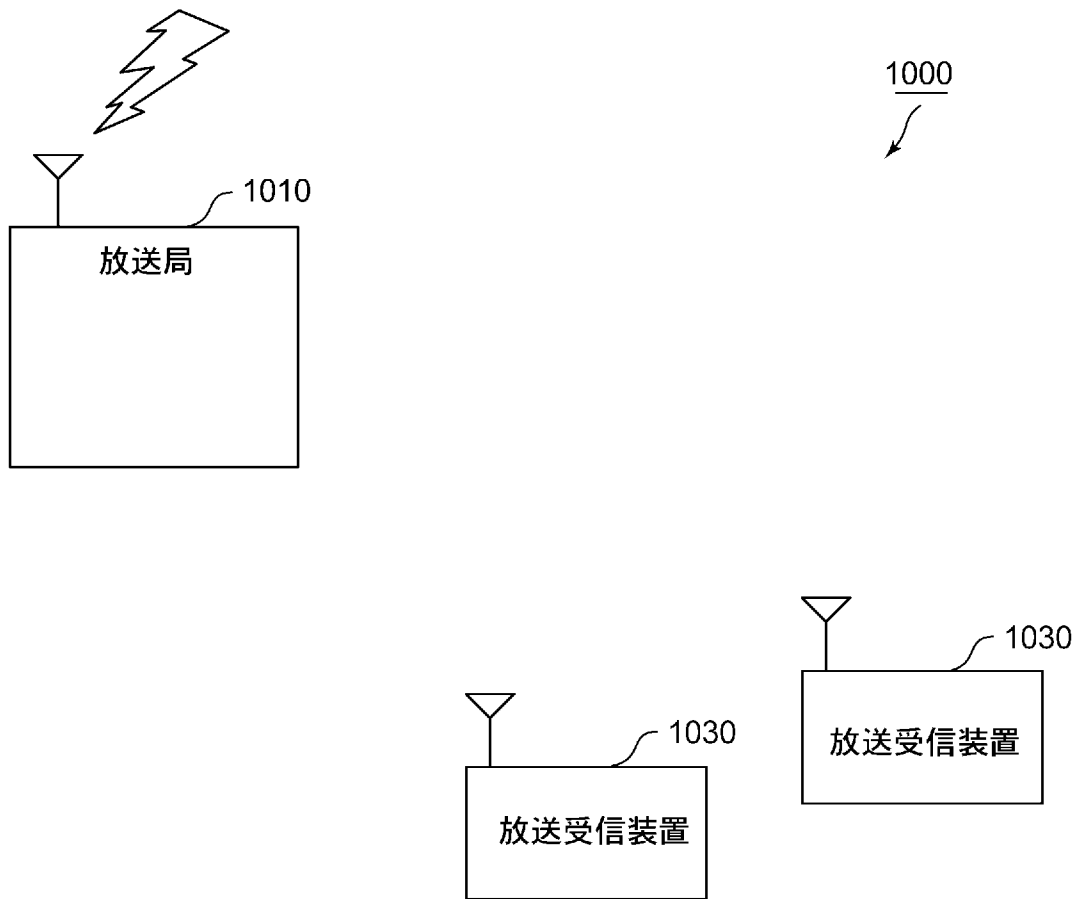
上記懸賞応募情報受信部で受信した懸賞が申し込み期間内であるかを上記懸賞関連情報記憶部を参照して判定する申し込み期間判定部と、

上記申し込み期間判定部で、応募のあった上記懸賞が申し込み期間内であると判定されたときは、上記懸賞応募情報を上記懸賞関連情報記憶部に記憶すると共に、上記懸賞の応募期間が経過するまで上記懸賞の応募を受け付ける懸賞応募受付部と、

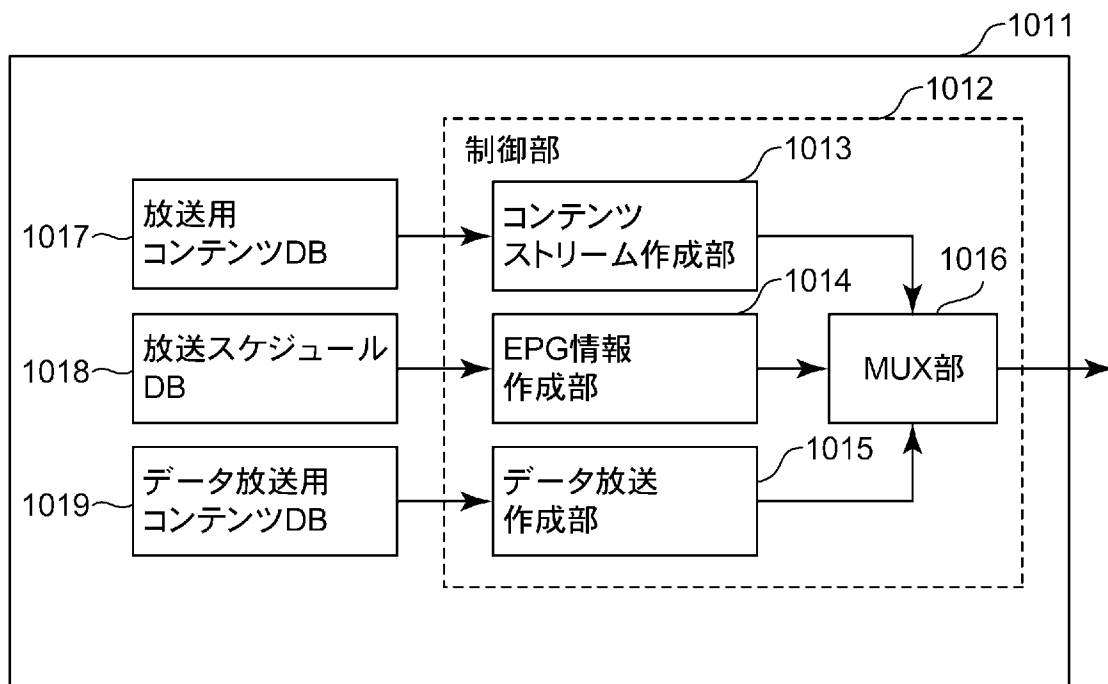
上記懸賞の応募期間の経過後に上記懸賞応募受付部で受け付けたすべての懸賞応募情報を上記放送送信装置へ送信する懸賞応募情報送信部と、

を備えたことを特徴とする懸賞応募システム。

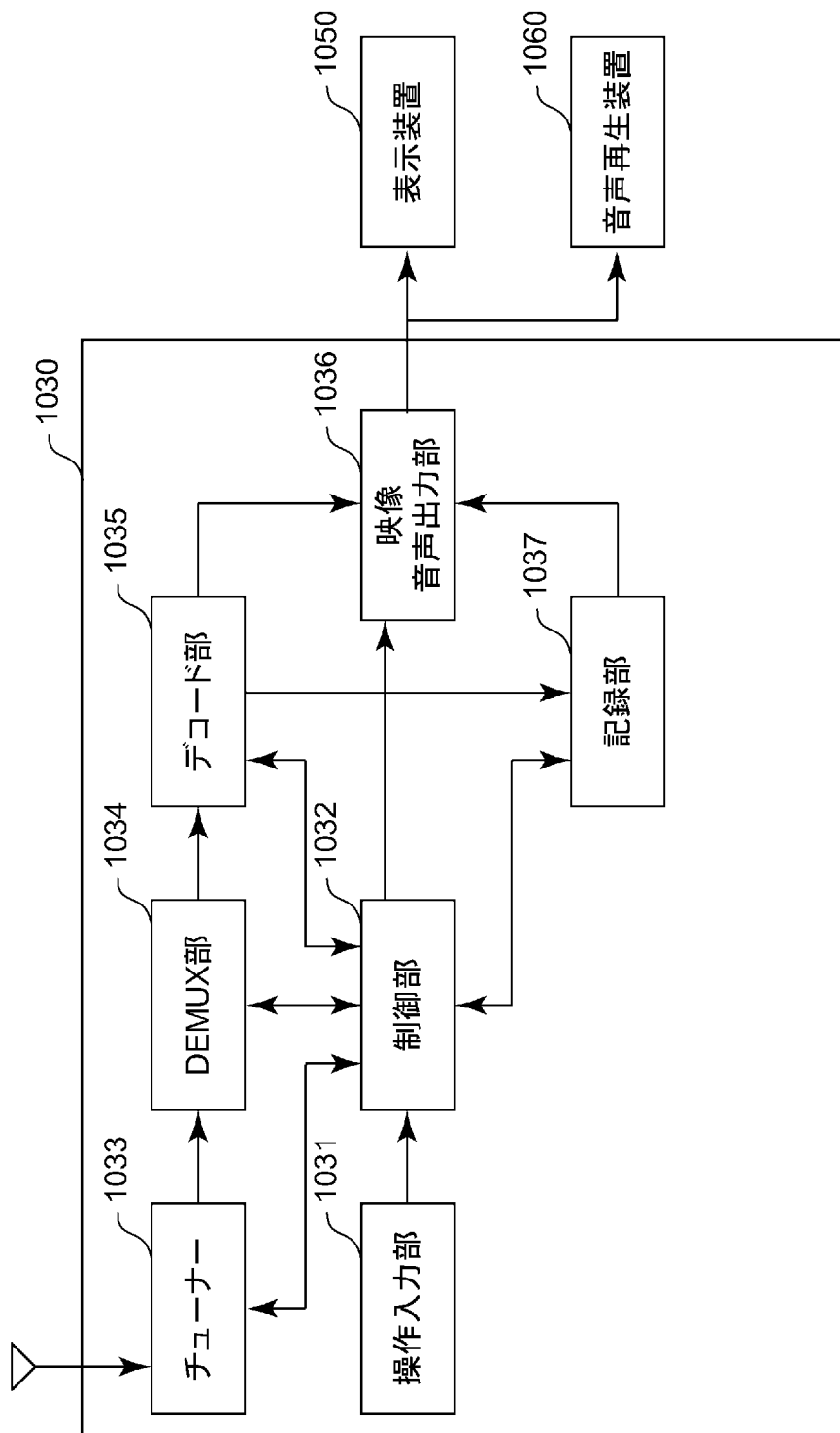
[図1]



[図2]



[図3]

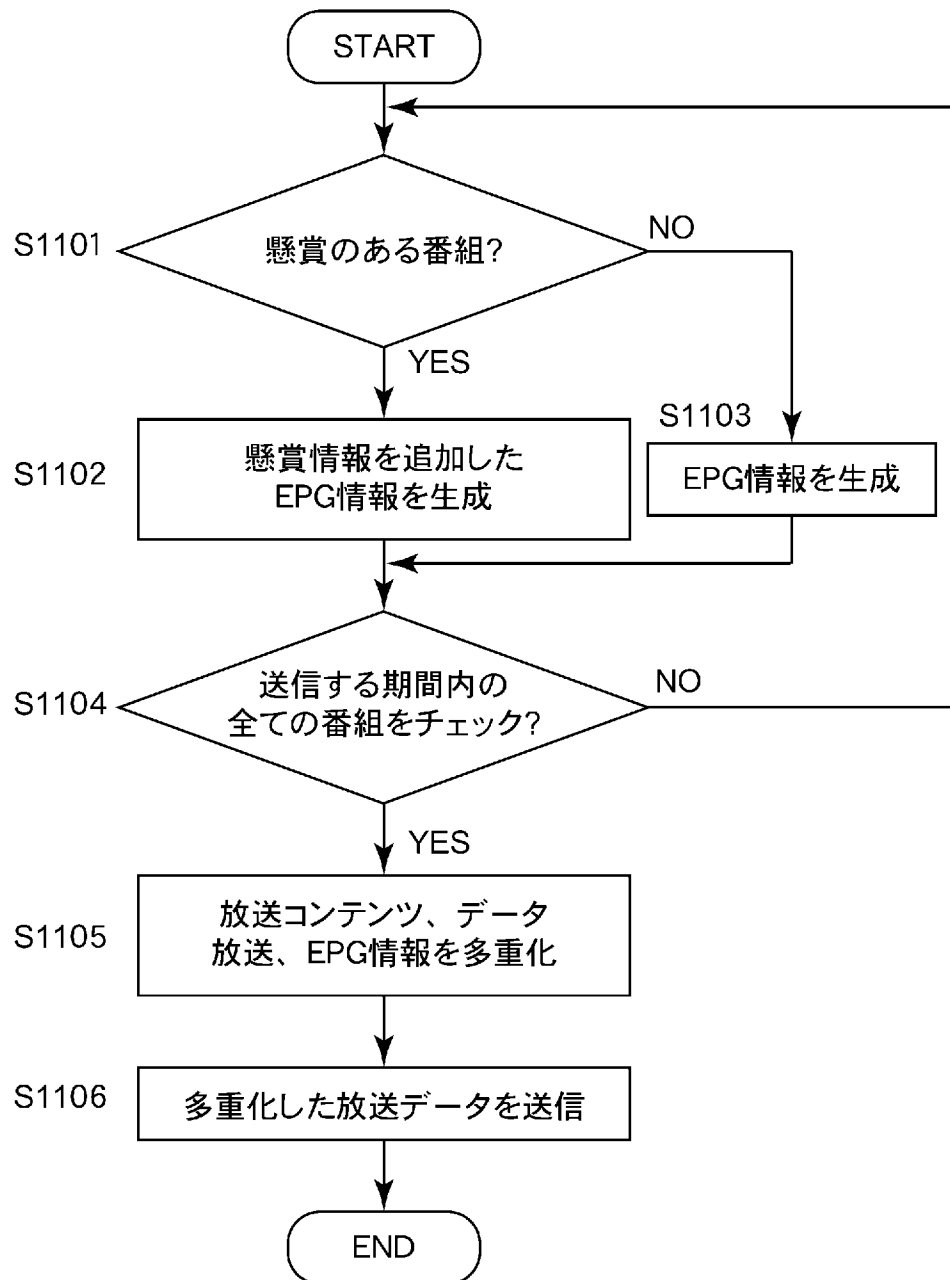


[図4]

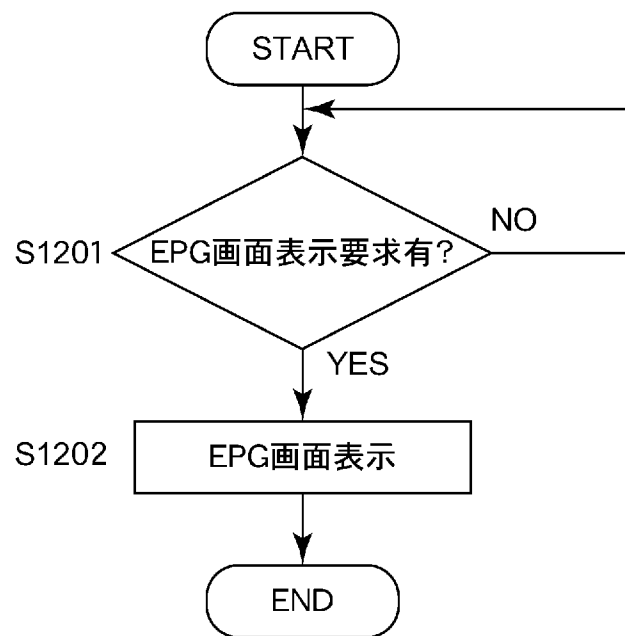
懸賞情報

放送種別	放送局名	放送開始日時	放送終了日時	番組名	プレゼントジャンル	プレゼント商品名	プレゼント画像	リアルタイムか否か	応募方法	懸賞申し込み開始日時	懸賞申し込み終了日時
地上TV	東京BC	2009/1/1 17:00	2009/1/1 19:00	日本7不思議発掘!	番組ノベルティ	クリスタルひろし君		リアルタイム	電話	2009/1/1 18:40	2009/1/1 18:45
FM	アジアンFM	2009/1/1 18:30	2009/1/1 20:30	ニューイヤーアジア	旅行	タイ 6泊8日の旅		リアルタイム	インターネット	2009/1/1 18:30	2009/1/1 20:15
BS	BSワールド	2009/1/1 19:00	2009/1/1 20:00	ワールドニュース	家電	32インチ液晶テレビ		リアルタイムではない	郵便	2009/1/1	2009/1/5

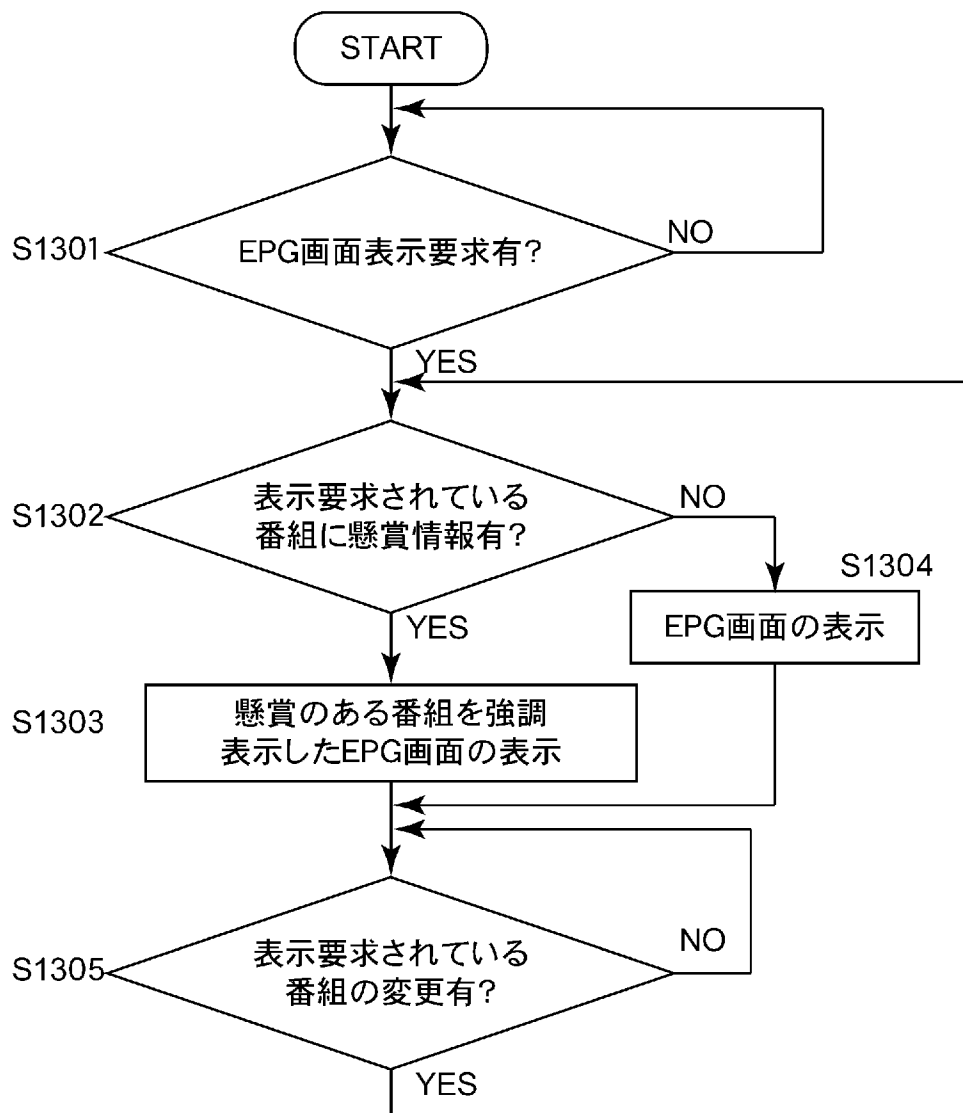
[図5]



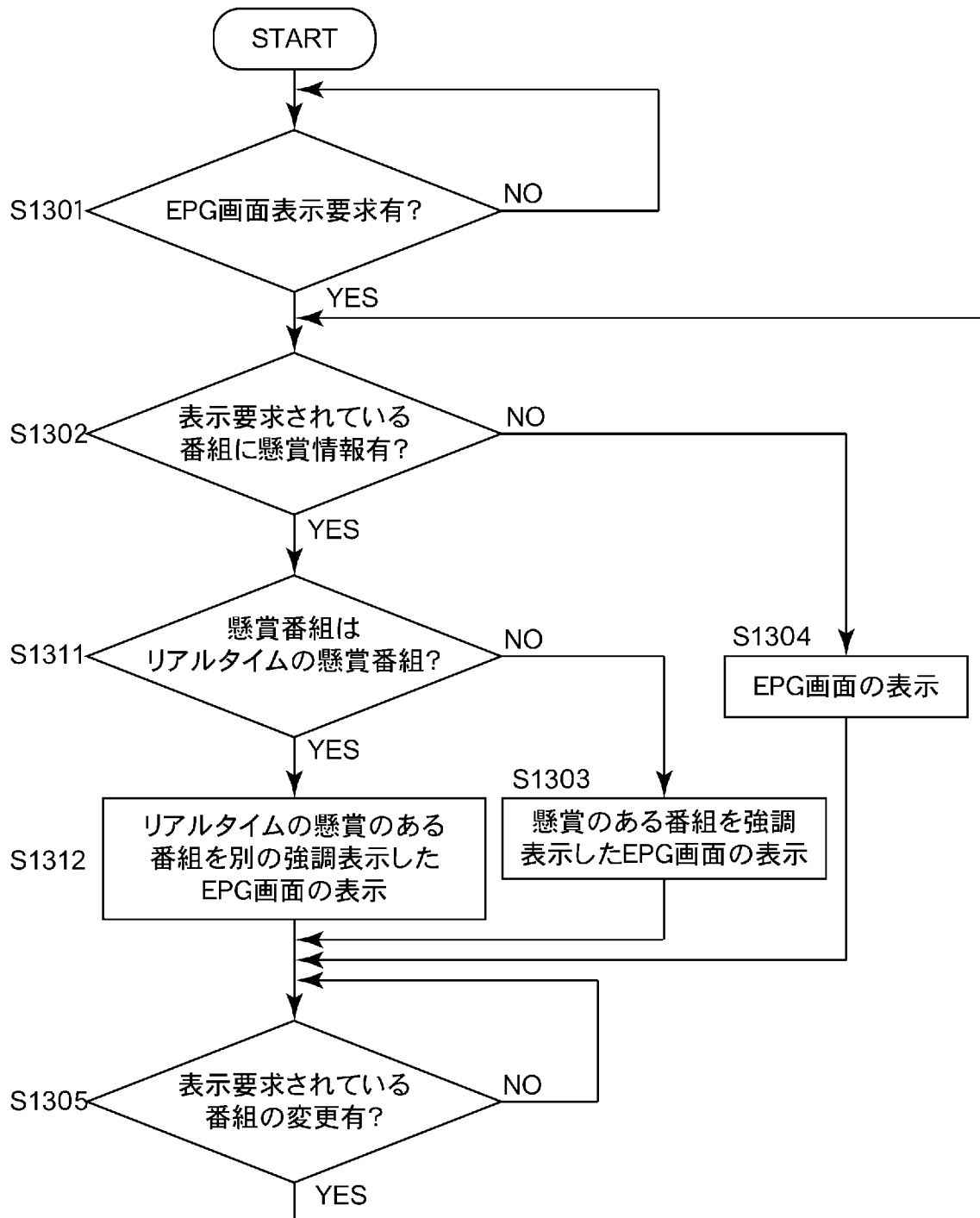
[図6]



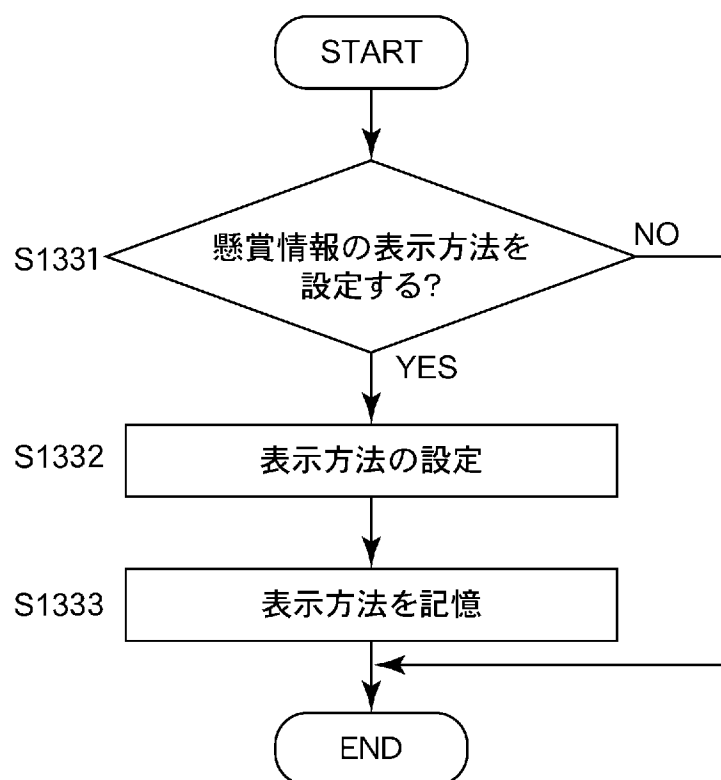
[図7]



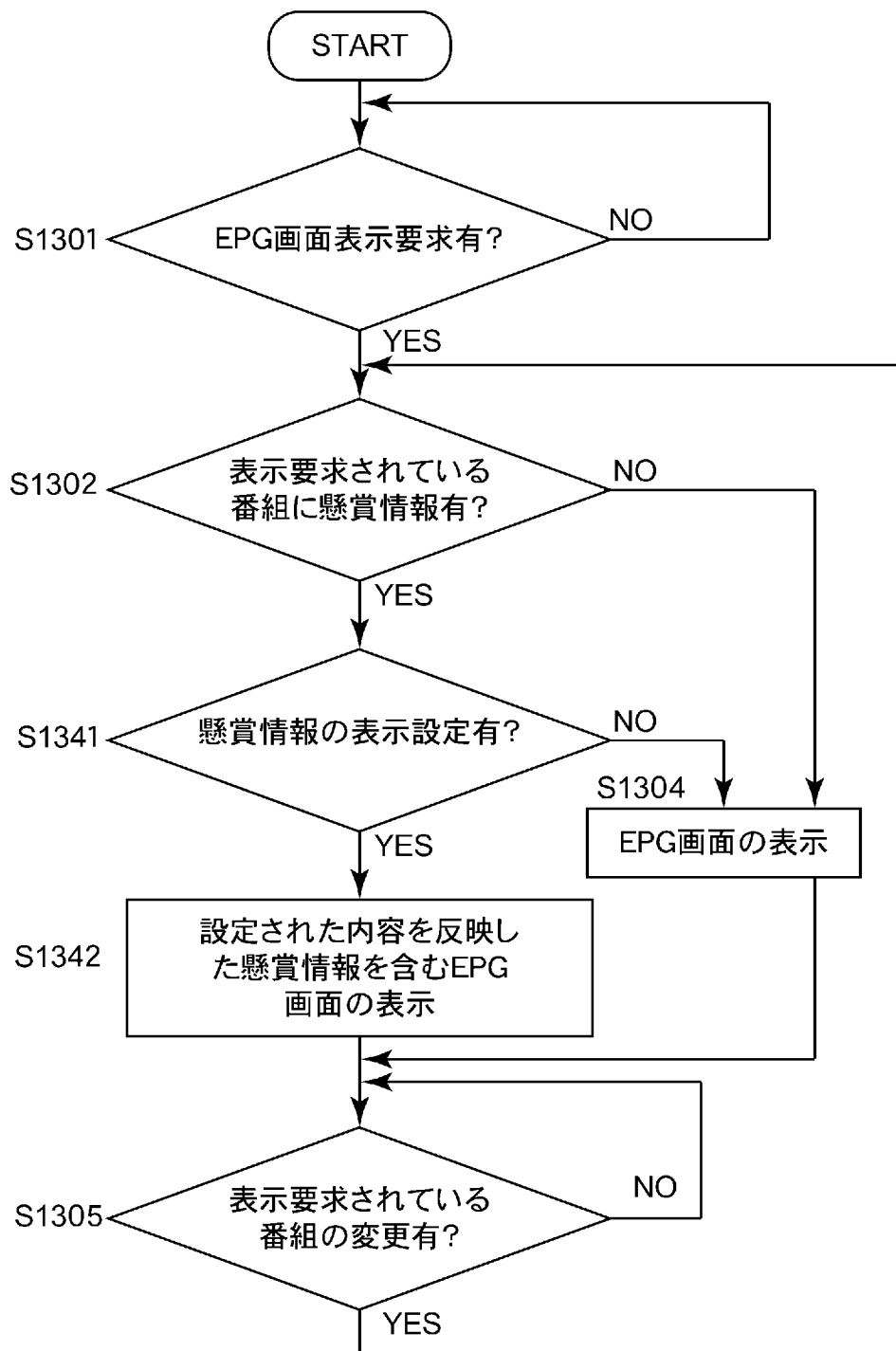
[図8]



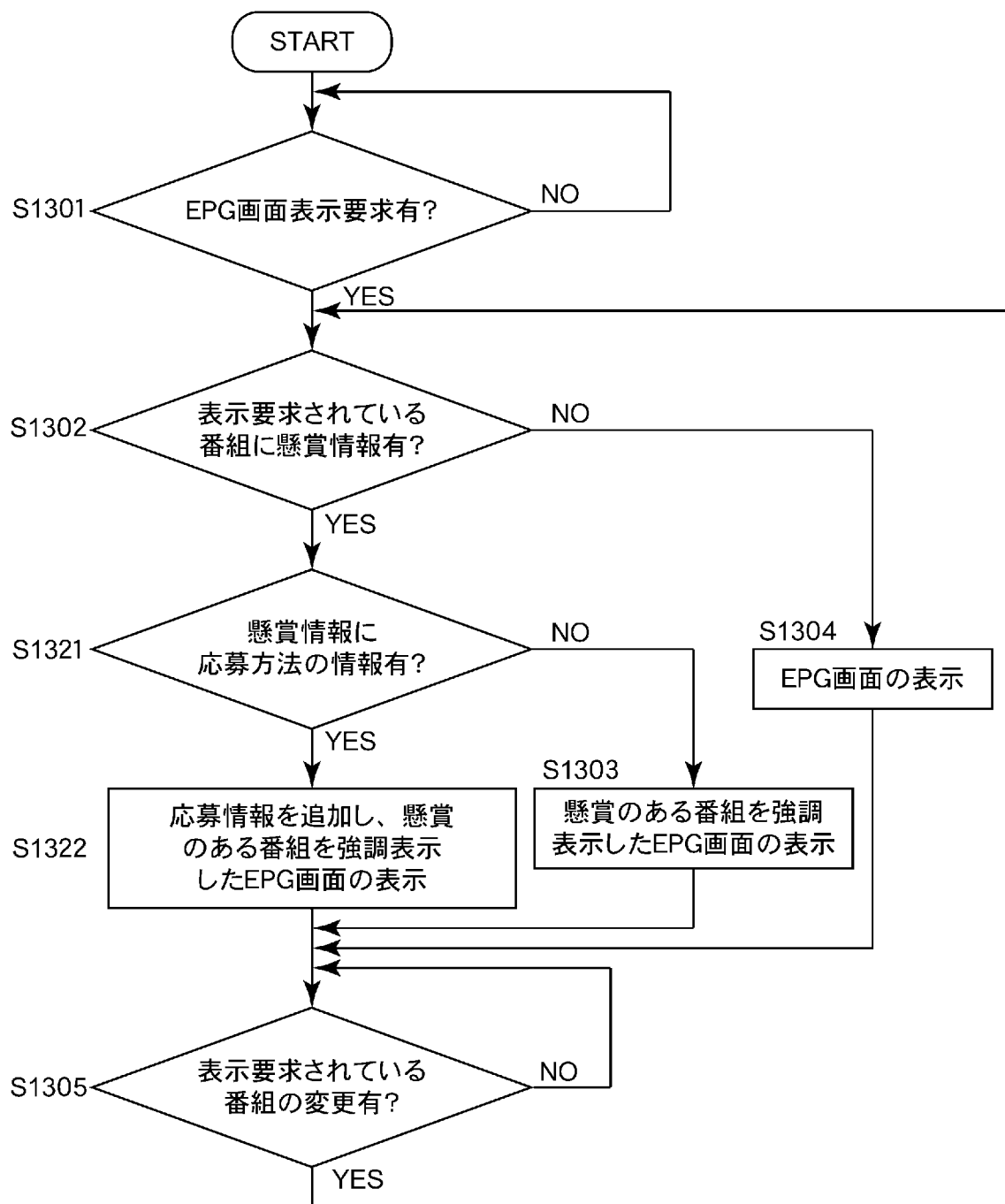
[図9]



[図10]



[図11]



[図12]

2009年1月1日(木) 17:00				
	アジアTV	TVタビ	東京BC	経済TV
17時	41 00 ミュージックエアポート STOP, BLT, Mr.ロビンソ ン、沢田あゆみ、自尊心、 タイフーン、福田孝治、ア ルグレイ、招き猫 他 司会：サボリ	51 00 消防庁24時 火災に立ち向かう消防署 ドキュメンタリー 00 新春コンサート オペラフォーラムから生中継 シネラウスのワルツの	61 00 日本7不思議発掘! 世界を旅するヒロシくんが 今回は日本の7不思議に 迫る。 クリスタルヒロシくん、ブレ ゼント!!	71 00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦 30 サッカー 日本代表戦 日本代表 vs ス페인代表 今年初の代表戦は 欧州チャンピオンとの対戦 解説：セルジオ越前 実況：丸沢孝雄 ゲスト：青島裕二 圧倒的なパスワークの無
18時				
19時	00 新春イリュージョンショ ーイリュージョニストZOROの 驚愕のイリュージョン!! 時速300kmで走るスポー ツカーをゾロは消すことがで きるのか!? スタジオではワインをブラン	00 洋画タイム 「地球を守れ!!」(05 米) ニケ国語 レポート主演 Sスチール監督作品 Cロバーツ、Tグランド、Sベ ーカー 05年アカデミー賞受賞作	00 かくし芸2009 STOBEの大車輪、高田層 一の火太鼓、トーストのス ーパージャンプ、そして政 治家山田宗太が一輪車を 消すマジックにチャレンジ! 司会：山田幸三、長谷川	
20時				
21時				

地デジ

BS

CS

FM

AM

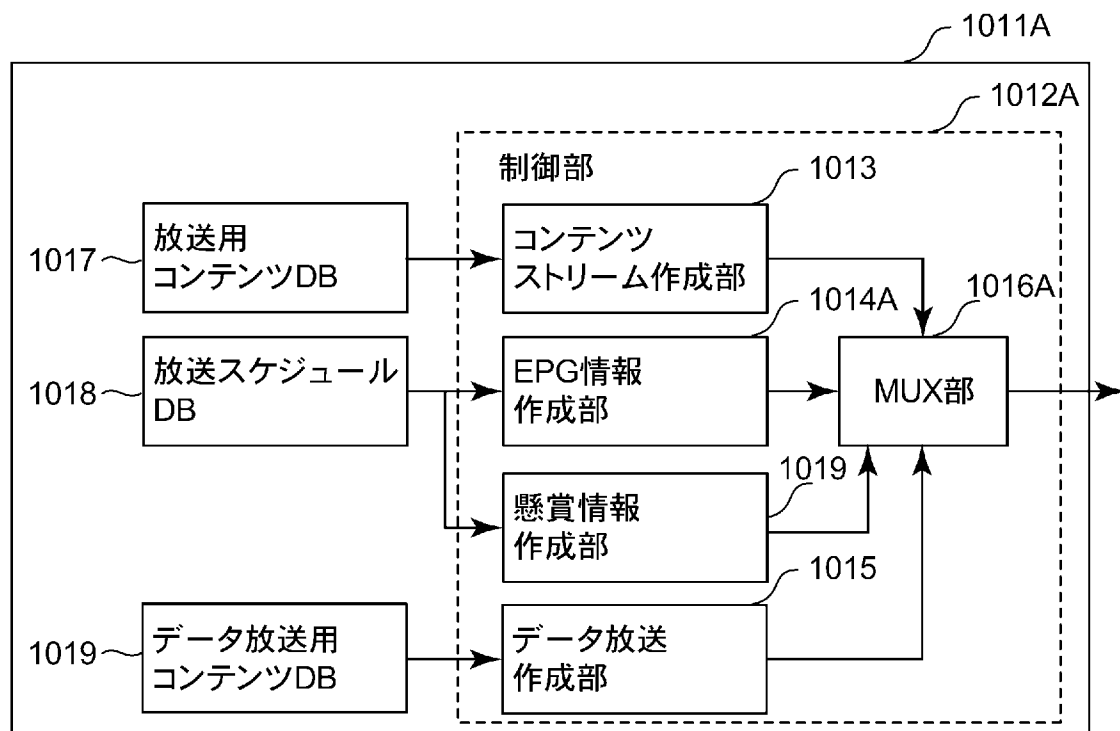
[図13]

17:00～19:00 日本7不思議発掘! 世界を旅するヒロシくんが今回は日本の7不思議に迫る。クリスタルヒロシくん、プレゼント!! 【司会】山田博 【ゲスト】白柳徹、板西誠一、野村正志、山田りさ 【プレゼント】クリスタルヒロシくん 【応募方法】電話 【内容】今回は日本の7不思議にせまる。大河原古墳から見つかったミイラとはエジプトとの関係が?! 高田山麗の鍾乳洞はなんと地底湖につながっていた。	▽				
<table border="1"><tr><td>録画</td><td>選局</td><td>視聴予約</td><td>プレゼント</td></tr></table>	録画	選局	視聴予約	プレゼント	
録画	選局	視聴予約	プレゼント		

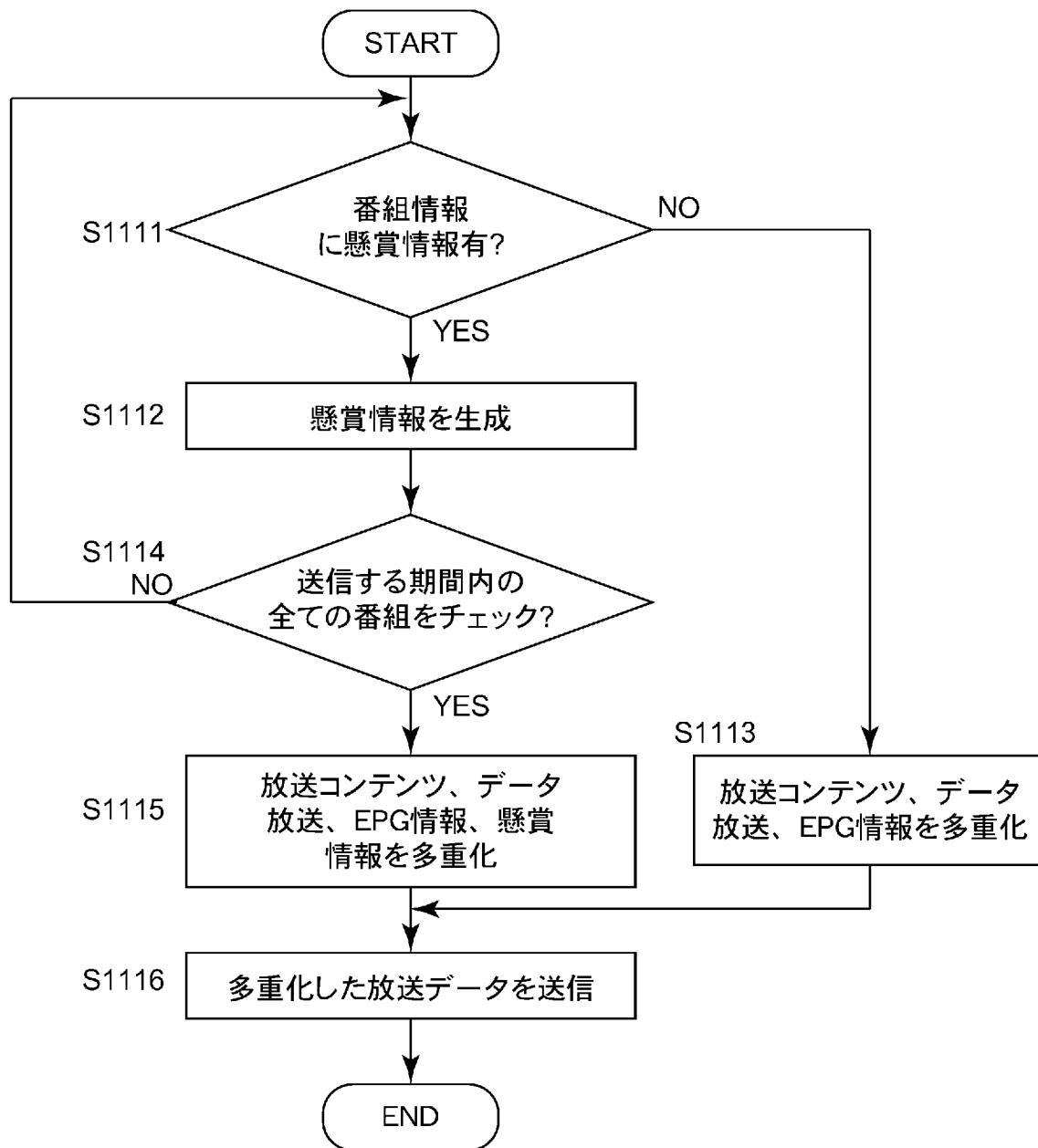
[図14]

プレゼント情報 【プレゼント】クリスタルヒロシくん 【当選人数】 10人 【応募方法】 電話 【応募期間】 2009/1/1 18:40～18:45 【プレゼント画像】	<table border="1"><tr><td>画像イメージ</td></tr></table>	画像イメージ
画像イメージ		

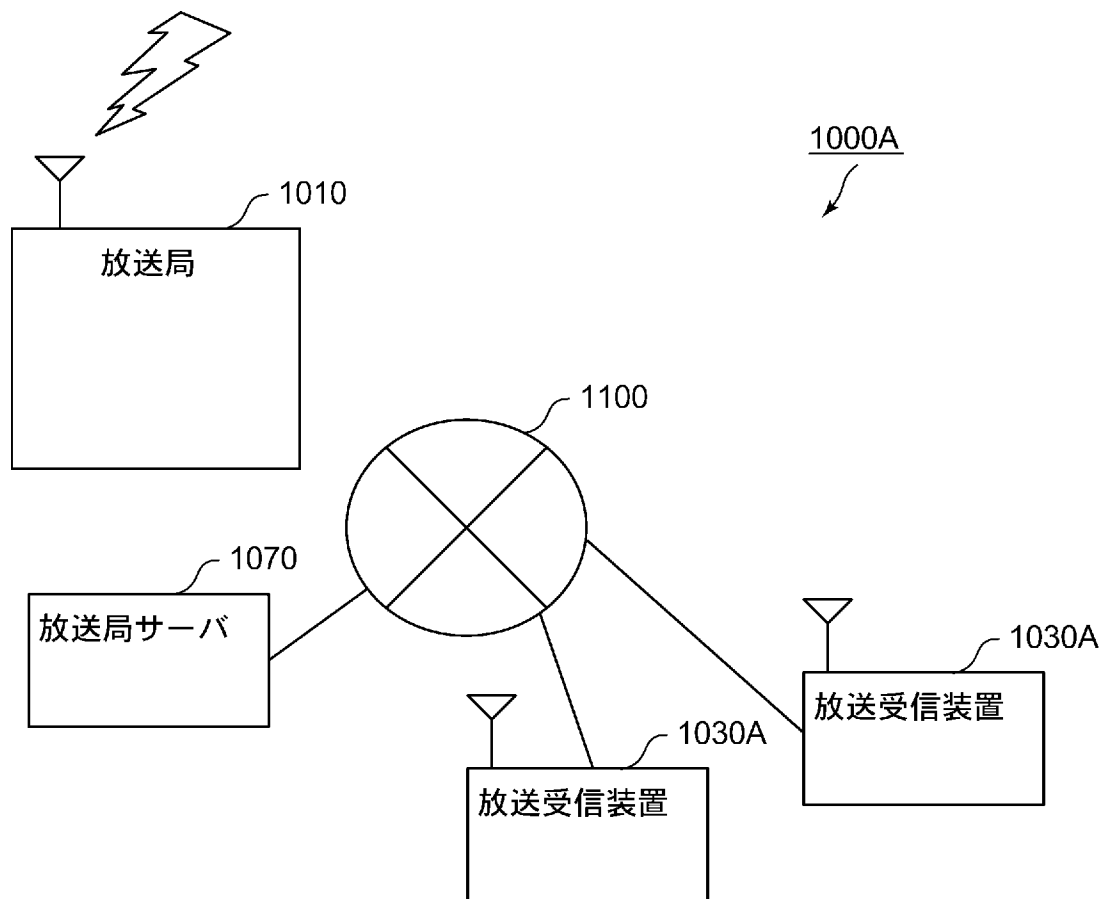
[図15]



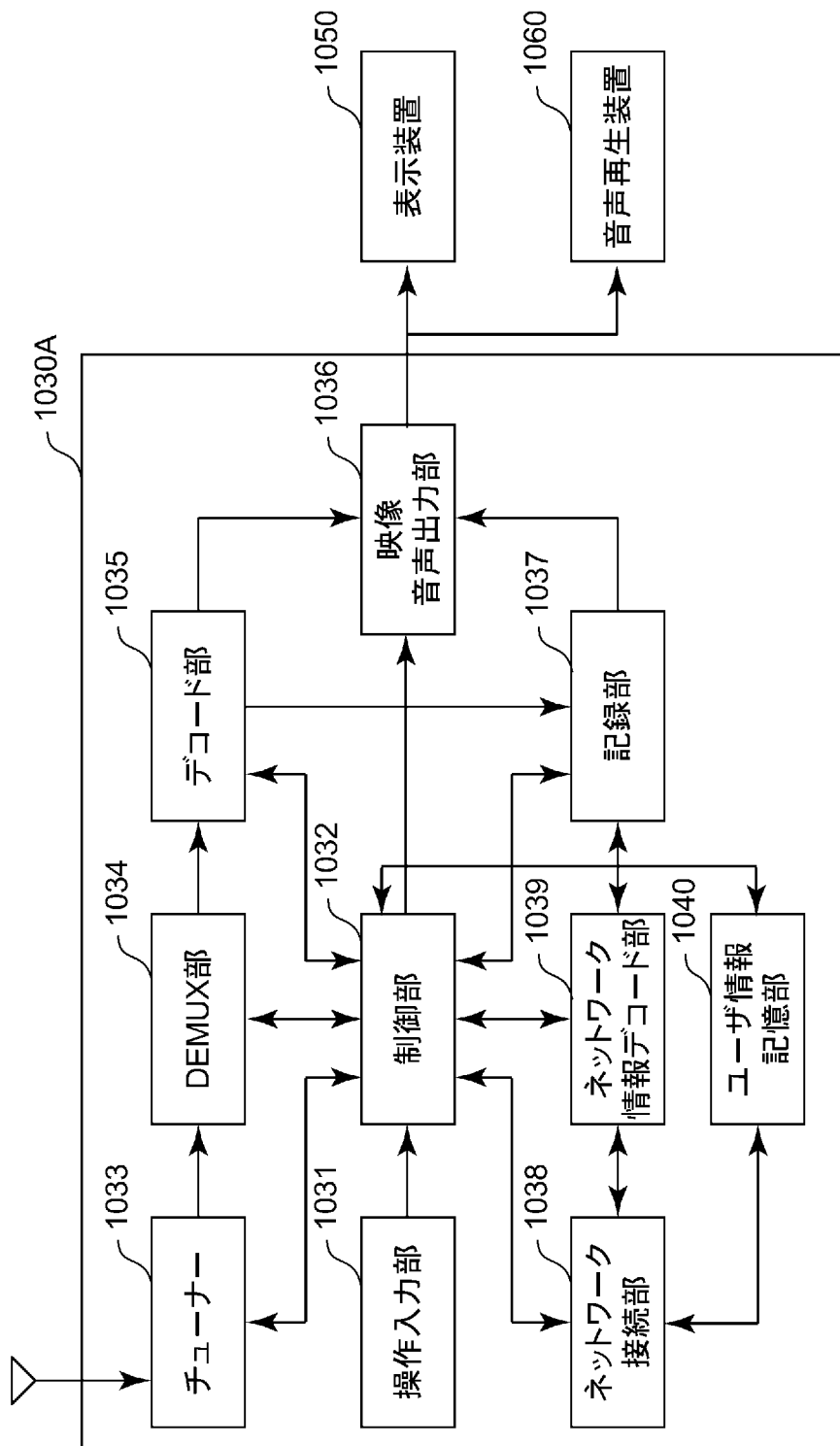
[図16]



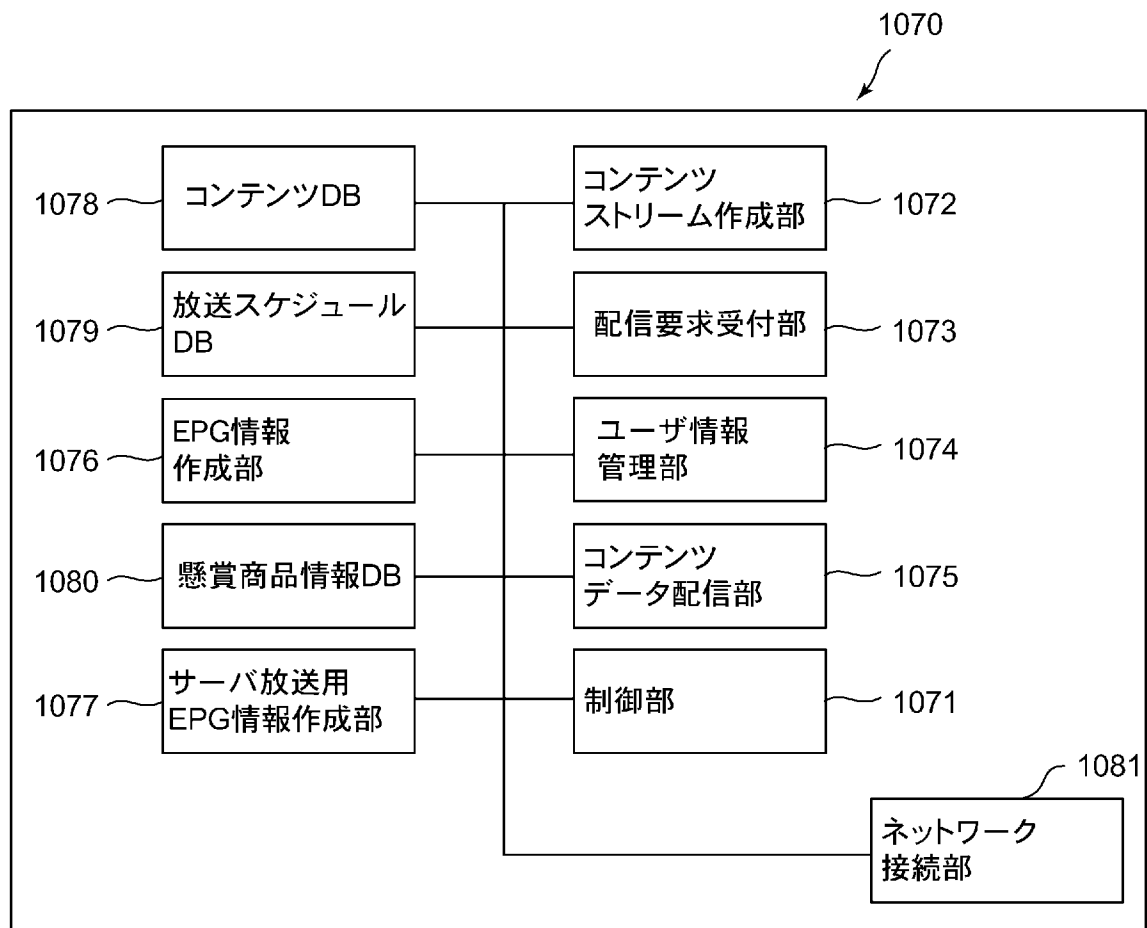
[図17]



[図18]



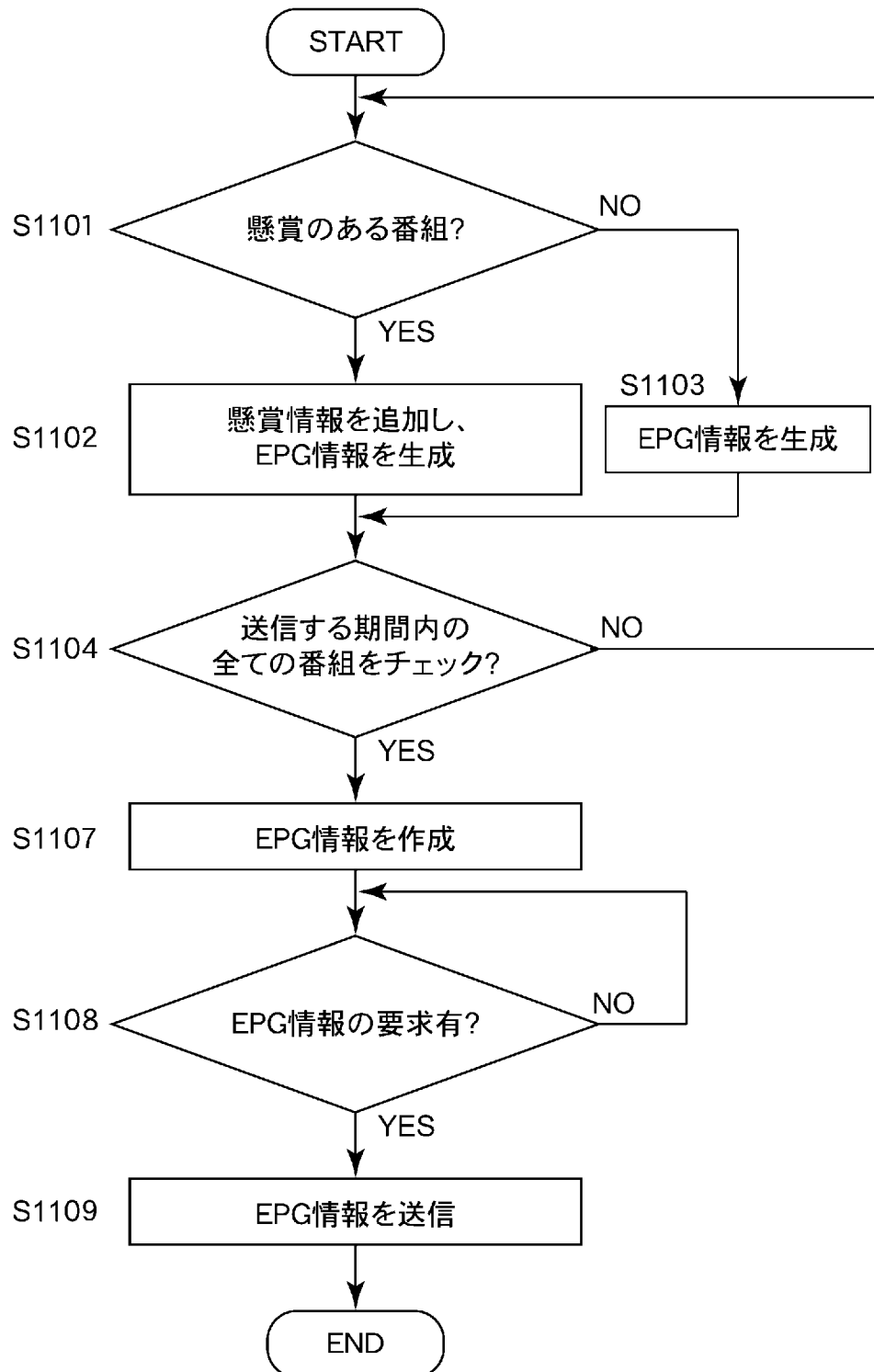
[図19]



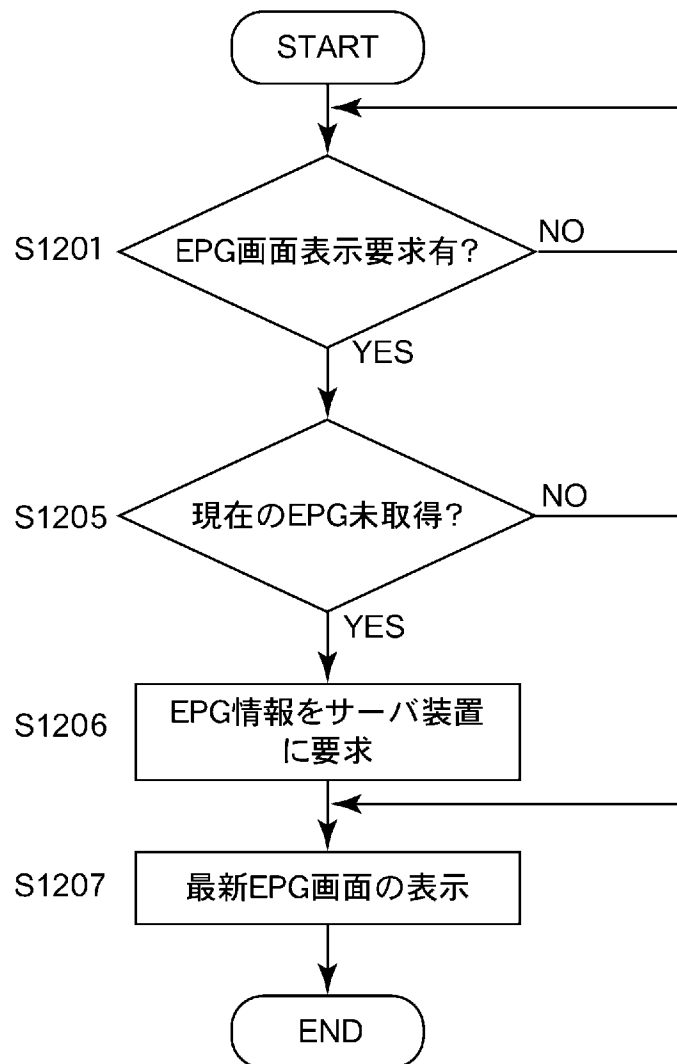
[図20]

放送種別	放送局名	放送開始日時	放送終了日時	番組名	表示形式	音源形式	ジャンル	出演者	監督	制作会社	番組内容	プレゼント	リアルタイムが否か	応募方法	応募申し込み開始日時	応募申し込み終了日時	プレゼントジャンル	プレゼント商品名
地上TV	東京BC	2009/1/1 17:00	2009/1/1 19:00	日本7不思議探険!	1125i	ステレオ2ch	クイズ	勝寛ひろし、板西米一	小津明	東映BCメディア	いつもは世界を旅す	有	リアルタイム	電話	2009/1/1 17:20	2009/1/1 17:22	番組/ベルディ	クリスタルひろし君

[図21]



[図22]



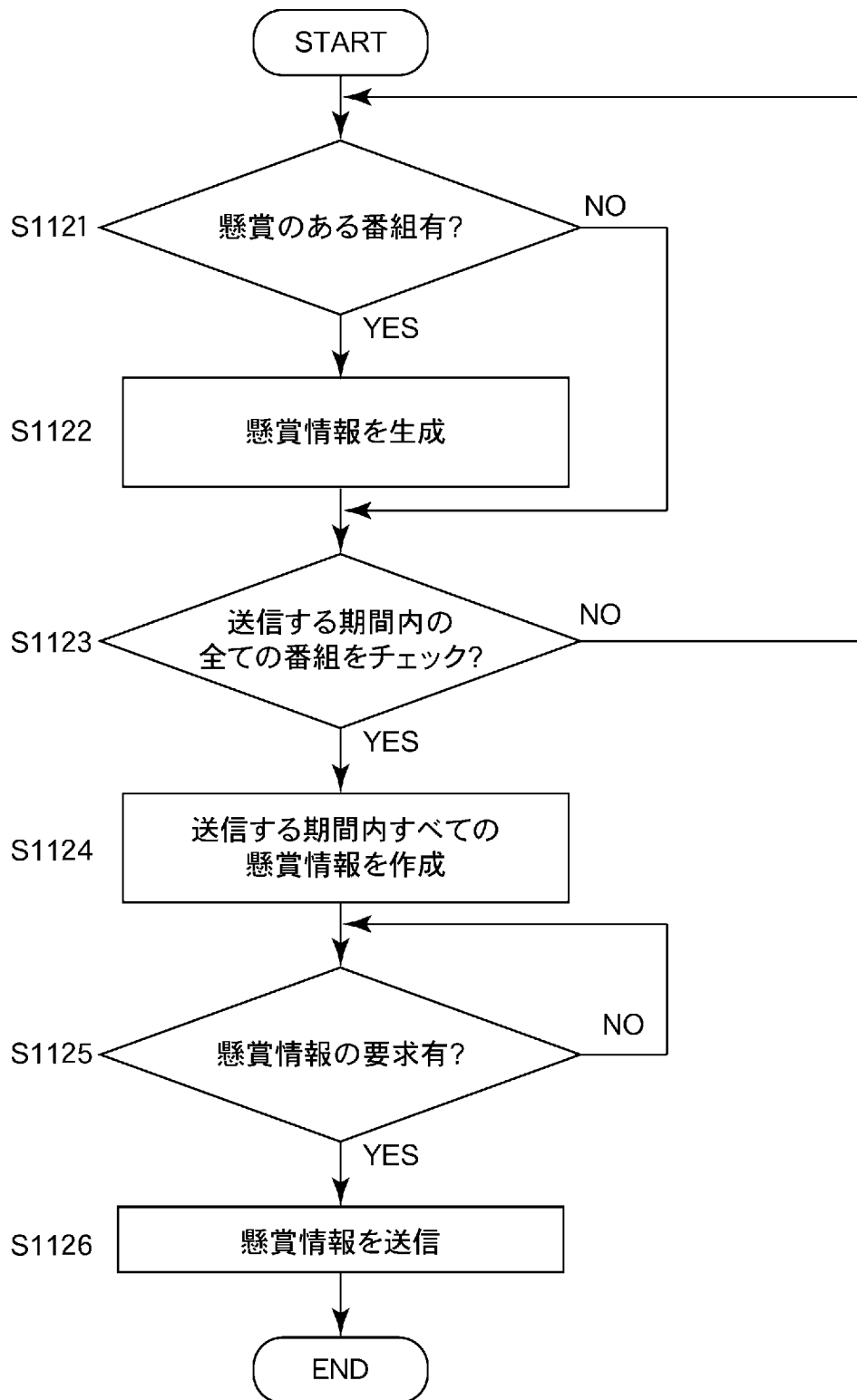
[図23]

放送種別	放送局名	放送開始日時	放送終了日時	番組名	連動コンテンツ1	連動コンテンツ2	リアルタイムか否か	応募方法	懸賞申し込み開始日時	懸賞申し込み終了日時	プレゼントジャンル	プレゼント商品名
地上TV	東京BC	2009/1/1 17:00	2009/1/1 19:00	日本7不思議探検!	スーパースペースムカメラ		リアルタイム	電話	2009/1/1 17:20	2009/1/1 17:22	番組ノベルティ	クリスタルひろし君
FM	アジアンFM	2009/1/1 18:30	2009/1/1 20:30	ニューイヤーズアジア	タイ航空の旅	ムエタイの秘技!!	リアルタイム	インターネット	2009/1/1 18:30	2009/1/1 20:15	旅行	タイ 6泊8日の旅
BS	BSワールド	2009/1/1 19:00	2009/1/1 20:00	ワールドニュース			リアルタイムではない	郵便	2009/1/1	2009/1/5	家電	32インチ液晶テレビ

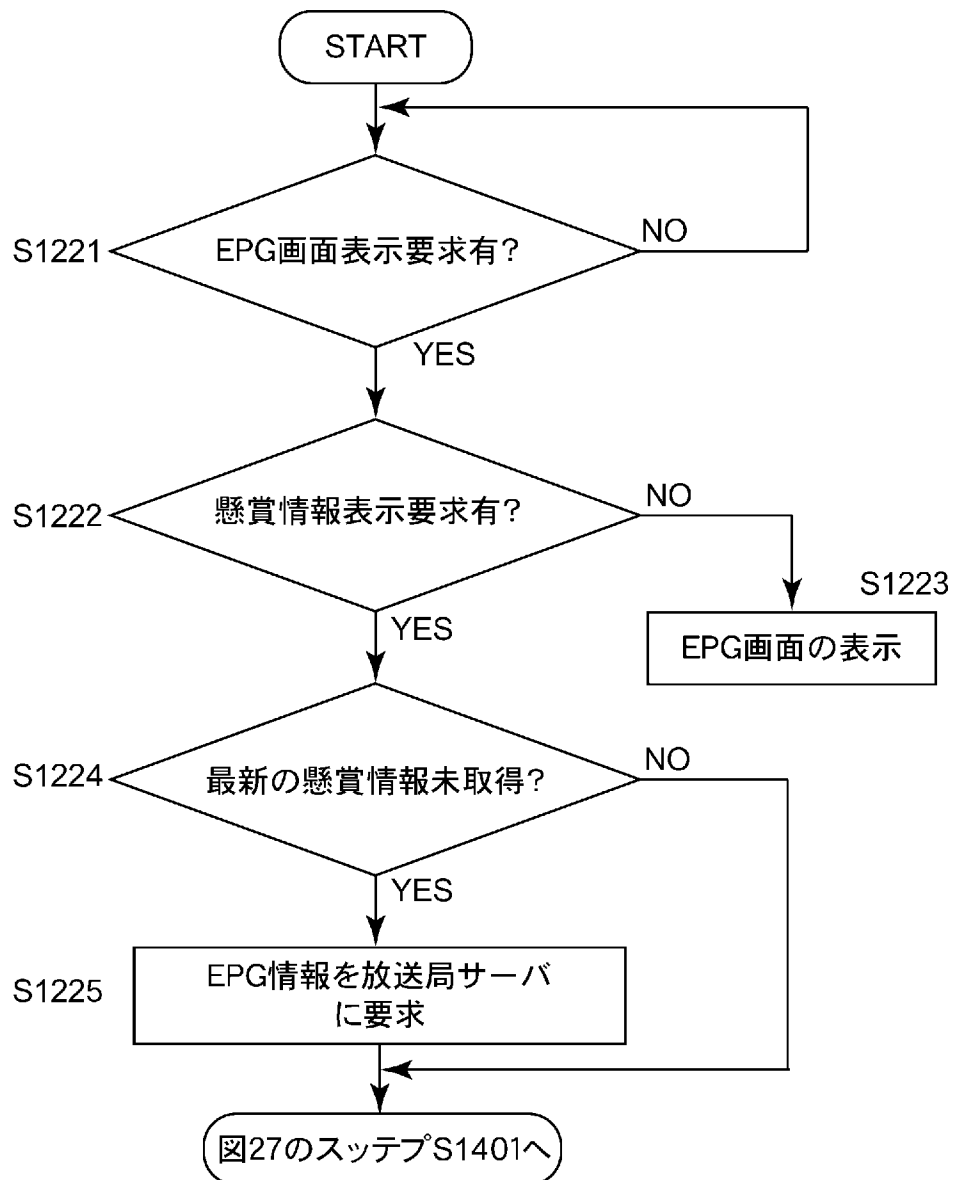
[図24]

放送種別	放送局名	放送開始日時	放送終了日時	番組名	運動コンテツツ1	コンテツツ開始日時	コンテツツ終了日時	リアルタイムか否か	応募方法	応募申し込み開始日時	応募申し込み終了日時	プレゼントジャンル	プレゼント商品名	運動コンテツツ2
地上TV	東京BC	2009/1/1 17:00	2009/1/1 18:00	日本7大問題解決!!	スーパーズームカメラ	2009/1/1 17:00	2009/1/1 18:00	リアルタイム	電話	2009/1/1 17:20	2009/1/1 17:22	番組ノベルティ	クリスタルひろし君	
FM	アジアンFM	2009/1/1 18:30	2009/1/1 20:30	ニューイヤーズアジア	タイ航空の旅	2009/1/1 18:30	2009/1/1 20:30	リアルタイム	インターネット	2009/1/1 18:30	2009/1/1 20:15	旅行	タイ 6泊8日の旅	
BS	BSワールド	2009/1/1 19:00	2009/1/1 20:00	ワールドニュース		2009/1/1 19:00	2009/1/1 20:00	リアルタイムではない	郵便	2009/1/1	2009/1/5	家電	32インチ液晶テレビ	

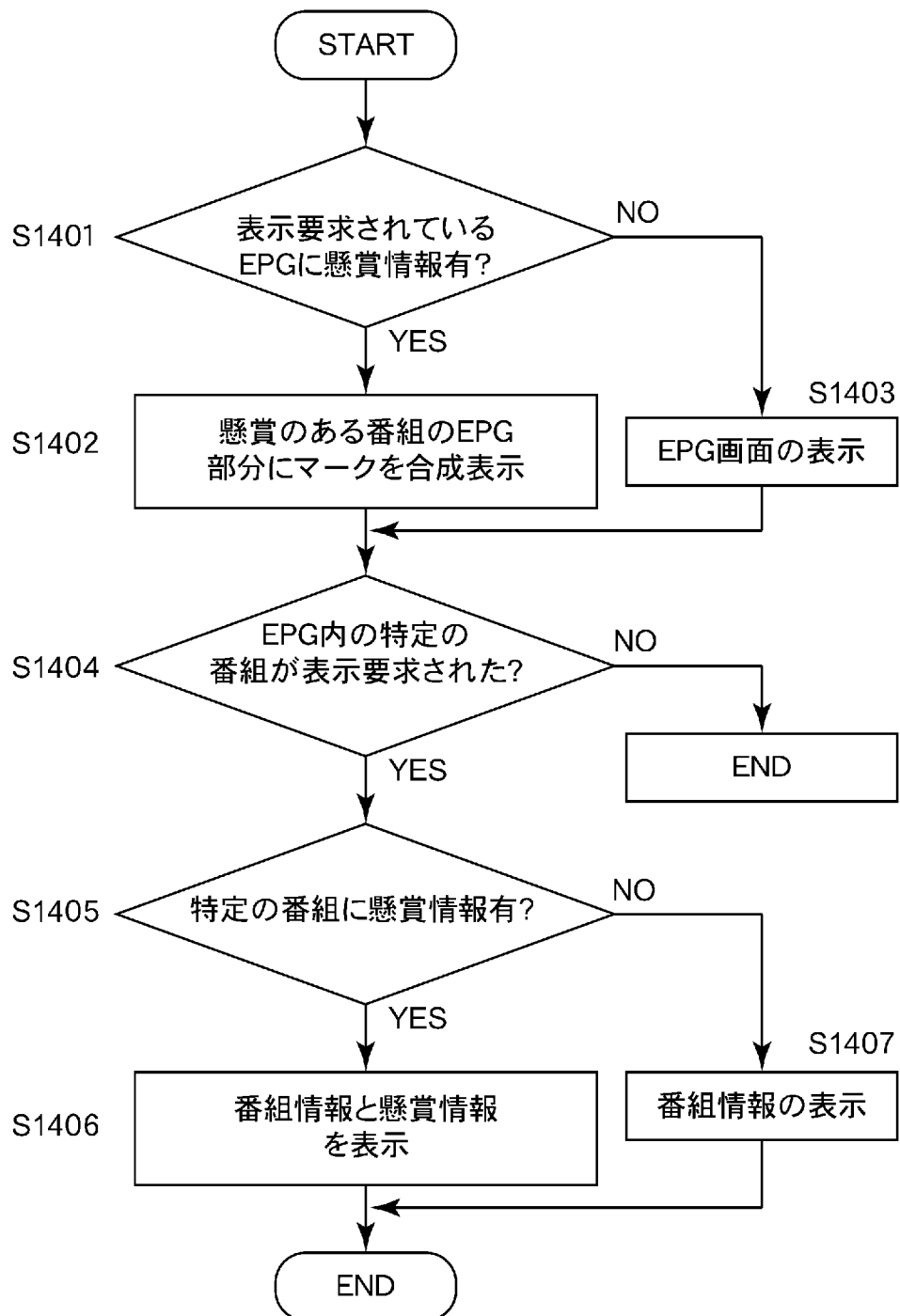
[図25]



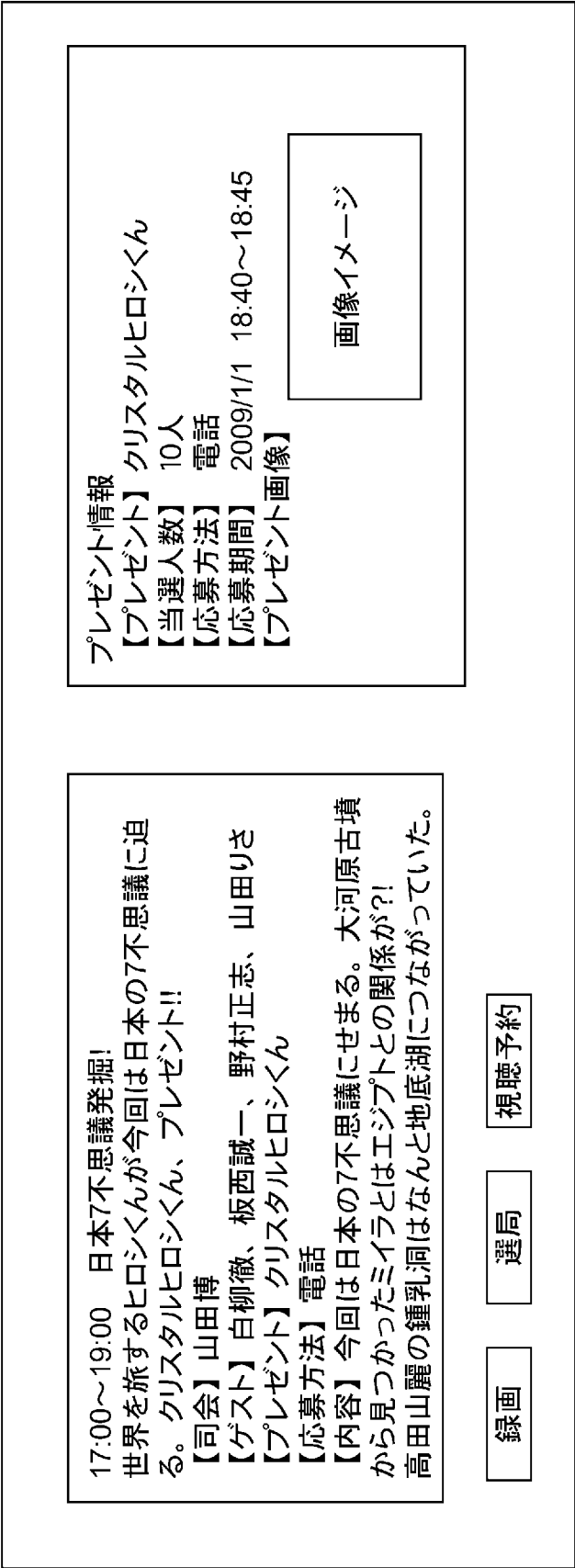
[図26]



[図27]



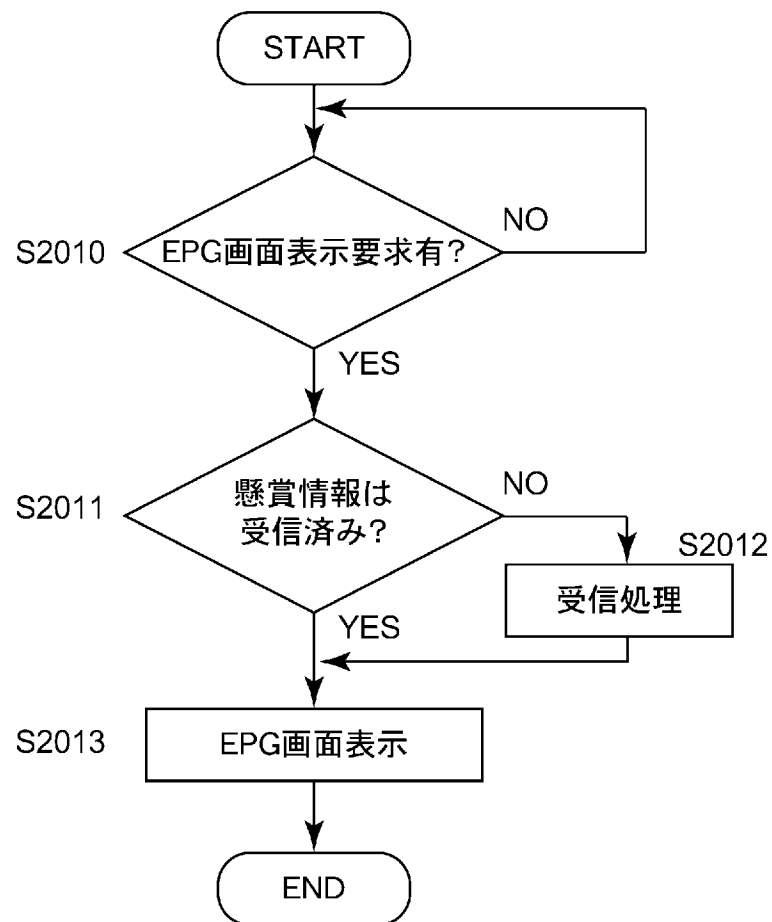
[図28]



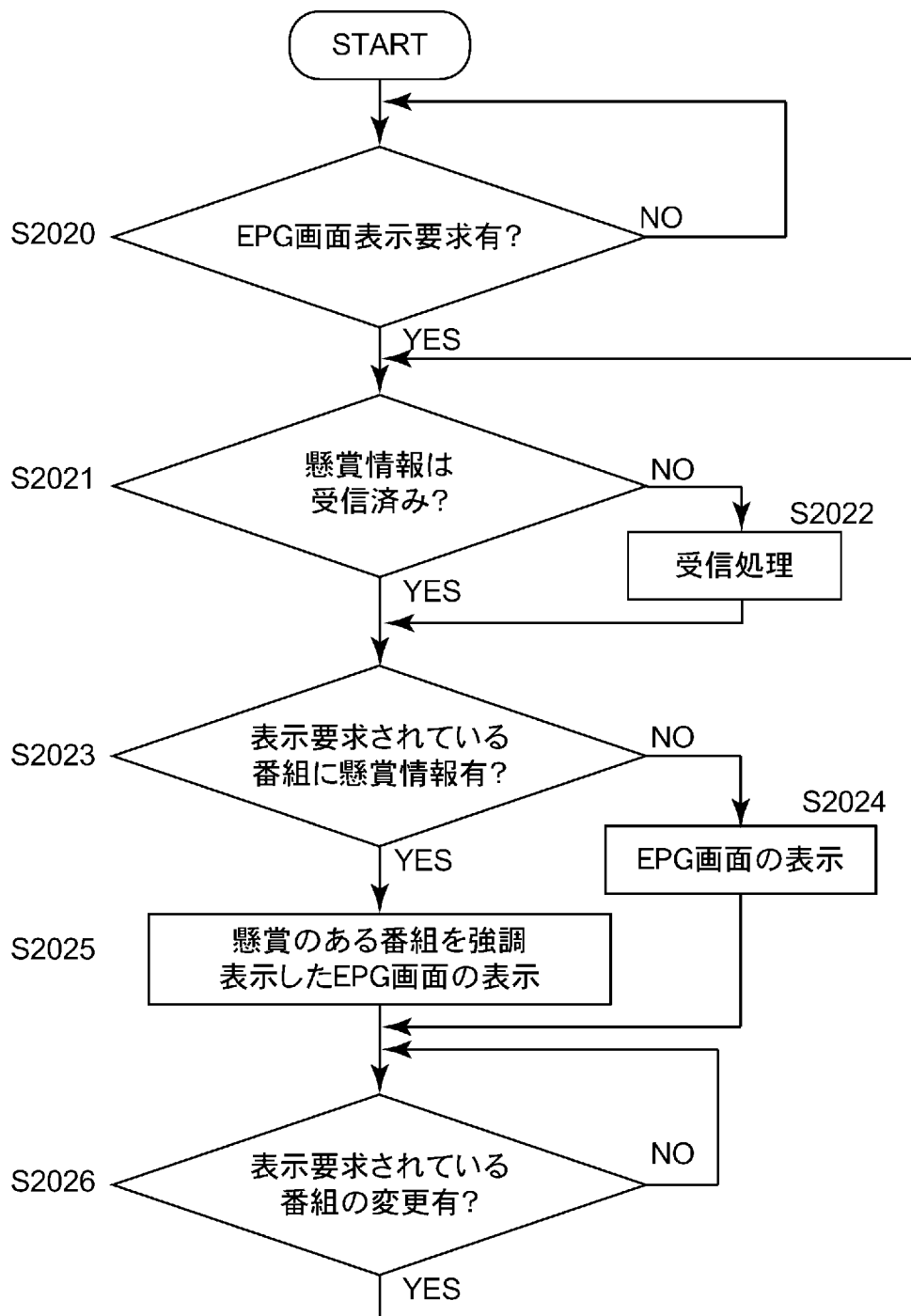
[図29]

17:00～19:00 ミュージックエアポート STOP, BLT, Mr.ロビンソン、沢田あゆみ、自尊心、タイ フーン、福田孝治、アールグレイ、招き猫 他 司会：サ ボリ 今回は新春スペシャル。2008年のTOP10アーティストが 勢揃い。ZOP東京から生中継！ 【司会】サボリ 【ゲスト】STOP, BLT, Mr.ロビンソン、沢田あゆみ、自尊 心、タイフーン、福田孝治、アールグレイ、招き猫 他	録画 選局 視聴予約
--	---------------------------------

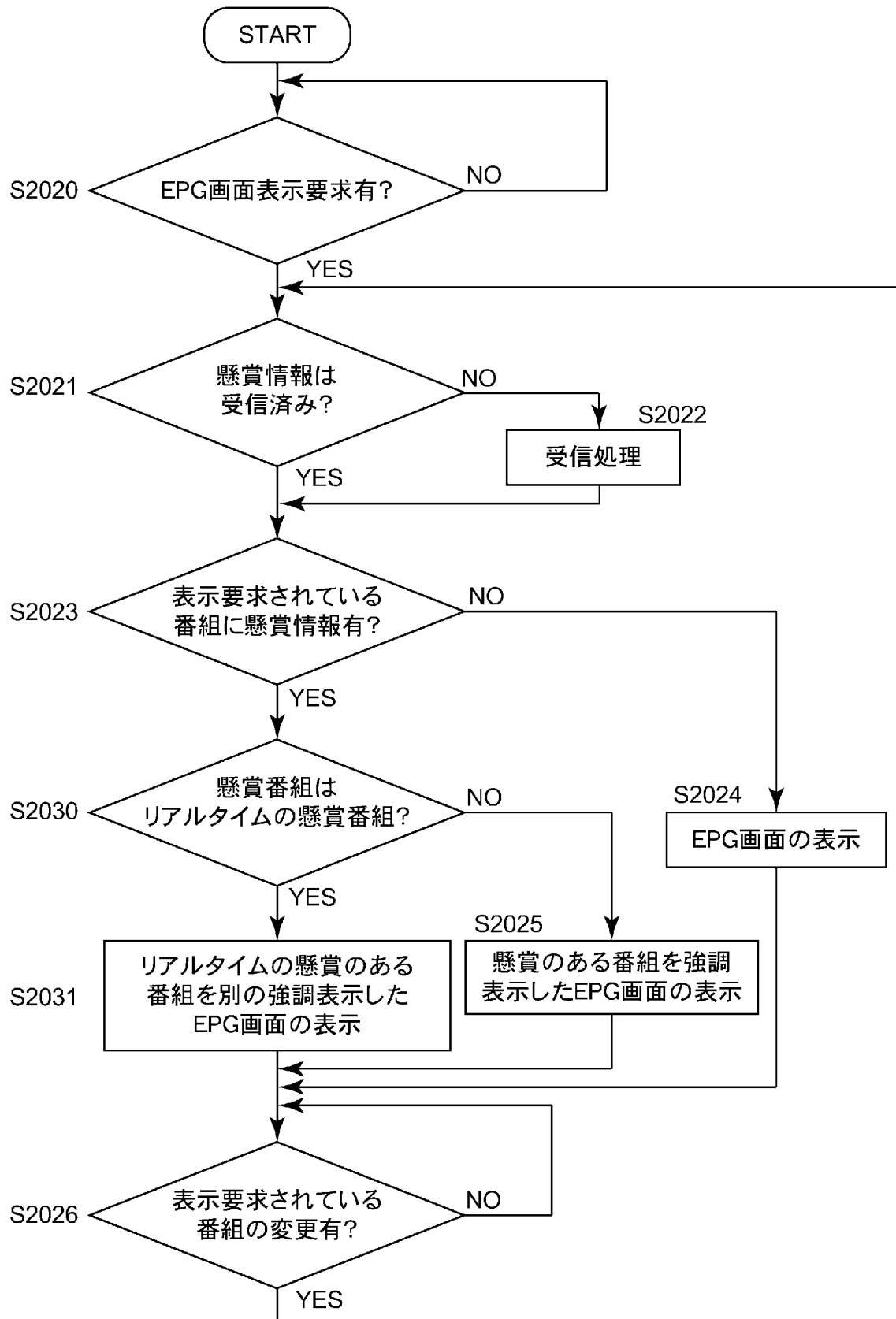
[図30]



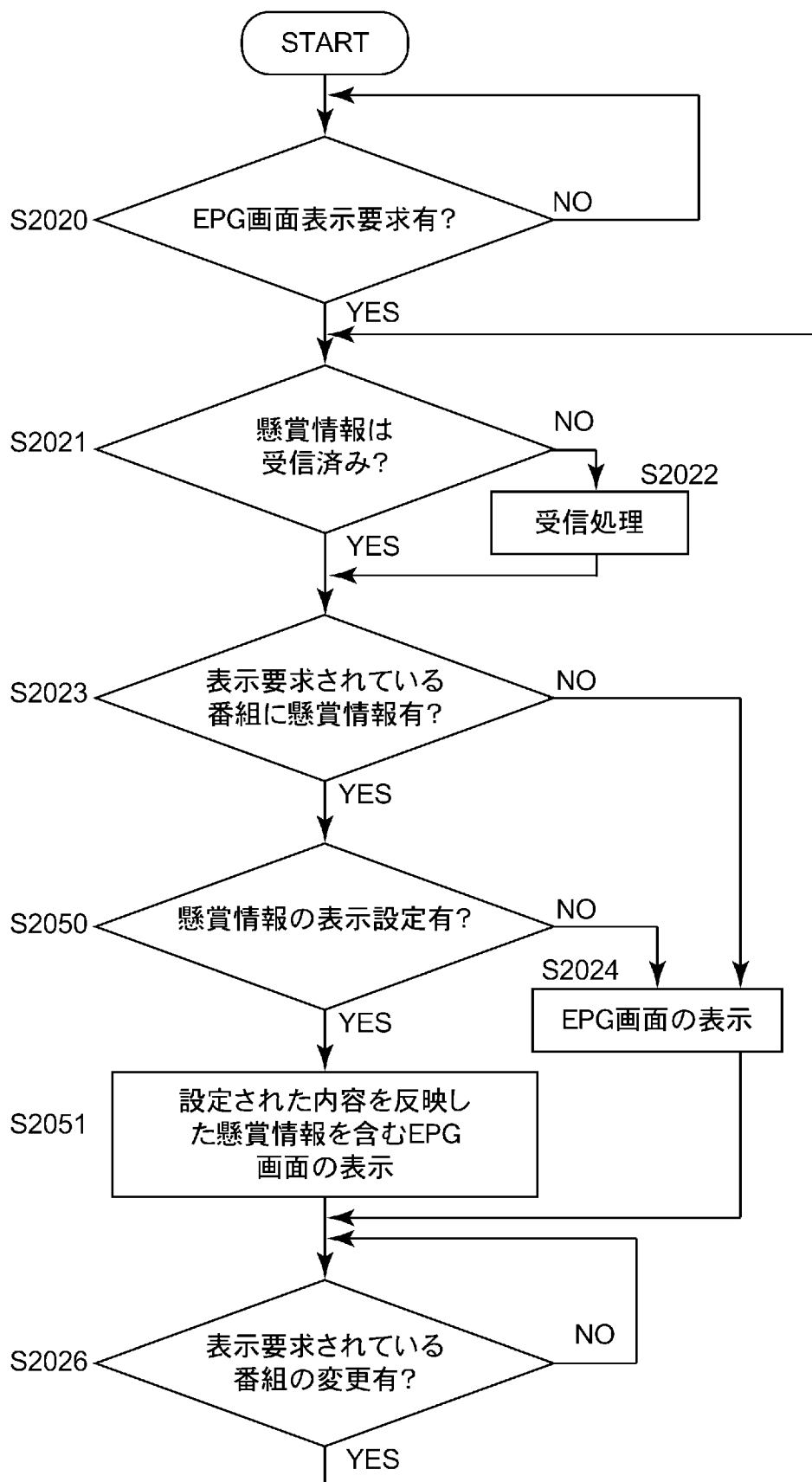
[図31]



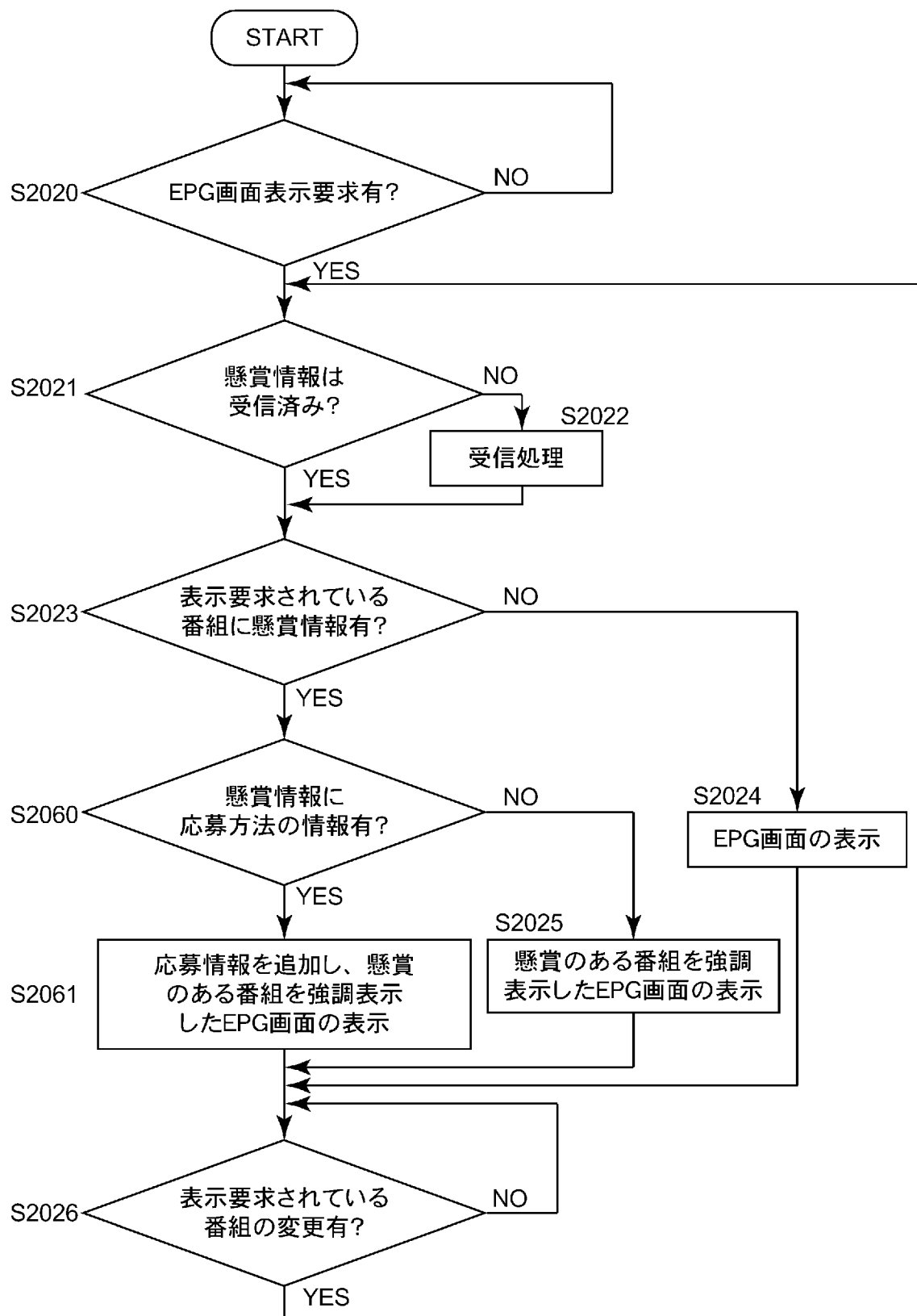
[図32]



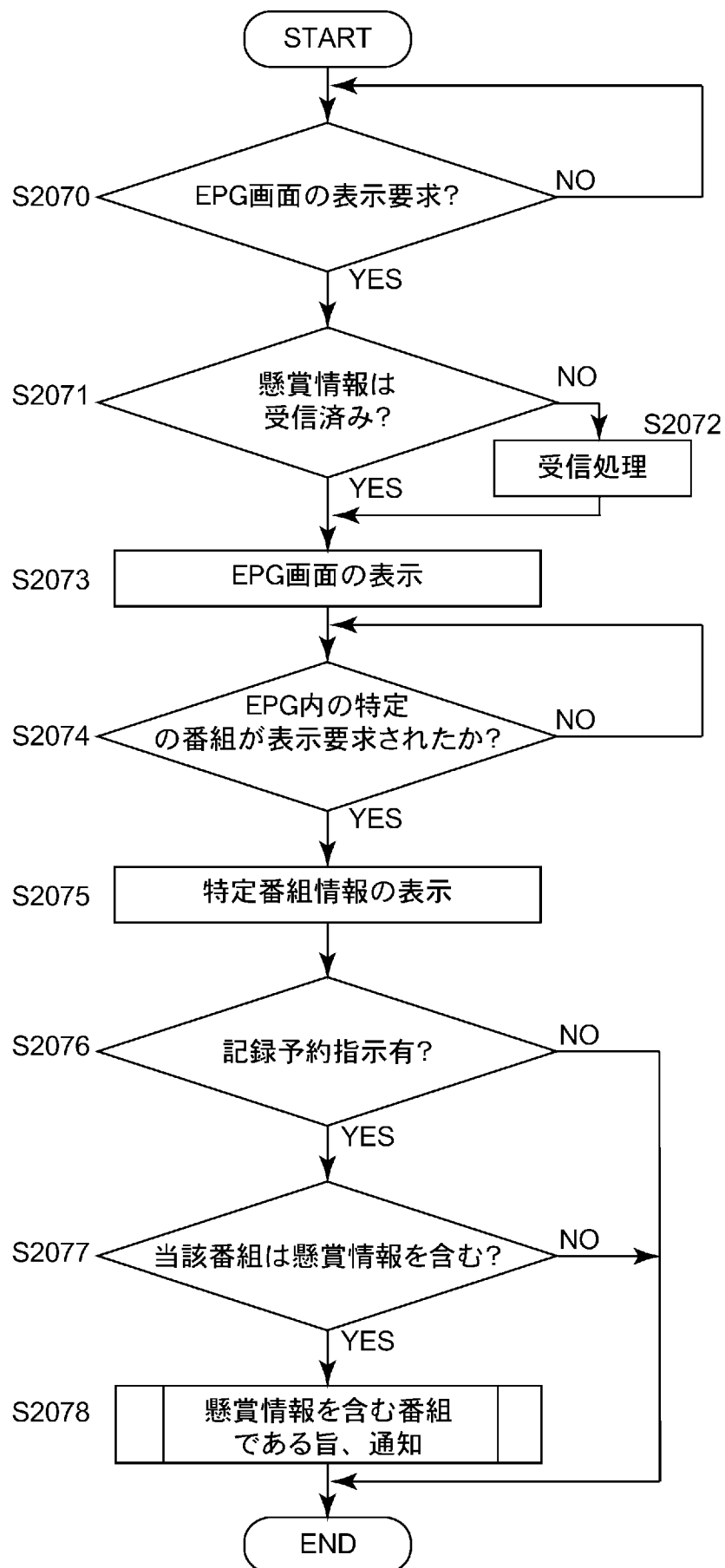
[図33]



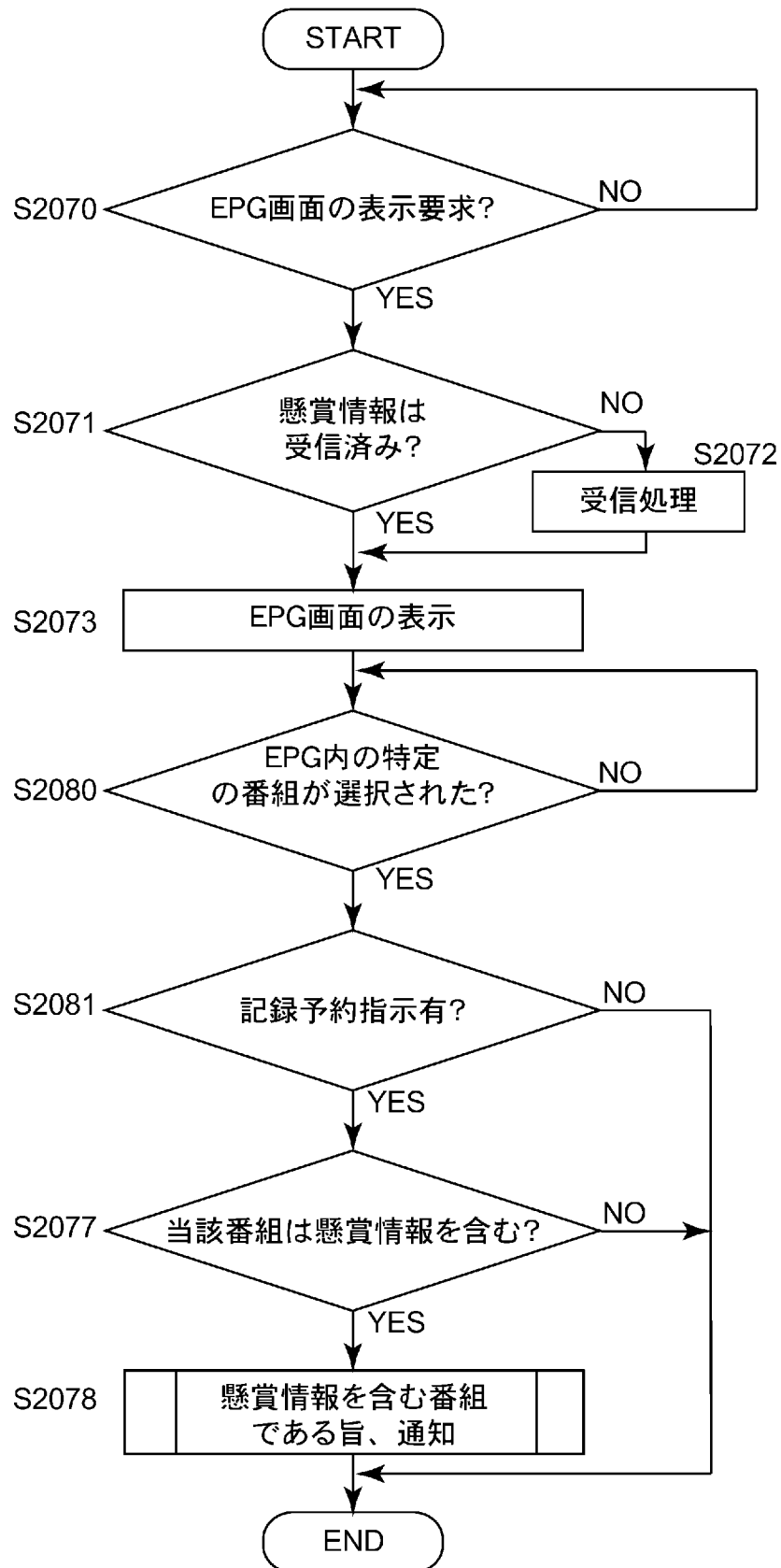
[図34]



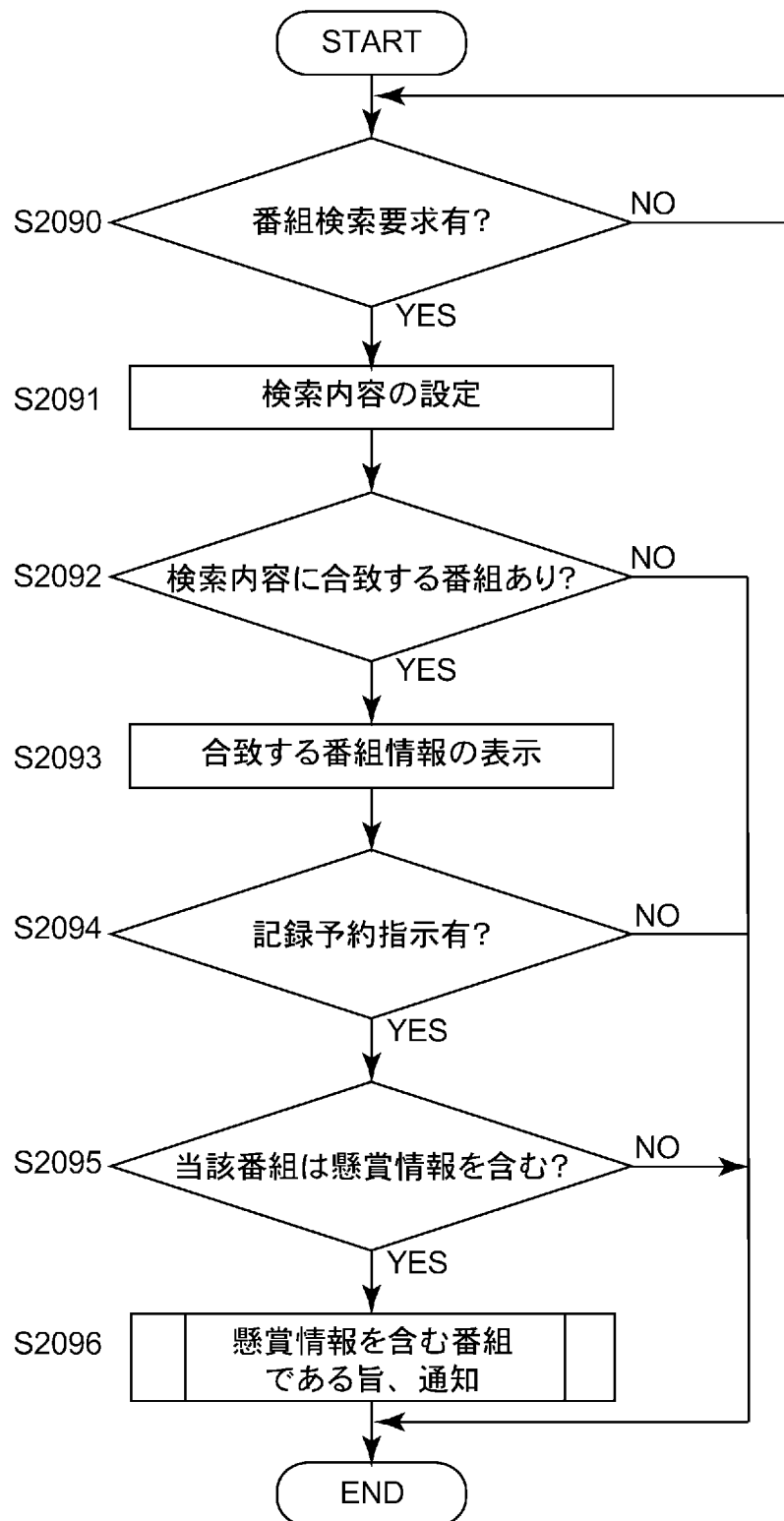
[図35]



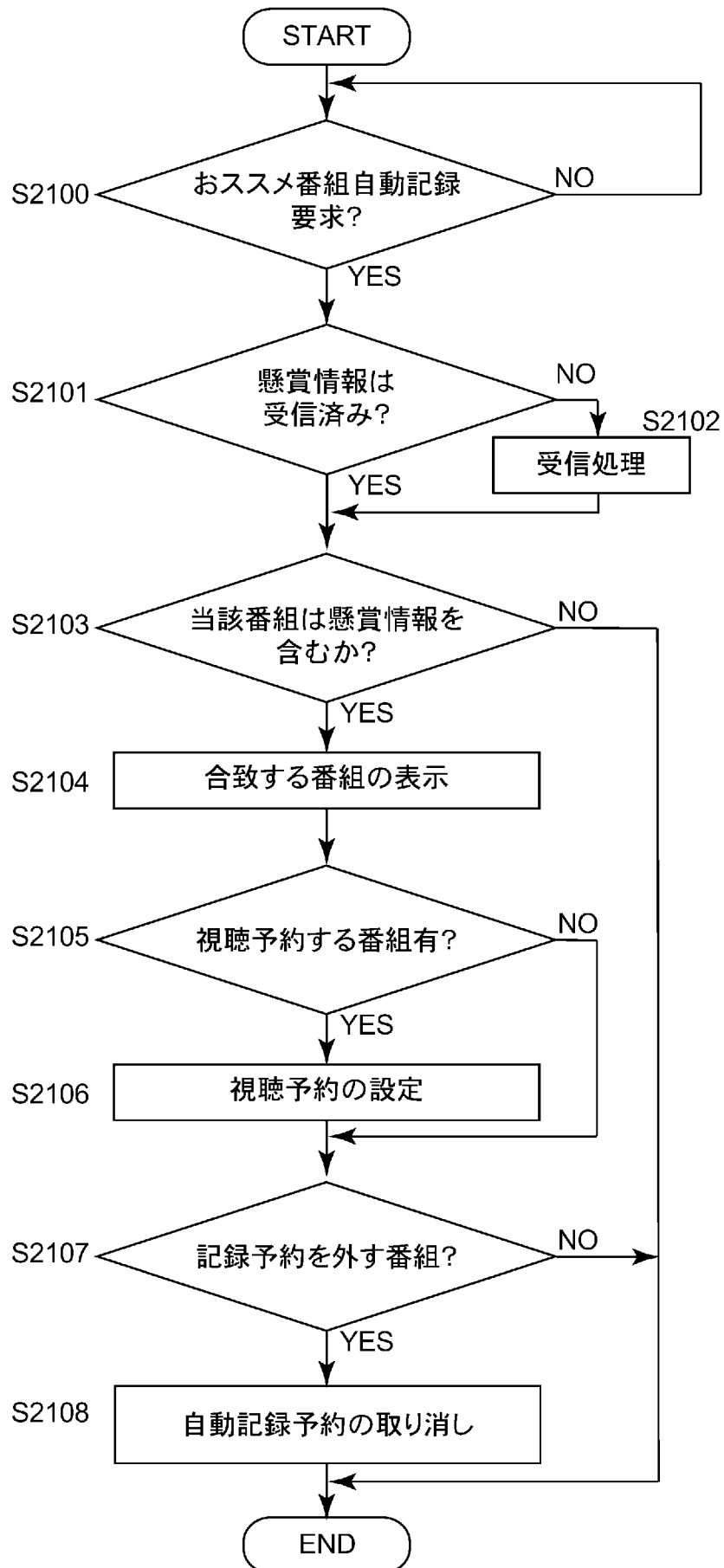
[図36]



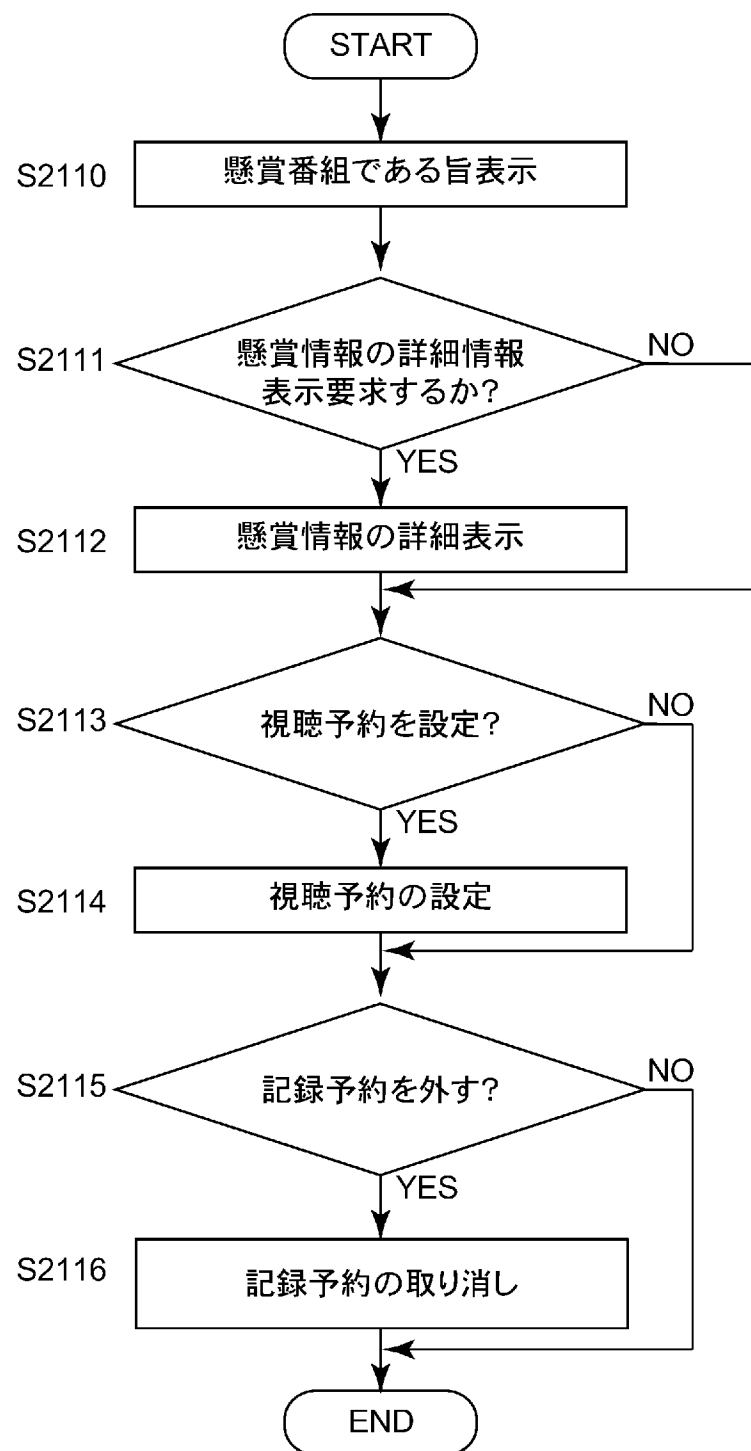
[図37]



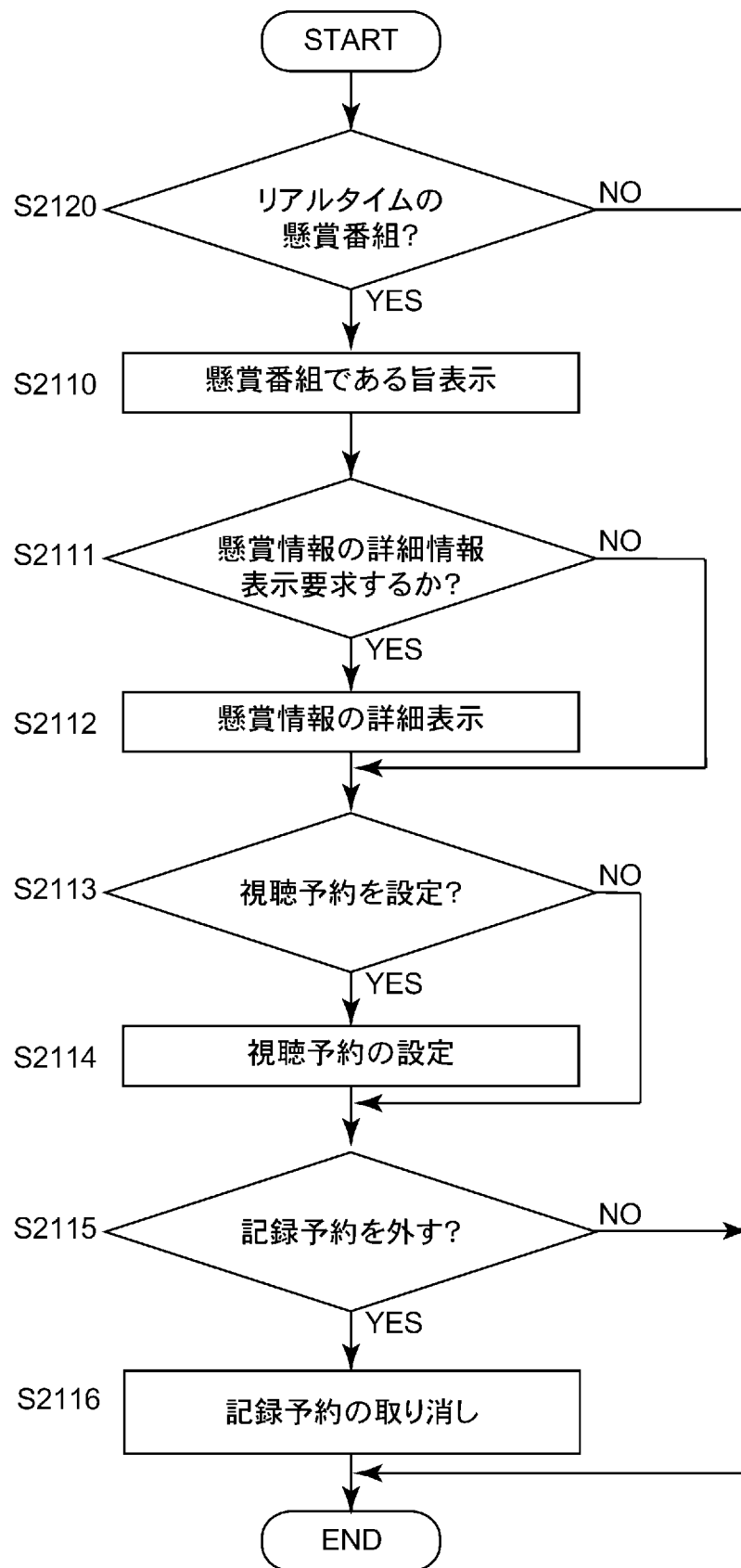
[図38]



[図39]



[図40]



[図41]

17:00～19:00 日本7不思議発掘! 世界を旅するヒロシくんが今回は日本の7不思議に迫る。クリスタルヒロシくん、プレゼント!! 【司会】山田博 【ゲスト】白柳徹、板西誠一、野村正志、山田りさ 【プレゼント】クリスタルヒロシくん 【応募方法】電話 【内容】今回は日本の7不思議にせまる。大河原古墳から見つかったミイラとはエジプトとの関係が?! 高田山麗の鍾乳洞はなんと地底湖につながっていた。	▽
---	---

録画予約	選局	視聴予約	プレゼント
------	----	------	-------

[図42]

17:00～19:00 日本7不思議発掘! 世界を旅するヒロシくんが今回は日本の7不思議に迫る。クリスタルヒロシくん、プレゼント!! 【司会】山田博 【ゲスト】白柳徹、板西誠一、野村正志、山田りさ 【プレゼント】クリスタルヒロシくん 【応募方法】電話 【内容】今回は日本の7不思議にせまる。大河原古墳から見つかったミイラとはエジプトとの関係が?! 高田山麗の鍾乳洞はなんと地底湖につながっていた。	▽
---	---

リアルタイムに懸賞がある番組です。

予約設定	選局	視聴予約	プレゼント
------	----	------	-------

[図43]

地デジ

2009年1月1日(木) 17:00					
	アジアTV	TVタ日	東京BC	経済TV	
17時	00 ミュージックエアポート STOP, BLT, Mr.ロビンソン、沢田あゆみ、自尊心、 タイフーン、福田孝治、アール グレイ、招き猫 他 司会：サボリ	00 消防庁24時 火災に立ち向かう消防署 ドキュメンタリー	00 日本7不思議発掘! 世界を旅するヒロシくんが 今回は日本の7不思議に 迫る。 クリスタルヒロシくん、プレ ゼント!!	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」	71
18時		00 新春コンサート オペラフォーラムから生中継 シュトラウスのワルツの		00 18時のニュース 15 まもなく代表戦	
19時	00 新春イリュージョンショー イリュージョニストZOROの 驚愕のイリュージョン!! 時速300kmで走るスポーツ カーをゾロは消すことができ るのか!? スタジオではワインをブラン	00 洋画タイム 「地球を守れ!」(05 米) ニヶ国語 Lポット主演 Sスチール監督作品 Cロバーツ、Tグランド、Sベ ーカー 05年アカデミー賞受賞作	00 かくし芸2009 STOBEの大車輪、高田層 一の火太鼓、トーストのス ーパージャンプ、そして政 治家山田宗太が一輪車を 消すマジックにチャレンジ! 司会：山田幸三、長谷川	30 サッカー 日本代表戦 日本代表 vs スペイン代表 今年初の代表戦は 欧州チャンピオンとの対戦 解説：セルジオ越前 実況：丸沢孝雄 ゲスト：青島裕二 圧倒的なパスワークの無	
20時					
21時					

赤=録画予約 青=選局 黄=視聴予約 緑=プレゼント 決定=番組詳細

地子シ
BS CS FM AM

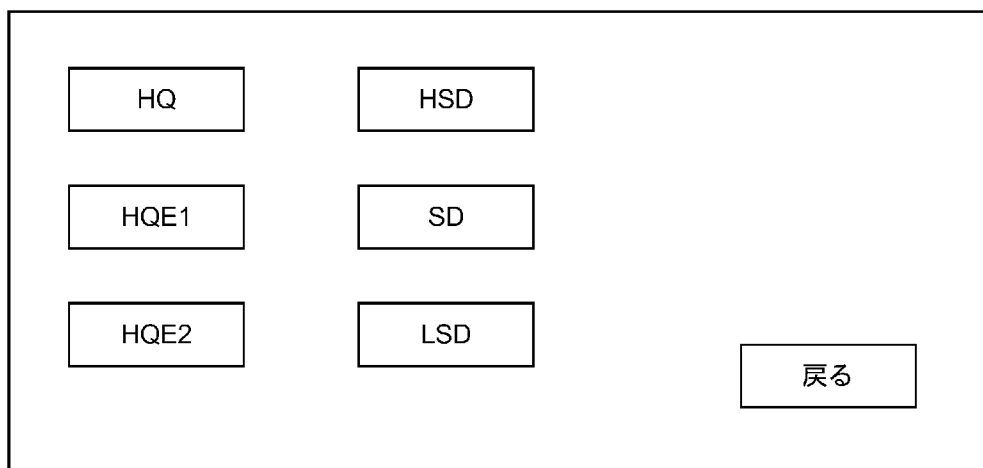
	アジアTV	41	TVタ日	51	東京BC	61	経済TV	71
17時	00 ミュージックエアポート STOP, BLT, Mr.ロビンソン、 沢田あゆみ、自尊心、 タイフーン、福田孝治、アー ルグレイ、招き猫 他 司会：サボリ	00 消防庁24時 火災に立ち向かう消防署 ドキュメンタリー	00 新春コンサート オペラファオーラムから生中継 シュトラウスのワルツの	00 日本7不思議発掘！ 世界を旅するヒロシくんが 今回は日本の7不思議に 迫る。 クリスタルヒロシくん、ブレ ゼント!!	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦
18時								
19時	00 新春イリュージョンショー イリュージョニストZOROの 驚愕のイリュージョン！ 時速300kmで走るスポーツ カーをゾロは消すことができ るのか？	00 洋画タイム 「地球を守れ！」(05 米) ニケ国語 レポット主演 Sスチール監督作品 Cロバーツ、Tグラント、Sベ ーカ	00 かぐし芸2009 STOBEの太車輪、高田層 ーの火太鼓、トーストのス ーバージャンプ、そして政 治家山田宗太が一輪車を 消すマジックにチャレンジ！	00 かぐし芸2009 STOBEの太車輪、高田層 ーの火太鼓、トーストのス ーバージャンプ、そして政 治家山田宗太が一輪車を 消すマジックにチャレンジ！	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦	00 ムーニンズスペシャル 「ムーニンと谷の妖精」 「ムーニン、空を飛ぶ」 00 18時のニュース 15 まもなく代表戦
20時								
21時								

「アルダム」に懸賞がある番組です。

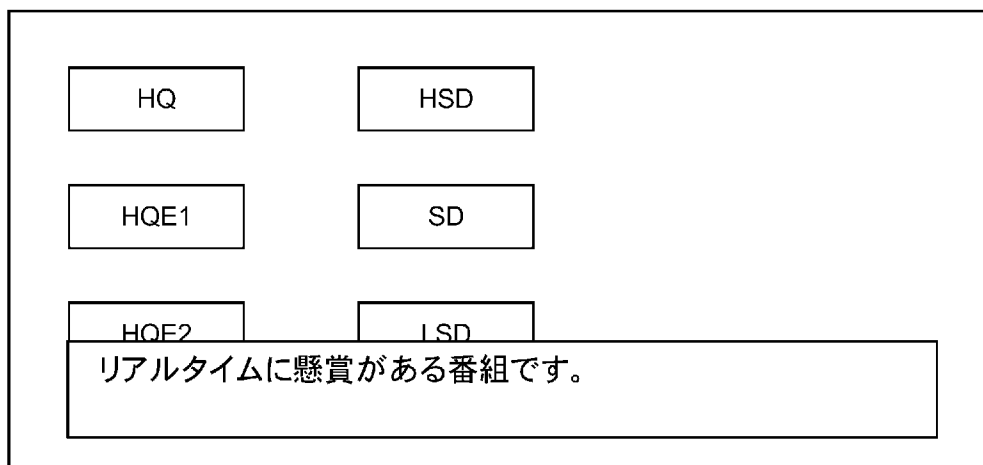
[図45]



[図46]



[図47]



[図48]

予約取消

視聴予約

終了

[図49]

検索1:

ジャンル：バラエティ 音楽

キーワード1：山田リサ

キーワード2：

キーワード3：

キーワード4：

キーワード5：

設定

検索

次の検索

終了

[図50]

日付	時間	番組名	プレゼント	予約
1月1日	17:00～19:00	日本7不思議発掘!	○	—
1月4日	21:00～22:30	Zooー1グランプリ	—	—
1月6日	10:00～11:45	サンデーMusic	—	○

赤＝詳細

青＝録画予約

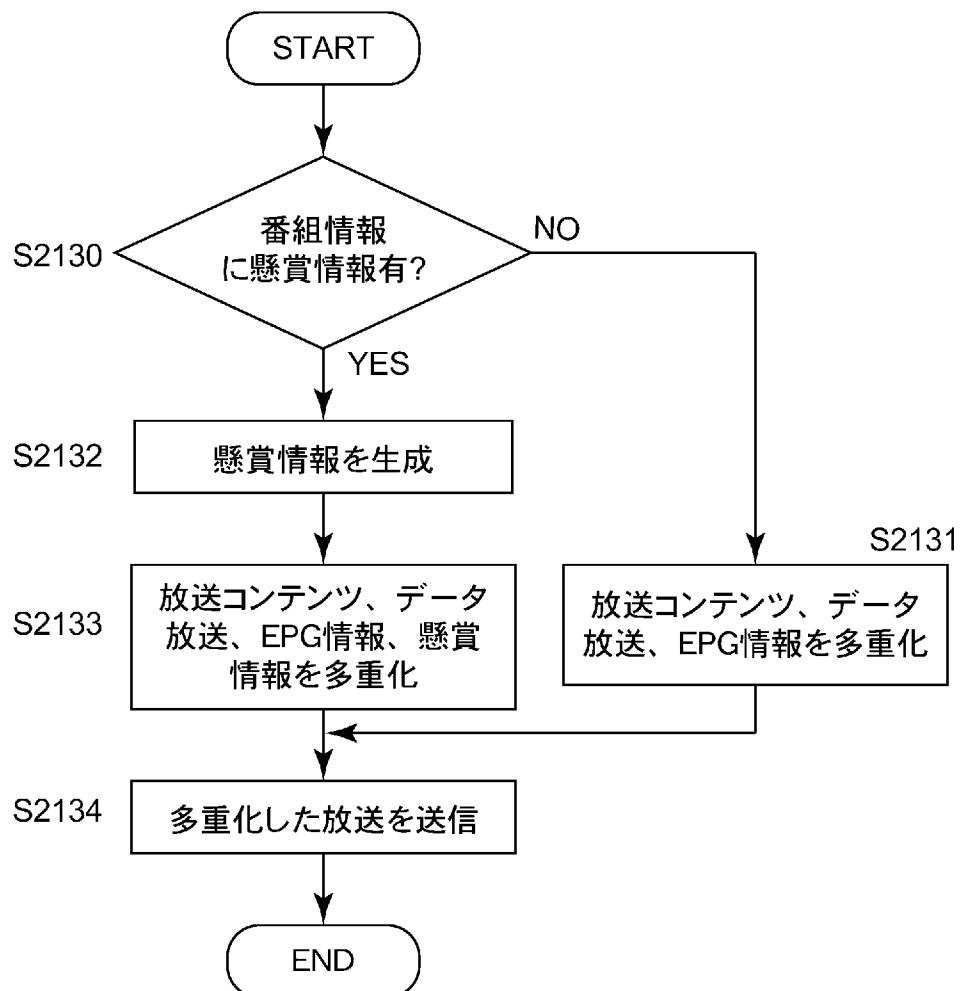
黄＝視聴予約

[図51]

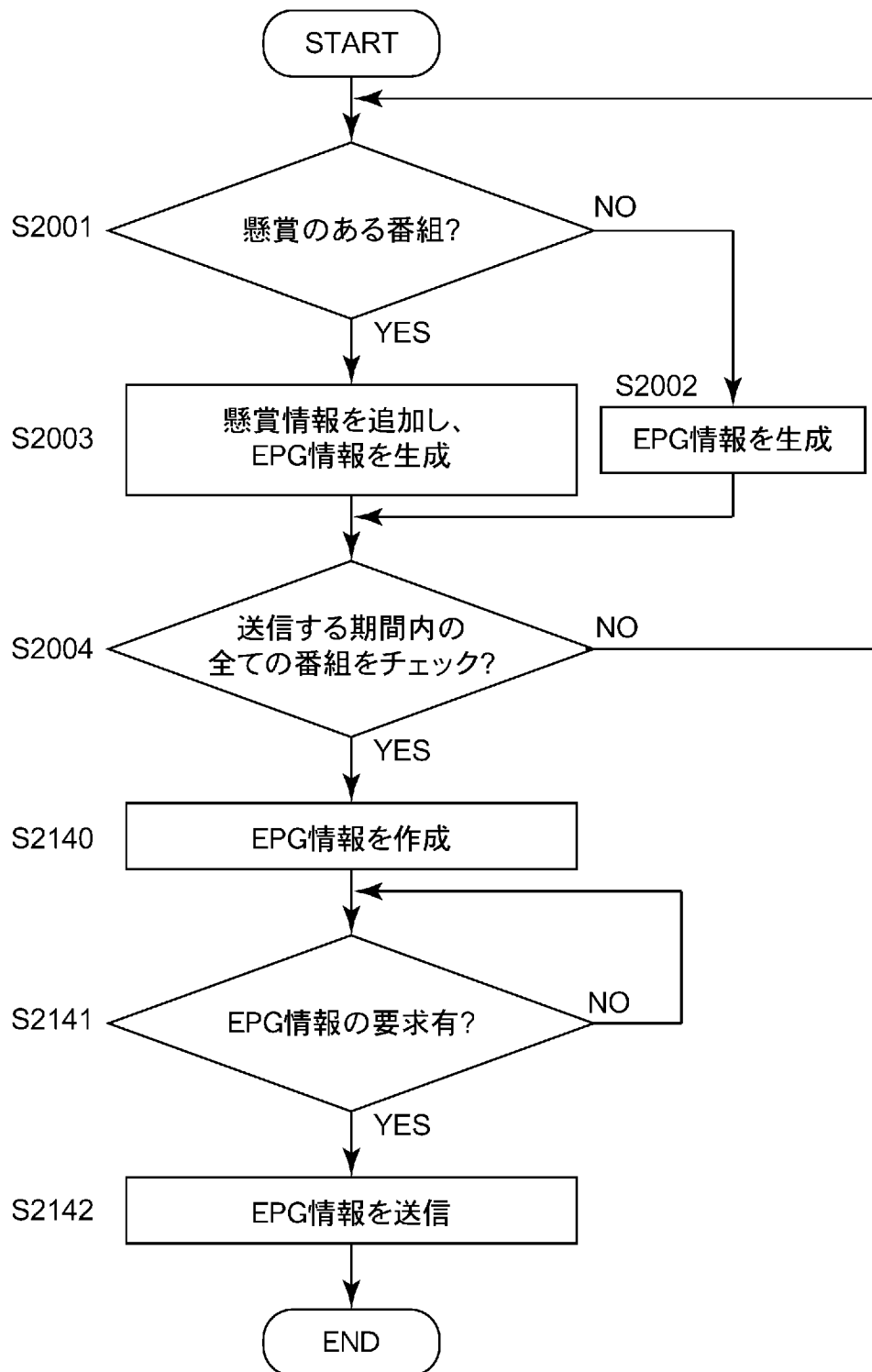
おススメ自動録画番組リスト				
日付	時間	番組名	プレゼント	モード
1月1日	17:00~19:00	日本7不思議発掘!	○	HQE1
1月1日	19:00~21:30	洋画タイム「地球を守れ!」	—	HQE1
1月1日	19:00~21:00	かくし芸2009	—	HQE1
1月4日	21:00~22:30	Zoo-1グランプリ	—	HQE1

赤＝詳細
青＝録画予約
黄＝視聴予約

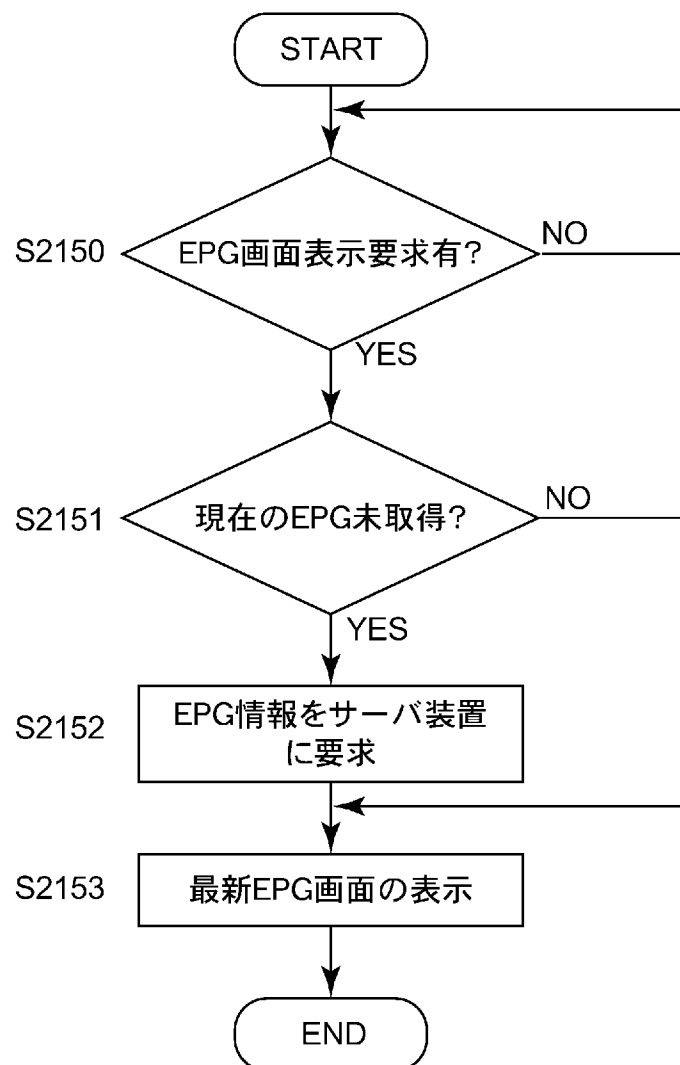
[図52]



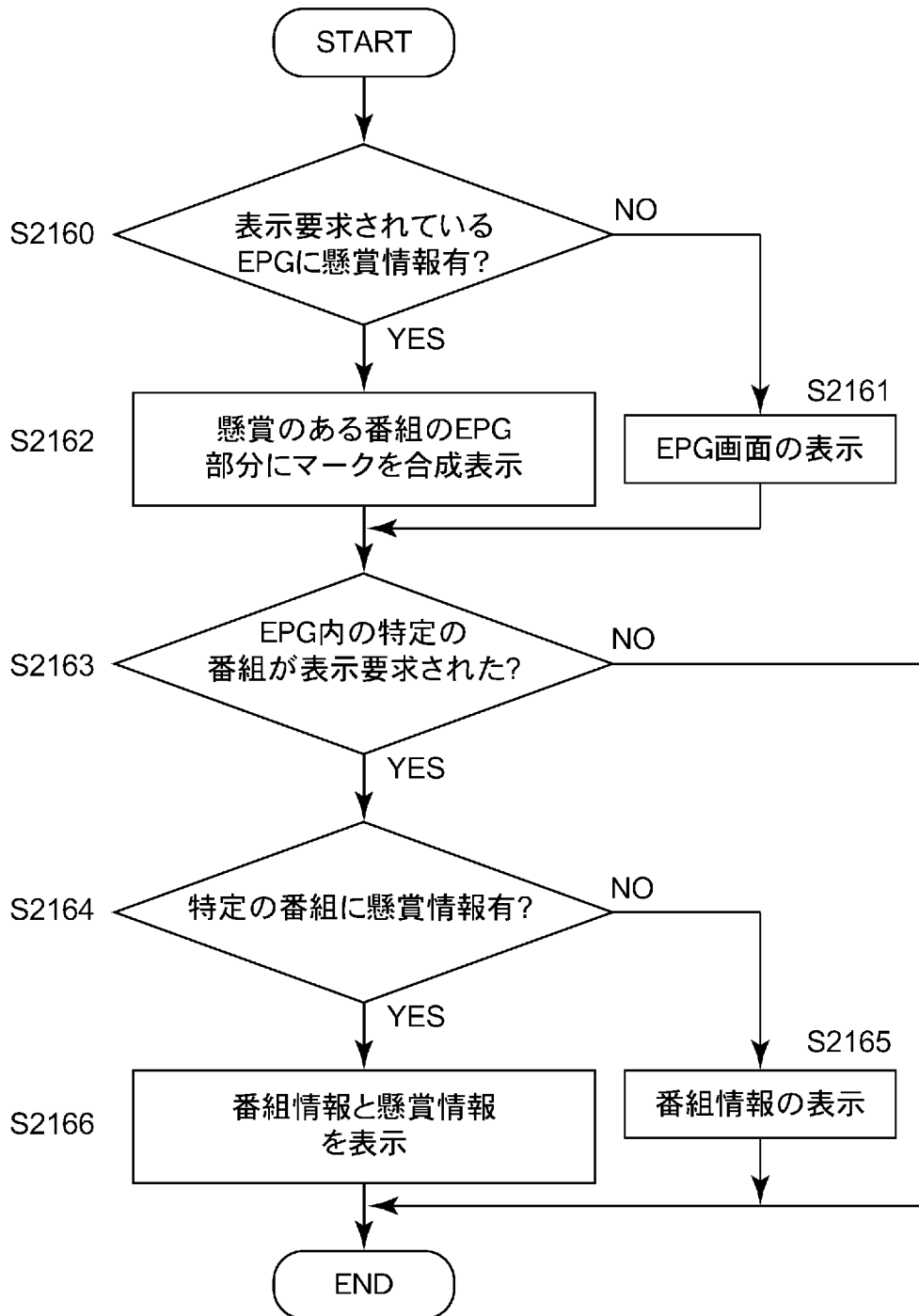
[図53]



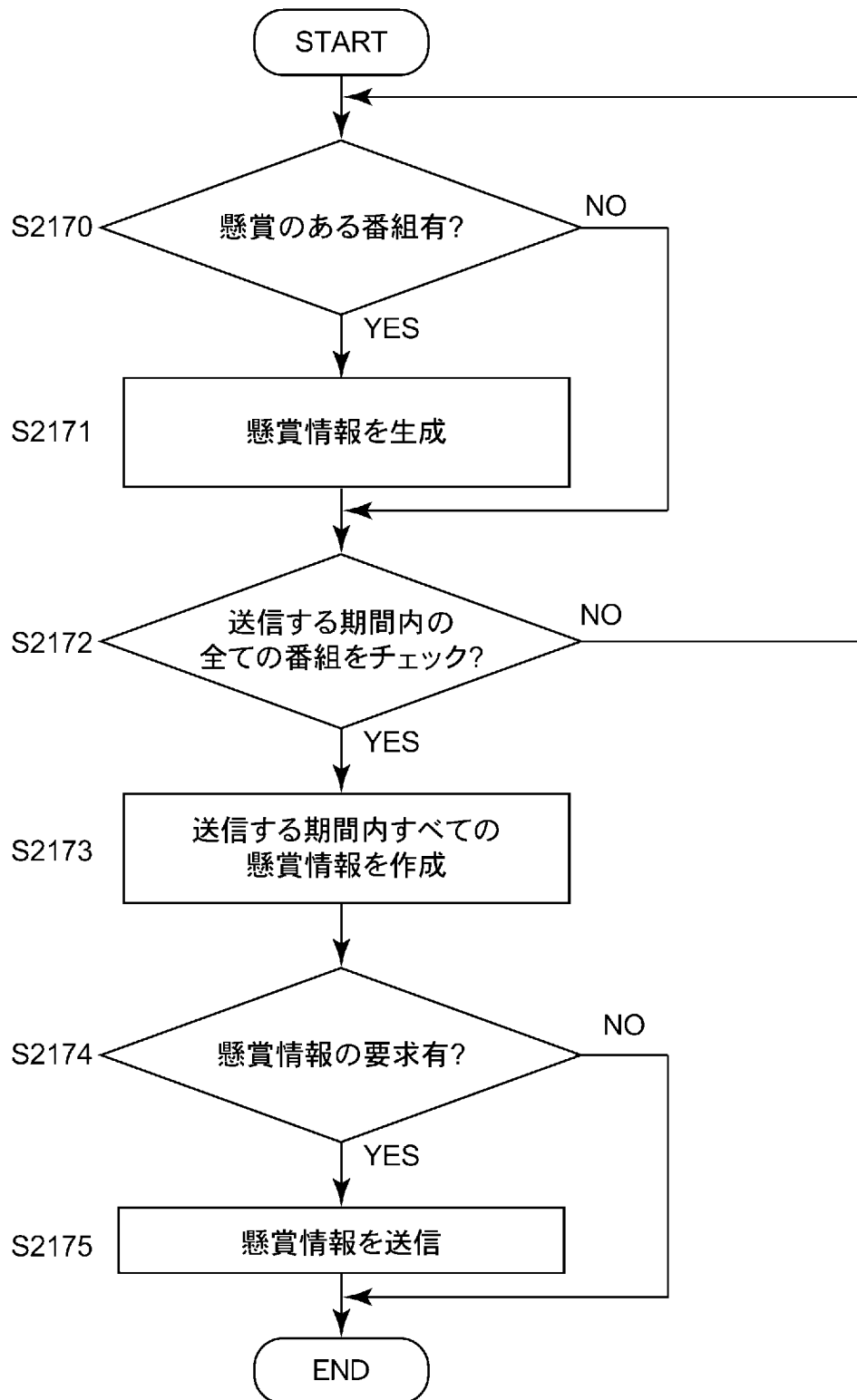
[図54]



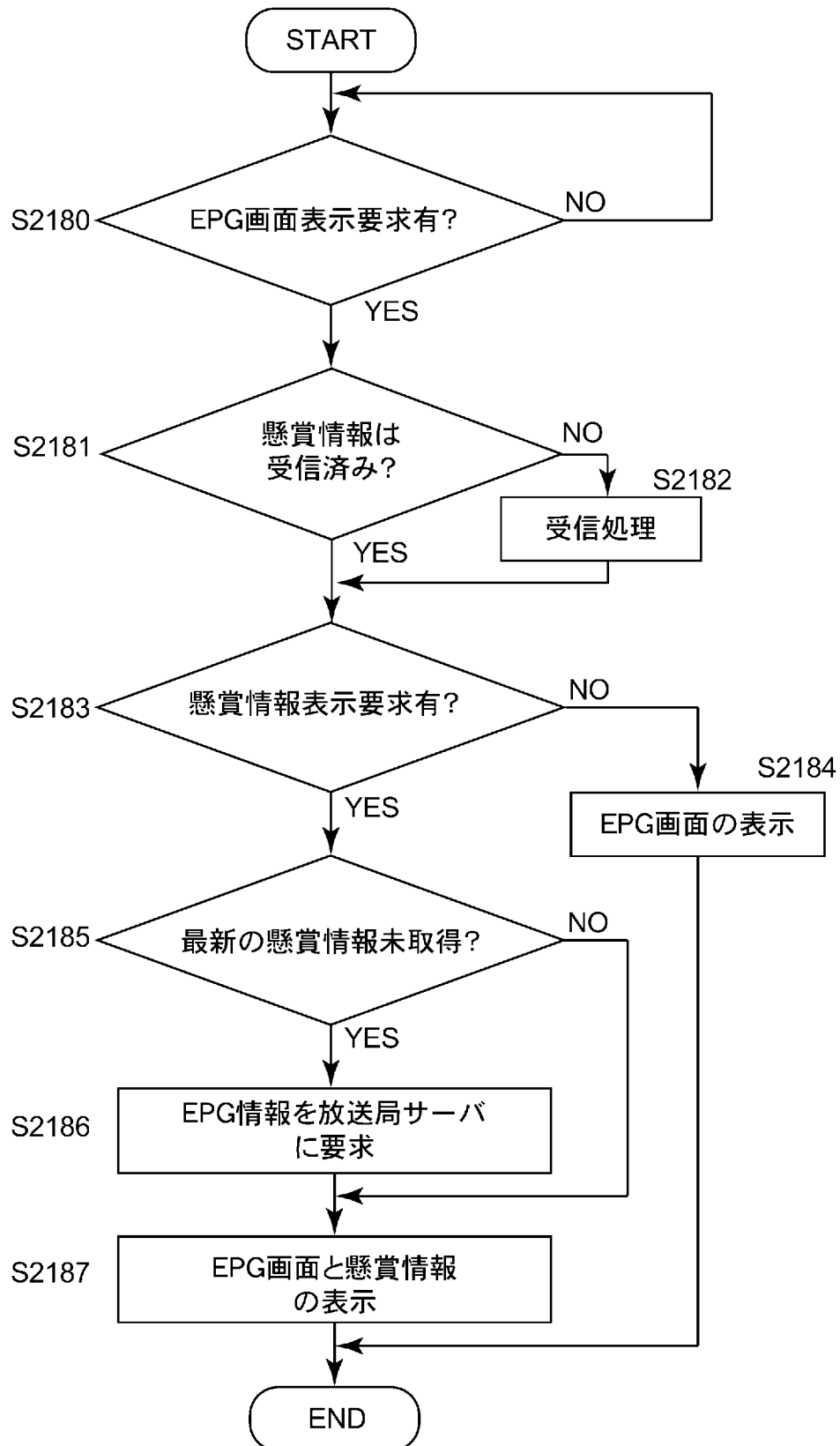
[図55]



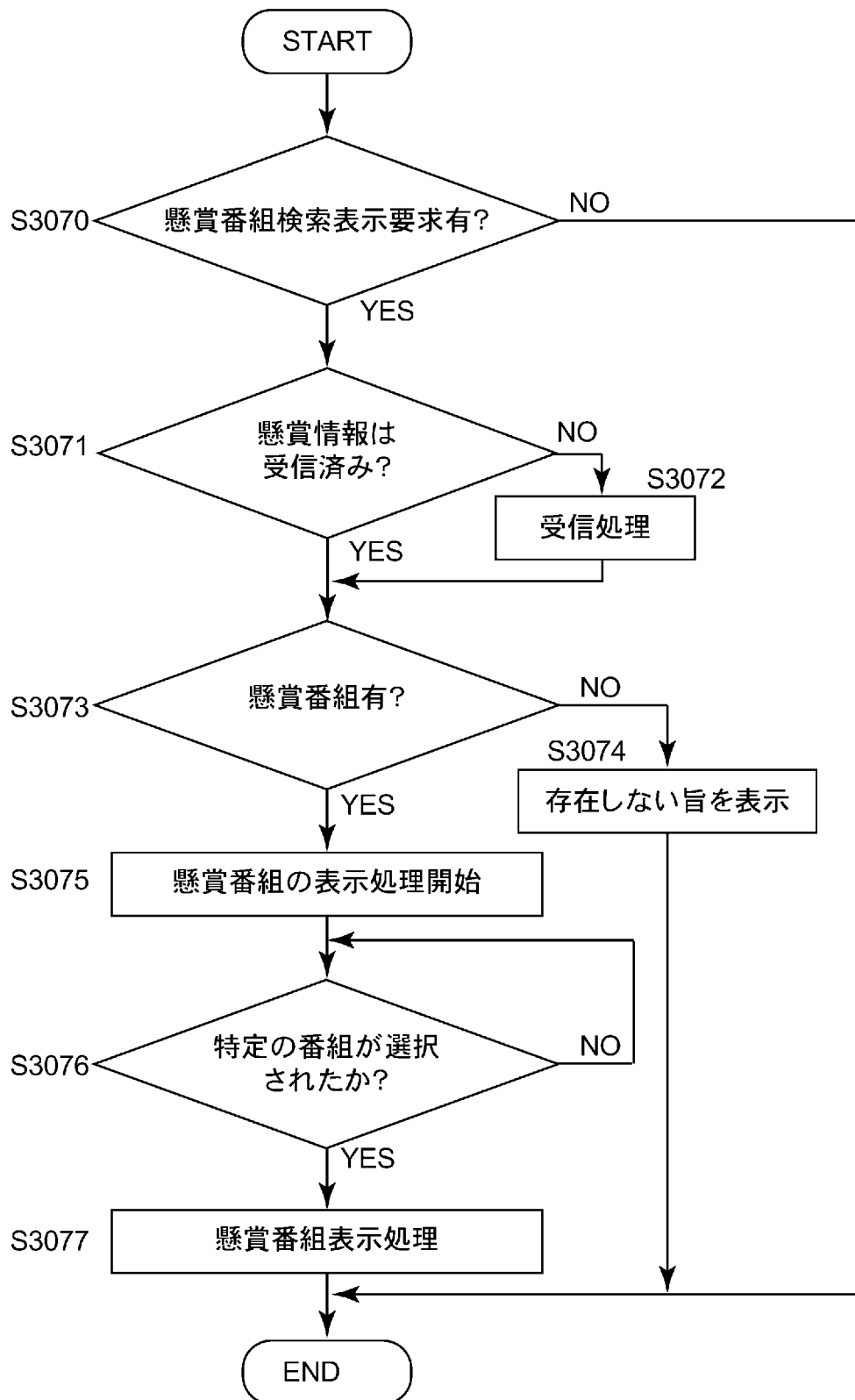
[図56]



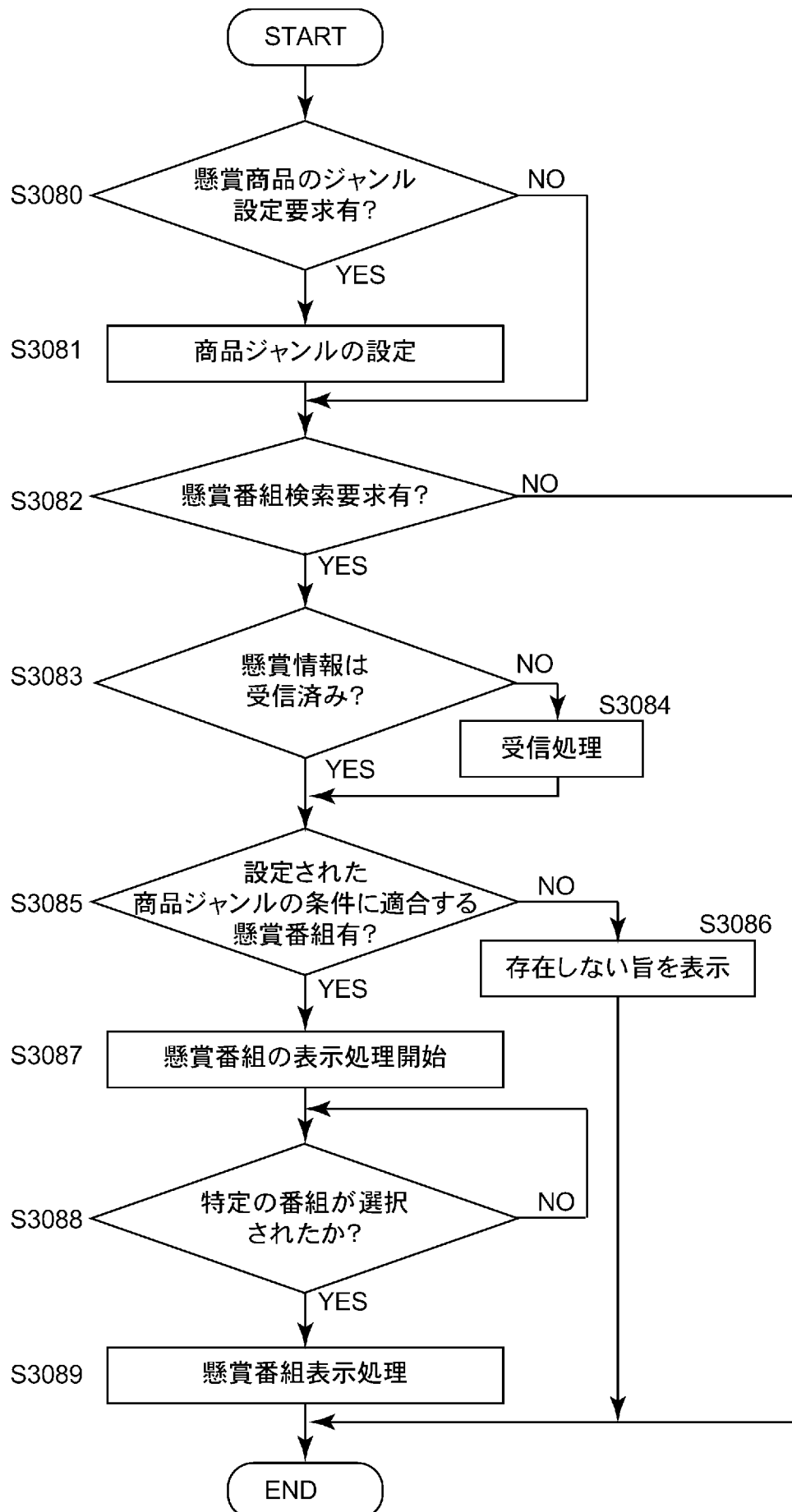
[図57]



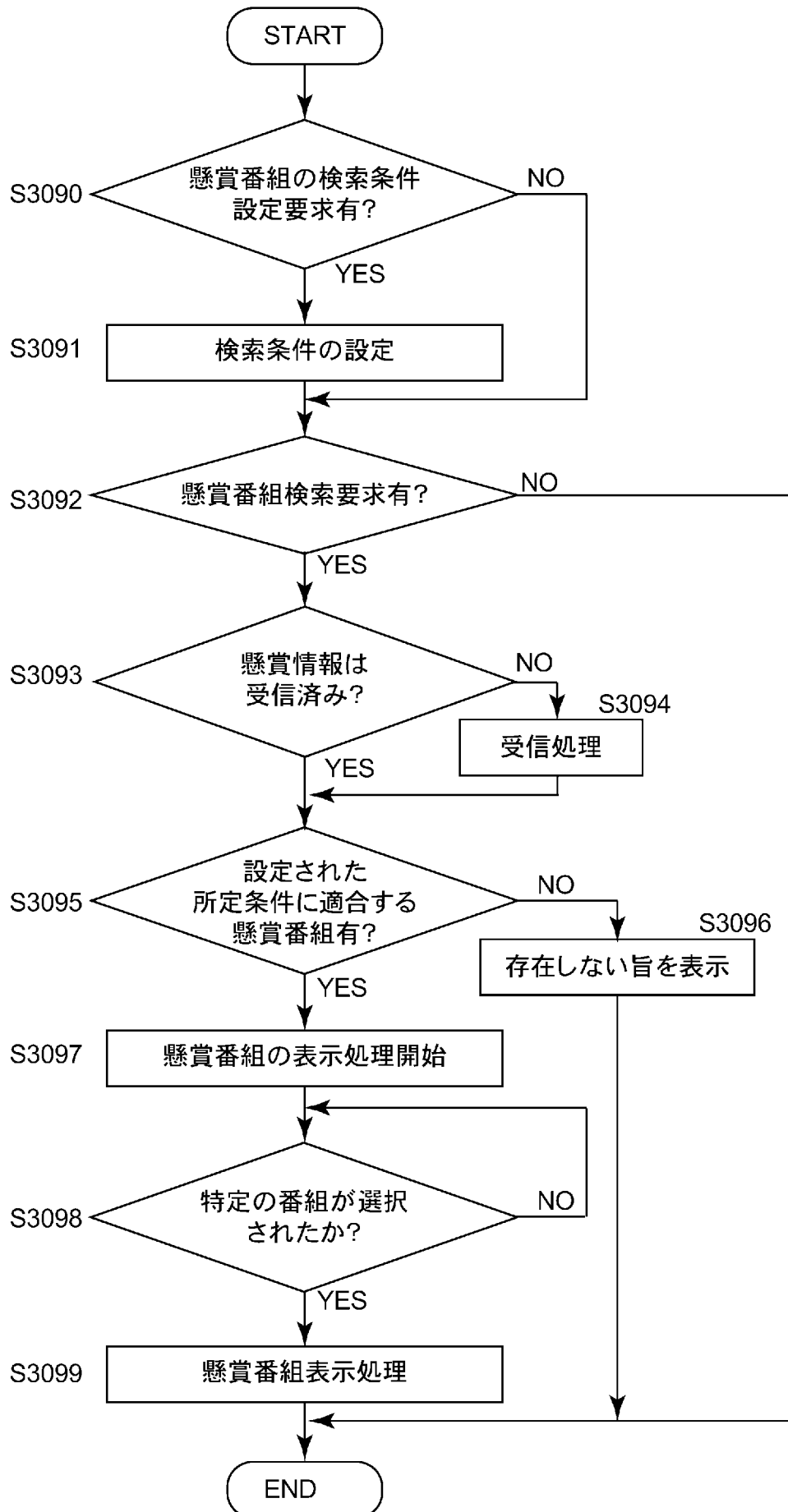
[図58]



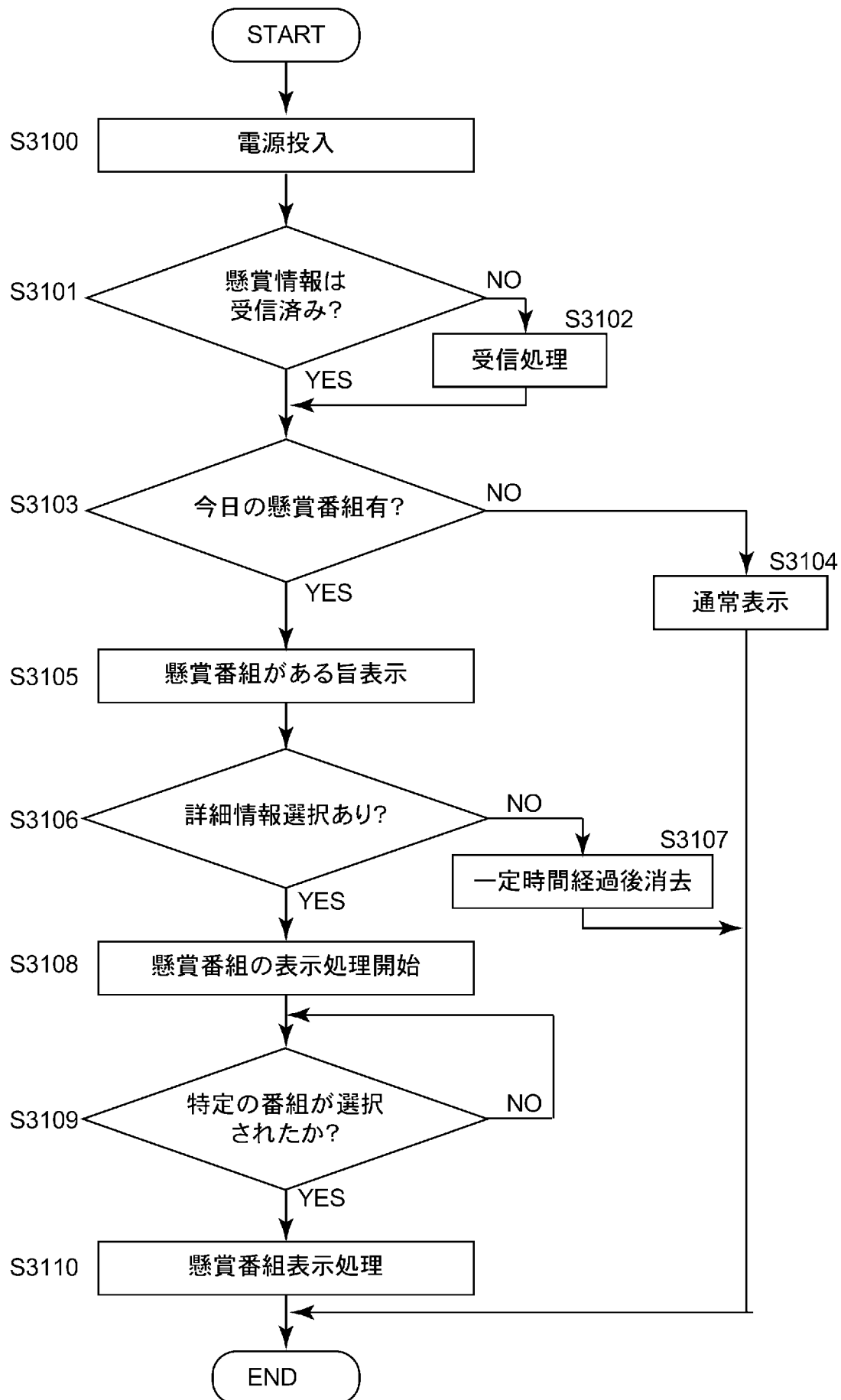
[図59]



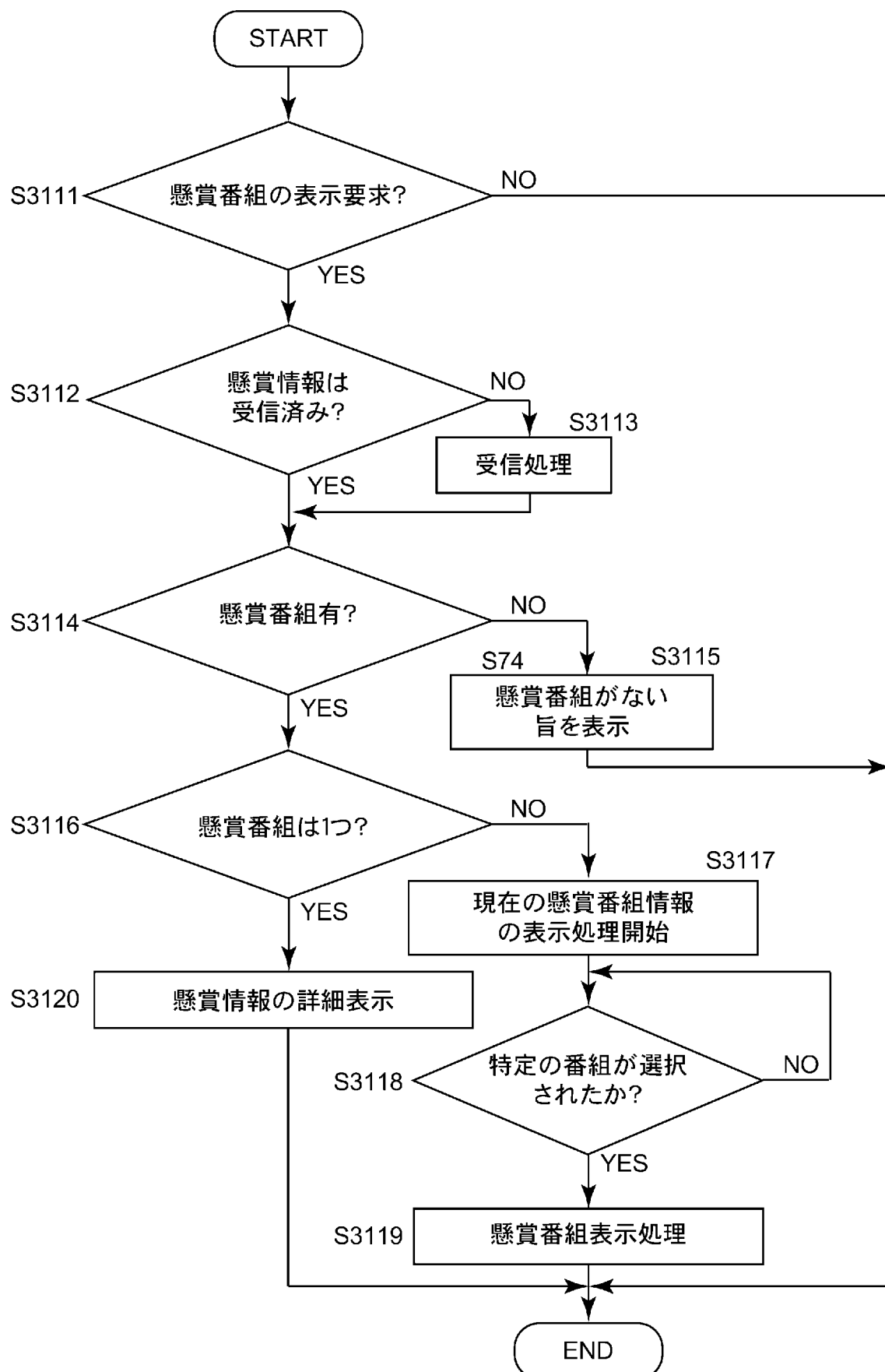
[図60]



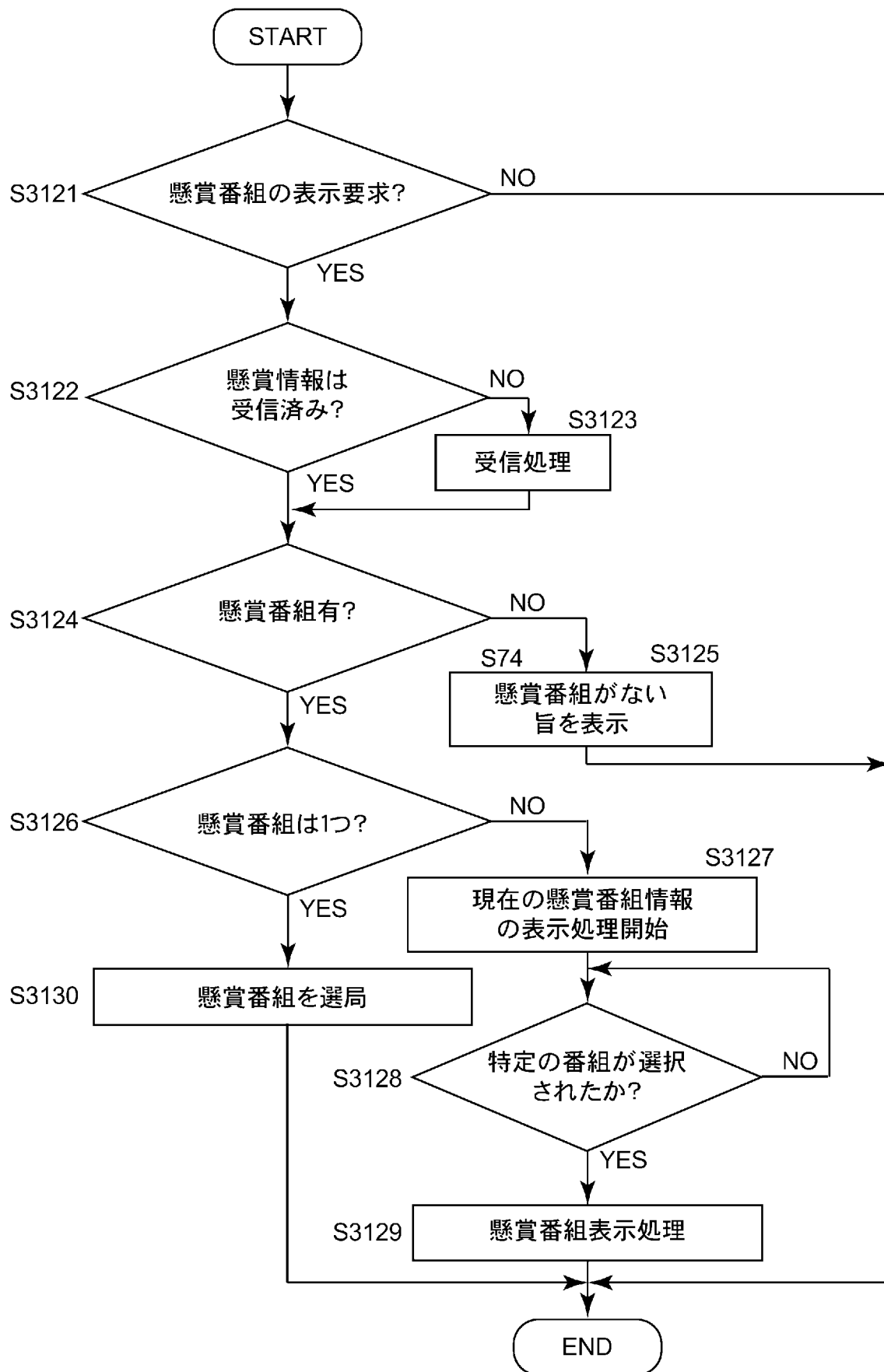
[図61]



[図62]



[図63]



[図64]

放送画面	設定
	検索
	予約
	懸賞
	終了

[図65]

日付	時間	番組名	商品名
1月1日	17:00～19:00	日本7不思議発掘!	クリスタルひろし君
1月1日	18:30～20:30	ニューイヤーアジア	タイ6泊8日の旅
1月1日	19:00～20:00	ワールドニュース	32インチ液晶テレビ

赤＝詳細	青＝録画予約	黄＝視聴予約
------	--------	--------

[図66]

放送画面	設定
	検索
	予約
	懸賞
	終了

懸賞番組はありません。

[図67]

応募したいプレゼントのジャンルを選んでください。

化粧品	洋服	商品券
お酒 ※20歳以上	食べ物	お菓子
家電	パソコン	招待券

[図68]

日付	時間	番組名	商品名
1月1日	19:00~20:00	ワールドニュース	32インチ液晶テレビ
赤＝詳細 青＝録画予約 黄＝視聴予約			

[図69]

検索：

番組ジャンル：バラエティ 音楽

商品ジャンル：山田リサ

応募方法：

商品キーワード1：

番組キーワード1：

番組キーワード2：

設定 検索 入力画面 終了

[図70]

放送画面	1月1日 本日の懸賞番組 061 17:00～ 日本7不思議発 AFM 18:30～ ニューイヤーア ジ BSW 19:00～
放送表示	詳細

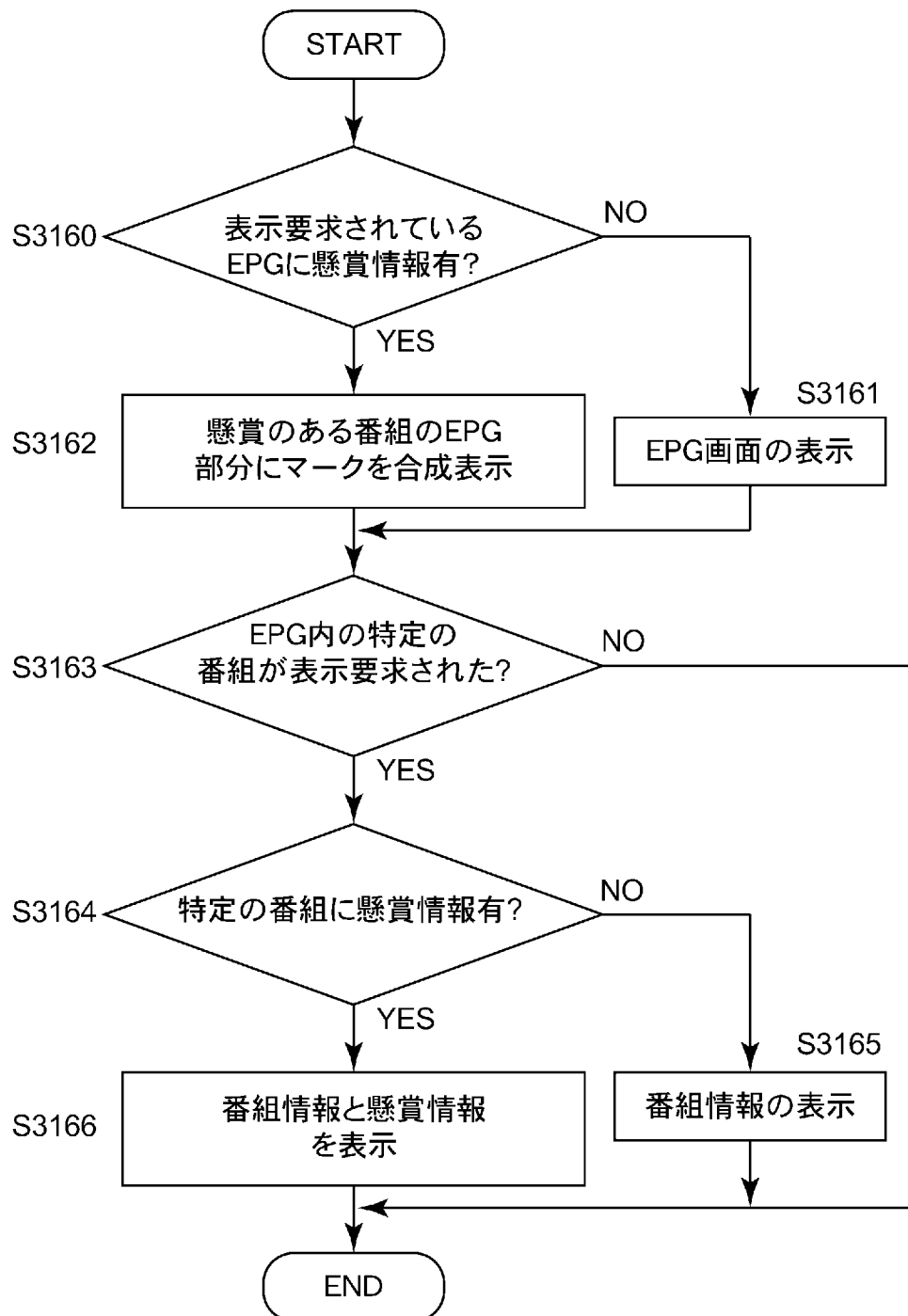
[図71]

放送画面	現在放送中の 懸賞番組 061 17:00～ 日本7不思議発 AFM 18:30～ ニューイヤーア ジ
放送表示	詳細

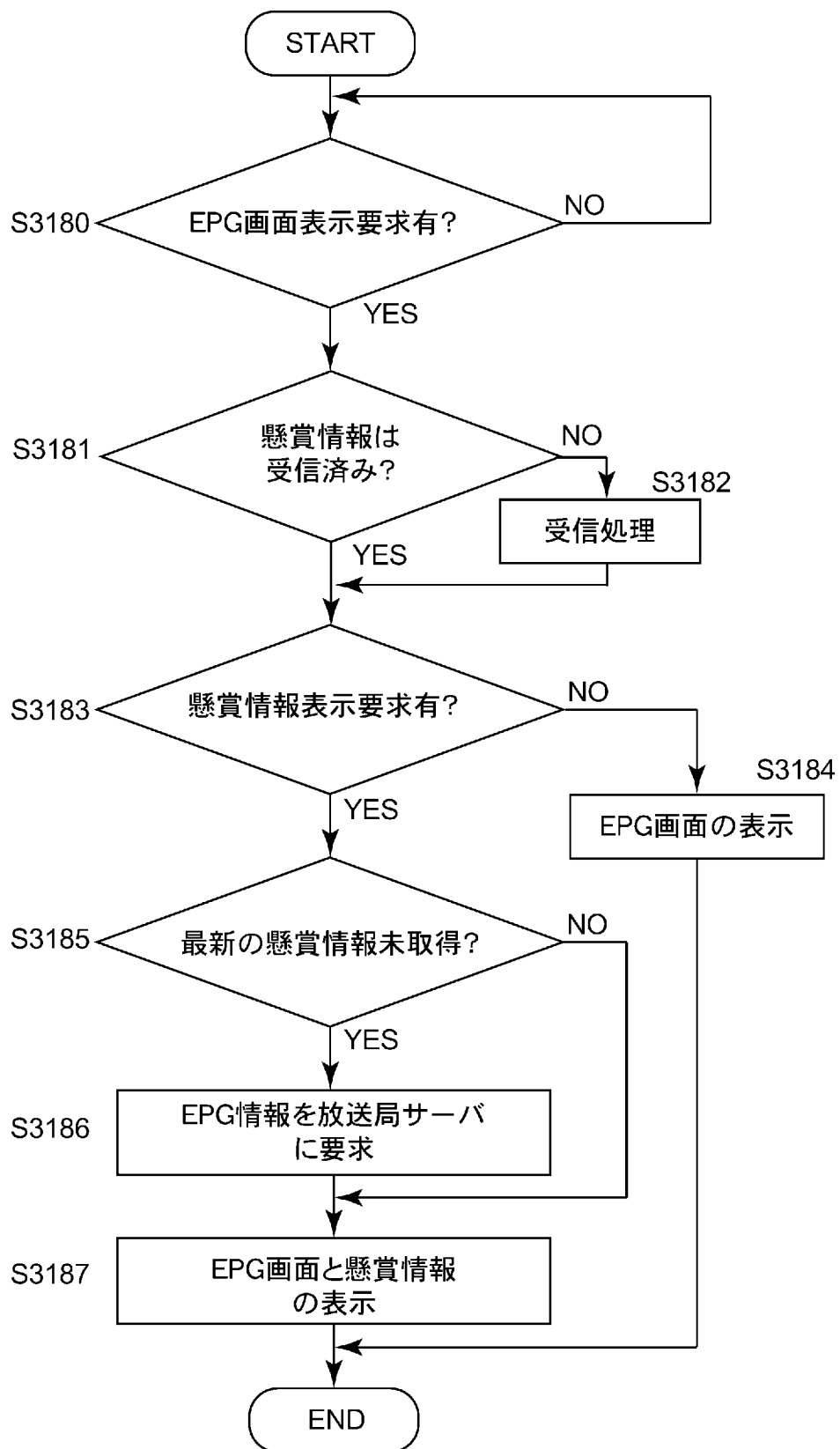
[図72]

放送画面	現在放送中の 懸賞番組 061 17:00～ 日本7不思議 発掘! 世界を旅するヒ ロシくんが今回 は日本の7不思議に迫る。ク
放送表示	詳細

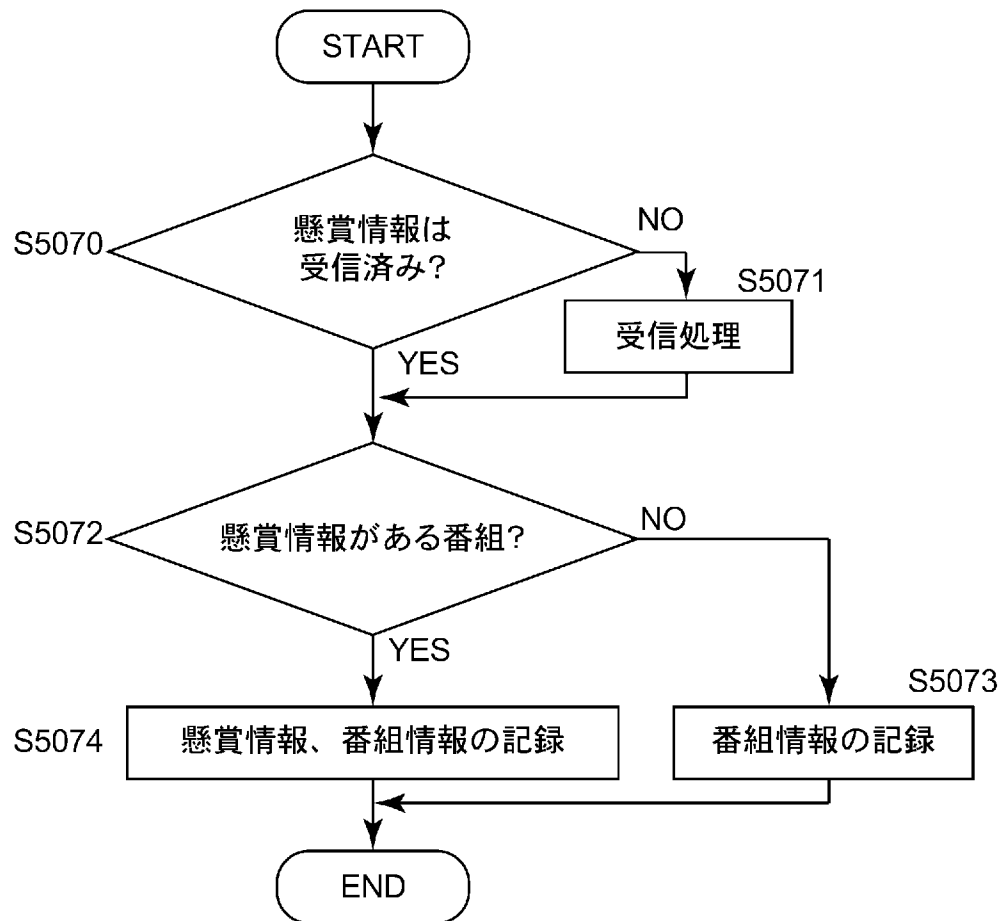
[図73]



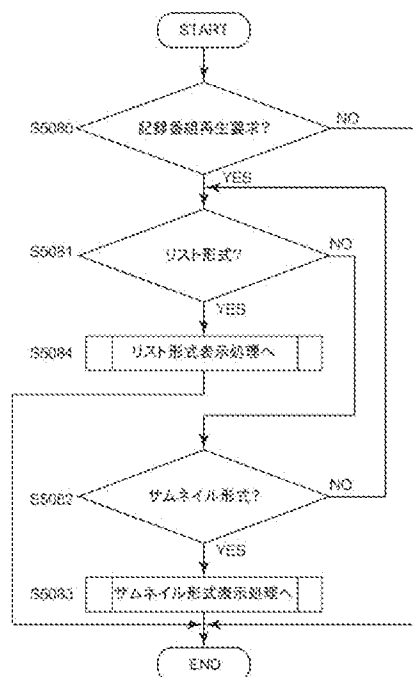
[図74]



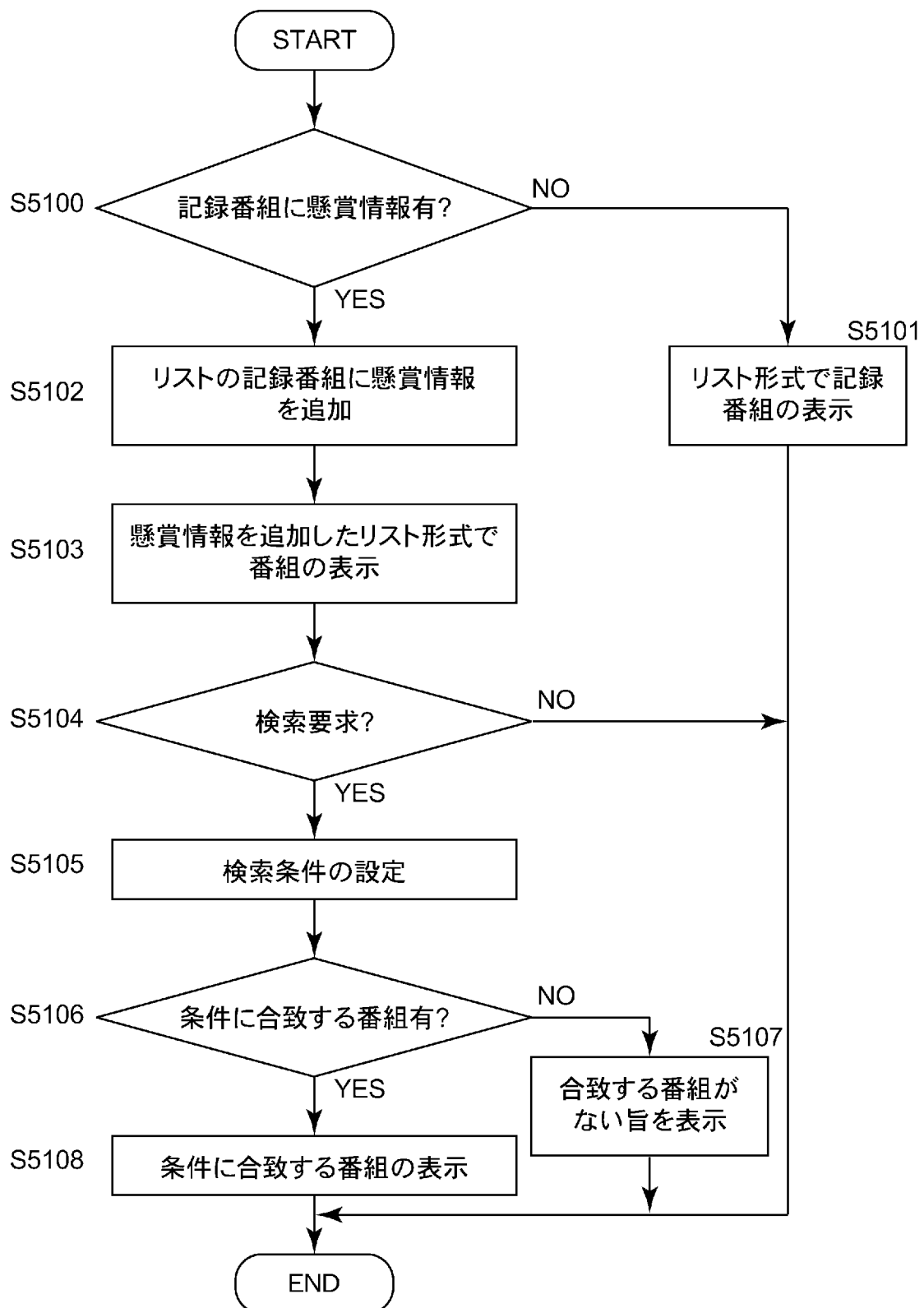
[図75]



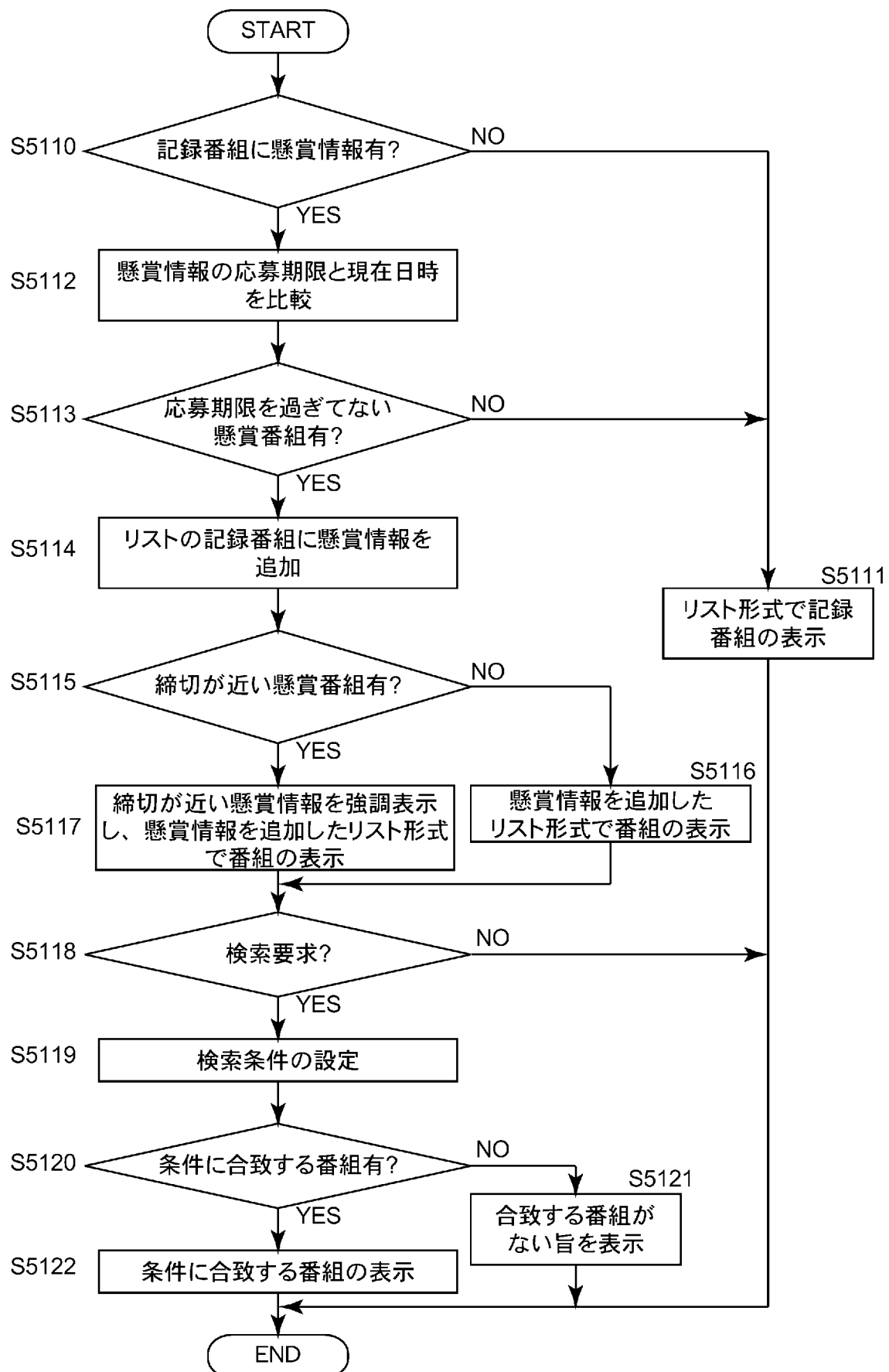
[図76]



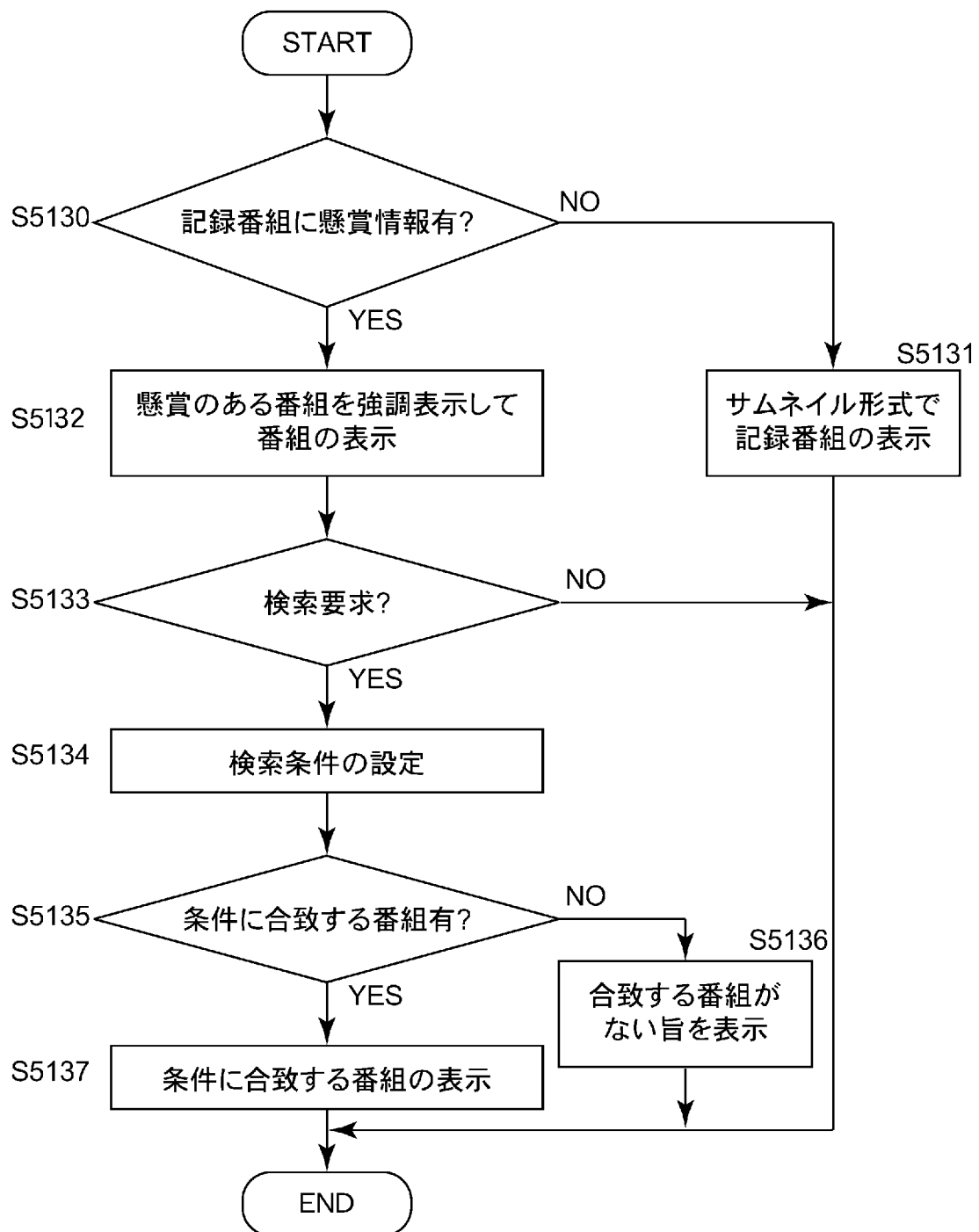
[図77]

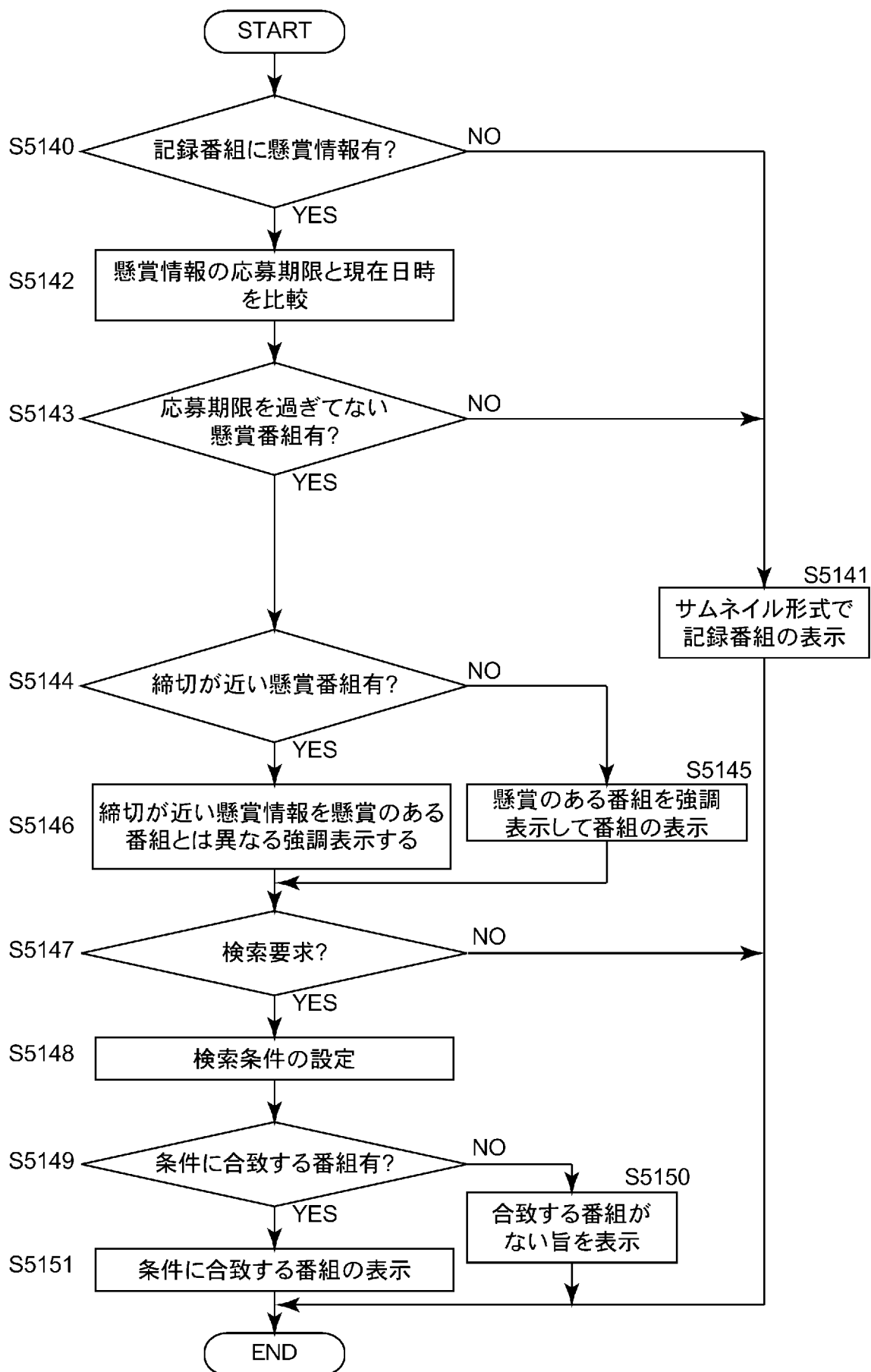


[図78]



[図79]





[図81]

検索1:
 番組ジャンル: バラエティ 音楽
 キーワード1: 山田リサ
 キーワード2:
 キーワード3:
 キーワード4:
 キーワード5:

設定

検索

次の検索

終了

[図82]

日付	時間	番組名	プレゼント	予約
1月1日	17:00~19:00	日本7不思議発掘!	○	—
1月4日	21:00~22:30	Zoo-1グランプリ	—	—
1月6日	10:00~11:45	サンデーMusic	—	○

赤＝詳細

青＝録画予約

黄＝視聴予約

[図83]

おススメ自動録画番組リスト				
日付	時間	番組名	プレゼント	モード
1月1日	17:00~19:00	日本7不思議発掘!	○	HQE1
1月1日	19:00~21:30	洋画タイム「地球を守れ!」	—	HQE1
1月1日	19:00~21:00	かくし芸2009	—	HQE1
1月4日	21:00~22:30	Zoo-1グランプリ	—	HQE1

赤＝詳細

青＝録画予約

黄＝視聴予約

[図84]

日付	時間	番組名	再生済	プレゼント	応募締切
1月4日	21:00～22:30	Zooー1グランプリ	未再生	○	5日前
1月6日	10:00～11:45	サンデーMusic	未再生	—	—

赤＝詳細

決定＝再生

黄＝プレゼント

戻る

[図85]

検索1:

番組ジャンル：バラエティ 音楽

懸賞ジャンル：家電、グッズ、お菓子

応募方法：

応募期間：1月6日～1月10日まで

番組キーワード1：

プレゼントキーワード1：

赤：設定

青：検索

黄：入力

終了

[図86]

日本7不思議発掘!

画像

プレゼント!!

ZOOー1グランプリ

画像

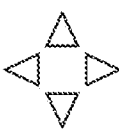
NEW!

プレゼント!!

サンデーミュージック

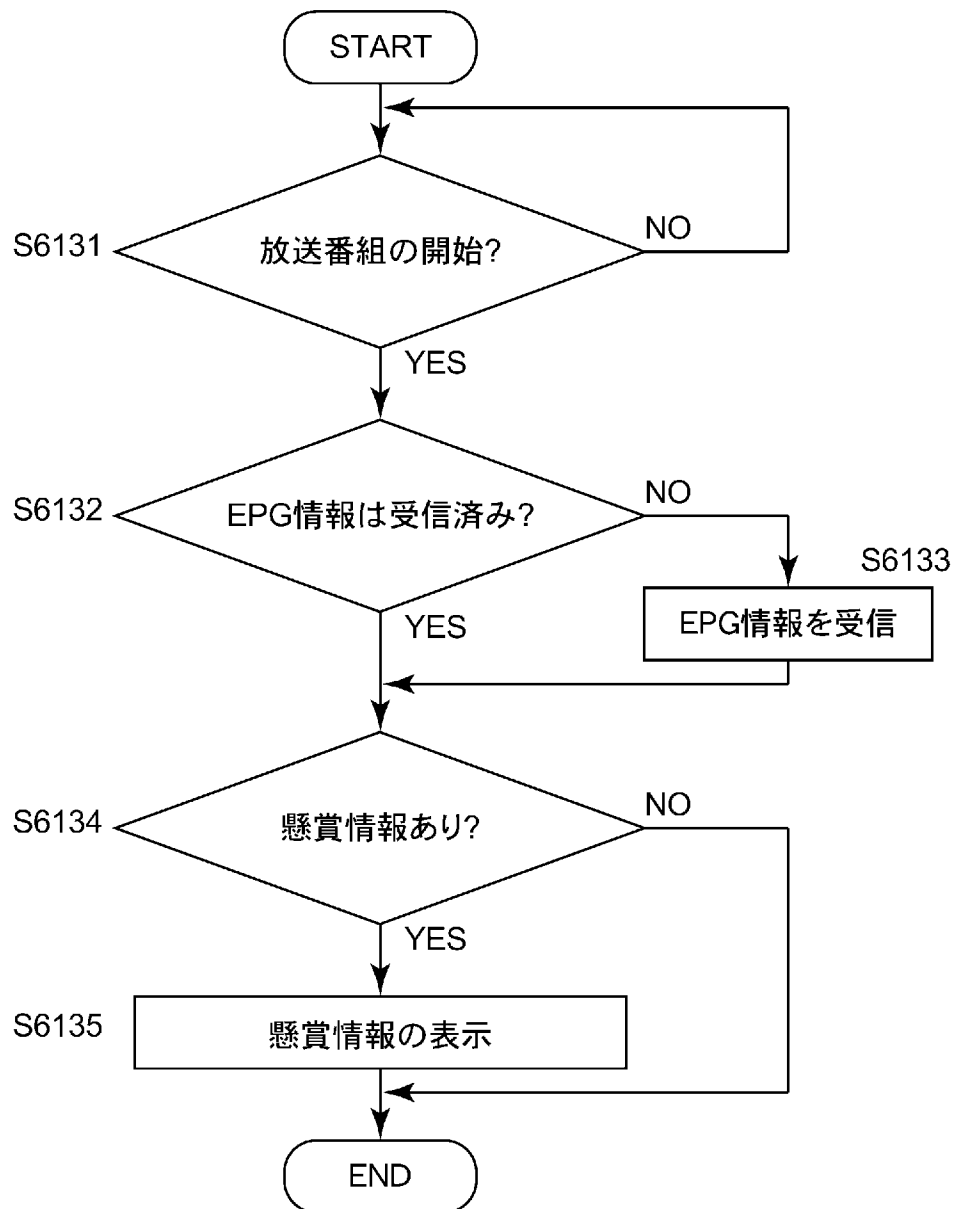
画像

NEW!

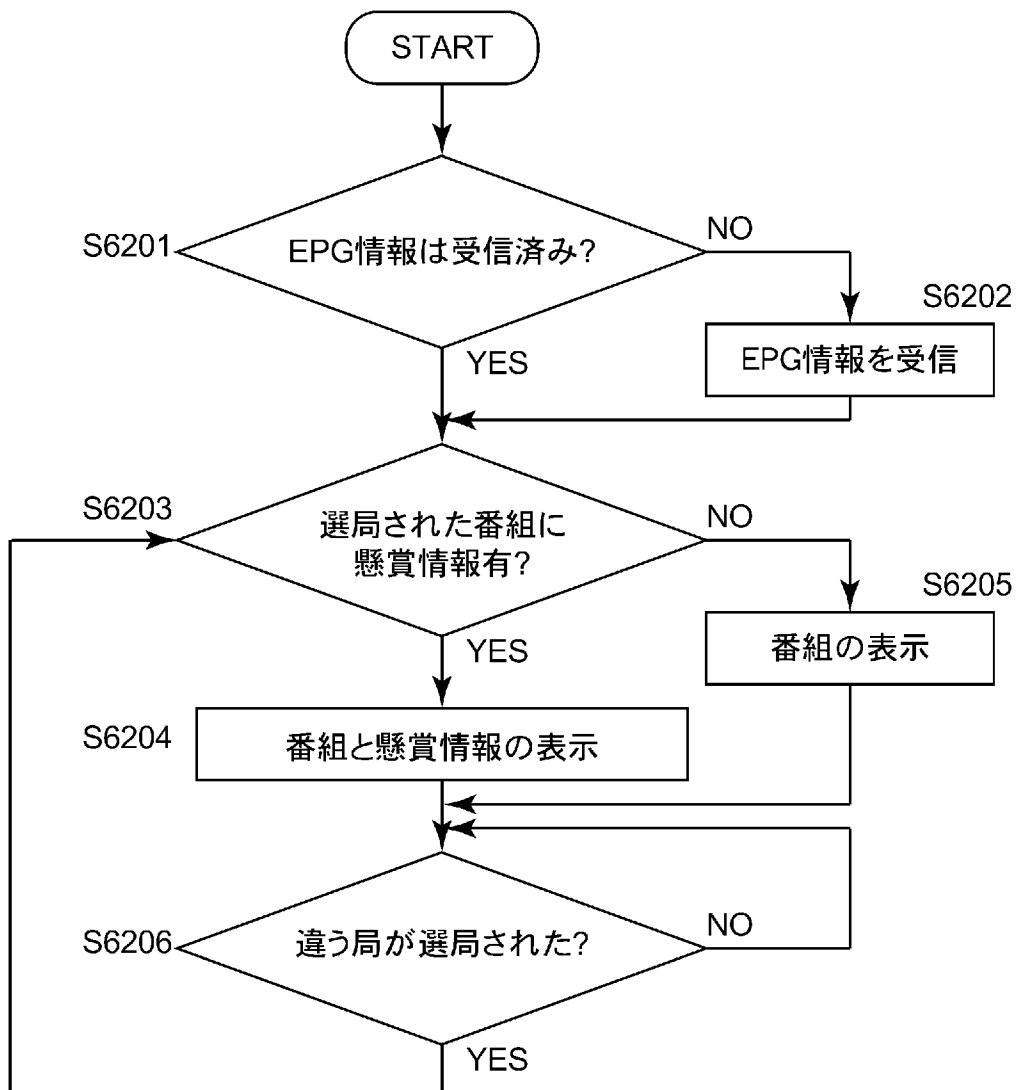


決定：再生

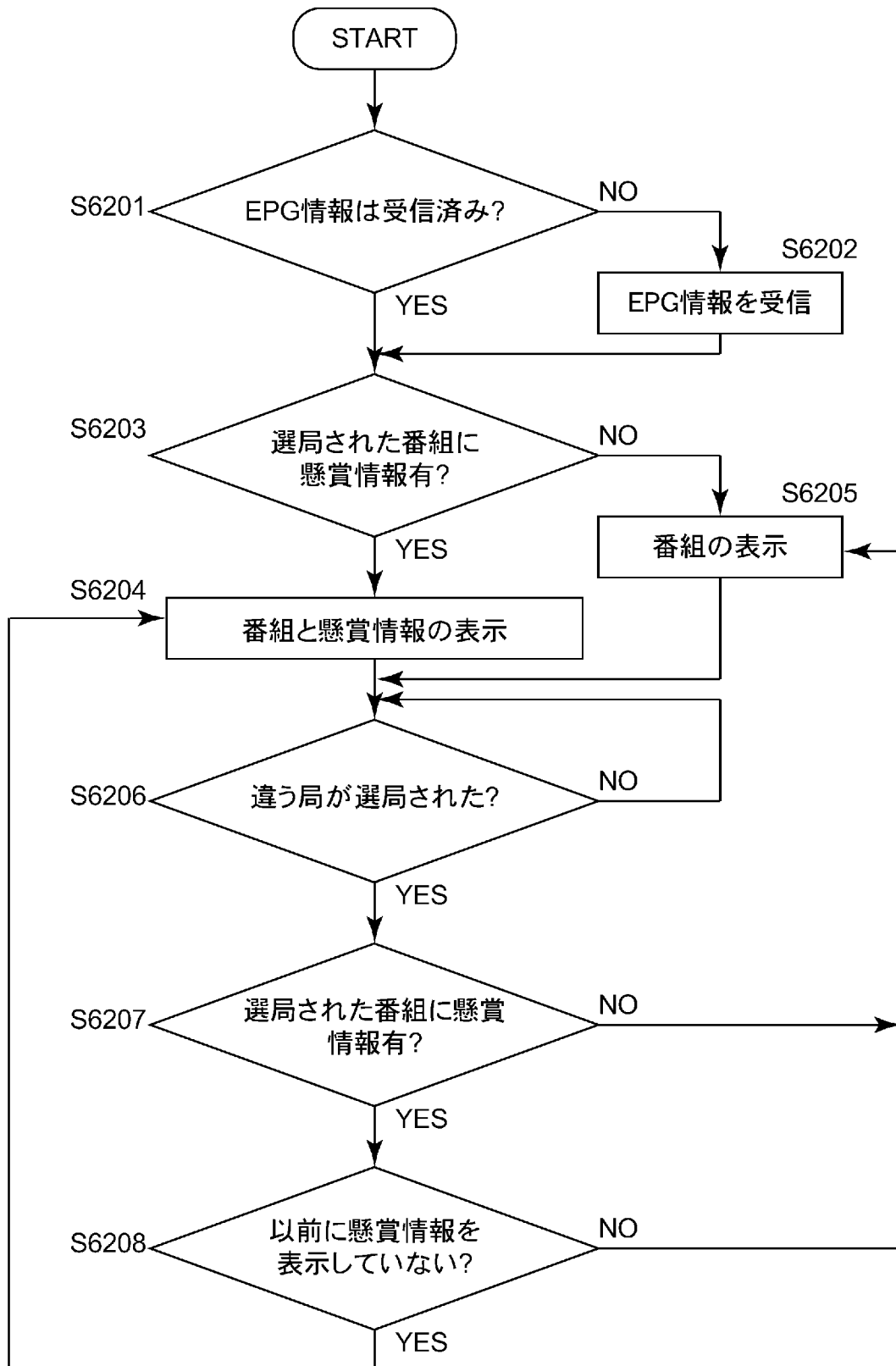
[図87]



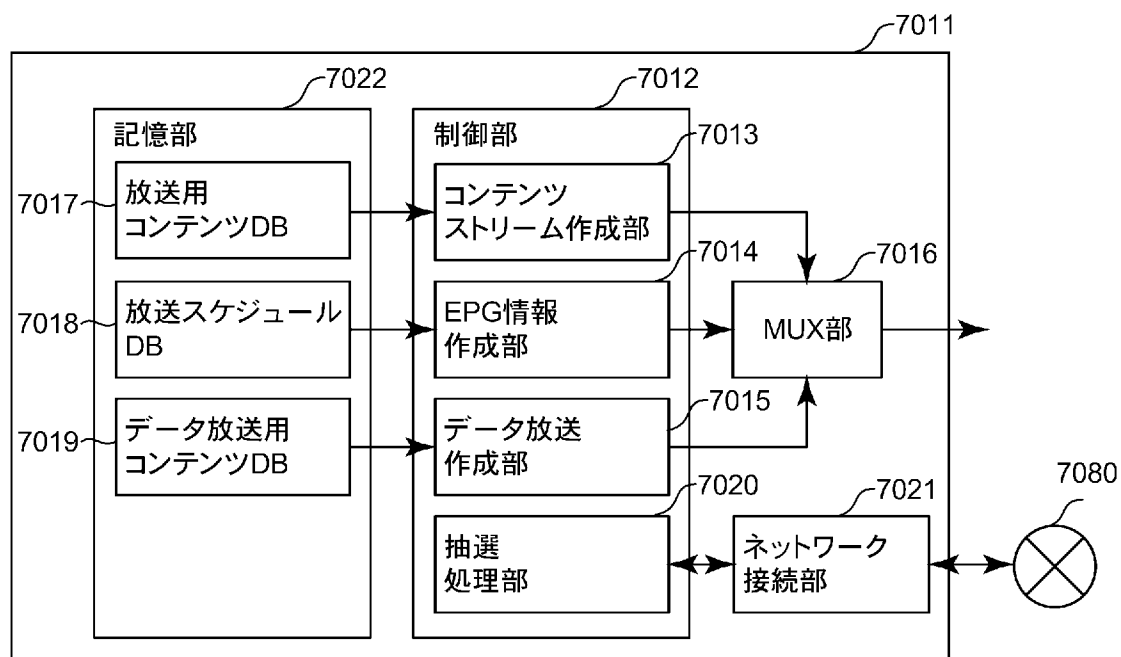
[図88]



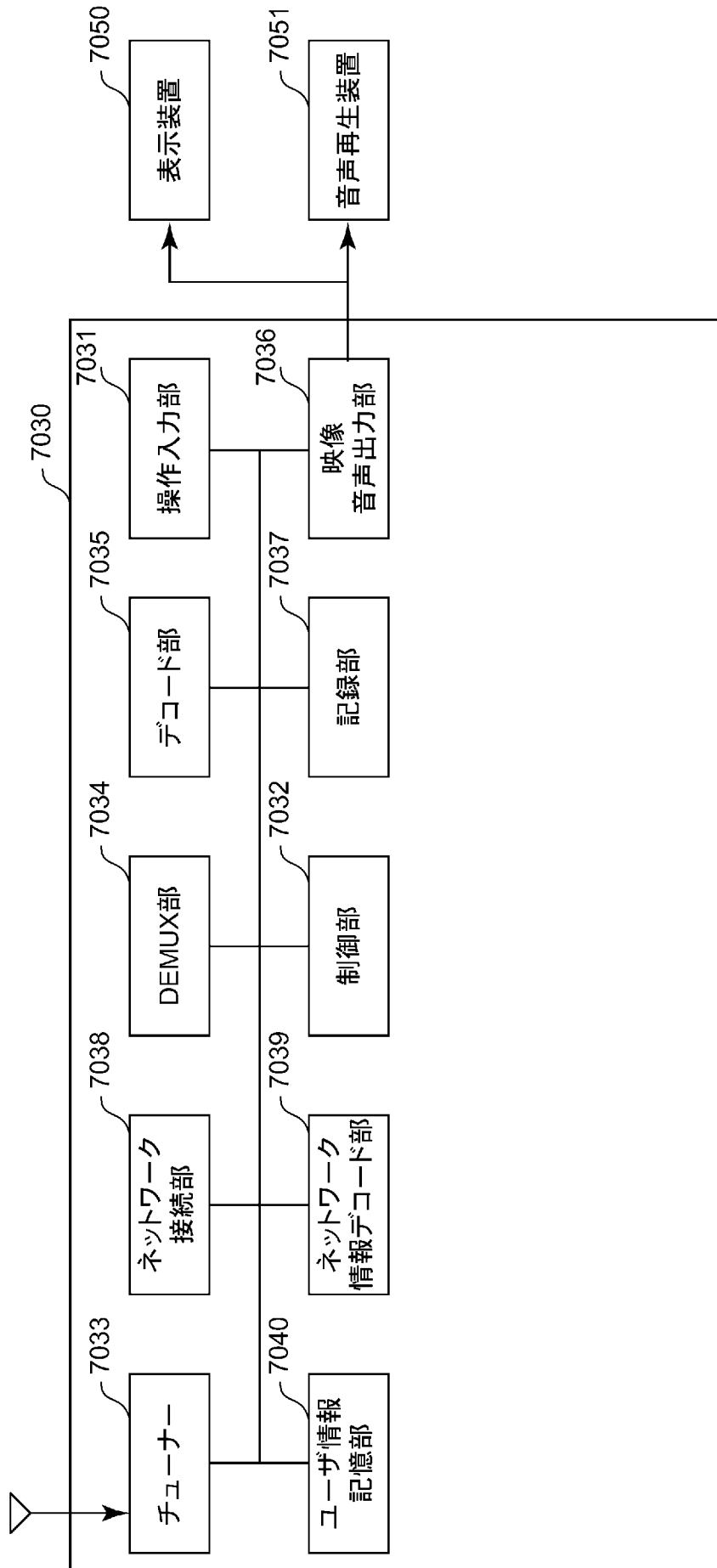
[図89]



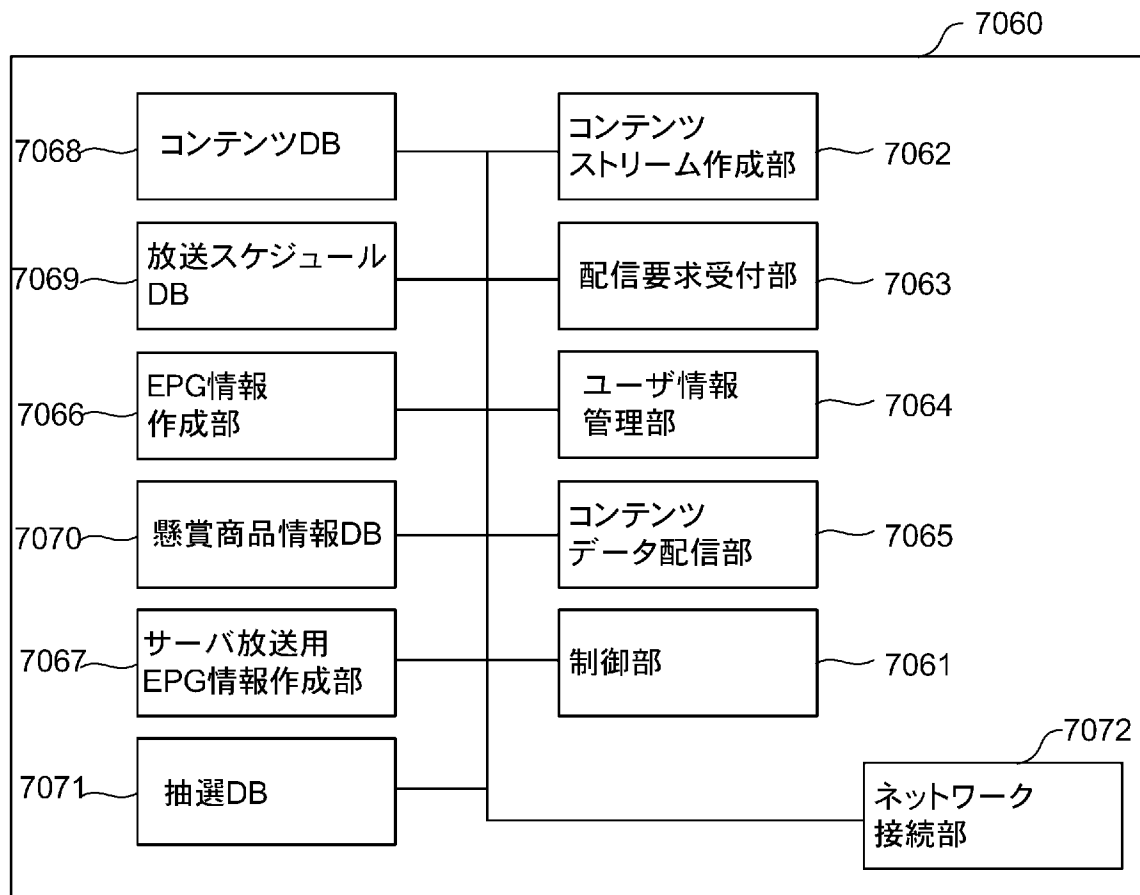
[図90]



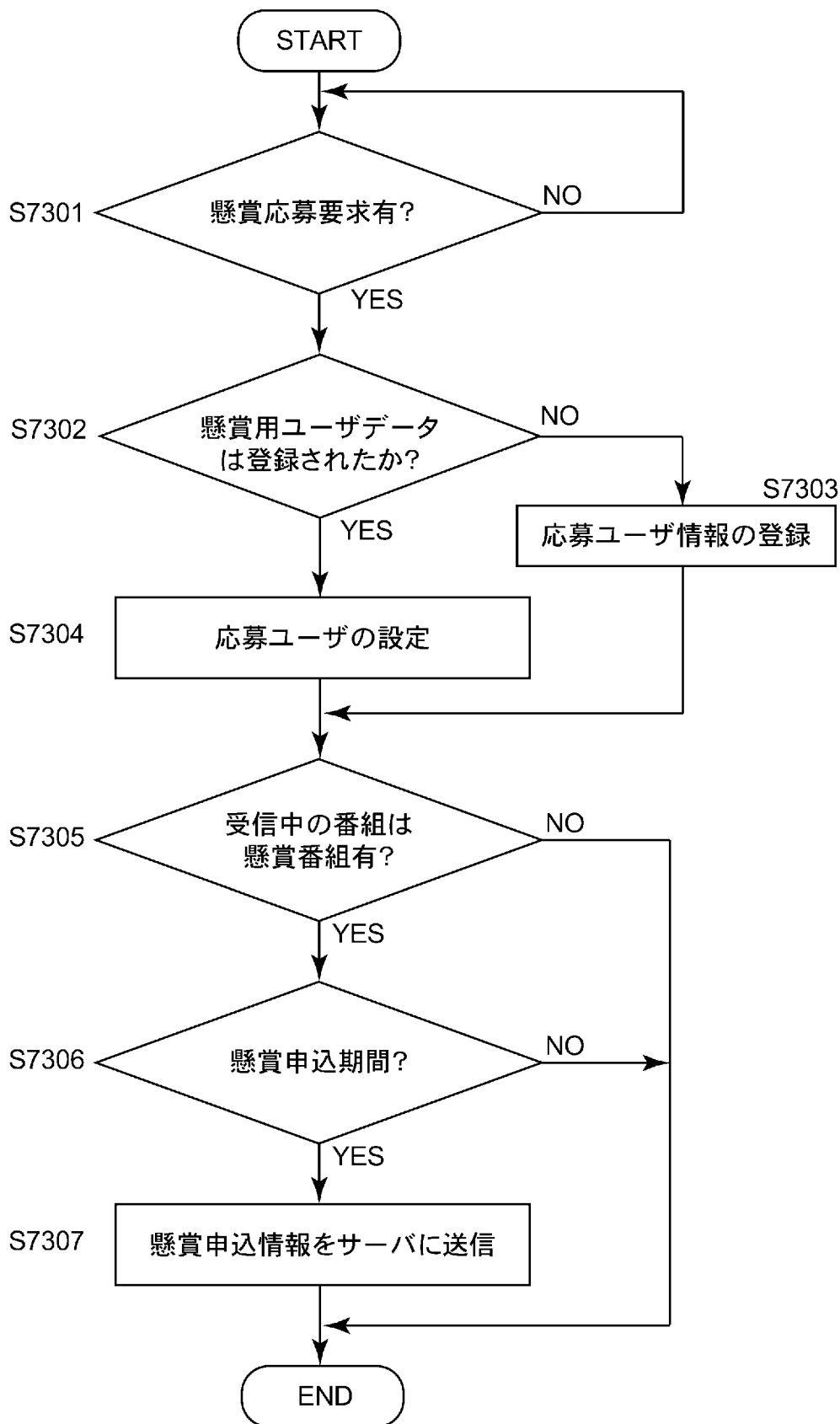
[図91]



[図92]



[図93]



[図94]

ユーザ情報登録画面		プレゼント送付先連絡先
ニックネーム(ペンネーム)		
ラジオまん		
生年月日		氏名
1985年10月20日		
性別	生年月日と性別を入れるとお菓子占いができるよ。	住所
女性		
お菓子占い		電話番号
画像		
マカロン		
お仕事		登録

[図95]

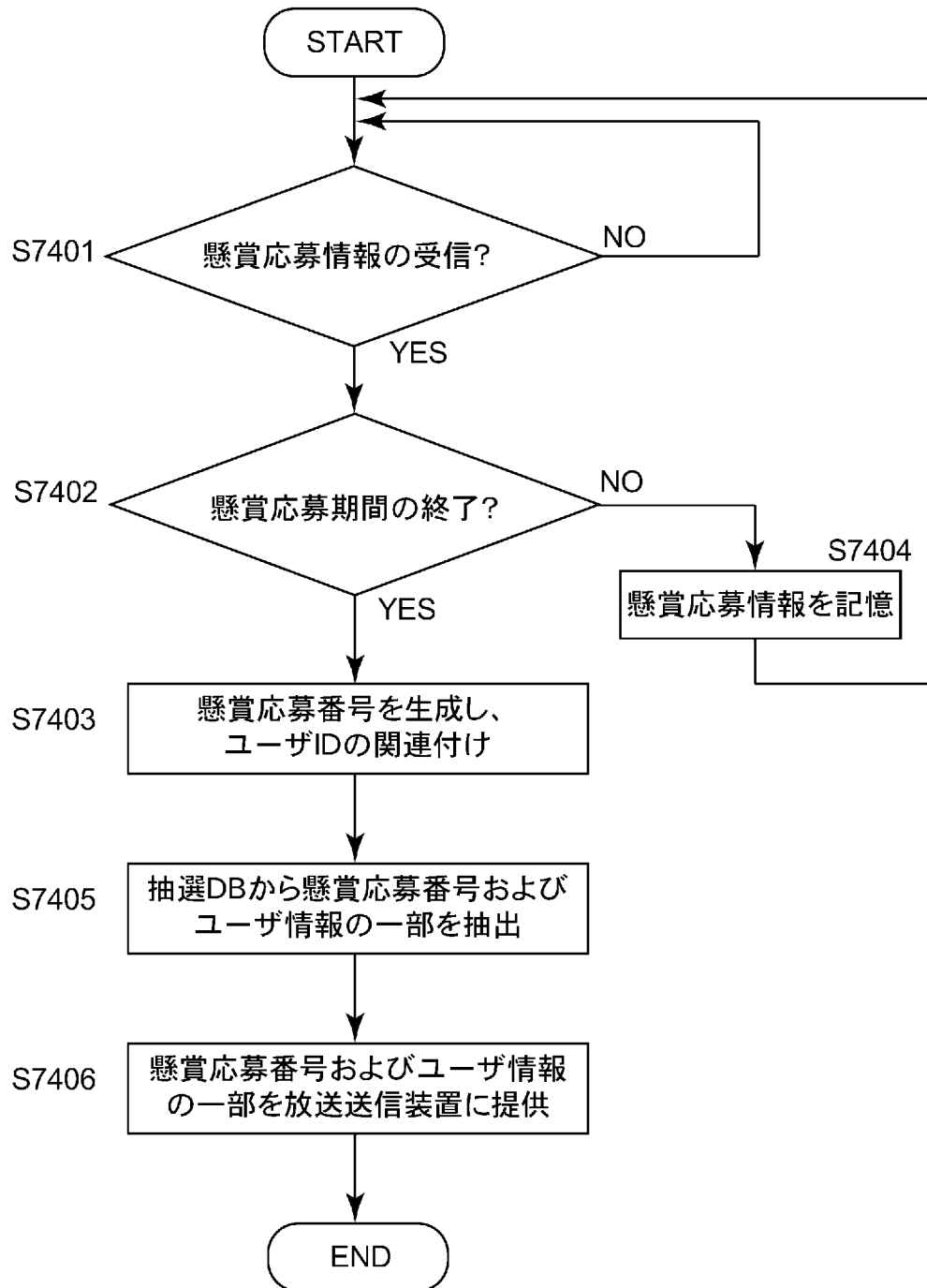
		懸賞発送用連絡先情報				ユーザ属性情報		
ID	氏名	住所	電話番号	e-mail	年齢	性別	エリア	職業
111XXX2	富士 太郎	東京都南区東南1-1-1	000-0077	xxx@xxx	20代	男	関東	会社員
111XXX5	高尾 花子	東京都上尾市緒川2-2-2	000-0012	XXXXZ@xxzxz	40代	女	関東	自営業

[図96]

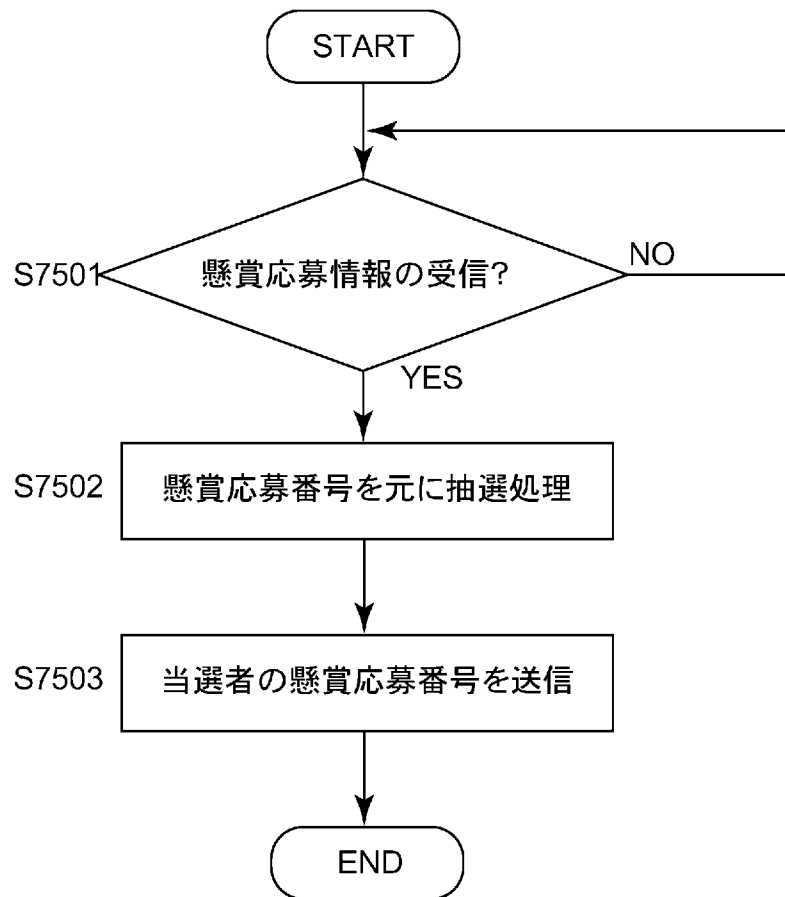
誰が応募しますか？

ラジオまん	お父さん
ユーザ登録	

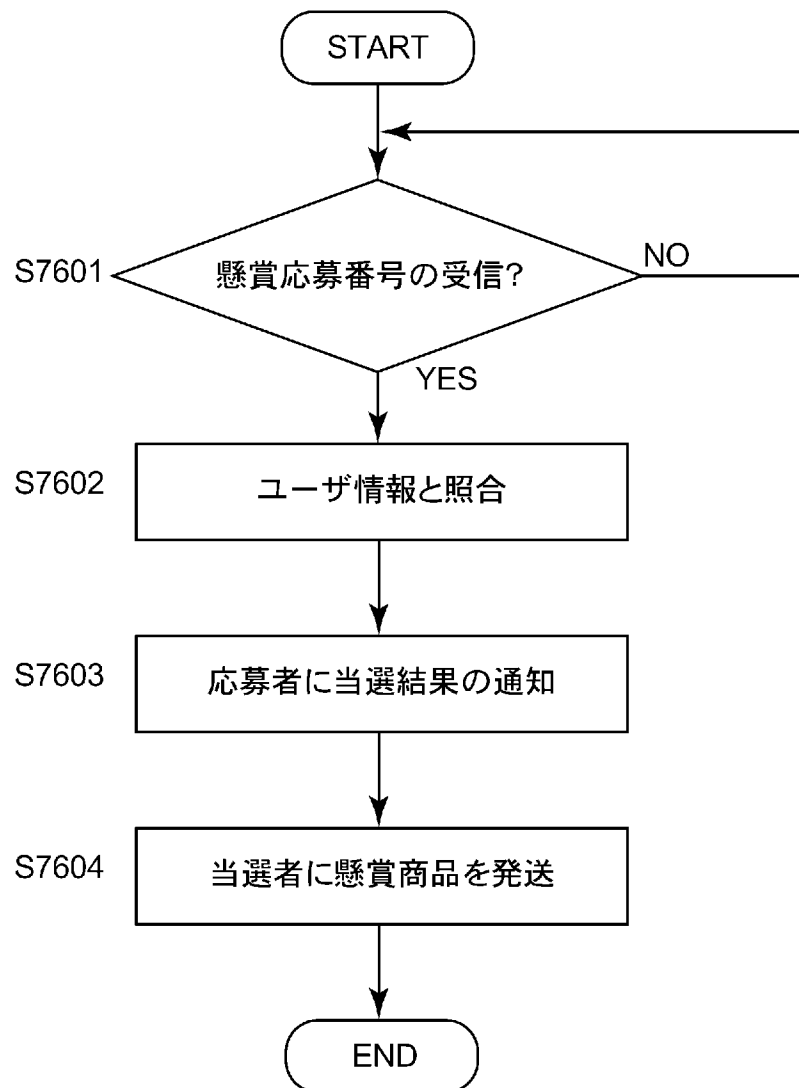
[図97]



[図98]



[図99]



[図100]



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2010/001338

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

H04N7/173(2006.01)i, H04H60/14(2008.01)i, H04H60/27(2008.01)i, H04H60/72(2008.01)i, H04N5/445(2006.01)i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

H04N7/173, H04H60/14, H04H60/27, H04H60/72, H04N5/445

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho	1922-1996	Jitsuyo Shinan Toroku Koho	1996-2010
Kokai Jitsuyo Shinan Koho	1971-2010	Toroku Jitsuyo Shinan Koho	1994-2010

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP 2003-333544 A (ADC Technology, Inc.), 21 November 2003 (21.11.2003), paragraphs [0002], [0053] to [0071], [0077] to [0089]; fig. 3, 6	1, 2, 4-11, 13-22, 24, 27-35, 37, 50, 52-56, 58
Y	(Family: none)	23, 36, 38-49
A		3, 12, 25, 26, 51
X	JP 11-275537 A (Sony Corp.), 08 October 1999 (08.10.1999), paragraphs [0002], [0039] to [0049]; fig. 8 to 11	1, 2, 4-11, 13-22, 24, 27-35, 37, 50, 52-56, 58
Y	(Family: none)	23, 36, 38-49
A		3, 12, 25, 26, 51

☒ Further documents are listed in the continuation of Box C.

☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
20 May, 2010 (20.05.10)

Date of mailing of the international search report
01 June, 2010 (01.06.10)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2010/001338

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X Y A	JP 11-341441 A (Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.), 10 December 1999 (10.12.1999), paragraphs [0002], [0011] to [0029] (Family: none)	50-58 23, 36, 38-49 1-22, 24-35, 37, 59-66
X Y A	JP 2008-252358 A (Kyocera Corp.), 16 October 2008 (16.10.2008), paragraphs [0018] to [0028] & WO 2008/123457 A1	50-66 23, 36 1-22, 24-35, 37-49
X A	WO 2002/067474 A1 (Sony Corp.), 29 August 2002 (29.08.2002), page 1, lines 10 to 18; page 14, line 20 to page 15, line 17; page 18, line 1 to page 23, line 8; fig. 4, 8 & JP 2002-245198 A & US 2004/0053667 A1 & EP 1265386 A1	59-66 1-58
X A	JP 2000-196545 A (Victor Company Of Japan, Ltd.), 14 July 2000 (14.07.2000), paragraphs [0015] to [0046] (Family: none)	50-58 1-49, 59-66
A	JP 2000-172394 A (Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.), 23 June 2000 (23.06.2000), paragraphs [0059] to [0083], [0181] to [0198] & US 6353444 B1 & EP 940980 A2 & CN 1235298 A	11-20, 22
A	JP 2000-295554 A (Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.), 20 October 2000 (20.10.2000), paragraphs [0067] to [0130] & US 2004/0210932 A1	11-20, 22
X A	JP 2006-114972 A (TV Asahi Data Vision Corp.), 27 April 2006 (27.04.2006), paragraphs [0036] to [0049]; fig. 3 to 4 (Family: none)	50-58 1-49, 59-66
X A	JP 2004-104640 A (Kenwood Corp.), 02 April 2004 (02.04.2004), paragraphs [0002] to [0003], [0014] to [0023] (Family: none)	50-58 1-49, 59-66

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2010/001338

Box No. II Observations where certain claims were found unsearchable (Continuation of item 2 of first sheet)

This international search report has not been established in respect of certain claims under Article 17(2)(a) for the following reasons:

1. ☐ Claims Nos.:
because they relate to subject matter not required to be searched by this Authority, namely:

2. ☐ Claims Nos.:
because they relate to parts of the international application that do not comply with the prescribed requirements to such an extent that no meaningful international search can be carried out, specifically:

3. ☐ Claims Nos.:
because they are dependent claims and are not drafted in accordance with the second and third sentences of Rule 6.4(a).

Box No. III Observations where unity of invention is lacking (Continuation of item 3 of first sheet)

This International Searching Authority found multiple inventions in this international application, as follows:

The only technical feature common to claims 1 to 66 is the point of the information reception apparatus acquiring some sort of announcement information. No other technical feature exists which is common to all the claims. Also, the matter of the information reception apparatus receiving announcement information from broadcasts is not specified in claims 50, 55, 56, and 58 and therefore is not common to all the claims.

(Continued to extra page)

1. ☒ As all required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers all searchable claims.
2. ☐ As all searchable claims could be searched without effort justifying additional fees, this Authority did not invite payment of additional fees.
3. ☐ As only some of the required additional search fees were timely paid by the applicant, this international search report covers only those claims for which fees were paid, specifically claims Nos.:

4. ☐ No required additional search fees were timely paid by the applicant. Consequently, this international search report is restricted to the invention first mentioned in the claims; it is covered by claims Nos.:

Remark on Protest

- ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest and, where applicable, the payment of a protest fee.
- ☐ The additional search fees were accompanied by the applicant's protest but the applicable protest fee was not paid within the time limit specified in the invitation.
- ☒ No protest accompanied the payment of additional search fees.

Continuation of Box No.III of continuation of first sheet (2)

However, the technical feature of the technical information reception apparatus acquiring some sort of announcement information is disclosed in Document A (JP 2006-114972 A (TV Asahi Data Vision Corp.), 27 April 2006 (27.04.2006), paragraphs [0036] to [0049], fig. 3 to 4) or Document B (WO 2002/067474 A1 (Sony Corp.), 29 August 2002 (29.08.2002), page 1 & JP 2002-245198 A & US 2004/0053667 A1 & EP 1265386 A1), and is not deemed to be a special technical feature under the meaning of the second sentence of PCT Rule 13.2.

Further, claims 1 to 49 have a common technical feature in that the information reception apparatus acquires electronic program information from a specific server which provides electronic program information or from a specific broadcast station which provides electronic program information; acquires information announced in the broadcast program from information included in the acquired electronic program information or from information transmitted together with the electronic program information; and outputs some sort of information relating to the announced information. However, this technical feature is also described in Document A, so, with respect to claims 1 to 49 as well, no technical link under the meaning in the second sentence of PCT Rule 13.2 could be found.

Therefore, in claims 1 to 66, a special technical feature as in the second sentence of PCT Rule 13.2 is deemed to be divided into six independent features as follows.

Claims 1 to 10 relate to an invention which outputs electronic program information as well as outputs information indicating the presence or absence of announcement information, based on the acquired information.

Claims 11 to 20 relate to an invention which, when scheduling the recording of the program, displays whether a program to be scheduled for recording has announcement information, based on acquired information.

Claims 21 to 37 relate to an invention which, when outputting electronic program information, selects and outputs the electronic program information including information on the broadcast program which relates to the announcement information.

Claims 38 to 49 relate to an invention which records content included in the electronic program information and the announcement information, and extracts and displays the recorded announcement information and the content which relates to the announcement information from the former content.

Claims 50 to 58 relate to an invention which judges whether output processing of content has begun, confirms the presence or absence of specific announcement information relating to the content in which output processing has been judged to have begun, and, when it has been judged that there is announcement information, outputs information indicating that there is announcement information and/or information relating to the announcement information.

Claims 59 to 66 relate to an invention which stores prize application information received through communication media other than by broadcast waves when within the prize application period, as well as receives applications for the prize until the prize application period passes, and transmits all the received prize application information to the broadcast transmission apparatus after the prize application period has passed.

(continued to next extra sheet)

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2010/001338

In this manner, claims 1 to 10, claims 11 to 20, claims 21 to 37, claims 38 to 49, claims 50 to 58, and claims 59 to 66 do not include the same or corresponding special technical feature, so these are not deemed to be a single invention or a group of inventions linked so as to form a single general inventive concept.

Therefore, claims 1 to 66 do not satisfy the requirement of unity of invention, and it is deemed that there are six inventions.

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. H04N7/173(2006.01)i, H04H60/14(2008.01)i, H04H60/27(2008.01)i, H04H60/72(2008.01)i, H04N5/445(2006.01)i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C））

Int.Cl. H04N7/173, H04H60/14, H04H60/27, H04H60/72, H04N5/445

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1 9 2 2 - 1 9 9 6 年
日本国公開実用新案公報	1 9 7 1 - 2 0 1 0 年
日本国実用新案登録公報	1 9 9 6 - 2 0 1 0 年
日本国登録実用新案公報	1 9 9 4 - 2 0 1 0 年

国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X	JP 2003-333544 A（エイディシーテクノロジー株式会社） 2003.11.21, 段落【0002】，【0053】－【0071】，【0077】－【0089】， 図3,6（ファミリーなし）	1, 2, 4-11, 13-22, 24, 27-35, 37, 50, 52-56, 58
Y		23, 36, 38-49
A		3, 12, 25, 26, 51

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。

☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの
「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの
「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す）
「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの
「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの
「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

2 0 . 0 5 . 2 0 1 0

国際調査報告の発送日

0 1 . 0 6 . 2 0 1 0

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁（I S A / J P）

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官（権限のある職員）

古川 哲也

5 C

9 7 4 6

電話番号 0 3 - 3 5 8 1 - 1 1 0 1 内線 3 5 4 1

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
X Y A	JP 11-275537 A (ソニー株式会社) 1999. 10. 08, 段落【0002】 , 【0039】 - 【0049】 , 図 8-11 (ファミリーなし)	1, 2, 4-11, 13-22, 24, 27-35, 37, 50, 52-56, 58 23, 36, 38-49 3, 12, 25, 26, 51
X Y A	JP 11-341441 A (松下電器産業株式会社) 1999. 12. 10, 段落【0002】 , 【0011】 - 【0029】 (ファミリーなし)	50-58 23, 36, 38-49 1-22, 24-35, 37, 59-66
X Y A	JP 2008-252358 A (京セラ株式会社) 2008. 10. 16, 段落【0018】 - 【0028】 & WO 2008/123457 A1	50-66 23, 36 1-22, 24-35, 37-49
X A	WO 2002/067474 A1 (ソニー株式会社) 2002. 08. 29, 第 1 頁第 10-18 行, 第 14 頁第 20 行-第 15 頁第 17 行, 第 18 頁第 1 行-第 23 頁第 8 行, 図 4, 8 & JP 2002-245198 A & US 2004/0053667 A1 & EP 1265386 A1	59-66 1-58
X A	JP 2000-196545 A (日本ビクター株式会社) 2000. 07. 14, 段落【0015】 - 【0046】 (ファミリーなし)	50-58 1-49, 59-66
A	JP 2000-172394 A (松下電器産業株式会社) 2000. 06. 23, 段落【0059】 - 【0083】 , 【0181】 - 【0198】 & US 6353444 B1 & EP 940980 A2 & CN 1235298 A	11-20, 22
A	JP 2000-295554 A (松下電器産業株式会社) 2000. 10. 20, 段落【0067】 - 【0130】 & US 2004/0210932 A1	11-20, 22
X A	JP 2006-114972 A (株式会社テレビ朝日データビジョン) 2006. 04. 27, 段落【0036】 - 【0049】 , 図 3-4 (ファミリーなし)	50-58 1-49, 59-66
X A	JP 2004-104640 A (株式会社ケンウッド) 2004. 04. 02, 段落【0002】 - 【0003】 , 【0014】 - 【0023】 (ファミリーなし)	50-58 1-49, 59-66

第Ⅱ欄 請求の範囲の一部の調査ができないときの意見（第1ページの2の続き）

法第8条第3項（P C T 17条(2)(a)）の規定により、この国際調査報告は次の理由により請求の範囲の一部について作成しなかった。

1. ☐ 請求項 _____ は、この国際調査機関が調査をすることを要しない対象に係るものである。
つまり、
2. ☐ 請求項 _____ は、有意義な国際調査をすることができる程度まで所定の要件を満たしていない国際出願の部分に係るものである。つまり、
3. ☐ 請求項 _____ は、従属請求の範囲であってP C T 規則6.4(a)の第2文及び第3文の規定に従って記載されていない。

第Ⅲ欄 発明の単一性が欠如しているときの意見（第1ページの3の続き）

次に述べるようにこの国際出願に二以上の発明があるところの国際調査機関は認めた。
特別ページ参照

1. ☒ 出願人が必要な追加調査手数料をすべて期間内に納付したので、この国際調査報告は、すべての調査可能な請求項について作成した。
2. ☐ 追加調査手数料を要求するまでもなく、すべての調査可能な請求項について調査することができたので、追加調査手数料の納付を求めなかった。
3. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料を一部のみしか期間内に納付しなかったため、この国際調査報告は、手数料の納付のあった次の請求項のみについて作成した。
4. ☐ 出願人が必要な追加調査手数料を期間内に納付しなかったため、この国際調査報告は、請求の範囲の最初に記載されている発明に係る次の請求項について作成した。

追加調査手数料の異議の申立てに関する注意

- ☐ 追加調査手数料及び、該当する場合には、異議申立手数料の納付と共に、出願人から異議申立てがあった。
- ☐ 追加調査手数料の納付と共に出願人から異議申立てがあったが、異議申立手数料が納付命令書に示した期間内に支払われなかった。
- ☒ 追加調査手数料の納付はあったが、異議申立てはなかった。

請求項 1－66 に共通する技術事項は、情報受信装置が何らかの告知情報を取得する点でのみ共通し、他にすべての請求項において共通する技術事項は存在しない。情報受信装置が告知情報を放送によって受信する事項に関しても、請求項 50, 55, 56, 58 において特定されておらず、当該事項はすべての請求項に共通する事項ではない。

しかしながら、情報受信装置が何らかの告知情報を取得するという技術的特徴に関しては、文献 A (JP 2006-114972 A (株式会社テレビ朝日データビジョン) 2006.04.27, 段落【0036】－【0049】、図 3-4) 又は文献 B (WO 2002/067474 A1 (ソニー株式会社) 2002.08.29, 第 1 頁 & JP 2002-245198 A & US 2004/0053667 A1 & EP 1265386 A1) にそれぞれ開示されており、PCT 規則 13.2 の第 2 文の意味において特別な技術的特徴とは認められない。

更に、請求項 1－49 に関しては、情報受信装置が電子番組情報を提供する特定のサーバ、もしくは電子番組情報を提供する特定の放送局から電子番組情報を取得し、取得した電子番組情報に含まれる情報、もしくは当該電子番組情報と共に送信されてきた情報から放送番組内で告知される情報を取得し、告知される情報に関する何らかの情報を出力する点において、それぞれ共通の技術的特徴を有するが、当該技術的特徴に関しても上記文献 A に記載されているから、請求項 1－49 に関しても PCT 規則 13.2 の第 2 文の意味における技術的な関連を見いだすことはできない。

そのため、請求項 1－66 において、PCT 規則 13.2 第 2 文でいうところの特別な技術的特徴は、各々独立した以下の 6 つの事項に分かれるものと認められる。

請求項 1－10 は、電子番組情報を出力すると共に、取得した情報に基づいて告知情報の有無を示す情報を出力するものに関する。

請求項 11－20 は、番組の記録を予約する際に、取得した情報に基づいて記録を予約する番組が告知される情報を有するか否かを表示させるものに関する。

請求項 21－37 は、電子番組情報を出力する際に、告知される情報に係る放送番組の情報を含む電子番組情報を選択して出力するものに関する。

請求項 38－49 は、電子番組情報に含まれるコンテンツおよび告知される情報をそれぞれ記録し、記録された該告知される情報およびコンテンツの中から告知される情報に係るコンテンツを抽出して表示するものに関する。

請求項 50－58 は、コンテンツの出力処理が開始されたか否かを判定し、出力処理が開始されたと判定されたコンテンツに関する特定の告知情報の有無を確認し、告知情報があると判定したときに、該告知情報がある旨および／または告知情報に関連する情報を出力するものに関する。

請求項 59－66 は、放送波以外の他の通信媒体を介して受信する懸賞応募情報を懸賞の申し込み期間内である場合に記憶すると共に、懸賞の応募期間が経過するまで懸賞の応募を受け付け、懸賞の応募期間の経過後に受け付けたすべての懸賞応募情報を放送送信装置へ送信するものに関する。

してみると、請求項 1－10、請求項 11－20、請求項 21－37、請求項 38－49、請求項 50－58、請求項 59－66 は、同一または対応する特別な技術的特徴を含まないから、これらは一の発明とも、単一の一般的発明概念を形成するよう連関している一群の発明とも認められない。

よって、請求項 1－66 は発明の単一性の要件を満たしておらず、計 6 つの発明が存在するものと認められる。